

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

No.01
2007

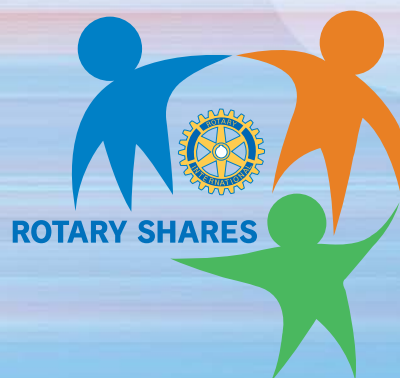
07

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

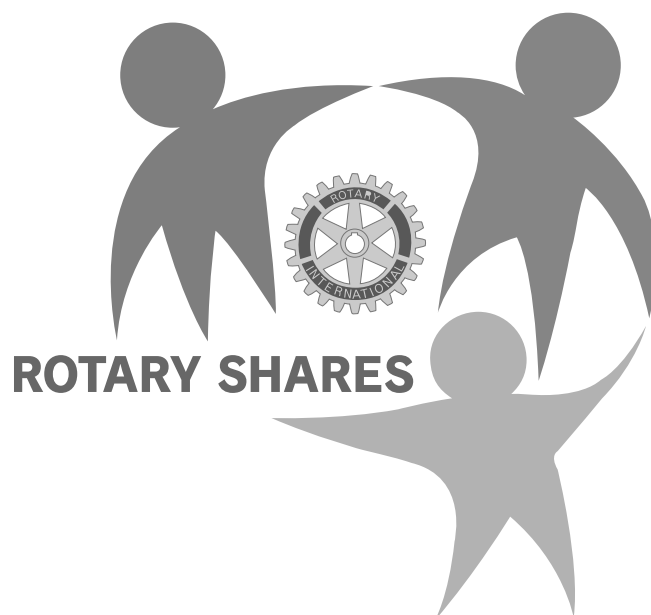
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区 酒井 正人 MASATO SAKAI
2007-2008年度ガバナー
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
2007 - 2008 RIテーマ/地区目標	2
RI会長メッセージ	3
丸山淳士直前ガバナーメッセージ/酒井ガバナー謝辞	6
矢橋温郎ガバナー・エレクト挨拶	7
遠藤正之地区研修リーダー挨拶	8
ガバナー補佐挨拶	9
ガバナー補佐連絡先一覧	14
ガバナー公式訪問日程表	15
公式訪問に関するお願い/ガバナー事務所からお願い	16
2007 - 2008年度 地区予算	17
2007 - 2008年度 地区組織図	18
2007 - 2008年度 クラブ一覧表	19
定期報告関係一覧表	20
定期報告先所在地・連絡先と送金の振込口座一覧表	21
親睦野球大会開催のご案内/文庫通信(237号)	22
2007 - 2008年度 地区カレンダー(予定表)	23
ガバナー事務所スタッフと担当	24
例会曜日・例会時間・例会場の変更等について	25
ガバナー月信送付のご案内	26

ロータリーは 分かちあいの心で実践を

国際ロータリー第2510地区 2007 - 08年度

ガバナー 酒 井 正 人



2007 - 08年度RI会長ウィルフリッド J. ウィルキンソン氏は、今年度のテーマにRotary Shares「ロータリーは分かちあいの心」を掲げました。このテーマには、2つの意味があります。1つは「ロータリーは分かちあう」ということであり、もう1つは、「私たち皆がロータリーを分かちあう」ということです。ロータリー、ロータリアンは、持てる力を分かちあいます。つまり、広大な範囲の人道的、社会的問題に挑むプロジェクトを効果的に遂行するために、自らの時間や才能、専門知識、資金を分かちあっています。また、思いやりと熱意を分かちあっています。恵まれない人を助け、より良い世界を築こうという決意を分かちあっています。さらには、ロータリーを世界第一級の奉仕団体へと発展させた比類なき奉仕への情熱を分かちあっています。そして、ロータリー組織の未永い繁栄のために、ロータリー家族に重きを置かなければなりません。と説いています。

ロータリーの良き理解者である後継者を育成しなければ、100年を迎えたロータリーも200年を迎えることは困難になる可能性があります。私たちは未来のロータリーのために後継者を育成する責務があるのではないのでしょうか。

「ロータリーは数より質」といわれる方がおります。これは正しいことだと思います。しかし、「数があつてのロータリー」といわれる方もおります。これも正しいことだと思います。最も大切なことは、入会した会員がロータリーの本質を理解してこそ、意義があるのではないのでしょうか。私たちには「ロータリーの綱領」という、かけがえのない、財産があります。そして、この度、2007年規定審議会において、07 - 29制定案として、標準ロータリー・クラブ定款に四大奉仕部門を含めることが採択されました。ロータリーは職業倫理運動であるといわれております。私たちはロータリーの本質を認識するチャンスに恵まれたのではないのでしょうか。「私たち皆がロータリーを分かちあう」ということは、ロータリーの理念の上に奉仕の成功の喜びやそれによって生じる友情を分かちあうことではないのでしょうか。

「分かちあい = Share」は不要になった物を分け与えるものではありません。お腹を空かした人に食事を施すではありません。共に食卓を囲んで食事をすることです。つまり「Share = 共有」することなのです。ロータリアンの皆様、Rotary Shares「ロータリーは分かちあいの心」を実践しましょう。1年の月日は意外と短い物です。今すぐ出来ることから始めましょう。今年度のテーマは2006 - 07年度のテーマを引き継いでいます。「Lead the Way」率先しましょう。

2007-2008 RIテーマ

「Rotary Shares」 「ロータリーは分かちあいの心」

自らの時間や、才能、専門知識、資金を分かちあいましょう・・・
 (原文にはない「心」が和訳にはあるが、観念論に留まることなく、実践しよう)

優先事項 会員増強

強調事項 水保全
 識字率向上
 保健と飢餓救済
 ロータリー家族

地区目標

- 1) ロータリーの楽しさを分かちあおう
 会員増強：2008年3月末までに各クラブ純増1名
 ロータリー家族を増やしましょう
- 2) 財源を分かちあおう
 ロータリー財団「毎年あなたも100ドルを」達成しましょう
- 3) 奉仕を分かちあいましょう
 あなたが、クラブに何を誰と分かちあえるか捜して共に実践
 しましょう

2007 - 2008 RI会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン

カナダ、オンタリオ州、トレントン

2006 - 07年度 国際ロータリー会長エレクト

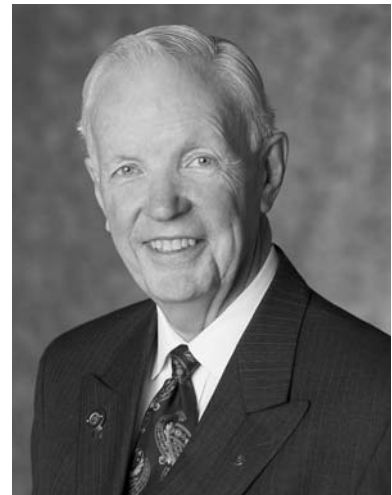
2005年国際大会委員会委員長

1997 - 2001年および2002 - 04年度ロータリー財団管理委員

1993 - 94年度国際ロータリー副会長

1992 - 94年度国際ロータリー理事

1971 - 72年度地区ガバナー



“ 120万人の会員の中に共通する一本の強力な糸が存在するとすれば、それは「分かち合い」という名の精神でできた糸です。 ”

1958年以来公認会計士を務めているウィルフリッド J. ウィルキンソン氏は、税務会計事務所、ウィルキンソン・アンド・カンパニーの設立者です。同氏は、オンタリオ州公認会計士評議会の会長、また、カナダ公認会計士協会およびオンタリオ州公認会計士協会の両団体の財務長を務めました。また、ケベック州公認会計士協会およびロイヤル・カナディアン・ミリタリー・インスティテュートの会員でもあります。

ウィルキンソン氏は、トレントン・メモリアル病院の募金委員会委員長、ベレビル・チェシャイアー成人身体障害者ホームの創設委員長、ローヤリスト大学の理事長、カナダ・ボーイスカウト地区評議会会長として活躍しました。会計士を退職した後は、非常勤でクインテバレエスクールの常任理事を務めました。

氏は、1962年以來のロータリアンで、所属するオンタリオ州、トレントン・ロータリー・クラブの元会長です。ロータリーでは、副会長、理事、財団管理委員、地区ガバナーを歴任しました。国際協議会で討論リーダーを務めたほか、複数のロータリー委員会の委員長と委員を務めた経験があります。

また、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会の委員として、世界的なポリオ撲滅への活動に専心してきました。ウィルキンソン氏は、ケニア、タンザニア、インドで行われた全国予防接種日に参加し、パキスタンではアフガニスタン難民の子供たちにポリオ・ワクチンを投与しました。保健、飢餓追放および人間性尊重補助金プログラムのボランティアとしてインドに渡った経験もあります。そのほか、ウィルキンソン氏は南アフリカ、ナミビア、英国、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ合衆国とカナダの各地でロータリーの奉仕を行ってきました。シカゴで開かれた国際ロータリーの100周年年次大会をはじめとする複数の大会において委員長を務めました。

私生活においては、1953年にジョアン夫人と結婚し、4人の息子さんがいます。

親愛なる朋友ロータリアンの皆さん

ロータリアンというのは、実に豊かな多様性に満ちた人々の集まりです。さまざまな国でさまざまな言語を話す私たちは、信仰も政治的見解も、ひいては哲学的な信念をも異にしています。120万人の会員の間に共通する一本の強力な糸が存在するとすれば、それは「分かち合い」という名の精神でできた糸です。ロータリアンは、広大な範囲の人道的、社会的問題に挑むプロジェクトを効果的に遂行するために、自らの時間や才能、専門知識、資金を分かち合っています。また、思いやりと熱意を分かち合い、恵まれない人々を助け、より良い世界を築こうという決意を分かち合っています。さらには、ロータリーを世界第一級の奉仕団体へと発展させた比類なき奉仕への情熱を分かち合っているのです。

この基本的とも言える寛大な精神を2007 - 08年度のテーマに反映したく、私は「ロータリーは分かちあいの心」というテーマを選びました。このテーマが、今年度、すべてのロータリアンにとって誇りの原点となり、また、私たちの活動の原動力となってくれることを願います。

分かち合いと言うと、大勢による偉業を推進することを連想されるかもしれませんが、それは同時に一個人による行為であり、個人的な選択でもあります。私たちの一人ひとりがどれだけの時間とエネルギーをロータリーに捧げるかを決めるわけですが、その決意がやがては、各クラブが地元や海外の地域社会とどれだけ分かち合うことができるかを決定づけるのです。ですから、私は皆さんにお願いしたいのです。どうか、これまで以上にロータリーと個人的にかかわり、奉仕プロジェクトと会員増強の両面から積極的に参加してください。

私の呼びかける個人的な関与にはロータリー家族の皆さんからの参加も含まれていますが、この「ロータリー家族」は私が継続したいと望むもう一つの強調事項です。ロータリアンとその家族だけでなく、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生、ロータリアンの遺族の方々、そしてロータリーの目標と理念の推進に向けて私たちと協同で活動して下さる方々も皆、このファミリーの一員です。ロータリー家族が一体となれば、私たちは奉仕と親睦の理念を世代を超えて伝えながら、ロータリーのプログラムを世界中に広めていくことができるのです。

継続性はロータリーの成功には欠かせない要素ですから、保健、識字率向上、水保全が引き続き次年度の奉仕の焦点となります。これは、多くのクラブにとっては、地元や海外の地域社会において今後もプロジェクトで成果を上げていくことを意味します。一方、新しいプロジェクトの立ち上げを考えているクラブに私がお願いしたいのは、独自の創造性を駆使して、新しいアプローチを用いていただきたいということです。例えば、水の浄化、読み書きの教育、家々への安全なエネルギー源の供給などに、いかにして新技術を用いることができるかを検討してみてください。そして、こういった画期的な解決策を、実り多いプロジェクトのアイデアを模索している他のロータリー・クラブと分かち合っていたきたいのです。

2007 - 08年度の計画を立てる際に、もう一つクラブに奨励したいのは、国連ミレニアム開発目標、中でも特にサハラ砂漠以南のアフリカ諸国の「ミレニアム・ビレッジ」プロジェクトへの参加です。これらのビレッジは、ロータリー地域社会共同隊（RCC）と同様、極貧状態にある地域社会が自助自立を目指すのを支援するボトムアップのアプローチ、つまりは下意上達の形を採っています。この重要な目標を支援するために、ロータリー地域社会共同隊を通じて私たちが学び、蓄えた自助自立推進に関する知識を分かち合おうではありませんか。



2007 - 08年度のテーマには、二つの意味があります。一つは、ロータリーは分かちあうということ、もう一つは、私たち皆がロータリーを分かちあうということです。私がロータリアンになってから最初の30年間、ロータリーはたゆみない発展を遂げました。しかし、その間ただ一人として新会員を入会させたことのなかった私は、その発展に全く貢献していませんでした。ロータリーの加盟クラブの数が減り始めたときにはじめて、自分が心から大切に思ってきた組織はもはや放っておいてはひとりでに発展し続けることはできないのだと、突然、気づきました。自分が、そしてすべてのロータリアンが、新会員を連れてくる責務を分かち合わなければならないのだと、そのとき理解したのです。そして私は初めてその責務を果たしました。

今年度、私は皆さん一人ひとりに、それぞれの役割を果たし、地元地域社会の事業や専門職務のリーダーの方々とロータリーを分かち合ってくださいようお願いすることになります。2007 - 08年度、理事、研修リーダー、会員組織コーディネーター、地区ガバナー、クラブ会長からなる私のリーダーシップ・チームの全ロータリアンに、少なくとも1名の新会員を入会させていただくという目標を設定しました。元RI会長にもこの目標への支援をお願いしています。これに加えて、新会員をもたらしたすべてのロータリアンを表彰する計画も準備しました。ともにロータリーの発展に対する責務を分かち合い、すべてのクラブをより充実した存続力あふれる存在にしていきたいと思います。

ダイナミックなプロジェクトのアイデアを立案したり、他の会員を行動へと駆り立てたりする献身的なロータリアンが、すべてのクラブの支柱的存在となることは明白ですが、そのような人物の数は決して多くありません。しかし、私たちが自ら進んで関与することを決意し、その重要な最初の一步を踏み出すなら、そしてただ一言、「はい」と肯定的な返答をすることができたなら、誰もがこのようなロータリアンになれると私は信じています。

はい、そのプロジェクトを率先して行います。

はい、新会員を連れてきます。

はい、クラブをさらに充実させるために、自分のアイデアと資源を分かち合います。

ひたむきに、そして積極的に活動する120万人のロータリアンをもってすれば、ポリオ撲滅の仕事を完遂し、保健、水保全、識字率向上に取り組むプロジェクトを遂行し、地球上の隅々にまで平和という大義を推し進め、「ロータリーは分かちあいの心」を明確に、しかも力強く実践できると私は信じています。



ウィルフリッド J. ウィルキンソン
2007 - 08年度国際ロータリー会長





危機打開に抜群の行動力を

直前ガバナー 丸山 淳士

(札幌真駒内RC)

すでに、昨年の国内でのガバナー・エレクト研修セミナー（GETS）や数々の研修を済ませ、本年から1月に繰り上がった国際協議会を終えた時点で、新年度が始まっています。

気が遠くなるような責務を負わされ、この1年間はロータリーがすべてとなります。

ロータリーの職業奉仕の理念はこの1年間「ロータリー奉仕」に置き換わってしまいます。

札幌に本拠地を置くガバナーはまだしも、函館からの業務遂行には並々ならぬ労力が必要とされます。今まではガバナーが変わるたびにガバナー事務所も変わるという事態が続いておりましたが、今年度からガバナー事務所は札幌に常駐させ、ガバナー自身が移動するという体制にいたしました。これは、今後とも札幌以外のクラブからガバナーが輩出されても継続的に事務手続きがスムーズに行われるようにするためです。

しかし、そのため函館から札幌事務所までの度重なる移動がついてまいります。

そのような事柄をご理解くださり、ガバナー活動に支障が出ないように幹事の皆様はもとより地区の会員の皆様の応援をお願い申し上げます。

幸い、酒井新ガバナーは年齢も今までになく若く、体力のみならず柔軟明晰な頭脳の持ち主であり、こよなくロータリーを愛し、その指導力は抜群であります。

会員減少に伴いややもすれば士気が下がり、活動が沈滞し会員同士の絆も希薄化し、ロータリーの将来に不安を感じさせるような気配がありますが、このような悪いムードを一新させる指導力をきっと発揮されるガバナーであることを確信しております。

しかしながら、ガバナー一人に重要な責務を全面的に押し付けることなく、会員の皆様の暖かい応援と強力な支えをお願い申し上げます。

函館五稜郭ロータリークラブの皆様にとりましては、この1年間大変なご苦勞をおかけすることになります。自分たちのクラブの活動だけでなく、地区のすべてのクラブの活動に関与しなければなりません。しかし、晴れて責務を終了した暁には地区全員の賞賛の笑顔がたくさん待っています。

親睦の輪はロータリーの基本であります。ガバナーを輩出したクラブには大きな親睦の輪が広がります。ガバナーの苦勞も分かち合ってほしいと思います。

酒井ガバナーは各クラブの活動が生き生きと活性化するようなアイデアをたくさん持っております。全国のガバナーのつながりを持っています。

各クラブと地区との間をガバナー補佐がしっかりと取り持っております。

クラブ活動の疑問、協力事項などで、是非ガバナー補佐の皆さんと協力し合いながらガバナーのアドバイスを教えてください。

ガバナーは決して一人ではありません。孤独でもありません。地区会員全員がついております。「分かちあいの心」です。ロータリーは不滅です。

丸山淳士直前ガバナーへの謝辞

ガバナー 酒井 正人

この1年間、地区の責任者としてご尽力下さいました、丸山淳士直前ガバナーに御礼申し上げます。丸山淳士直前ガバナーのお人柄もあり、特にその話術には絶妙なユーモアの中にも適度な厳しさと、適切なアドバイスを含み、指導者として地区運営をされました。行動力においても、まさに、「Lead the Way」のテーマに沿い、常に先頭に立って会員を導き、ロータリーの楽しさを自らが実践してお示しになりました。

私にとりまして、ガバナー・ノミネー、エレクトの2年間は細部に渡りご指導いただきましたことは、この年度の地区運営に貴重な情報と指針になるものでした。感謝申し上げます。

これからは直前ガバナーとしてご協力を賜りますようお願い申し上げます。有り難うございました。



ご挨拶

ガバナー・エレクト 矢橋 温郎
(札幌西RC)

ここの処、国際ロータリー細則の変更により、以前より早くガバナー・ノミネーを選出することになり、今年度よりガバナー・エレクトとして務めさせて戴きます。

まだ当分先の事と考えており何も用意もしないで参りましたが、あと半年で国際協議会に出席しなければならない時期になり少々慌てている次第です。

その間、先輩パストガバナーの皆様方から種々ご教示を受けようと呑気にかまえておりましたが、遂にそれもしないまま追い込まれた感じです。

今年度、酒井ガバナーはRIテーマである、ROTARY SHARES (ロータリーは分かちあいの心) をターゲットに進められると存じます。

私は札幌西ロータリークラブに所属し、丸山直前ガバナーに次いで札幌から選出を受けました。

矢橋温郎ガバナー・エレクトご経歴

生年月日

昭和 9(1934)年 3月21日

出生地

兵庫県

自宅住所

札幌市中央区宮の森 1 条18丁目 1 - 10

職業分類

測量

勤務先

北海航測株式会社 代表取締役会長

【学 歴】

1955年 3月 岐阜大学農学部卒業

【職 歴】

1955年 4月 中央測地株式会社 (東京)

1964年 北海航測株式会社設立 代表取締役

現 在 北海航測株式会社 代表取締役会長

【ロータリー歴】

1979年 札幌西ロータリークラブ入会

1983～86年度 地区ローターアクト委員長

1984～85年度 地区ライラ委員

1987～88年度 クラブ幹事

1988～89年度 地区オン・ツー・ソウル委員

1989～91年度 地区 G S E 委員

1992～93年度 地区地域開発委員長

1993～95年度 地区 G S E 委員

1996～97年度 地区副幹事 (札幌駐在・幹事)

1997～98年度 地区幹事 (代表幹事)

1998年 退 会

2002年 札幌西ロータリークラブ再入会

2003～05年度 地区クラブ奉仕委員

2004～05年度 クラブ会長

2005～07年度 地区国際友好委員長

2006～07年度 地区ガバナー補佐 (第4グループ担当)

米山功労者、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



「新年度を迎えて」

地区研修リーダー（PG） 遠藤 正之

（札幌南RC）

各クラブの会長、幹事さんをはじめ全会員の皆様、いよいよ2007 - 2008年度第2510地区では酒井正人ガバナー年度を迎えました。この日のために諸準備を重ねてこられた皆様のこれからの活躍を期待し、心からお喜び申し上げます。

私は昨年度に引き続き、地区研修リーダーという大変な責任を負うことになりました。研修リーダーの役割は、ガバナー、ガバナー・エレクトを補佐して、クラブや地区指導者の研修にあたる大きな責務があります。

最近ロータリーの改革とか、簡素化とか言われ、ロータリーの本質を忘れがちになることが、しばしば見聞きすることが多くなりました。酒井正人ガバナー・エレクトが国際協議会から戻られ、3月の地区チーム研修セミナー、次いで会長エレクト研修セミナー（PETS）、4月に行われた地区協議会においても色々とロータリーについての必要な知識を皆様と共に学ぶことが出来ました。

RIもDLP（地区リーダーシップ・プラン）、CLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）はロータリー100年の歴史的活動を基盤として、将来のロータリーの安定と発展を目的とすると唱っておりますが、果たして当地区においては今更という感がないわけでもなく、我々がすでに行っているクラブの運営、奉仕活動はそれなりにすでにCLPに準拠したものを実行しているものと思われまます。勿論各クラブはガバナー補佐を加えて種々な検討がなされていると思います。

又、本年は3年に一度の規定審議会がシカゴで行われ、地区からは伊藤長英PGが出席されており、制定案については7月1日より効力が発生することになっており、これについてもクラブ、ロータリアンには注意しなければならないと思っております。いずれも伊藤PGより詳しい報告があると思っております。

酒井ガバナーは種々の研修に厳しく立ち向われ、所謂サンディエゴの国際協議会方式を取り入れ（ガバナー補佐研修会、PETS、地区協議会）地区に新風を吹き込む意気込みなので、私もガバナーの方針に少しでもお役に立てばと考えております。

本年のウィルフリッド J. ウィルキンソンRI会長のテーマは『Rotary Shares』『ロータリーは分かちあいの心』です。自らの時間、才能、専門知識、資金、そして心を分かちあおうというテーマです。

又、地区の目標も 1) ロータリーの楽しさを分かちあおう

会員増強 1クラブ 純増1名

ロータリー家族を増やそう

2) 財源を分かちあおう

毎年あなたも100ドルを 財団寄付

3) 奉仕を分かちあいましょう

共に奉仕活動をしよう

今年も又ロータリーを充分理解して頂き、よりよいロータリーの改革、活性化を念頭におき乍ら効果的なクラブ作りをして頂きたいと思っております。

ガバナー補佐挨拶



「仲間を増やそう」

ガバナー補佐（第1グループ担当）舟橋 隆宏（羽幌RC）

本年度第1グループのガバナー補佐を務めることになりました。微力ではございますが、精一杯務めて参りたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

2007-2008年度のRI会長ウィルフリッド J.ウィルキンソン氏のテーマは「ロータリーは分かちあいの心」であります。これをもとに酒井ガバナーは地区目標として①ロータリーの楽しさを分かちあおう、②財源を分かちあおう、③奉仕を分かちあいましょうの三つの目標を掲げております。ただ年数だけを重ねて来て、ロータリーの事を余り良く知らない私ですので、酒井ガバナーの補佐役が務まるかどうかは分かりませんが、この三つの目標が達成出来ますよう微力ではございますがお手伝いしたいと思っております。

ロータリー活動は仲間と共に楽しくやるものと思っています。私自身も各クラブの訪問等を通じながら一人でも多くの仲間を増やして行きたいと思っておりますし、ガバナー補佐の仕事も楽しんで行きたいと思っております。各クラブの皆様も一緒に楽しみ、行動する仲間を一人でも多く見つけて欲しいと思っております。

公式訪問、IM等と第1グループの皆様には色々とお世話になります。一年間皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。



「次世代のために分かちあいの心を」

ガバナー補佐（第2グループ担当）齋木 達雄（芦別RC）

このたび、RI第2510地区ガバナー補佐として第2グループを担当する事となりました。これからの1年間各クラブの会員皆様の好意と友情のもと、RI会長並びにガバナーの活動方針をお伝えし、第2グループ各クラブ会員の皆様のご協力を頂き、親睦と活性化を図りながら奉仕の輪を広げるべく、誠心誠意努力する所存でございます。

今年度、ウィルキンソンRI会長は、「Rotary Shares」「ロータリーは分かちあいの心」をテーマとして受け、酒井ガバナーは地区目標として、1) ロータリーの楽しさを分かちあおう、2) 財源を分かちあおう、3) 奉仕を分かちあいましょう、の目標を受けて、第2グループ各クラブの純増1名と各会員一人100ドル以上の寄付と奉仕の分かちあいを各クラブ全会員にお願い致します。

本年度、第2グループの行事は、「ガバナー公式訪問」と、毎回行われておりますIMについては、今日の経済環境を鑑みてIM、周年行事の重なりを避け簡素化を図り、周年行事に皆様と一緒に会したいと思います。

どうか、この一年間ロータリアンの皆様のご指導とご支援を心よりお願い申し上げます、ご挨拶といたします。



「自ら足が向くロータリーに」

ガバナー補佐（第3グループ担当）安孫子 建雄（江別RC）

この度、ガバナー補佐をお引き受けすることとなりました江別クラブの安孫子建雄でございます。入会させていただいてから20年を越えましても、いまだロータリーの何であるかを考え中でありまして、ガバナー補佐などといえることは不可能かと思っております。

しかしロータリーを知らずにいることがあっていつも新鮮に思えてくるのも事実であります。

会員の減少が続くクラブ運営について様々なご苦労があることは3月の会長エレクト研修セミナー（PETS）で会長予定者の多くの方から語られておりました。

「会員増強」は優先事項であります。

ロータリークラブのみならず社会で様々なクラブや団体において会員減少がありますから、競争してでも会員をとという状況に陥るのではと心配になります。

ロータリークラブの活動が会員に取りまして魅力であることはもちろんですが、周りの人々に対して魅力あるものに映らなければ新入会員を迎えることもかかないませんし、退会する人が出るのも防げないと思います。

私たちメンバー自身が参加したくなるクラブを皆で作りに上げていくこと、それには何が必要か一緒に考えアクションにつなげる仕事を微力ながら果たして行きたいと思っております。

RIのテーマ・地区目標・クラブの計画は毎年更新されていきますが、ロータリーの基本の心を忘れずに酒井ガバナーのお手伝いをしてまいります。

グループの各クラブがすばらしい例会や奉仕活動を実現されることを念願しご挨拶といたします。



「親睦と職業奉仕を見直そう」

ガバナー補佐（第4グループ担当）若狭吉範（札幌北RC）

2007-08年度第4グループ担当のガバナー補佐を委嘱されました。能力、情熱ともにいささか心細い感じですが、グループ内ロータリアン各位の御指導、御支援、御協力を頂きながら、何とか酒井ガバナーの補佐役としての責任を果たして参りたいと考えております。

この10年来国際ロータリーはRIを先頭に、会員増強、退会防止を叫びながら、その成果を見ることなく今日に至っておりますが、そろそろその根本的な原因が何か。又、ロータリーの嘗ての隆盛を支えたと言われる親睦を土台にした職業奉仕の理念を今一度勉強し直す時期に来てる様にも思います。

酒井ガバナーの強力なリーダーシップの基で微力ながらロータリアン各位と共に、ロータリー再興発展に参画出来ることを念頭しております。1年間宜しくお願い申し上げます。



「ロータリーを理解して奉仕活動を分かち合おう」

ガバナー補佐（第5グループ担当）関堂勝幸（札幌東RC）

「ロータリーは分かちあいの心」のテーマのもと新年度が始まりました。各クラブ並びに会員皆様方にはガバナーの地区目標に向かって着実に計画を推進している事と思えます。

不詳な私、この度ガバナー補佐を任命されました。ロータリーの会員としては30年になりますが浅学にて深く理解していません。地区の指導者としての任を果たせるかどうか不安では有りますが、各クラブ会員の皆様と共に地区目標をクラブの裁量と会員皆様が振りまわされず奉仕活動を進めるためガバナーとクラブの橋渡し役をさせていただきます。

何卒、ご協力をお願い申し上げまして就任の挨拶とさせていただきます。



「ロータリアンの親睦と信頼を」

ガバナー補佐（第6グループ担当）藤田政昭（小樽銭函RC）

今期第6グループ担当ガバナー補佐という大役をお引き受けし、その責任の重さを改めて感じております。ロータリーに入会して32年、分区代理2回、クラブ会長3回を務め78歳になりました。お引き受けした以上、酒井ガバナー目標達成のため、誠意務める所存でございます。

今、多様化した社会情勢の中、ロータリーも一つの岐路に立たされ、その進む道の選択に苦しんでいると思います。この様な時だからこそロータリーの力を発揮することが出来ると思います。ロータリーの創立時の原点を踏まえ、会員相互の親睦と信頼を強固にし、グループ会員と共に4つのテストを基本に活動するなら、自ずからその成果が現れるものと信

じております。RI会長の今期のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」を柱として、この1年間、親睦を重点に第6グループロータリアン皆様のご協力、ご指導の下に務めて行く所存でございます。よろしくお願ひ申し上げます。



「グループ全員が一つに分かちあいの心で」

ガバナー補佐（第7グループ担当）久野 等（恵庭RC）

2007-2008年度第7グループのガバナー補佐の大役をお引受けする事に成り、身の引き締まる思いでございますと共に、この重責を果たせるか心配ですが、この一年間頑張るつもりでございます。

RIのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」酒井ガバナーの地区目標の三つの項目を分かちあい、理解と協力を戴きながら、会員増強、1クラブ1名の純増をクラブ全員が増強委員となり、達成できるよう、会長・幹事・役員及び会員皆様方の温かいお心とご協力とご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。又、ローターアクト運営に参加されまして、ご指導ご支援戴ければ幸いです。



「新しい時代にロータリーをもう一度見直そう」

ガバナー補佐（第8グループ担当）小野 哲弘（様似RC）

今年度第8グループのガバナー補佐を務めることになりました、様似クラブの小野でございます。その大役に身の引き締まる思いです。

酒井ガバナーの地区目標の実現に向けて、グループ内各クラブの皆様の好意と友情に支えられながら、楽しく親睦を深め地区とのパイプ役を果たしたいと考えております。

今、ロータリーも新しい時代にロータリーをもう一度見直す時に来ていると思います。

ロータリーの理念と実践、さらに組織と運営について今一度初心にかえって勉強する時かと考えています。

第8グループ内の親睦・情報交換・企業人としての勉強の場として、IMの開催を予定しております。

微力ですが一生懸命務めを果たしたいと考えておりますので、皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。



「RCの目標・事業はこれで良いのだろうか」

ガバナー補佐（第9グループ担当）岩田 弘志（室蘭RC）

RCの運営の理念は良く聞かされており、100年の間に殆どの国に組織が出来て、多くの先輩が各種の奉仕活動を続けて来たことは十分に理解している。

しかし世界や日本の政治経済情勢がかくも劇的に変化し、地域によって人口が依然として増え続け、エネルギー、水、食糧の確保が不可能になる国と、幾つかの先進国は50年後に高齢化と少子化で、人口が大幅に減少し労働力不足、医療、福祉対策の財源難が明確になることが深刻な課題になっている。

総務省統計局の「世界の統計」という本によれば、2050年には日本は27百万減の1億ぎりぎりになるのに対し、食糧やエネルギー、水の問題を考慮しなければ、隣の中国は14億、インドでは16億、アフリカ全体では9億から19億と脅威的な増加となり、世界全体では65億が90億になると書いてある。

最近TVの特別番組では、1950年代からの世界経済の急速な拡大で炭酸ガス排出量が毎年増加し、平均気温が上昇して北極、南極の氷、アルプス、ヒマラヤの氷河がすごい速度で融けだし、世界各地に大洪水、早魃が頻発し、大陸の沙漠化が進んでおり、早急に抜本的な対策を進めなければ、地球気象は恐るべき状態になるだろうと警告している。

今度のドイツで開催されるサミットでは、地球温暖化への対応が重要課題となるようだが、UEや日本がこの問題で世界的な合意で抜本的な対策を進めるべきという意見に対し、米国、中国や多くの開発途上国は膨大な設備投資が必要な炭酸ガス削減には消極的であると報じている。

更には膨大な石油資源を持つ中東地域で、イラン、イラク、イスラエルでは宗教問題も併せた紛争は解決の目途もつか

ないまま深刻な事態が続いている。

07～08年度のRIの強調事項には水保全、識学率向上、保健と飢餓救済の3項目が示されているが、地球温暖化による気象の激変、爆発的に増え続ける人口対策、代替エネルギー対策、食糧問題などに取組まずに、上記3項目は達成できるはずもない。

また日本のRCはRIの強調項目はそれとして、日本独自の最も深刻な少子化や高齢化、地震などの災害対策その他でRCとして取組むべき緊急課題を討議して、地域のクラブが連帯して行動すべきではないかと考えている。

私は70才で引退してRCに入会し、外にも幾つかのボランティア団体に参加して様々な奉仕活動をしているが、若年労働力が大幅に減少している時代なのだから、熟年者が豊富な経験を活かして社会に貢献する仕組みを作らなければ、より良い美しい日本などを望むことは夢物語だろう。



「酒井ガバナーと一緒に」

ガバナー補佐（第10グループ担当）西川 忠 弘（函館亀田RC）

第10グループ担当のガバナー補佐を務めることになりました函館亀田RCの西川忠弘でございます。この度はグループのリーダーとしての大役とその責務の重さに身の引き締まる思いでおりますが、皆様方にご支援を頂きながら1年間この重い責務を果たしてまいりたいと存じます。

また、10数年振り函館よりガバナーを輩出することになり、函館地区としては大変嬉しい限りであります。酒井ガバナーには健康に留意され、ロータリー発展のためご活躍されんことをお祈りしております。

新年度ガバナー補佐としてはウィルキンソンRI会長のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」を踏まえながら、酒井ガバナーの地区目標である

- 1) ロータリーの楽しさを分かちあおう（会員増強）
- 2) 財源を分かちあおう（ロータリー財団）
- 3) 奉仕を分かちあいましょう

をクラブ内によく理解して頂き、実現に向けて微力ながらもお役に立てればと考えております。

今、ロータリーは会員数の減少、出席率の低下等、色いろと厳しい時代であります。1クラブの活動には自ずと限界があります。グループの中は勿論のことグループ同士情報を共有し、地区との交流を図りながら、酒井ガバナーと一緒にロータリーを盛り立てていきたいと考えております。

1年間皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



「今こそロータリーのこころを」

ガバナー補佐（第11グループ担当）小野 孝 良（函館東RC）

本年度第11グループのガバナー補佐を務めることになりました小野でございます。グループのリーダーとしての大役と責任の重さに身の引き締まる思いでおります。

本年度のRI会長のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」をよく体し、酒井ガバナーの下記に掲げる三つの方針をグループ内各クラブによく理解していただき、その実現に向けて微力を尽したいと思っております。

1. ロータリーの楽しさを分かちあおう
2. 財源を分かちあおう
3. 奉仕を分かちあいましょう

近年、企業の不祥事続発には目に余るものがあります。職業人としての倫理、道徳、規範の欠如が起因しているからでしょうか。今こそロータリーの精神（こころ）を実践、鼓吹すべき秋と思います。

大連宣言の「すべからく事業人たるに先立ちて道義の人たるべし」を銘記したいものです。



「ロータリーを皆さんで考えよう」

ガバナー補佐（第12グループ担当）高橋 寛（苫小牧北RC）

第12グループのガバナー補佐を務めます、高橋でございます。ガバナー補佐の役割がよく判らないまま就任いたしましたので、酒井正人ガバナーの御指導を受け又、会員の皆様の御協力をいただきながら、一年間精一杯努力し職責を全うしたいと考えております。

ロータリーは今いくつかの問題をかかえています。ロータリアンの意識改革も必要だと思っています。地域の人たちと知恵を出し合って、未来社会に対して、私達が責任をもって心で奉仕し、行動していきたいと思っています。

ロータリアンの援助を受けながら、ロータリー活動を共有できるようにしていきたいと思っていますので、宜しくお願いいたします。

ガバナー補佐並びに地区委員長引継ぎ会議開催



6月10日 10:30～ ホテルライトフォート札幌において

2007 - 2008年度 ガバナー補佐連絡先一覧

(敬称略)

氏名	所属RC	職業分類	勤務先 住所・電話番号・FAX・メールアドレス	自宅 住所・電話番号・FAX・メールアドレス
第1グループ担当 ふなはし たかひろ 舟橋 隆宏	羽 幌	幼稚園	学校法人 泉学園 まき幼稚園・園長 〒078-4104 苫前郡羽幌町南4条3丁目 電話(0164)62-2376 FAX(0164)62-2376	〒078-4104 苫前郡羽幌町南4条3丁目 電話(0164)62-2376 FAX(0164)62-2376
第2グループ担当 さいき たつお 齋木 達雄	芦 別	自動車整備学校	学校法人土岐学園 北日本自動車工学専門学校・校長 〒079-1371 芦別市上芦別町118番地132 電話(0124)22-3811 FAX(0124)23-0643 E-mail:kita@a-tec.jp	〒075-0004 芦別市北4条西1丁目3-3 電話(0124)23-1175 FAX(0124)23-1175 E-mail:tatsuo-a-tec@yahoo.co.jp
第3グループ担当 あびこたてお 安孫子建雄	江 別	製粉	江別製粉(株) 代表取締役社長 〒067-0003 江別市緑町東3丁目91番地 電話(011)383-2311 FAX(011)383-2315 E-mail:tateo-abiko@haruyutaka.com	〒067-0003 江別市緑町東3丁目72番地 電話(011)382-2246 FAX(011)382-2246 E-mail:ebtuteo@mub.biglobe.ne.jp
第4グループ担当 わかさ よしのり 若狭 吉範	札幌北	包装仕材製	(株)北海サンコー 取締役社長 〒006-0032 札幌市手稲区稲穂2条3丁目1-5 電話(011)694-2131 FAX(011)694-2181 E-mail:sanko-w@guitar.ocn.ne.jp	〒065-0024 札幌市東区北24条東6丁目 電話(011)711-8488 FAX(011)711-8488
第5グループ担当 せきどう かつゆき 関堂 勝幸	札幌東	葬祭業	(株)セリオむすめや 取締役会長 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5 電話(011)521-0093 FAX(011)521-0472	〒060-0053 札幌市中央区南3条東2丁目5 電話(011)251-7021 FAX(011)251-7159 E-mail:sekidoh@hyper.ocn.ne.jp
第6グループ担当 ふじた まさあき 藤田 政昭	小樽銭函	酪農	ガバナー補佐事務所 〒047-0261 小樽市銭函1丁目4番7号 長尾繁範様方 電話(0134)62-2049 FAX(0134)62-1134	藤田牧場 牧場主 〒047-0262 小樽市星野町23番8号 電話(0134)62-2688 FAX(0134)62-7555
第7グループ担当 くの ひとし 久野 等	恵庭	家庭金物小売	(有)久野商店 代表取締役 〒061-1446 恵庭市末広町76番地 電話(0123)32-2937 FAX(0123)34-0835 E-mail:hitoshi-k.0601.@docomo.ne.jp	〒061-1446 恵庭市末広町76番地 電話(0123)32-2937 FAX(0123)34-0835 E-mail:hitoshi-k.0601.@docomo.ne.jp
第8グループ担当 おの てつひろ 小野 哲弘	様似	砕石業	小野工業(株) 代表取締役社長 〒058-0011 様似郡様似町字田代290番地 電話(0146)36-2434 FAX(0146)36-4227	〒058-0011 様似郡様似町字田代290番地 電話(0146)36-3861
第9グループ担当 いわた ひろし 岩田 弘志	室蘭	茶道	茶道裏千家 淡交会 室蘭支部長 〒051-0036 室蘭市祝津町4-4-78 電話(0143)26-2011 FAX(0143)26-2011 E-mail:hm-iwata@sea.plala.or.jp	〒051-0036 室蘭市祝津町4-4-78 電話(0143)26-2011 FAX(0143)26-2011 E-mail:hm-iwata@sea.plala.or.jp
第10グループ担当 にしかわ ただひろ 西川 忠弘	函館亀田	歯科医	にしかわ歯科本通りクリニック 院長 〒041-0851 函館市本通1丁目4-25 電話(0138)53-3377 FAX(0138)31-7087	〒041-0853 函館市中道2丁目26-33-505 電話(0138)52-5177 FAX(0138)52-5177
第11グループ担当 おの たかよし 小野 孝良	函館東	神道	大森稲荷神社 代表役員宮司 〒040-0034 函館市大森町22-6 電話(0138)22-2637 FAX(0138)22-2641	〒040-0034 函館市大森町21-12-504 電話(0138)26-3177 FAX(0138)26-3177
第12グループ担当 たかはし ひろし 高橋 寛	苫小牧北	小児歯科医	高橋歯科医院 院長 〒053-0031 苫小牧市春日町2-10-12 電話(0144)36-0468 FAX(0144)36-0469	〒053-0031 苫小牧市春日町2-11-2 電話(0144)36-8040

2007 - 08 ガバナー公式訪問 日程表

グループ	月 日	ク ラ ブ 名	会長・幹事 懇談会	例会時刻	例 会 場
1	7 / 18(水)	羽幌・留萌・小平	16:00 16:40 17:20	18:30	サンセットプラザはぼろ
	7 / 19(木)	深川・妹背牛	10:40 11:20	12:30	プラザホテル板倉(深川)
2	7 / 11(水)	砂川	11:20	12:30	砂川パークホテル
	7 / 11(水)	芦別・赤平	16:40 17:20	18:30	芦別市福祉センター
	7 / 12(木)	滝川	11:20	12:30	滝川市ホテルスエヒロ
3	7 / 26(木)	栗沢・栗山	10:40 11:20	12:30	ホテルパラダイスヒルズ(栗山)
	7 / 27(金)	岩見沢	11:20	12:30	ホテルサンプラザ
	8 / 1(水)	美唄・岩見沢東	10:40 11:20	12:30	美唄スエヒロホテル
	8 / 2(木)	江別・当別・江別西	10:00 10:40 11:20	12:30	江別市民会館
4	8 / 22(水)	札幌	11:20	12:30	札幌グランドホテル
	8 / 23(木)	札幌手稲・札幌西北・札幌あけぼの	10:00 10:40 11:20	12:30	三越札幌支店
	9 / 3(月)	札幌北・札幌モーニング・札幌はまなす	16:00 16:40 17:20	18:30	センチュリーロイヤルホテル
	9 / 4(火)	札幌西	11:20	12:30	三越札幌支店
5	7 / 20(金)	札幌幌南・札幌清田	10:40 11:20	12:30	ルネッサンスホテル札幌
	7 / 20(金)	札幌大通公園	18:00	19:00	大通藤井ビル3F
	8 / 20(月)	札幌南	11:20	12:30	札幌パークホテル
	8 / 28(火)	新札幌・札幌セントラル	16:40 17:20	18:30	シェラトンホテル札幌
	8 / 29(水)	札幌真駒内	11:20	12:30	ホテルライフオート札幌
	8 / 30(木)	札幌東	11:20	12:30	札幌ロイヤルホテル
6	9 / 11(火)	小樽・小樽南・小樽銭函	16:00 16:40 17:20	18:30	小樽グランドホテル
	9 / 12(水)	余市・岩内	10:40 11:20	12:30	未定
	9 / 13(木)	倶知安・蘭越	10:40 11:20	12:30	倶知安第一会館
7	9 / 25(火)	千歳・千歳セントラル	10:40 11:20	12:30	日航ホテル
	9 / 26(水)	恵庭・北広島	10:40 11:20	12:30	未定(恵庭)
	9 / 26(水)	長沼・由仁	16:40 17:20	18:30	未定(由仁)
8	8 / 6(月)	三石・浦河	16:40 17:20	18:30	浦河ウエリントンホテル
	8 / 7(火)	様似・えりも	10:40 11:20	12:30	日高信用金庫(様似)
	8 / 8(水)	静内	11:20	12:30	静内ウエリントンホテル
9	10 / 2(火)	伊達・洞爺湖	10:40 11:20	12:30	伊達ホテルロイヤル
	10 / 3(水)	室蘭東・登別	10:40 11:20	12:30	室蘭蓬峽殿
	10 / 4(木)	室蘭・室蘭北	10:40 11:20	12:30	室蘭プリンスホテル
10	9 / 27(木)	函館	11:20	12:30	五島軒本店
	10 / 1(月)	函館亀田	11:20	12:30	ホテルオークランド
	10 / 9(火)	函館セントラル	11:20	12:30	函館国際ホテル
	10 / 10(水)	森・長万部・七飯	16:00 16:40 17:20	18:30	未定(森)
11	10 / 12(金)	函館五稜郭	11:20	12:30	ホテル法華クラブ
	10 / 13(土)	北斗・江差・松前	15:30 16:10 16:50	18:00	函館スパビーチ
	10 / 16(火)	函館東・函館北	10:40 11:20	12:30	ホテル函館ロイヤル
12	9 / 19(水)	苫小牧・白老	16:40 17:20	18:30	苫小牧グランドホテルニュー王子
	9 / 20(木)	苫小牧北・苫小牧東	10:40 11:20	12:30	苫小牧グランドホテルニュー王子

ガバナー公式訪問に関するお願い

貴クラブへの訪問を有意義なものとするためにも、下記の事項についてお手配とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 公式訪問に必要な書類

効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標
 クラブ会長要覧(P.118～P.124)に綴じ込まれているものをコピーし、ご記入の上、ガバナー補佐の署名を得てガバナー事務所までご提出下さい。
 クラブ定款と細則
 今年度(2007 - 2008)クラブ活動計画書と前年度(2006 - 2007)活動報告書
 公式訪問が7月のクラブで未決定の場合は、前年度分で代用可能です。
 充填・未充填職業分類表
 会員名簿
 クラブ会報(最近の4～5回分)
 過去5年間の年度別会員入退会数および退会者のクラブ在籍年数
 貴クラブの特徴(クラブの自慢、良い事業等)をご紹介下さい。

2. 会長・幹事懇談会

会長・幹事の他に会長エレクトも必ずご出席下さい。

3. クラブ例会

和やかで楽しく例会を行うためにも、より多くの会員に出席を奨励して下さい。
 ご連絡戴いた地元公共機関へのご挨拶は喜んで訪問させて戴きます。
 訪問時のお心遣いは、お気持ちだけ戴き固くご辞退致します。

ガバナー事務所からお願い

1. クラブの出席報告について

毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へ提出するようにお願い致します。
 (FAX、メールもしくは電話可)

2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。

新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日をお知らせ下さい。
 また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、写真を同封の上、至急ご報告をお願い致します。

3. クラブの移動例会等について

地区内他クラブに周知して頂くため、変更日の50日前までにご連絡下さい。

4. 各月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1～2枚をご同封願えればと考えています。原稿締切り日は毎月10日です。(メールでも可)

ガバナー事務所

〒060 - 0042

札幌市中央区大通西11丁目4
 大通藤井ビル3階

電話 (011)207 - 2510

FAX (011)207 - 2512

E-mail : rid2510@nifty.com

執務時間 : 10 : 00 ~ 17 : 00(土・日・祝祭日休み)

国際ロータリー第2510地区 2007 - 2008年度 地区予算

地区財務委員会

【特別地区資金】

収入の部

科目	2006-2007年度 予算	2007-2008年度 予算	2007-2008年度 摘要
1. 前期繰越金	4,287,033	4,106,207	
2. 特別地区資金			
上期 @3,820	11,842,000	11,460,000	半期人数 2007-2008年度3,000人
下期 @3,820	11,842,000	11,842,000	半期人数 2007-2008年度3,100人
3. 雑収入	0	0	
収入合計	27,971,033	27,408,207	

【一般地区資金】

収入の部

科目	2006-2007年度 予算	2007-2008年度 予算	2007-2008年度 摘要
1. 前期繰越金	18,332,015	17,705,190	
2. 一般地区資金			
上期 @4,730	14,663,000	14,190,000	半期人数 2007-2008年度3,000人
下期 @4,730	14,663,000	14,663,000	半期人数 2007-2008年度3,100人
3. R I 助成金	2,700,000	2,400,000	
4. ガバナー月信購読料	2,555,000	2,555,000	
5. 雑収入	100,000	100,000	
6. 地区大会繰入金	0	0	
収入合計	53,013,015	51,613,190	

支出の部

科目	2006-2007年度 予算	2007-2008年度 予算	2007-2008年度 摘要
A. 負担金			
1. 地区大会	5,425,000	5,337,500	@1,750
2. 地区協議会	3,286,000	3,233,000	@1,060
Aの部小計	8,711,000	8,570,500	
B. 事業費			
1. 地区インターアクト事業費	1,599,600	1,573,800	@ 516
2. 地区ロータリーアクト事業費	2,058,400	2,025,200	@ 664
3. 地区新世代活動事業費	372,000	366,000	@ 120
4. 地区青少年交換事業費	4,960,000	4,880,000	@1,600
5. 地区社会奉仕事業費	124,000	122,000	@ 40
6. 地区世界社会奉仕事業費	2,015,000	1,982,500	@ 650
7. 地区財団奨学生事業費	620,000	610,000	@ 200
8. 地区 G S E 事業費	1,705,000	2,515,000	@ 825
9. 地区財団学友事業費	161,200	158,600	@ 52
10. その他の事業費	651,000	393,450	@ 129
11. 世界平和奨学金事業費	43,400	42,700	@ 14
12. 予備費	663,400	61,000	@ 20
Bの部小計	14,973,000	14,730,250	
C. 規定審議会代議員費	450,000	0	
D. 臨時支出金	0	0	
支出合計	24,134,000	23,300,750	
次期繰越金	3,837,033	4,107,457	
総計	27,971,033	27,408,207	

支出の部

科目	2006-2007年度 予算	2007-2008年度 予算	2007-2008年度 摘要
A. 地区大会			
1. 地区表彰費	500,000	500,000	
2. ガバナー記念品費	100,000	100,000	
Aの部小計	600,000	600,000	
B. 助成金			
1. 地区協議会	800,000	800,000	
2. 都市連合会 (I M)	0	0	2007-2008年度は休止
3. 会長エレクト研修セミナー (P E T S)	400,000	400,000	
4. 地区指導者育成セミナー	100,000	100,000	
5. 地区チーム研修セミナー	350,000	350,000	
Bの部小計	1,650,000	1,650,000	
C. 負担金			
1. ガバナー会	620,000	610,000	@100 x (3,000人 + 3,100人)
2. 日本ロータリー文庫	46,500	46,500	下期 @ 15 x 3,100人
Cの部小計	930,000	915,000	@ 150 x (3,000人 + 3,100人)
D. 会議費	1,596,500	1,571,500	
1. 地区ガバナー指名委員会	200,000	200,000	
2. 地区ガバナー諮問委員会	500,000	500,000	
3. 地区ガバナー補佐会議	800,000	1,000,000	
4. 地区委員長会議	400,000	400,000	
5. 地区研修リーダー会議	30,000	30,000	
6. 地区クラブ奉仕委員会	100,000	100,000	
7. 地区 T C 委員会	150,000	150,000	

総計	27,971,033	27,408,207	2007-2008年度摘要
ガバナー事務所費の内訳明細			
科目	2006-2007年度 予算	2007-2008年度 予算	2007-2008年度摘要
1. 給与手当	4,305,000	4,305,000	
2. 家賃・光熱費	2,700,000	2,776,000	
3. リース料	675,000	600,000	
4. 事務用品費	240,000	240,000	
5. 印刷費	850,000	800,000	
6. 登録料など負担金	180,000	150,000	
7. 会議費	360,000	360,000	
8. 通信費	450,000	540,000	
9. 旅費交通費	360,000	840,000	
10. 渉外費	700,000	480,000	
11. 資料費	360,000	240,000	
12. 備品費	150,000	100,000	
13. 地区要覧費	700,000	700,000	
14. ガバナー補佐事務費	1,200,000	1,200,000	@100,000円×12名
15. 雑費	1,000,000	1,000,000	
16. 予備費	250,000	250,000	
合計	14,480,000	14,581,000	

2007 - 2008年度予算の説明

(収入)

1. 前期繰越金は2005-06年度決算確定額より2006-07年度地区予算で予定される収支差額を差引いて計上した。
2. 地区資金の人头負担金は前年度と同額とし、一般地区資金1人年額9,460円、特別地区資金1人年額7,640円とした。
3. 地区内会員数は現在会員数を踏まえながらも会員増強の期待から、上期3,000人、下期3,100人で予定した。
4. 人头分担金により年度資金を賄うことが難しいので繰越金により補填をする。

(支出)

一般地区資金関係

1. 2007-08年度は都市連合会(IM)の開催支援のための予算を計上しない。
2. ガバナー会の負担金が2005-06年度より下期だけ15円(平和奨学生支援金)増額となったためため予算を計上した。
3. その他、基本的に前年度予算を踏襲した。

特別地区資金関係

1. 2007-08年度はGSE受入・派遣年度となるため、地区GSE事業費を大幅に増額した。
2. 2007-08年度は規定審議会は開催されないため、予算を計上しない。
3. その他、基本的に前年度予算を踏襲した。

6. 地区クラブ奉仕委員会	100,000	100,000	
7. 地区IC委員会	150,000	150,000	
8. 地区拡大委員会	30,000	30,000	
9. 地区会員増強委員会	50,000	50,000	
10. 地区職業奉仕委員会	50,000	50,000	
11. 地区社会奉仕委員会	300,000	300,000	
12. 地区新世代委員会	100,000	100,000	
13. 地区インターアクト委員会	150,000	150,000	
14. 地区ローターアクト委員会	150,000	150,000	
15. 地区青少年交換委員会	400,000	400,000	
16. 地区国際奉仕委員会	300,000	300,000	
17. 地区世界社会奉仕委員会			
18. 地区国際友好委員会			
19. 地区ロータリー財団委員会	60,000	60,000	
20. 地区国際親善奨学金委員会	50,000	50,000	
21. 地区GSE委員会	50,000	50,000	
22. 地区財団学友委員会	50,000	50,000	
23. 地区補助金委員会	20,000	20,000	
24. 地区米山記念奨学委員会	30,000	30,000	
25. 地区米山学友委員会	30,000	30,000	
26. 地区財務委員会	20,000	20,000	
27. 地区オン・ザ・ロード委員会	50,000	50,000	
28. 地区意義ある業績賞選考委員会	20,000	20,000	
29. その他委員会	100,000	100,000	
30. 予備費	160,000	160,000	
Dの部 小計	4,350,000	4,550,000	
E. 旅費			
1. ガバナー会	150,000	150,000	2回
2. パストガバナー会	500,000	500,000	7月、東京開催
3. ローター研究会	1,250,000	1,250,000	11月、東京開催
4. ガバナーエレクト国際協議会	700,000	700,000	
5. 全国ガバナーエレクト会議	150,000	150,000	2回
6. 全国地区連絡会議	400,000	400,000	IC 1回、青少年2回他
7. その他会議	250,000	250,000	
Eの部 小計	3,400,000	3,400,000	
F. ガバナー事務所費	14,480,000	14,581,000	
G. ガバナーエレクト事務所費	4,800,000	4,800,000	
H. ガバナー月信発行費	3,800,000	3,800,000	
I. ガバナー公式訪問費	1,200,000	1,200,000	13回発行
J. 地区文献資料室費	1,050,000	1,050,000	
K. 地区IC活動費	530,000	530,000	
L. 総予備費	200,000	200,000	
M. 臨時支出金	0	0	
支出合計	37,656,500	37,932,500	
次期繰越金	15,356,515	13,680,690	
総計	53,013,015	51,613,190	

2007 - 2008年度 国際ロータリー

地区研修リーダー	地区ガバナー
遠藤 正之(札幌幌南PG)	酒井 正

地区ガバナー補佐	ガバナー諮問委員会	ガバナー指名委員会	地区 幹事	地区財務委員会
第1グループ 舟橋 隆宏(羽幌)	伊藤 義郎(札幌)	伊藤 義郎(札幌)	代表幹事 能戸 章(函館五稜郭)	委員長 菊地 喜久(函館五稜郭)
第2グループ 齋木 達雄(芦別)	竹山 涼一(札幌南)	竹山 涼一(札幌南)	幹事 上出 真也(函館五稜郭)	委員 濱中 公也(函館五稜郭)
第3グループ 安孫子建雄(江別)	富原 薫(札幌)	富原 薫(札幌)	幹事 中原 哲信(函館五稜郭)	委員 北島 清(札幌西)
第4グループ 若狭 吉範(札幌北)	石垣 博美(札幌セトラ)	石垣 博美(札幌セトラ)	幹事 黒田 博史(函館五稜郭)	委員 中村 孝一(札幌真駒内)
第5グループ 関堂 勝幸(札幌東)	伊藤 長英(苫小牧北)	伊藤 長英(苫小牧北)	幹事 菅谷 剛(函館五稜郭)	
第6グループ 藤田 政昭(小樽銭函)	森本 正夫(札幌西北)	森本 正夫(札幌西北)	幹事 川上 誠(函館五稜郭)	
第7グループ 久野 等(恵庭)	遠藤 正之(札幌幌南)	遠藤 正之(札幌幌南)	幹事 牧野 康宏(函館五稜郭)	
第8グループ 小野 哲弘(様似)	岩城 秀晴(札幌南)	岩城 秀晴(札幌南)	幹事 小林 敏夫(函館)	
第9グループ 岩田 弘志(室蘭)	小林 博(札幌北)	小林 博(札幌北)	幹事 薮下 義晴(函館北)	
第10グループ 西川 忠弘(函館亀田)	佐藤 秀雄(千歳)	佐藤 秀雄(千歳)	幹事 光銭 健三(北斗)	
第11グループ 小野 孝良(函館東)	遠藤 秀雄(登別)	遠藤 秀雄(登別)	幹事 大金 武夫(札幌西)	
第12グループ 高橋 寛(苫小牧北)	塚原 房樹(札幌東)	塚原 房樹(札幌東)		
	丸山 淳士(札幌真駒内)	丸山 淳士(札幌真駒内)		
	矢橋 温郎(札幌西)	矢橋 温郎(札幌西)		

文献資料室
肘井 博行(札幌手稲)
松根 壽史男(札幌幌南)
八木 徹(札幌東)

拡大委員会	会員増強委員会	クラブ奉仕委員会	職業奉仕委員会	社会奉仕委員会	国
佐藤 秀雄(千歳PG)	丸山 淳士(札幌真駒内PG)	堅田 進(伊達)	土谷 享(札幌幌南)	小山 秀昭(札幌手稲)	阿部
遠藤 秀雄(登別PG)	舟橋 隆宏(羽幌)	山本 雅章(札幌手稲)	網木 保利(苫小牧東)	高橋 敏雄(札幌手稲)	田中
塚原 房樹(札幌東PG)	齋木 達雄(芦別)	杉目 幹雄(札幌南)	島津 宏興(札幌南)	鈴木 保昭(倶知安)	沢村
	安孫子建雄(江別)	小田切房之(札幌東)	成田 雅敏(深川)	石黒 直文(札幌西)	坂本
	若狭 吉範(札幌北)	山名 善久(札幌幌南)		玉造 啓子(札幌真駒内)	戸部
	関堂 勝幸(札幌東)	坂田 秀昭(滝川)		高下 泰三(札幌西)	中村
	藤田 政昭(小樽銭函)	栗本 茂生(伊達)		阪崎健治郎(札幌西)	浅利
					宮村
					橋本

世界
出村
志田
若原
東
国
矢野
河原
手塚
坂本

2007 - 2008年度 国際ロータリー第2510地区 クラブ一覽表

(敬称略)

グループ	クラブ名	会幹	長事	クラブ事務所所在地	事務所 TEL/FAX	グループ	クラブ名	会幹	長事	クラブ事務所所在地	事務所 TEL/FAX
6	小樽銭函	嶋谷 江刺	公幸 家俊輔	深川市3条6番7号 プラザホテル板倉内	T(0164) 23-2121 F(0164) 23-2125	6	小樽銭函	嶋谷 江刺	公幸 家俊輔	小樽市銭函3丁目298番地 (医)又まわり会札幌病院内	T(0134) 26-4676 F(0134) 26-4676
	蘭	白石 志比川	武	苫前郡羽幌町南大通2丁目 (南)大栄印刷内	T(0164) 26-3222 F(0164) 26-3222		蘭	白石 志比川	武	磯谷郡蘭越町蘭越8-2 ふれあいプラザ21内	T(0136) 27-5437 F(0136) 27-5576
	余	清水 本間	義信 克朗	雨竜郡妹背牛町364番地21 妹背牛商工会館内	T(0164) 22-2025 F(0164) 22-2003		余	清水 本間	義信 克朗	余市町黒川町3丁目141番地	T(0135) 21-4171 F(0135) 21-4172
	千	福田 村田	武男 研一	留萌郡小平町字小平町356-2 小平町文化交流センター内	T(0164) 26-9500 F(0164) 26-9555		千	福田 村田	武男 研一	千歳市北栄2丁目2番1号 千歳全日空ホテル内	T(0123) 23-4470 F(0123) 23-4600
	千	入口 博美	佐々木 俊英	留萌市錦町1丁目 留萌産業会館内	T(0164) 24-2058 F(0164) 24-9000		千	入口 博美	佐々木 俊英	千歳市本町4丁目4 ホテル日航千歳1階	T(0123) 26-5788 F(0123) 26-5788
	恵	中川 宮内	富雄 光則	赤平市本町2丁目1番地 (南)エルム、パートナーズ会計事務所	T(0125) 22-3676 F(0125) 22-5373		恵	中川 宮内	富雄 光則	恵庭市住吉町2丁目2-1 プラザ番館 第一製菓2階	T(0123) 22-2388 F(0123) 22-6066
7	北	馬場 真木	信吾 孝男	芦別市南1条東1丁目11番地 芦別商工会議所内	T(0124) 22-3444 F(0124) 22-2345	7	北	馬場 真木	信吾 孝男	北広島市広葉町5丁目6-8	T(011) 273-8892 F(011) 273-8892
	長	佐々木 信雄	高木 繁秀	砂川市東2条北3丁目1-1 砂川パークホテル内	T(0125) 22-3989 F(0125) 22-4572		長	佐々木 信雄	高木 繁秀	夕張郡長沼町旭町南1丁目1-2	T(0123) 28-0801 F(0123) 28-0801
	由	大坂 本間	直人 好道	滝川市明神町2丁目2番16号 ホテルスエヒロ7階	T(0125) 22-3344 F(0125) 24-2755		由	大坂 本間	直人 好道	夕張郡由仁町東栄78 後藤組内	T(0123) 23-2634 F(0123) 23-2564
	え	西川 菅沼	一郎 敏昭	美唄市西2条南2丁目2-3 美唄スエヒロホテル内	T(0126) 22-2501 F(0126) 23-4942		え	西川 菅沼	一郎 敏昭	幌泉郡えりも町本町170番地 日高信用金庫えりも支店内	T(01466) 22-2311 F(01466) 22-2314
	三	山田 八木	博継 一洋	江別市高砂町10番地15	T(011) 282-0939 F(011) 282-0936		三	山田 八木	博継 一洋	日高郡新ひだか町三石本町 新ひだか町商工会三石支所内	T(0146) 23-2226 F(0146) 22-3432
	様	久野 山本	俊昭 康仁	江別市幸町10番地7	T(011) 282-0081 F(011) 282-0081		様	久野 山本	俊昭 康仁	様似郡様似町大通2丁目35-2 日高信用金庫大通支店内	T(0146) 26-2341 F(0146) 26-4584
8	静	長浜 山口	和也 俊秀	岩見沢市4条東1丁目 三井グリーンホテルサンフアザ4階	T(0126) 24-0700 F(0126) 24-0020	8	静	長浜 山口	和也 俊秀	新ひだか町静内吉野町3-1-1 静内ウエリントンホテル内	T(0146) 23-2481 F(0146) 23-2495
	浦	佐藤 高杉	興 保廣	岩見沢市6条東1丁目 平安ビル2階	T(0126) 23-0945 F(0126) 23-0945		浦	佐藤 高杉	興 保廣	浦河郡浦河町大通3-40-1 浦河ウエリントンホテル内	T(0146) 22-8888 F(0146) 22-8525
	伊	新井田 西川	孝 正	岩見沢市栗沢町本町11番地 栗沢町商工会館内	T(0126) 24-2002 F(0126) 24-4655		伊	新井田 西川	孝 正	伊達市末永町33-3 ホテル口ヤル内	T(0142) 23-0512 F(0142) 23-0516
	室	菊人 濱中	剛 實	夕張郡栗山町中央2丁目1番地 カルチャープラザEki内	T(0123) 22-1278 F(0123) 22-4001		室	菊人 濱中	剛 實	室蘭市海岸町2-3-2 室蘭産業会館4階	T(0143) 22-7545 F(0143) 22-7545
	室	佐々木 健治	北村 則男	石狩郡当別町弥生1091 田西会館内	T(0133) 22-0575 F(0133) 22-0575		室	佐々木 健治	北村 則男	室蘭市宮の森町1-1-64 蓬軒殿内	T(0143) 24-3338 F(0143) 24-7400
	室	岩本 信平	二浦 義隆	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011) 231-1297 F(011) 222-2744		室	岩本 信平	二浦 義隆	室蘭市中島町2丁目28-6 ホテルサンルート室蘭内	T(0143) 25-6569 F(0143) 25-6569

9	室蘭北	岩本三浦	信平義隆	050-0074	室蘭市中島町2丁目28-6 ホテルサンルート室蘭内	T(0143)45-6569 F(0143)45-6569
	登別	千葉泰二 石井憲一	059-8691	登別市中央町5丁目6-1 登別商工会議所会館内	T(0143)85-2428 F(0143)85-2428	
	洞爺湖	川南明則 前谷休市	049-5601	虻田郡洞爺湖町青葉町9番地 前谷様方	T(0142)76-3056 F(0142)76-3056	
	函館	大室昌文 黒崎敏雄	040-0064	函館市大手町5-10 二チロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	函館亀田	松田武 坂本幸夫	040-0064	函館市大手町5-10 二チロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	森	櫻田伸也 川村竹光	049-2325	茅部郡森町字本町6-22 森商工会議所内	T(01374)2-2432 F(01374)2-2684	
	七飯	上野一義 吉田和隆	041-1111	亀田郡七飯町本町563-2 赤松街道奴寿司内	T(0138)65-2051 F(0138)65-2746	
	長万部	角健 井上正範	049-3521	山越郡長万部町本町 長万部商工会館内	T(01377)2-2270 F(01377)2-5257	
	函館セントラル	飯田義雄 伊藤福蔵	040-0064	函館市大手町5-10 二チロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	江差	半澤眞太郎 西海谷望	043-0034	檜山郡江差町字中歌町198 サインズ人形社(株)	T(0139)52-0818 F(0139)52-0800	
	函館五稜郭	本間哲 柏木秀之	040-0064	函館市大手町5-10 二チロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	函館東	宮崎裕之 吉田勤	040-0064	函館市大手町5-10 二チロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	函館北	石橋輝夫 渡部二康	040-0064	函館市大手町5-10 二チロビル4階	T(0138)23-3870 F(0138)22-2251	
	北斗	渡邊普龍 鈴木淳	049-0111	北斗市七重浜8-4-1 函館スパビーチ内	T(0138)49-4411 F(0138)49-2288	
	松前	西村吉之助 伊藤幸司	049-1506	松前郡松前町唐津83-1 ハッピーイトウ内	T(0139)42-2201 F(0139)42-2747	
	白老	藤田英雄 外崎晃男	059-0902	白老郡白老町若草町2-3-1 白老観光センター内	T(0144)85-2736 F(0144)85-2988	
	苫小牧	西川辰美 今井猛	053-0022	苫小牧市表町1-1-13 苫小牧経済センタービル内	T(0144)86-2688 F(0144)83-3159	
	苫小牧東	松原貴 櫻岡義久	053-0006	苫小牧市新中野町3丁目1-12 川端ビル1階	T(0144)85-3344 F(0144)83-7744	
	苫小牧北	伊藤竹雄 谷岡裕司	053-0006	苫小牧市新中野町3丁目1-12 川端ビル1階	T(0144)83-0112 F(0144)83-7744	
4	札幌	高薄勝木	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌あけぼの	西山秀夫 中野裕之	063-0052	札幌市西区宮の沢2条3丁目 10-3	T(011)761-6589 F(011)761-6590	
	札幌はまなす	野村勝隆 遠島芳然	001-0908	札幌市北区新琴似8条1-1-45 坂田ビル3階	T(011)736-6616 F(011)736-8322	
	札幌北	大西勲 長太義雄	060-0807	札幌市北区北7条西5丁目6 ストークマンシヨン札幌906	T(011)700-4511 F(011)700-4512	
	札幌モニング	平田博史 加我稔	060-0005	札幌市中央区北5条西6丁目 第1道通ビル	T(011)242-3360 F(011)219-1308	
	札幌西	石黒直文 宮崎善昭	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌西北	谷口二郎 加藤武久	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌手稲	高橋敏雄 阿部光行	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)231-6724	
	札幌東	大公一郎 山口史朗	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル9階	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌清田	沼館菜 永見貴昭	060-0004	札幌市中央区北4条西15丁目1-14 コアレックスビル5階	T(011)232-5303 F(011)232-5308	
	札幌幌南	針谷毅 柳孝一	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌真駒内	中山裕視 岸川博見	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌南	吉田壽昭 橋本耕二	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌大通公園	菅原秀二 小笠原肇	060-0042	札幌市中央区大通西16丁目1 ラオンズシヨン第3大通01高橋宏様方	T(011)201-2552 F(011)201-2552	
	札幌セントラル	高田善宏 山道祐子	060-0062	札幌市中央区南2条西10丁目5 ジムテル210ビル449	T(011)272-2390 F(011)233-1306	
	新札幌	石黒光男 瀬川俊男	004-0052	札幌市厚別区厚別中央2条5丁目4-35 新札幌駅前川19202号	T(011)201-1311 F(011)201-1312	
	岩内	井戸幸夫 木下正義	045-0013	岩内郡岩内町高台121-3 あすなるセンター内	T(0135)22-3355 F(0135)22-2544	
	倶知安	榎引英雄 長谷一	044-0033	虻田郡倶知安町南3条西2丁目 ホテル第一会館内	T(0136)22-1158 F(0136)23-2258	
	小樽	西條文雪 遠藤友紀雄	047-0032	小樽市稲穂1丁目4番1号 小樽グラウンドホテル内	T(0134)25-5011 F(0134)24-1465	
	小樽南	廣瀬保男 廣部隆夫	047-0032	小樽市稲穂1丁目4番1号 小樽グラウンドホテル内	T(0134)25-1515 F(0134)23-6836	
5	札幌	浩志紀昭	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	秀夫裕之	063-0052	札幌市西区宮の沢2条3丁目 10-3	T(011)761-6589 F(011)761-6590	
	札幌	勝隆芳然	001-0908	札幌市北区新琴似8条1-1-45 坂田ビル3階	T(011)736-6616 F(011)736-8322	
	札幌	勲義雄	060-0807	札幌市北区北7条西5丁目6 ストークマンシヨン札幌906	T(011)700-4511 F(011)700-4512	
	札幌	博史稔	060-0005	札幌市中央区北5条西6丁目 第1道通ビル	T(011)242-3360 F(011)219-1308	
	札幌	直文善昭	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	二郎武久	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	敏雄光行	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)231-6724	
	札幌	公一郎史朗	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル9階	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	菜貴昭	060-0004	札幌市中央区北4条西15丁目1-14 コアレックスビル5階	T(011)232-5303 F(011)232-5308	
	札幌	毅孝一	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	裕視博見	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	壽昭耕二	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	秀二肇	060-0042	札幌市中央区大通西16丁目1 ラオンズシヨン第3大通01高橋宏様方	T(011)201-2552 F(011)201-2552	
	札幌	善宏祐子	060-0062	札幌市中央区南2条西10丁目5 ジムテル210ビル449	T(011)272-2390 F(011)233-1306	
	札幌	光男俊男	004-0052	札幌市厚別区厚別中央2条5丁目4-35 新札幌駅前川19202号	T(011)201-1311 F(011)201-1312	
	札幌	幸夫正義	045-0013	岩内郡岩内町高台121-3 あすなるセンター内	T(0135)22-3355 F(0135)22-2544	
	札幌	英雄一	044-0033	虻田郡倶知安町南3条西2丁目 ホテル第一会館内	T(0136)22-1158 F(0136)23-2258	
	札幌	文雪友紀雄	047-0032	小樽市稲穂1丁目4番1号 小樽グラウンドホテル内	T(0134)25-5011 F(0134)24-1465	
	札幌	保男隆夫	047-0032	小樽市稲穂1丁目4番1号 小樽グラウンドホテル内	T(0134)25-1515 F(0134)23-6836	
6	札幌	浩志紀昭	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	秀夫裕之	063-0052	札幌市西区宮の沢2条3丁目 10-3	T(011)761-6589 F(011)761-6590	
	札幌	勝隆芳然	001-0908	札幌市北区新琴似8条1-1-45 坂田ビル3階	T(011)736-6616 F(011)736-8322	
	札幌	勲義雄	060-0807	札幌市北区北7条西5丁目6 ストークマンシヨン札幌906	T(011)700-4511 F(011)700-4512	
	札幌	博史稔	060-0005	札幌市中央区北5条西6丁目 第1道通ビル	T(011)242-3360 F(011)219-1308	
	札幌	直文善昭	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	二郎武久	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	敏雄光行	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)231-6724	
	札幌	公一郎史朗	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル9階	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	菜貴昭	060-0004	札幌市中央区北4条西15丁目1-14 コアレックスビル5階	T(011)232-5303 F(011)232-5308	
	札幌	毅孝一	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	裕視博見	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	壽昭耕二	060-0002	札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル902	T(011)231-1297 F(011)222-2744	
	札幌	秀二肇	060-0042	札幌市中央区大通西16丁目1 ラオンズシヨン第3大通01高橋宏様方	T(011)201-2552 F(011)201-2552	
	札幌	善宏祐子	060-0062	札幌市中央区南2条西10丁目5 ジムテル210ビル449	T(011)272-2390 F(011)233-1306	
	札幌	光男俊男	004-0052	札幌市厚別区厚別中央2条5丁目4-35 新札幌駅前川19202号	T(011)201-1311 F(011)201-1312	
	札幌	幸夫正義	045-0013	岩内郡岩内町高台121-3 あすなるセンター内	T(0135)22-3355 F(0135)22-2544	
	札幌	英雄一	044-0033	虻田郡倶知安町南3条西2丁目 ホテル第一会館内	T(0136)22-1158 F(0136)23-2258	
	札幌	文雪友紀雄	047-0032	小樽市稲穂1丁目4番1号 小樽グラウンドホテル内	T(0134)25-5011 F(0134)24-1465	
	札幌	保男隆夫	047-0032	小樽市稲穂1丁目4番1号 小樽グラウンドホテル内	T(0134)25-1515 F(0134)23-6836	

2007 - 2008年度 ロータリー定期報告関係一覧表

報告事項	報告書式・方法およびその時期	報告先
*半期報告	書類はR I 日本事務局から直接次期幹事へ送付されます。 a.半期報告 b.会員リスト 2007年7月1日、2008年1月1日付で送付して下さい。	RI日本事務局 写:ガバナー事務所
国際ロータリー 取扱分・送金明細書 (人頭分担金・比例人 頭分担金・資料代)	人頭分担金・資料代:2007年7月1日付で作成 (半期報告書) 2008年1月1日付で作成 比例人頭分担金・資料代:2007年10月1日付で作成 (四半期報告書) 2008年4月1日付で作成	RI日本事務局 写:ガバナー事務所
*新会員の報告	書式見本は「幹事要覧(P.32)」に掲載 新会員入会の都度報告します。用紙は、R I 日本事務局から 無料で入手できます。	RI日本事務局 写:ガバナー事務所
*会員退会届け	書式見本は「幹事要覧(P.32)」に掲載 会員が退会した時に報告します。用紙はR I 日本事務局から 無料で入手できます。	RI日本事務局 写:ガバナー事務所
*会員の情報変更	書式見本は「幹事要覧(P.32)」に掲載 会員の記載事項が変更になった時報告します。用紙はR I 日 本事務局から無料で入手できます。	RI日本事務局 写:ガバナー事務所
月次出席報告	毎月、最終例会終了後15日以内に報告して下さい。 書式は「会員数および出席報告」をコピーしてご使用下さい。	ガバナー事務所
*役員または 例会情報の変更	クラブ会長、幹事の氏名及び住所並びに例会場・例会時刻等 の変更があった場合、直ちに報告が必要です。 グループ担当ガバナー補佐へのご連絡もお願い致します。	RI日本事務局 写:ガバナー事務所 写:グループ内クラブ 写:担当ガバナー補佐
*公式名簿記載資料	R I から次年度クラブ役員の公式名簿記載資料が、10~11月 頃送付されます。次年度クラブ役員をもれなく記載し12月末 迄に各々ご送付下さい。	RI日本事務局 写:ガバナー事務所 写:ガバナー・エレクト 事務所
地区大会 選挙人指名、信任状 証明書	信任状委員会が発行する信任状に記載します。 信任状は選挙人が地区大会に持参することになります。	地区大会信任状委 員会
RI国際大会 代議員の選任、委任 状による代理者の指 定、信任状	R I から信任状が送付されてきます。 会員数、代議員数、代議員の選定日を記入し会長、幹事の署 名をします。代議員に関してはクラブで代議員を定めるか、 慣例的に代理者をガバナー・エレクトに指定することが多く なっています。	国際大会信任状委 員会
ロータリー財団	寄付を实践した場合、「ロータリー財団への寄付・送金明細 書」に記入し提出して下さい。 寄付金の振込口座は次頁をご覧ください。	RI日本事務局 写:ガバナー事務所
(財)ロータリー米山 記念奨学会	寄付を实践した場合、各クラブへ送付されている振込用紙に 記入し提出して下さい。 寄付金の振込口座は次頁をご覧ください。	(財)ロータリー米山記 念奨学会 写:ガバナー事務所

*印の報告書はRIウェブサイト(www.rotary.org)の「ロータリー・ビジネス・ポータル」を通じて行えます。

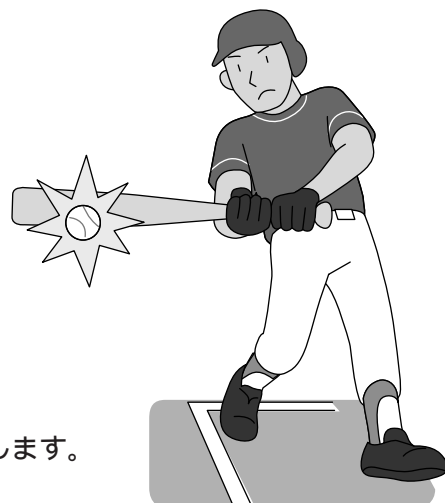
2007 - 2008年度 ロータリー定期報告先所在地・連絡先と送金の振込口座一覧表

名 称	所 在 地	TEL	FAX	送金の目的・種別	銀行振込口座
国際ロータリー	Rotary International One Rotary Center 1560 Sherman Avenue Evanston, Illinois 60201 U.S.A.	1-847-866-3000	1-847-328-8554 または 1-847-328-8281	特記事項 1. ロータリーレートはRIより連絡があります。 円に換算時の端数は送金合計金額で 切り上げて処理して下さい。 2. 振込手数料は各クラブでご負担をお願い 致します。 3. 送金期限を厳守願います。	
ロータリー財団	The Rotary Foundation One Rotary Center 1560 Sherman Avenue Evanston, Illinois 60201-3698 U.S.A.	寄付増進関係 1-847-866-3222 人道的プログラム 1-847-866-3304	1-847-328-5260 1-847-866-1894		
国際ロータリー 日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	奉仕室 03-3903-3161 財団室 03-3903-3192 経理室 03-3903-3183 資料室 03-3903-3194	03-3903-3781 (各室共通)	国際ロータリーへの 振込 (人頭分担金・比例 人頭分担金・資料代 ・WCS等)	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金6733244 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎
				税制上の優遇 措置扱い分 (20万円以上の教育的 分野への寄付、恒久 基金と年次プログラ ム基金の区別は問 わない)	三井住友銀行 本店営業部 普通預金8719834 国際ロータリー-日本事務局 日本ロータリー奨学金委員会 所長 大島四郎
				個人又は法人が 10万円以上20万 円未満の年次寄 付をする場合	三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店 普通預金1568210 特定非営利活動法人 ロータリー-日本財団 理事長 岩井 敏
				クラブ寄付、ポリ オ・プラス、税制 上の優遇措置を 受けない恒久基 金、10万円未 満の年次寄付など	三井住友銀行 本店営業部 普通預金0968049 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎 三菱東京UFJ銀行 本店 普通預金1528228 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎
				米ドル建の振込	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金0100707 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎
第2510地区 ガバナー事務所	〒060-0042 札幌市中央区大通 西11丁目 大通藤井ビル3階	011-207-2510	011-207-2512	一般地区資金 特別地区資金 ガバナー月信購読料	北陸銀行五稜郭支店 普通預金5097291 ガバナー事務所 地区会計 菊地喜久
ロータリーの 友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4階	03-3436-6651	03-3436-5956	ロータリーの友 購読料	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金6326314 ロータリーの友事務所
(財)ロータリー 米山記念 奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階	03-3434-8681	03-3578-8281	普 通 寄 付 特 別 寄 付	三井住友銀行 京橋支店 普通預金0920373 (財)ロータリー米山記念奨学会

2007～2008年度 国際ロータリー第2510地区 親睦野球大会開催のご案内

開催日程：平成19年9月14日(金)前夜祭
平成19年9月15日(土)試合日
開催場所：伊達市営球場・北電長和球場
ホストクラブ：伊達ロータリークラブ

詳細については、伊達ロータリークラブまでご連絡をお願い致します。
伊達市末永町33-3 ホテルロイヤル内
TEL 0142-23-0512 FAX0142-23-0516



文庫通信 (237号)

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。
本ロータリー文庫には常々一方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく、[ロータリー文庫]は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、37年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。
ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約1万9千点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。
ロータリーの研究や諸活動のため、ぜひご利用くださるようお願いいたします。

利用方法

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問合わせも承ります。
お問合せは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

[文庫資料をご希望の場合は]

- 発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- 絶版のものは実費(1枚20円+送料)でコピーサービスを致します。一部PDFで閲覧できます。
- 重複資料はご希望により無料進呈致します。
- ビデオテープは有料でダビングを致します。

[貸出し]

- 視聴覚資料(スライド・フィルム)は予約制(申し込み用紙有)で貸出し致します。

[登録資料の紹介]

- 「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。
- 「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- 「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

[ご寄贈]

- 個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせていただきます。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 = 午前10時～午後5時
休館 = 土・日・祝祭日

2007 - 2008年度 地区カレンダー(予定表)

年	ロータリー月間強調事項	月	日(曜日)	地区の行事	日(曜日)	国内行事・国際行事	グループ内の行事 IM、クラブ周年行事
2007 (平成19年)		7	21(土)	各クラブ半期報告、人頭分担金送金 07-08国際親善奨学生壮行会(札幌市) 08-09国際親善奨学生オリエンテーション 08-09青少年交換長期派遣学生募集開始	7(土) 8(日) 13(金)~15(日) 14(土)~15(日) 18(水)	第1回ガバナー会 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 ロータリーの友委員会 ロータリー財団セミナー ROAR-J総会(函館市) 第1回全国青少年交換委員長会議 ロータリー財団第1・2ゾーンワークショップ	
	会員増強および拡大月間	8		インターアクト海外研修	29(水)	米山記念奨学会、理事会、評議員会(東京)	
	新世代のための月間	9	25(火)	07-08青少年交換長期派遣生受入リインテグレーション・歓迎会 06-07青少年交換長期派遣学生帰国報告会 青少年交換学生・秋期キャンプ(余市、ニセコ) GSEメンバー受入(7-9月第3300地区) 08-09青少年交換長期派遣学生募集終了	7(金)~8(土) 8(土) 9(日) 14(金) 15(土)~16(日) 16(日)~17(月)	ロータリーの友委員会(予定) 第9回ロータリー日韓親善会議(青森市) 2540地区大会 ガバナーエレクト研修セミナー(東京)	函館東RC50周年記念式典 由仁RC15周年記念式典 札幌清田RC10周年記念式典
	職業奉仕月間	10	8(月)	地区大会記念囲碁大会	8(土)~7(日)	2500、2600、2800地区大会	
	米山月間	10	20(土)~21(日)	地区年次大会(函館市民会館他)	13(土)~14(日)	2710地区大会	
		10	21(日)	GSE受入メンバーお別れパーティー・派遣メンバー壮行会	14(日)	2530、2840地区大会	
	ロータリー財団月間	11	18(日)	08-09国際親善奨学生オリエンテーション	20(土)~21(日) 27(土)~28(日)	2610、2730、2790、2830地区大会 2690地区大会	
	世界インターアクト週間 (11/5を含む1週間)	11	18(日)	GSE派遣メンバー帰国 08-09青少年交換長期派遣生オリエンテーション 米山学友総会・懇親会	3(土)~4(日) 14(水)~15(木) 17(土)~18(日) 21(水)~22(金)	2620、2680、2770地区大会 2580地区大会 2560、2590、2630、2740、2760地区大会 ロータリー研究会(横浜) 第2回ガバナー会	
	ロータリー家族月間	12		GSE派遣メンバー帰国報告会 青少年交換オクトリア長期派遣受入生送別会	5(水) 7(金)~8(土)	2660地区大会	札幌RC75周年記念式典
	ロータリー理解推進月間		12(土)	各クラブ半期報告、人頭分担金送金 2008学年度米山奨学生選考試験(札幌市)	10(木)	ガバナー・エレクト地区米山委員長合同セミナー(東京) 19(日)~20(日) 国際親善会議(米山)	

追悼記念週間 (1/27を含む1週間)	12(土)	2008学年度米山奨学生選考試験(札幌市) 08-09青少年交換長期派遣学生オリエンテーション 青少年交換オーストラリア長期派遣受入生オリエンテーション、新年交流会 09-10国際親善奨学生募集開始	10(木) 13(日)~20(月)	がけ-ilk-ト 地区米山委員長合同セミナー(東京) 国際協議会(米・国・サンディエゴ)	類似RC40周年記念式典予定
世界理解週間 世界理解と平和週間(2/23~29) ロータリー創立記念日 世界理解と平和の日(2/23)	24(日)	第4回国際財団学友報告及び総会・懇親会 青少年交換オーストラリア・カナダ・メキシコ・タイ2008参加 地区チーム研修セミナー(札幌市) 2008年3月終了米山奨学生歓送会		全国ロータリー・アクト研究会	
識字率向上月間 世界ロータリー・アクト週間 (3/13を含む1週間)		青少年交換学生・スキー・キャンプ 08-09国際親善奨学生オリエンテーション 会長エレクト研修セミナー(札幌市)	15(土)~16(日) 27(水)~28(金)	ロータリーの友委員会(予定) 2670地区大会 2750地区大会	長万部RC40周年記念式典予定
世界ロータリー・アクトの日(3/13)		地区協議会(札幌市)	5(土)	2550地区大会	
ロータリー雑誌月間	13(日)	2008学年度米山奨学生がけ-ilk-研修会、オリエンテーション(札幌市) 08-09青少年交換長期派遣学生オリエンテーション	5(土)~6(日) 11(金)~12(土) 12(土)~13(日) 19(土)~20(日)	2820地区大会 2780地区大会 2640、2650地区大会 2520、2570、2700地区大会 3700地区(韓国)地区大会	
		世界社会奉仕委員会検証ツアー 米山学友会主催家族懇親会	26(土)	千歳RC40周年記念式典	
RI国際大会 ロータリー親睦活動月間	8(日)	09-10国際親善奨学生選考試験 新旧ガバナー補佐会議 新旧地区委員長・ガバナー補佐合同会議 ロータリー・アクト地区年次大会(函館市) インター・アクト地区年次大会	17(土)~18(日) 24(土) 25(日) 31(土)	2720地区大会 国際ロータリー年次大会 (米・国・ロサンゼルス)	長沼町国際交流フェスティバル 岩見沢東RC25周年記念式典 美唄RC35周年記念式典予定 芦別RC50周年記念式典 札幌モ・ニングRC20周年記念式典
	21(土)~22(日)	08-09青少年交換長期派遣学生最終オリエンテーション 青少年交換長期派遣受入生送別会・長期派遣生壮行会 08-09国際親善奨学生壮行会	7(土)	米山記念奨学会、理事会、評議員会	
	9	酒井年度地区要覧発行			

2008年(平成20年)

2007年5月31日現在

*特記事項および注記 地区内クラブの周年記念行事等の日程は担当ガバナー補佐を通じて、早めにガバナー事務所までご連絡ください。

2007 - 2008年度 ガバナー事務所スタッフと担当

職 名	氏 名	担当委員会・担当部門
地区代表幹事	能 戸 彰 (函館五稜郭RC)	総務、公式訪問
地区幹事 ロータリーの友地区委員	上 出 眞 也 (函館五稜郭RC)	ガバナー月信、ロータリーの友
地区幹事	中 原 哲 信 (函館五稜郭RC)	PETS・地区大会
地区幹事	黒 田 博 史 (函館五稜郭RC)	PETS・地区大会
地区幹事	菅 谷 剛 (函館五稜郭RC)	地区協議会・地区大会
地区幹事	川 上 誠 (函館五稜郭RC)	地区大会
地区幹事	牧 野 康 宏 (函館五稜郭RC)	地区名簿、地区要覧
地区幹事	小 林 敏 夫 (函 館RC)	PETS、GSE
地区幹事	藪 下 義 晴 (函館北RC)	DLP、ガバナー補佐担当
地区幹事	光 銭 健 三 (北 斗RC)	IC、親睦
地区幹事	大 金 武 夫 (札幌西RC)	2008 - 2009年度関係事項
地区財務委員長	菊 地 喜 久 (函館五稜郭RC)	地区予算
地区財務委員	濱 中 公 也 (函館五稜郭RC)	地区会計
地区財務委員	北 島 清 (札幌西RC)	2008 - 2009年度関係地区予算
地区財務委員	中 村 孝 一 (札幌真駒内RC)	地区予算

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

岩内RC：7月1日より例会場と事務局が下記の通り変更になります。

新例会場：日本海

住所：岩内郡岩内町字万代17番地の5

TEL 0135-62-1232

新事務局：〒045-0013

岩内郡岩内町字高台121番地の3 あすなるセンター内

TEL 0135-62-3355 FAX 0135-62-2544

洞爺湖RC：7月1日より例会曜日が下記の通り変更になります。

旧例会曜日：金曜日 12:30（最終例会18:30）

新例会曜日：木曜日 12:30（最終例会18:30）

江別西RC

7月24日（火）の例会を下記に変更

7月21日（土）移動例会「あけぼの祭り」 12:00～

場所：あけぼの幼稚園

7月31日（火）の例会を下記に変更

8月2日（木）当別・江別・江別西RC合同例会「ガバナー公式訪問」 12:30～

場所：江別市民会館

室蘭北RC

7月31日（火）夜間例会 18:30～

場所：ホテルサンルート室蘭

7月のロータリーレート

1ドル = 122円

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2510

国際ロータリー第2510地区
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4
大通藤井ビル3階
TEL 011 - 207 - 2510 FAX 011 - 207 - 2512
e-mail:rid2510@nifty.com

各 位

2007年 7 月

国際ロータリー第2510地区
地区代表幹事 能 戸 彰
ガバナー月信編集委員会
委員長 上 出 眞 也

ガバナー月信送付のご案内

拝啓 盛夏の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

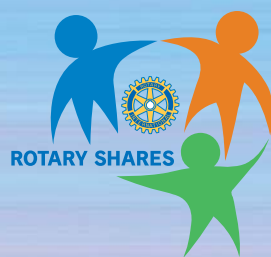
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび第2510地区のガバナー月信第1号を送付いたします。

ご高覧賜り、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、第2号以降は、送付のご案内を省略させていただきますので、ご了承下さい。

敬 具



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

No.02
2007

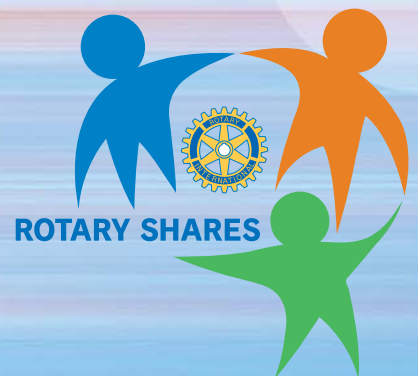
08

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

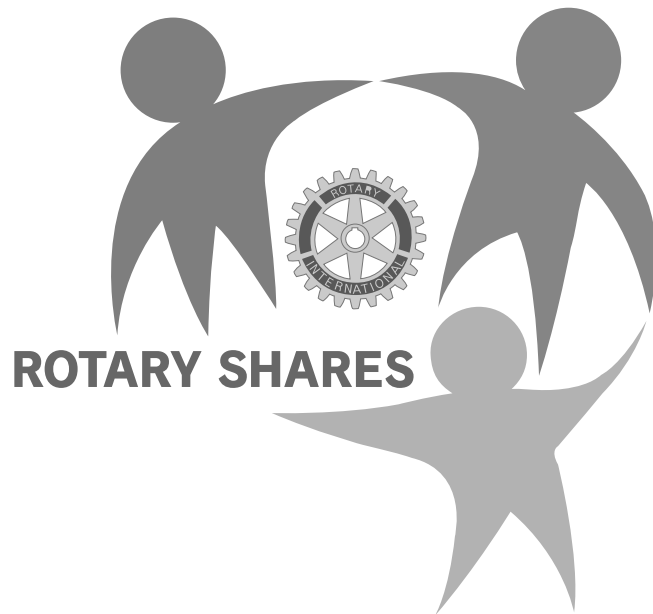
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区 酒井 正人 MASATO SAKAI
2007-2008年度ガバナー
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
丸山淳士会員増強委員長メッセージ	2
2007 - 08年度地区委員会活動計画	3
地区大会のご案内	13
新会員の紹介/訃報/文庫通信(238号)	14
例会曜日・例会時間・例会場の変更等について	15
ロータリーの友/ガバナー事務所からお願い	16
地区カレンダー	17



人は石垣、人は城

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

私の趣味はアマチュア無線です。中学生の頃から続けています。ロータリーにも親睦活動として世界規模の Rotarians Of Amateur Radio (ROAR) があり毎朝、無線で例会を行っております。そのメンバーのお一人である中津中央ロータリークラブの会員から、多分激励の意図でしょう、私の地区ガバナー就任早々、一枚のDVDとバナーが送られてきました。中津ロータリークラブ輩出の向笠廣次元国際ロータリー会長(1982-83、日本人二人目のRI会長)の肖像をデザインしたバナーと平成3年8月22日中津平成ロータリークラブでの卓話の動画でした。

その卓話の最初の部分を紹介します。「どういうきっかけでロータリアンになったかということ、1956年のことです。私の友達に眼科の医者をやっているロータリアンがいて、私に入会を勧めてくれました。当時私は非常に忙しい状態で、毎週決まった時間に決まった場所に行くということは、とうてい出来ないと断りました。そのまま入らないでいれば、こんな楽しいロータリーという世界があるのを一生知らずに終わったと思います。いまの会長のコスター氏は、私と同期の理事であります。仲の良い友達の一人ですが、その彼は“自分はどんなにお金を出しても買うことのできない大きなコレクションを持っている”とよく言います。コレクションとは、世界中にいる親しい友人達のことを指しているのです。私のような医者は、どうしても限られた人間との付き合いしかできないで終わるのですが、幸いなことに、その眼科の医者は、私に断られても何度も“ロータリーはこんなよいことがあるのだ”と言って勧めてくれました。とうとう私は根負けしてしまい、ロータリーに入ることになりました。彼のお陰でロータリアンになって、コスター会長と同じように世界中に多くの親しいコレクションを持って、楽しいロータリー生活を送っております。私が最も感謝しているのは、その男があきらめずにロータリーの入会を勧めてくれたことであり、感謝の気持ちを失うことは決してないと思っております。」中略「もし、ロータリアンになってもらいたいという素晴らしい人がいたら、決して一度や二度断られたぐらいであきらめず、必死になって説得することが必要じゃないかと思えます」

2007年-08年度の国際ロータリー会長ウィルキンソン氏はテーマに「ロータリーは分かちあいの心」を掲げました。そして、その一つに「ロータリーを分かちあう」ようにとされており、つまり次の世代を担うロータリアンとロータリーの楽しさを分かちあうことです。ロータリーの歴史は100年を超えました。クラブの平均年齢は毎年上がっております。ロータリーが200年を迎えるためには後継者をつくり、ロータリーのDNAを引き継がなければなりません。これを裏付けるように2007年度の規定審議会において制定案07-57「ロータリー財団学友が正会員となることを認める件」が可決されました。ロータリーのDNAを持った会員の受け入れ準備が整いつつあるのです。私達の周りには多くのロータリー家族がおります。ロータリアンに相応しい方がたくさんおります。向笠廣次氏をロータリーへ入会をさせた情熱を私達も未来に向けて持たなければならぬのではないのでしょうか。

私は今、つい先日放映されたNHK大河ドラマ風林火山での武田晴信の言葉を思い出しています。「生涯甲斐には城は造らない、人は堀、人は石垣、人は城」・・・この素晴らしいロータリーを分かちあいましょう。





会員増強について

地区会員増強委員会

委員長 丸山 淳士

(札幌真駒内RC・PG)

集団を大きく2つに分けることが出来る。閉鎖集団と解放集団である。

閉鎖集団の特徴として、敵対集団を持つこと、入会すると脱会することは禁止されること、常に独裁者が支配していること、すべての会員は依存しあって存在することである。

それに対し解放集団は自立した人々の集まりであり、敵対集団を持たず、入会後の脱会も自由であること、独裁者が存在しないことである。

ロータリークラブは自立した人々の集まりであるから、当然のことながら解放集団である。ロータリーの内外に門戸を開放していなければならない。秘密結社や閉鎖集団では決してないのである。

ところが、世間一般の人々は「金持ちの老人クラブ」「暇人の集まり」「地位が高い偉い人の集まり」等々のささやきが聞こえるのである。

そもそもロータリーは、エリート集団とは決して言えない人々の集まりから始まった。しかし、日本においては米山梅吉氏を中心となって創設したときに、経済界上層部の人々が集まったのが、そもそも世間一般のイメージ作りに誤解を与えることとなってしまった。

日本における会員増強の障害になっているのはこのイメージが根強いためである。

一線で活躍している真面目な経営者がなんとなく飛び込みづらい雰囲気を持つこととなっていると思われる。

地方に於いては会社の規模も大きな差異もなく、活動自体も親近感の持てる実践的活動が多く、住民にもアピールしやすい雰囲気があり、会員の努力によって増強がしやすい環境がある。都会においては地方よりも競争が激しいだけ会社の規模も大きく異なり、得てして個人主義に陥りやすい雰囲気があるので、それだけに会員の獲得は困難を極めていると思われる。

しかし、どんな集団でも放置していれば消滅してしまうことは明らかである。

永続に集団を維持するためには新会員を常に補充していく必要がある。

退会防止という言葉は、retentionという英語を訳したものであるが、本来の意味は「留めておく」という意味である。しかし、解放集団にあっては会員を拘束して留めておくことは決して出来ないし、留めておく必然性もない。

集団に過大な期待を持って入会した人々は当然のことながら退会に至る。これらの人々を引き留めておくことは無意味なことと思う。

むしろ、機会があれば、思いこみが間違っていたことに気がついたときには再入会して欲しいことを伝えるだけでよいのではないかと思う。

それよりも、一人の会員が一人の会員を推薦する気持ちが大事なことと思う。

少子化は女性の出産数によって起こってくるが、ロータリー会員は男女を問わずすべての会員に出産の機会が提供されている。

楽しい例会、楽しい奉仕活動、会員一人一人がロータリーを楽しむことによって、自ずと会員は増強されると信じている。

しかし、黙っていても新しい会員は近寄ってこない。会員一人一人が機会を捉えて仲間を増やす努力を忘れてはいけないと考える。

2007-08年度地区委員会活動計画



地区拡大委員会

委員長 佐藤 秀雄 (千歳RC・PG)

1. 活動方針

1. 会員増強は、3つの部分から成り立っている。1つは新会員の勧誘であり、2つ目は現会員の退会防止であり、3つ目が新クラブの結成である。当地区では2004～2005年度に「函館セントラルロータリークラブ」が結成されてから、その後の拡大がない。
2. 地区での未結成の地域を調査し、拡大に努めたい。

2. 活動計画

1. ガバナー補佐会議に出席し、未結成地域の情報とり、積極的に行動を展開する。
2. ガバナーの公式訪問時に、各クラブの会長・幹事に拡大についての情報を聞き取り当委員会に情報を提供頂き、委員会として拡大に向けて行動を展開する。



地区オン・ツー・ロサンゼルス委員会

委員長 塚原 房樹 (札幌東RC・PG)

ロサンゼルスは、見所も多く日本人の親しみやすい街です。

会員皆さんの参加しやすいスケジュールを組みます。

私と丸山パスト・ガバナーとご一緒にカリフォルニアの青い空の下で、来年（2008年）の国際大会に出席しませんか。



地区会員増強委員会

委員長 丸山 淳士 (札幌真駒内RC・PG)

1. 活動方針

会員増強と退会防止は2つで1セットの柱です。

現代社会の現象として、どんな種類の集団でも会員数が減少している現実があります。しかし、この現実を無策で見過ごすわけにはいきません。

友情と親睦の輪を広げるために、みんなで「すぐ声をかけよう」を合い言葉に、新会員を発掘しなければなりません。

退会防止はクラブの奉仕活動の充実が基本となります。みんなで参加する奉仕活動の掘り起こしと、成し遂げた充実感が退会防止につながります。

全員参加型の活動の提案をするように努力します。

2. 活動計画

1. 「すぐ声をかけよう」運動の推進。
2. 各地域における奉仕活動の掘り起こし。
3. 委員（ガバナー補佐）による、各クラブ訪問時に増強、退会防止の強調を実施。
4. 他地域からの会員有資格者の情報提供を呼びかける。
5. 1クラブ1名の純増を目指す。



地区文献資料室

委員長 肘井博行 (札幌手稲RC)

1. 活動方針

ロータリーの発展を踏まえ、新しい時代に相応しい文献資料の整理、収集に努める。

2. 活動計画

- ①地区内各クラブおよび多くの会員に利用していただくよう、広報を工夫する。
- ②ビジュアルな資料など、今の時代に相応した親しみやすい資料を用意して活用を活性化する。



地区クラブ奉仕委員会

委員長 堅田進 (伊達RC)

1. 活動方針

本年度の地区ガバナーの目標に基づき、ロータリー奉仕の活性化を率先して行うことを目指したい。

ロータリークラブの有用的かつ効率的な運用を行うこととしたい。

クラブ例会の有用性を求めたい。

2. 活動計画

1) 地区リーダーシップ・プラン (DLP)、クラブ・リーダーシップ・プラン (CLP)

長いロータリーの歴史の上に育て上げられてきた従来の、クラブ組織ではなく、会員数減少におけるクラブ運営の中で、次なるステップのために、新しい推奨細則をいかにクラブに適合するかを各クラブで考えていただく。

2) ロータリーの広報について

ロータリークラブの活動、運動を広報する事により、ロータリーを理解していただける事ももう少し表に現れるようにしてみようではないかと思えます。

3) ロータリー情報について

ロータリーは日々その時代を反映して変化しています。

その変化を会員がその情報をより理解するようしていきたい。

4) クラブ例会について

魅力ある例会にする為の、切り口を見出してゆきたい。



地区職業奉仕委員会

委員長 土谷享 (札幌幌南RC)

1. 活動方針

1. 2007-08年度国際ロータリー、ウィルフレッド J. ウィルキンソン会長のテーマは、「Rotary Shares」「ロータリーは分かちあいの心」です。

「超我の奉仕」のテーマで新世紀がスタートしたロータリーの根幹ともいべき「職業奉仕」理念に基づいて、各自の職場・地域社会で奉仕の実践を通し「ロータリーは分かちあいの心」の指針に応じて、普及及び実践に努めます。

2. 2007-08年度RI第2510地区、酒井正人ガバナーの地区目標「三項目」に従い、職業奉仕を通して、何を誰と分かちあえるかを捜して共に実践します。

2. 活動計画

1. 各クラブ会員に職業奉仕の意識が高まるよう、職業奉仕に関する「クラブ・フォーラム」「勉強

- 会」の実施を奨励します。
2. 職業奉仕に関する「クラブ卓話」での講演者の要請に応えます。
 3. 職業奉仕に関する資料・文献などの配布または紹介して、各クラブでの職業奉仕活動がより活発になるよう努力します。



地区社会奉仕委員会

委員長 小山 秀 昭 (札幌手稲RC)

1. 活動方針

ロータリー活動の基本はロータリアン個人そして各クラブの活動が原点です。各クラブがそれぞれの地域の足元を見直し、地域の要望を捉え「各クラブと会員個人自らが社会奉仕活動の行動する」に必要な情報を提供する。

2. 活動計画

1. 「意見交換会」の実施

各クラブから提出された「クラブの活動計画書」に基づき地区内を四つのグループに分けクラブ委員長を中心に「クラブの社会奉仕活動」の発表と意見交換を行う。

2. 各クラブの活動計画書の取り纏めとその活動内容を分析しジャンル別に仕分けする。
3. 「小中学校での授業・小中学校の職業体験」の協力会員の追加募集と名簿の整理。



地区IC委員会

委員長 坂 井 治 (千歳セントラルRC)

1. 活動方針

1. インターネットを通じての情報交換と必要な情報を各クラブに効率的に伝達する。また、クラブIC化への協力をおこなう。
2. 委員会メンバーの相互交流によるレベルアップを図る。
オンライン（インターネット上）、オフライン（委員会などを開き直接会う）で情報提供を行うことによりお互いのレベルアップを図り、所属グループや各クラブへフィードバックする。
3. 地区委員会とクラブの距離を近づけるお手伝いをする。
4. 地区ホームページとガバナー月信などの連携を密にし、速報性を生かした運営をする。

2. 活動計画

(1) メールマガジンの配信

RI、ロータリーの友などからインターネットを介して流通する情報および地区内の情報を速やかにガバナーはじめ地区内の会員に電子メールを通じて配信する。

(2) 地区ホームページの作成

地区から発信する情報および地区内各グループ、各クラブからの情報を掲載し情報の共有化とクラブ間の親睦の補助的役割を果たす。

地区委員会と連携しクラブにとって地区が身近なものになるようにする。

また速報性を生かし月信などの記事をより早くクラブに伝えることが出来るようにする。

(3) インターネット活用の普及促進

インターネットの優位性や経済性はかなり浸透してきているものと考えられるので、今一歩進んだ有効利用について考える。

(4) クラブホームページ作成のバックアップ

地区内26クラブ 国内941クラブ (2007年02月現在)

(5) クラブ携帯ホームページの普及のバックアップ（今年度も啓蒙活動）



地区新世代委員会

委員長 松見修二（函館北RC）

1. 活動方針

— 昨日・今日そして明日に向ってわかし“愛”の心を —

1. 新世代のプログラムをロータリアン一人ひとりに広く理解して戴くことに努めます。
2. 次世代を担う新世代の人々に今ロータリーは何をなすべきかを検証します。
3. インサイドワークを充実して、アウトサイドワークへの拡大を図ります。
4. 新世代活動を広報を活用して促進を図ります。

— ロータリー家族・新世代をよろしく —

将来社会の発展に貢献される若い人びとにロータリーの奉仕の理念に接して戴きながら、ロータリー家族である新世代と共に奉仕の楽しさと感動を共有できるプロジェクトを目指します。

2. 活動計画

1. 地区内各クラブ新世代委員会との情報交換を密にして地区委員会との連帯感を深めます。
新世代が世界に適用する指導力を培う機会に恵まれるように、青少年の指導者育成プログラムの取組を奨励します。
クラブ例会、グループの事業、IM等のプログラムにご検討下さい。
2. 9月の『新世代のための月間』で「ロータリアンは青少年の模範」という標語をクラブ会報や広報資料を活用されるように奨励します。
3. 高校生を中心としたインターアクト委員会で実践される世界平和の取組みを支援します。インターアクト活動を通じて指導力の養成、他の人たちへの思いやりとなる心構えを養い実践できる機会を奨励します。
4. ローターアクト委員会は行動する、青年男女の奉仕を通じて親睦と国際交流を支援します。
5. 青少年交換委員会が実践するロータリー親善使節の留学生交換プログラムを支援します。プログラムの推進に当たる、ホストファミリー、ホストクラブ、スポンサークラブ、学校関係者の皆様のご協力に感謝し、国際理解推進プログラムの成功を支援します。

※新世代プロジェクトに地区内各クラブ、各グループでのご協力と、地区新世代小冊子活用をお願い致します。



地区ローターアクト委員会

委員長 五十嵐桂一（千歳RC）

1. 活動方針

ローターアクト会員の減少傾向に歯止めを掛ける為、提唱クラブの会長・幹事・担当委員長と連携を図り、アクト会員のレベルアップを目指す。

また、各クラブが地域に根ざした活動を進められる様に、指導及び援助を行う。

2. 活動計画

- ①ローターアクト地区行事に関する計画
地区大会・地区協議会の2大行事の成功、第2500地区との交流会の実施とサポート、海外研修の内容充実
- ②各アクトクラブ運営との連携
例会プログラム等の情報提供、提唱クラブとの合同例会開催の推奨
- ③その他

全国研修会への参加、ローターアクト週間（3月13日を含む1週間）のPR、休会中のアクトクラブの再開への働きかけ、地区新世代活動との協調（キャンプ等への参加）



地区インターアクト委員会

委員長 戸部 アナマリア（札幌はまなすRC）

1. 活動方針

青少年は次の世代を担う重要な存在です。

その青少年育成のための活動の一つとしてインターアクト委員会があります。インターアクト・クラブは「奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を14歳から18歳までの青少年に与える為」に結成されています。この方針を地区内ロータリアンに理解していただき、ご協力のもと、活動の拡大を計って参ります。

2. 活動計画

1. インターアクト・INTERACT（INTERNATIONAL ACTIONの略）についての理解と協力を地区内のロータリアン、学校関係者、ボランティア団体等の方々をお願いする。
2. 新世代、ローターアクト及青少年交換委員会の方々や関連するメンバーとの交流の場を持ち、ロータリーのスピリットを学ぶ機会を持つ。
3. 地区内のインターアクト・クラブの交流の場を持ち、お互いの活動状況等の情報交換を行う。
4. 地区内に新たにインターアクト・クラブを創立する。



地区青少年交換委員会

委員長 宮崎 善昭（札幌西RC）

1. 活動方針

ロータリアンの子弟が、参加できる唯一の国際プログラムで、高校生が外国に留学することにより国際見聞を広め、生活経験を通して人間同士のコミュニケーションや善意を知り、人間の共生や国際平和について考える機会とします。

1. 受け入れ学生のオリエンテーション、留学、生活指導を効果的に実施する。
2. 長期、短期派遣学生の募集・選考、オリエンテーションを円滑に実施する。
3. 受け入れのクラブとの連絡調整を密にし、留学生在が安心して日本の生活ができ、馴染めるよう配慮する。
4. 地区危機管理委員会に協力する。

2. 活動計画

- ①長期派遣受け入れ生6名（オーストラリア2名、アメリカ2名、カナダ1名、フィンランド1名）の実施。
- ②受け入れ生歓迎会、懇談会の実施。
- ③長期派遣生壮行会の実施。
- ④受け入れ学生、レクリエーションプログラムの実施（秋期キャンプ、スキーキャンプ）
- ⑤派遣学生、オリエンテーションの実施
- ⑥2007～2008年度2510地区地区大会参加
- ⑦サッポロインターナショナルナイト参加
- ⑧ROTEXとの交流



地区国際奉仕委員会

委員長 阿部 弘 (札幌北RC)

1. 活動方針

国際奉仕委員会は、世界社会奉仕（WCS）と国際友好委員会と国際同好委員会が、それぞれの目的にあわせて効果的に活動できるように最大限の支援を行う。すなわち、発展途上国を対象とした人道的支援プログラム及び外国地区との親善交流プログラムが効果的に遂行できるように努める。

2. 活動計画

1. 世界社会奉仕（WCS）委員会の活動を全面的に支援する。

①WCSではすでにタイ国のチェンマイ、ノンカイなどの検証を4事業終了した。そして、現在すでにタイ国チェンマイ、スリランカ、インドネシア、モンゴルなどの6事業を実施中である。この6事業を無事に終了させることを第一の目標とする。

②アジア諸国からの援助要請を検討し、地区内の支援クラブを支援し、コーディネーターとしての役割をはたす。WCSでは、現在、ネパール、カンボジアについて検討中である。

③過去のプログラムについて追跡調査し、可能な限り検証活動を続けるよう努める。

2. 国際友好委員会として、韓国の姉妹R I 第3700地区と多面的な情報交換を行い、親善友好プログラムを企画し、両地区ロータリアンの積極的な交流を図る。

3. 国際奉仕活動のPRと各クラブにおける国際関連事業計画や活動報告のために作られた「国際奉仕委員会だより」を、継続して発行してゆく。



地区世界社会奉仕委員会

委員長 出村 知佳子 (札幌北RC)

1. 活動方針

東南アジア諸国（タイ、スリランカ、インドネシア、ネパール、カンボジア等）を中心に相手国のロータリークラブとしっかりとした共同体制で有効な世界社会奉仕事業を実施する。

2. 活動計画

前年度また以前に実施されてきた世界社会奉仕事業の検証、確認をしていきながら、同時に有効な事業の継続支援を推進する。

また、地区内各クラブ、各世界社会奉仕担当者に事業に関する情報提供を行うことや、事業申請方法のシステム化、相手国との折衝の支援等を行う事により地区内各クラブの皆様が事業に参加しやすい環境を整え、全面的にサポートを行う事により、更に新しい世界社会奉仕事業の発掘や多くのクラブの皆様の世界奉仕社会事業への参加へと繋げていきたい。



地区国際友好委員会

委員長 矢橋 温郎 (札幌西RC・GE)

1. 活動方針

2004年度締結された韓国第3700地区との姉妹地区の友好関係を維持発展させてゆきたい。

2. 活動計画

ローターアクト、インターアクト、青少年交換、GSE交換等、主に新世代等の友好関係の他に東京で成功している女性会員の交流を実現したい。



地区米山記念奨学委員会

委員長 大石 春雄 (札幌はまなすRC)

1. 活動方針

米山記念奨学会の指命は、「将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成する事」と掲げられております。これをふまえて、多くの会員の方々に米山奨学事業について、理解を深めていただき、さらには奨学生に援助の手を差し伸べていただけるよう、卓話や交流の機会を増やし、米山奨学事業の意義と感動を理解いただけるよう積極的な活動をしていきたい。

2. 活動計画

1. 委員会活動がスムーズに行えるよう、年3回程度委員会を開催する。
2. 10月の米山月間には、奨学生をホストしていないクラブを訪問し、奨学生にスピーチをしてもらう。併せてより多くの奨学生を援助できるように寄付のお願いをする。
3. 地区大会はもとより、他団体及び他委員会の行事に積極的に参加し、交流を深める。
4. 地区内奨学生、及び学友、多くのロータリアンと家族の交流を深め、国際親善の一助としたい。



地区米山学友委員会

委員長 米谷 龍三 (札幌東RC)

1. 活動方針

2007-08年度R Iのテーマは「ロータリーは分かちあいの心」です。単なるスローガンだけで終わらせるのではなく、学友委員として学友会員に対し「分かちあえる」場を更に増やし、「四つのテスト」に沿った活動を行う事を目指します。

2. 活動計画

- ①米山学友会名簿の修正及び追加
- ②学友会員との更なる交流と、精神的支援の構築
- ③米山月間に於ける各RCへの卓話
- ④米山記念奨学委員会主催の各種行事へ積極的参加
- ⑤長沼RC主催国際フェスティバルへの参加
- ⑥学友会総会及び懇親会の開催
- ⑦学友会家族懇親会の開催
- ⑧機関紙「米山だより(北海道)」の発行 以上、8項目を実践していきます。



地区ロータリー財団委員会

委員長 岩城 秀晴 (札幌南RC・PG)

1. 活動方針

ロータリー財団管理委員長ビチャイ・ラタクル元R I会長は、「私たちは、これからロータリーは分かちあいの心を実践して行く。皆様も率先してロータリーの理想を分かちあって行こう」。そして善行を行うか、学ぶために実施しましょう。1917年にアーチ・クランプが基金を創設したときのように善行を行うことが目標です。

2. 活動計画

1. 財団への毎年あなたも100ドルを寄付する。
2. 恒久基金、使途指定、大口寄付、ポール・ハリス・ソサエティへの協力
3. ロータリーカードへの協力
4. 各種のプログラムに積極的に参加する
5. 2007-2008年度、年次寄付の地区目標は30万ドルとします。



地区国際親善奨学金委員会

委員長 菅原 秀二 (札幌大通公園RC)

1. 活動方針

ロータリー財団の教育プログラムである国際親善奨学金は、国際理解と世界平和を促進するために、1947年初めての奨学生を送り出しました。留学期間中、ロータリーの国際親善奨学生は、留学先のロータリークラブの会合に出席して、ホスト国の人々に対する親善使節としての役割を果たすことが期待されていますし、留学終了後、奨学生は地元のホストクラブを中心に、留学中の体験について、報告することも期待されています。

当委員会では、こうした奨学生の選考とともに、留学に出発するまでのサポートもおこないますので、各クラブからの積極的な奨学生の応募を期待しますとともに、留学生を送り出すスポンサークラブになりました場合には、なお特段のご協力をお願いする次第です。

2. 活動計画

- | | |
|----------|--|
| 2007年 7月 | 08-09年度奨学生 第1回オリエンテーション
第1回委員会 (活動計画承認) |
| | 07-08年度奨学生 壮行会 |
| 8~9月 | 08-09年度奨学生 英文申請書作成指導、ロータリー財団へ申請書送付 |
| 10月 | 08-09年度奨学生 第2回オリエンテーション
第2回委員会 (09-10年度奨学生募集要項案の決定) |
| 12月 | 第3回委員会 (募集要項・ポスター作成・発送) |
| 2008年 3月 | 08-09年度奨学生 第3回 (最終) オリエンテーション (1泊の合宿予定)
第4回委員会 |
| 6月 | 09-10年度奨学生候補者最終面接選考
第5回委員会
08-09年度奨学生 壮行会 |

09-10年度 奨学生選考日程案

募集要項・ポスター印刷完成・送付作業	2007年12月
募集開始	2008年1月中旬
各クラブへの申請書提出締め切り	4月上旬
各クラブから奨学金委員会への提出締め切り	4月末
書類審査	5月中旬
面接選考	6月上旬
合格発表	6月下旬



地区GSE委員会

委員長 岡崎 芳明 (小樽南RC)

1. 活動方針

1. 地区内ロータリー会員にたいして、研究グループ交換事業の理解促進活動を積極的に行う。
2. 研究グループ交換事業の受け入れ、派遣に関わる費用の見直しを図り、研究グループ交換事業がより充実した気軽に実施出来る環境作りを行う。
3. 地区ロータリー財団事業を地区内ロータリー会員に理解していただけるよう、地区ロータリー財団事業に対して協力をしていく。
4. 更に魅力あるGSEプログラムに改良するために、プログラム内容の充実を検討する。

2. 活動計画

1. 今期はマレーシアRI3300地区とGSEメンバーの受け入れと派遣を行う
受け入れは9月25日受け入れから10月22日帰国
派遣は10月22日派遣から11月18日帰国
2. 毎月1回委員会を開催し、受け入れ派遣の準備に併せGSEプログラムの勉強を行う。
3. 2510地区内のクラブに対してGSEプログラムの理解を深めて頂く為、積極的に卓話にのぞめる体制を整える。
4. RI3300地区への派遣に向けて月一回の派遣研修を行う。
5. 受け入れと派遣の模様を出来るだけ素早くGSEホームページに掲載する様にし、ロータリー会員や広く世間にGSEプログラムを知らしめる。
6. 下半期には次々年度(2009年~2010年)のGSEプログラム交換地区の選定と交渉を始め、出来れば今期内に決定する。
7. 受け入れと派遣の事業報告書を作成する。
8. 受け入れホストファミリーの助成費を廃止し(05年~06年度承認済み)受け入れ派遣の同年度進行に対する経費の見直しをする。



地区財団学友委員会

委員長 桃井 康夫 (札幌清田RC)

1. 活動方針

- I 財団学友会の活動に対する助言と支援。
- II 財団学友のロータリー活動への参加促進。
- III 財団学友に対する、ロータリークラブ側の理解推進。
- IV 財団学友会の広報。啓蒙活動の推進。

2. 活動計画

1. 委員会の開催
※年間4回の委員会を開催。活動計画の検討と確認を行う。
2. 第4回帰国財団学友報告会及び学友会総会・懇親会の開催
開催日時：2008年2月前後予定
※海外に留学した財団国際親善奨学生とGSE団員の体験報告と帰国後の感想と今後の活動について発表する会。
3. 財団学友のクラブ例会での卓話機会の増進
※クラブの要望に応じて学友が卓話を行う機会を増進し、ロータリー財団の事業成果への理解を深めるように交流を図る。
4. 財団学友会賛助会員の賛助金拠出を推進
※財団学友の存在意義を高め、学友を活用すると共に賛助会員としてご支援をお願いする。

学友会の活動費として、クラブの賛助金は大きなウエイトを占めている。

5. 学友会活動状況を報告している学友ニューズレター発行の支援

※学友会設立以来、毎年発行している学友ニューズレターは、学友が学友会に興味と理解を深めていくと共に、ロータリアンのロータリー財団事業への理解を深めることに貢献しています。

6. 財団学友の地区大会への参加促進

※スポンサークラブからの積極的な働きかけをお願いする事が重要です。多くの学友が参加して、国際ロータリーへの理解を深めてほしいです。

7. 学友委員の増員



地区補助金委員会

委員長 朝倉正人 (札幌東RC)

1. 活動方針

補助金委員会は各ロータリークラブが人道的補助金を申請した場合、活動内容等の審査をし、委員会を開催し、ガバナー及び財団委員長出席のもとで決定し、最終報告を提出するに至るまで指導及び援助するのが主な役割です。

補助金の審査は、3年前のロータリー財団の寄付の状況、クラブの自主申告の実績表を参考にし、又活動内容を厳正に審査し判断して参ります。

2. 活動計画

地区補助金、個人向け補助金、マッチング・グラントの活動に援助することが役割でございます。各クラブでは職業奉仕、社会奉仕活動をしています。その中でクラブ独自の奉仕活動、地域活動に対して、又会員自ら汗を流す活動に補助金を支出するものであります。

補助金を活用するよう広報活動をしたい。

各クラブにおいて人道的プログラムを積極的に遂行し、地域に密着した社会奉仕に利用して戴き、社会奉仕委員会、世界社会奉仕委員会と連動することもよろしいし、その活動に助力して参ります。



地区補助金監督委員会

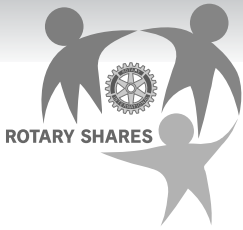
委員長 八木昌興 (札幌西RC)

1. 活動方針

- ・申請書審査は公平であるかどうか。
- ・地区会員の3分の2以上から賛同を得られるプロジェクトかどうか。
- ・クラブの負担、補助金の割合、会員の奉仕度合はどうか。
- ・ただの寄付行為又は賞品の提供などではないか。
- ・ロータリアン及びその関係者に補助金が使われていないか。

以上のことを基本にして補助金の監督をいたします。

補助金委員会の会議に出席をして監督をいたします。



2007 - 2008

国際ロータリー 第2510地区

地区大会

ホストクラブ / 函館五稜郭ロータリークラブ

ロータリー家族と共に

10
20
土

第1日 函館市民会館 函館市湯川町1-32-1

会長・幹事会 懇親会
本大会 GSEフォーラム

10
21
日

第2日 ホテル函館ロイヤル 函館市大森町16番9号

会員増強セミナー
地区指導者育成セミナー

ごあいさつ



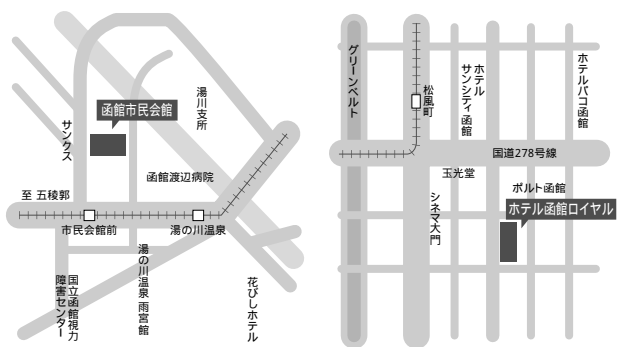
2007 - 2008年度
国際ロータリー
第2510地区
ガバナー
酒井 正人



2007 - 2008年度
国際ロータリー
第2510地区
地区大会実行委員長
今 均

この度、函館の地で15年振りに地区大会が開催できますことを心より感謝申し上げます。ロータリーは1世紀の長きにわたり、戦争や災害、テロの被害など多くの困難を乗り越えて繁栄してまいりました。このことは、世界中のロータリアンが奉仕と親睦という共通の目的を持って熱い友情の輪を作りあげてきたからに他なりません。今年度のテーマは「ロータリーは分かちあいの心」です。今回の地区大会で、多くのロータリアンが集い、出会いと友情を通して「分かちあいの心」について、大いに語り合い、地域や世界平和につながりますことを、心より御祈念申し上げます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

会場ご案内



函館市民会館
函館市湯川町1-32-1 Tel 0138-57-3111

ホテル函館ロイヤル
函館市大森町16番9号 Tel 0138-26-8181

2007 - 2008年度
国際ロータリー第2510地区

地区大会事務局

〒040-0064 函館市大手町5-10 ニチロビル4階
TEL(0138)23-2500 FAX(0138)23-2502

新入会員の紹介

(敬称略)



札幌北RC
小林 俊之
07年7月2日入会



滝川RC
池田 亨
07年7月5日入会



滝川RC
山崎 修
07年7月5日入会



羽幌RC
竹内 秀樹
07年7月5日入会



羽幌RC
徳田 靖人
07年7月5日入会



苫小牧RC
宮本 知治
07年7月6日入会



苫小牧RC
魚山 和春
07年7月13日入会



岩見沢RC
西方 洋昭
07年7月20日入会



岩見沢RC
臼杵 努
07年7月27日入会

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



菅原 剛太郎 (滝川RC)
70歳
平成19年7月6日逝去

ロータリー歴

1981年11月5日 入会
1999年～2000年度 第42代会長
2001年～2005年度 地区社会奉仕委員

表彰関係

- ロータリー財団
...メジャードナー・ベネファクター 2回
- (財)ロータリー米山記念奨学会
...米山功労者 7回

文庫通信 (238号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

先輩のロータリー観

- 「戦前の日本ロータリー」
直木太一郎 関西ロータリー研究会
1972 25 P
- 「温故知新 - ロータリーの今昔」
遠藤健三 D.263 1987 7 P
- 「佐々木孝三郎遺稿集(別刷)」
佐々木統一郎 1972 27 P

- 「常に心に四つのテストを」
富久力松 他 大阪 R.C. 1983 35 P
- 「職業奉仕の研究」
前原勝樹 1980 18 P
- 「職業奉仕の勤どころ」
秦孝治郎 D.366 1971 93 P
- 「綱領の中の「奉仕」についての研究」
山下静雄 1979 3 P
- 「火種はみんな持っている(抄)」
松本兼二郎 八幡西 R.C. 1969 31 P

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館 = 午前10時～午後5時
休館 = 土・日・祝祭日

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

長沼RC 7月23日(月)~9月10日(月)並びに2008年6月一杯の期間に限り、
例会時間を下記に変更しますので宜しくお願い致します。
例会時間：19：15~20：15(通常時間より15分繰り下げ)
8月13日(月)休 会(定款第5条第1節により)

岩見沢東RC 7月31日の例会を下記に変更します。
8月1日(水)美唄RC・岩見沢東RC合同ガバナー公式訪問 12：15~
場所：美唄ホテルスエヒロ
8月14日(火)休 会(定款第5条第1節により)

岩見沢RC 8月24日(金)の例会を下記に変更します。
8月21日(火)3クラブ合同納涼夜間例会 18：00~
場所：平安閣

長万部RC 7月1日より例会曜日を下記の通り変更しましたので宜しくお願い致します。
旧例会曜日：月曜日 新例会曜日：水曜日
毎月第2例会は18：00
例会時間、例会場所は従来通りです。

江別西RC 8月7日(火)の例会を下記に変更します。
8月4日(土)移動例会「友愛夏祭り」 11：30~
場所：友愛病院前
8月14日(火)休 会(定款第5条第1節により)

室蘭北RC 8月14日(火)休 会(定款第5条第1節により)
8月28日(火)夜間例会「クラブフォーラム」 18：30~
場所：ホテルサンルート室蘭

砂川RC 8月15日(水)休 会(定款第5条第1節により)

苫小牧RC 8月10日(金)夜間例会「会員・家族の納涼の夕べ」18：00~
場所：グランドホテルニュー王子

江別RC 8月16日(木)の例会を下記に変更します。
8月11日(土)夕涼み例会 17：30~
場所：江別市キャンプ場(江別市西野幌)

千歳RC 8月2日(木)移動例会(羽山石材見学)12：30~
8月16日(木)休 会(定款第5条第1節により)
8月23日(木)の例会を下記に変更します。
8月20日(月)移動夜間例会 18：30~ 場所：盆踊り会場

苫小牧東RC 8月9日(木)移動夜間例会に変更「ビールパーティ」 18：00~
場所：食道園(苫小牧市錦町1-5-7)
8月16日(木)休 会(定款第5条第1節により)

8月のロータリーレート：1ドル=122円

ロータリーの友

クラブ雑誌委員長用
2007 - 08年度 ロータリーの友委員会より抜粋

『ロータリーの友』は日本におけるロータリーの機関誌です。

『ロータリーの友』は、国際ロータリー（RI）の認可を受け、ロータリー・ワールド・マガジン・プレス（『THE ROTARIAN』とロータリー地域雑誌の総称）の一員として発行されているロータリーの地域雑誌です。地域雑誌としての『友』は、ロータリアンがロータリー・ライフを深めるためにも、またクラブが国際ロータリーと直結しているという確認のためにも必要な媒体である、ということをご理解いただきたいと思えます。

RIでは、ロータリー地域雑誌の定義として、印刷媒体と電子媒体の両方をもって地域雑誌であると規定しています。それを受けて、ロータリーの友委員会ならびにロータリーの友事務所では、印刷媒体である月刊誌の『ロータリーの友』と電子媒体であるホームページ『ロータリージャパン』の制作、運営に当たっています。

『友』が「おもしろい」「おもしろくない」という発言の中には、ロータリーの雑誌として『友』が願っていることとは違う部分で議論されている傾向があります。『友』委員会の願いは、ロータリアン一人ひとりのためのロータリーについての広がりや深まりのための、いわばロータリー活動の視点からのおもしろさの有無です。それ故に、ゴシップを扱ったり、マンガを多用したり、歴史小説を連載することに『友』は組みしません。例えば歴史小説の連載がないから『友』は読まれない、のでしょうか。おそらく多くのロータリアンは否定されることでしょうか。連載小説を掲載し、その部分が読まれたからといって、『友』の存在理由があるとはいえません。あくまでも「ロータリアンとしてどうか」が「おもしろい」や「おもしろくない」の議論より優先させた判断となるべきことで、各人の興味を満足させることが、この機関誌の発行目的ではありません。

（P2より抜粋）

ガバナー事務所からお願い

1. クラブの出席報告について

毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へ提出するようにお願い致します。
（FAX、メールもしくは電話可）

2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。

新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日をお知らせ下さい。
また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、写真を同封の上、至急ご報告をお願い致します。

3. クラブの移動例会等について

地区内他クラブに周知して頂くため、変更日の50日前までにご連絡下さい。

4. 各月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1～2枚をご同封願えればと考えています。原稿締切日は毎月10日です。（メールでも可）

ガバナー事務所

〒060 - 0042

札幌市中央区大通西11丁目4
大通藤井ビル3階

電話 (011)207 - 2510

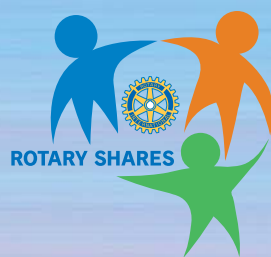
FAX (011)207 - 2512

E-mail : rid2510@nifty.com

執務時間：10：00～17：00（土・日・祝祭日休み）

地区カレンダー（8月・9月）

8月 会員増強月間		9月 新世代のための月間	
1 (水)	公式訪問(美唄RC、岩見沢東RC)	1 (土)	
2 (木)	公式訪問(江別RC、当別RC、江別西RC)	2 (日)	
3 (金)		3 (月)	公式訪問(札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌はまなすRC)
4 (土)			
5 (日)		4 (火)	公式訪問(札幌西RC)
6 (月)	公式訪問(三石RC、浦河RC)	5 (水)	
7 (火)	公式訪問(様似RC、えりもRC)	6 (木)	公式訪問(札幌東RC)
8 (水)	公式訪問(静内RC)	7 (金)	~ 8(土) 第9回ロータリー日韓親善会議(青森)
9 (木)		8 (土)	函館東RC創立50周年記念式典(函館)
10(金)		9 (日)	由仁RC創立15周年記念式典(由仁)
11(土)		10(月)	
12(日)		11(火)	公式訪問(小樽RC、小樽南RC、小樽銭函RC)
13(月)		12(水)	公式訪問(余市RC、岩内RC)
14(火)		13(木)	公式訪問(倶知安RC、蘭越RC)
15(水)		14(金)	札幌清田RC創立10周年記念式典(札幌) ~ 15(土) 地区親睦野球大会(伊達)
16(木)			
17(金)		15(土)	
18(土)		16(日)	~ 17(月) 第1回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京)
19(日)			
20(月)	公式訪問(札幌南RC)	17(月)	敬老の日
21(火)		18(火)	
22(水)	公式訪問(札幌RC)	19(水)	公式訪問(苫小牧RC、白老RC)
23(木)	公式訪問(札幌手稲RC、札幌西北RC、札幌あけぼのRC)	20(木)	公式訪問(苫小牧北RC、苫小牧東RC)
		21(金)	
24(金)		22(土)	
25(土)		23(日)	秋分の日
26(日)	06 - 07派遣学生帰国報告・07 - 08受入学生オリエンテーション並びに歓迎会(札幌)	24(月)	振替休日
		25(火)	GSEメンバー受入(マレーシア第3300地区) 公式訪問(千歳RC・千歳セントラルRC)
27(月)		26(水)	公式訪問(恵庭RC・北広島RC・長沼RC・由仁RC)
28(火)	公式訪問(札幌セントラルRC、新札幌RC)	27(木)	公式訪問(函館RC)
29(水)	公式訪問(札幌真駒内RC)	28(金)	
30(木)	米山記念奨学会、理事会、評議員会(東京)	29(土)	
31(金)		30(日)	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

No.03
2007

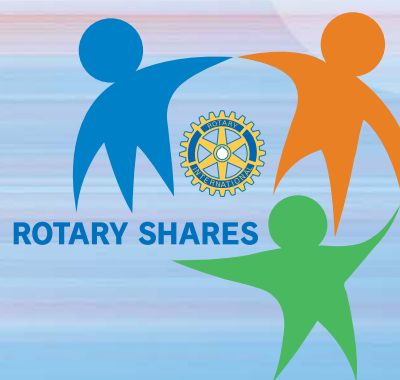
09

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

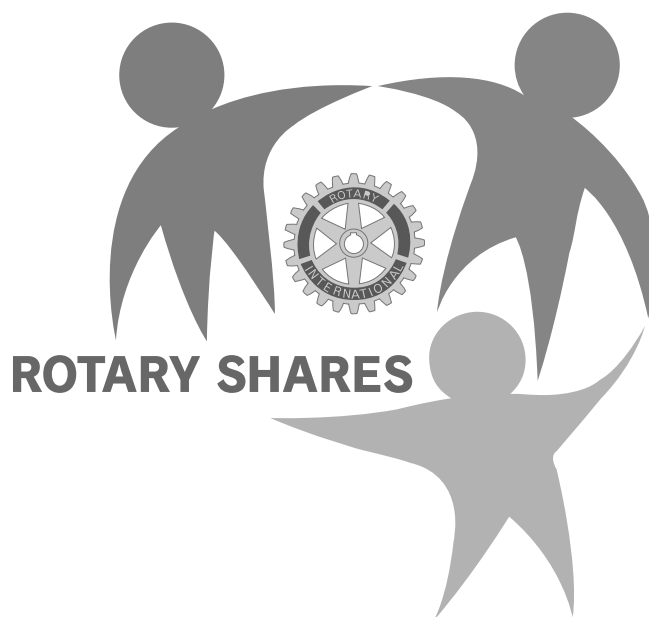
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区
2007-2008年度ガバナー **酒井 正人** MASATO SAKAI
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
新世代のための月間に寄せて	2
青少年交換事業について	3
インターアクト委員会の活動について	4
ローターアクトの現状	5
ロータリー財団セミナーに学んで	6
WCS事業報告	7
ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い / 文庫通信	8
ガバナー公式訪問	9
ロータリーの友	11
国際ロータリー日本事務局からのお知らせ	12
新会員の紹介 / ロータリー財団寄付、米山寄付	13
例会の変更等について	14
7月分出席報告	15
地区カレンダー	16



輪で和の心を

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

新年度に入ってから公式訪問が続いています。7月26日岩見沢ロータリークラブへの訪問を控えて、岩見沢市に前泊をすることになりました。札幌からはJRで1時間足らずの地の利ですが、私には初めての訪問でした。午後の数時間を市内見物に充て、絵画会館や公園を散策の後、窯に併設された陶器店に立ち寄り、訪岩の記念にと千円ほどの杯を買い求めました。宿泊予定のホテルへの帰路、少々距離があるので、流しのタクシーを捜しながら歩いていると、私とは反対車線に1台の軽四が止まって運転席の窓から40才前後の女性が声をかけてきました。「どちらまで行くのですか、お送りしましょうか」よく見ると先ほどの店の店員さんです。同方向の帰り道とのこともあり好意に甘え送っていただき、初めて訪れた町に対して好意を感じました。翌朝、会長幹事さんとの懇談会の席で昨夕の出来事を話したところ、その店のオーナーは現在ロータリークラブのメンバーでは無いが最近まで2代にわたる岩見沢クラブの会員であったとのことでした。その店員さんには私が暑いので、上着を手を持っていたため、ガバナーであるとは勿論のことロータリーバッジさえ付けていることは判らなかつたはずです。昨今は大手企業の職業倫理が問われるニュースが頻繁にマスコミを騒がせております。そんな中、店員さんの勤務時間外の対応に本来のロータリーの真髄である職業奉仕を見たようで、ほっとしたと同時に感動を受けました。店員さんの行為は誰にでも出来る簡単なことと見えるかもしれませんが、しかし、私はそうとは思えないのです。私は若いときのことですが、電車で席に座っておりました。その前にお腹の大きな女性がつり革につかまり立ったとき、席を譲ろうか、何と声をかけようか、……譲らなくてはと頭では考え、心に思うのですが行動に移せなく、タイミングを失ったことがあります。今回の場合、僅か千円ほどの買い物をした、ほんの一言、二言、言葉を交わした程度の、けしてお得意様とは言えない、どこの誰ともわからぬ客です。しかも、道路の反対車線からの声かけです。小さな声では私には伝わらなかつたと思います。心に思ったことを実行に移すことの難しさを私は実感しているつもりです。私は再び訪岩する機会があれば、その店のオーナーに会って話をしたいと思っております。

20名ほどの会員数のクラブに訪問した際に、入会歴5年の会員から「自分の考えていたロータリーのイメージとは違い少し失望をしている」さらに「会員数が少ないので資金もなく、奉仕活動ができない」と聞かされました。たしかにクラブに資金がたくさんあれば有益な大きな事業を行うことは容易であると思います。しかし、ここでもう一度ロータリーの奉仕、つまり、他との違いを見てほしいと思います。

私達のロータリーは寄付団体ではありません。奉仕を志し、奉仕を学ぶ人々の集まった組織です。クラブが組織として奉仕をするのは奉仕の実践を学ぶためであり、お世話になっている社会に恩返しをしているのです。本来のロータリーの奉仕は会員個人であり、職業倫理の向上です。「あなたが、クラブが、何を、誰と、どのように奉仕を分かちあえるか」考えてみてください。



新世代のための月間に寄せて

地区新世代委員会

委員長 松見修二

(函館北RC)

2007年4月15日に開催した、地区協議会・第7分科会新世代部門に出席された各クラブ新世代委員長の皆様ご苦勞様でした。

分科会では、各クラブの活動計画を発表して頂きましたが、時間配分の都合で、新世代5クラブ、インターアクト提唱クラブ3クラブ、ローターアクト提唱クラブ3クラブ、青少年交換スポンサークラブ3クラブに、限定して発表していただきました。

何れの発表者も持ち時間を大幅にオーバーして、最終討論に行き着けなかった事は残念であり、リーダーとしての未熟さが有ったことを、この紙面を借りてお詫びいたします。

分科会発表者の中で、札幌RCの新世代担当理事(吉田 宏氏)の計画書を紹介します。

札幌RCにはRI手続要覧にある『新世代』を称する委員会はなく、青少年を対象にした奉仕活動は、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の3大奉仕委員会の奉仕活動に包含されている。

・一つ目は、職業奉仕委員会マターの活動

『若い人と語ろう会』と言う会が組織されている。札幌RC独自の活動で、1972年度、第39代、阿部卓司会長の提唱で発足したものである。当時は、大学学校制度の改革で急速に大衆化した大学では、学園紛争が全国に波及し、全共闘の反安保闘争は高校生まで巻き込む状況であった。一方、ノンポリ学生とか無気力・無関心・無責任と、いわゆる三無と言われる若者がいて、若者の意識が硬軟2極に分化する世相を呈していた。

この様な中で、次代の建設を担う若い人たちと対話を重ねることで、混乱に歯止めを掛けてもらうことを期待して、『若い人と語ろう会』が発足した。

所属会員の事業所から30歳までの若い人を会員に募り、毎年メンバーを入れ替え、一堂に集合しクラブ会員が講師を勤め、講義終了後お互いに意見を述べ、語り合うプログラムを継続している。発足時は28人の会員で年40回にも及ぶ会であったが、近年は20~25人で、年に4~5回集まる伝統的な集いを35年間続いている。最近は女性も加わるなど多少の変化はあるが、職業奉仕活動の1つとして、一方通行に終わらせず、互いに語り合い交流する工夫を積み重ねている。

・二つ目は、社会奉仕委員会マターの活動

1966年結成された札幌第一高等学校IACのスポンサークラブで、今年で41年の歴史を有している。

・三つ目は、国際奉仕委員会マターの活動

高校生や大学生を対象にした留学生を支援している。

RIの標語『ロータリアンは青少年の模範』を基に、3大奉仕委員会が活動を支援している。

この様に札幌RCの奉仕部門は、各RCが取り組むべき基本であり、RIが推奨するCLPが基本を逸脱することが無いように望むものである。

新世代の活動を支えるには、その対象となる年代に目線を合わせ、家族愛、郷土愛、祖国愛そして最後に人類愛を育むことが大切であろう。



青少年交換事業について

地区青少年交換委員会

委員長 宮崎 善昭

(札幌西RC)

青少年交換は、1929年にコペンハーゲンロータリークラブが始めたもので、当初はヨーロッパ内で行われておりました。北米においても1939年に、アメリカ西海岸のクラブとラテンアメリカの交換が始まり、第二次世界大戦後の1958年には東部のクラブも開始しました。しかし、これまでの活動はクラブ単位のものであり、地区のレベルでの参加はありませんでした。多地区が合同で青少年交換を行ったのは1962年になってからで、この様な地区同士の規模の大きな交換事業の動きを見て、RI理事会は1972年に青少年交換プログラムをロータリーにとって有益な国際事業として位置付け、世界中のクラブがこの活動に参加することを奨励し、この交換プログラム推奨指針を承認いたしました。現在、世界で80ヶ国、7,000名の留学生が参加しています。

1972年以来、日本のロータリーもこのプログラムを是とし、2006～2007年度現在では日本34地区の内、27地区で青少年交換プログラムを実施しており、ロータリーが名実共に国際奉仕の実践団体として地域社会にその奉仕活動を「証し」しています。

青少年交換プログラムは、高校生が外国で生活することにより、人間の営みとしての「共生」を自らの体験を通して学ぶ場であり、そこに関係する様々な人間と接するに及んで、人の善意、奉仕、社会貢献について多くの示唆を得、それらを価値観形成の一助にして世界平和の実現を図ることに大きな意義を覚えております。

日本人の学生を送り出し、相手地区からの学生を引き受けるための手続きや生徒の取り扱いは、RIプログラムガイドラインによってその公平性、平等性、安全性を保証されており、必ずしも簡単に気軽に言うわけにはいかない面もありますし、受け入れ学生とトラブルになることもあります。しかし、これら自ら引き受け、他者（小さき者）に仕えることが奉仕活動の原点であることを再確認しつつ、実践するロータリークラブ、会長、幹事、委員長、カウンセラーにとって大きな意味のあるプログラムでもあると思います。青少年とともにロータリアンも成長していく機会なのです。

2510地区の多くのクラブがこのプログラムに参加し、ロータリー国際奉仕活動の実践者として、その考え方や価値観を地域にアピールすることがクラブ会員の増強にもつながるのではないかと考えています。





インターアクト委員会の活動について

地区インターアクト委員会

委員長 戸部 アナマリア

(札幌はまなすRC)

本年6月に当地区のインターアクト年次大会が開催されました。当日、私は国際大会（ソルトレークシティ）出席のため海外におり参加できませんでしたが、地区委員、札幌山の手高校とスポンサークラブの札幌西北RCの担当の方々、他のスポンサークラブの委員、顧問の先生及びインターアクターの皆様のご協力のもと、無事に終了出来ました事に心より感謝申し上げる次第であります。

私はシカゴ、コペンハーゲン、ソルトレークシティ等の国際大会に出席しており、シカゴの大会会場では日本語、英語、スペイン語、フランス語や他の言語のインターアクトに関する資料を数多くみましたが、後の二つの開催会場ではポルトガル語の資料が1冊しかなくショックを受けました。ソルトレークシティでは係りの人が明日用意しておくとの事で翌日も訪ねましたが無かったとの事でした。最後に日本返送するという事で帰国しましたが、現在も入手していません。コペンハーゲンやソルトレークシティの大会では、RI会長はロータリーは子供達を正しく育成する必要がある、又この方針は大切な事だとのスピーチがありました。このスピーチを聞き、資料不備、不足をみてインターアクトに対する考え方、活動の実態はどうなっているかを考えた時に一抹の寂しさを感じました。

今年8月、当委員会の活動として昨年度と同様、韓国へ5日間の海外研修旅行を行いました。インターアクター、顧問の先生や私達にとって良き思い出、経験になったと思います。ただ残念だったのは、昨年と同様に現地のロータリアンやインターアクター達との交流が一切なかった事です。もし、訪問国でインターアクター同志の交流の機会があればお互いの意見交換、活動内容等の話し合いを通じて、より理解を深め友情を育み、将来の良き友となる可能性は充分にあると思います。次年度はこのような事を考慮しながら、委員会の委員、スポンサークラブの方、顧問の先生方と相談の上、活動計画を作成したいと考えております。

現在、世界中のロータリークラブ会員の減少が見聞きされています。今の社会には余りにも多くの組織や団体、サークルやクラブ等があり、人々はどこのメンバーになるのが良いかの迷いが生じていると思います。そして、ロータリーという組織や活動にあまり魅力を感じなくなって来ているのではないかと心配する今日この頃です。

インターアクターの若者は皆な良い子達です。若い頃よりロータリーの基本理念を理解してもらう機会をより増やし、更に勉強しロータリーに成り、将来はロータリアンになってもらえるような活動がインターアクト委員会として出来ればというのが私の今の希望であり夢であります。

皆様のご協力をお願い致します。



共生園でのあいさつ
左側＝共生園の園長、右側は通訳の方



共生園の学生達と写したもの



韓国ソウルで訪問見学した昌徳宮。
参加のインターアクター及び顧問の先生



ローターアクトの現状

地区ローターアクト委員会

委員長 五十嵐 桂 一
(千歳RC)

世界のローターアクトは現在139ヶ国に8,019クラブ有り184,437人の会員がいます。ここ10年で22ヶ国、2,503クラブ、55,569人増えています。

日本国内では、404クラブ4,009人の会員がいます。ここ10年では42クラブ2,898人の会員が減少しています。当地区では現在71名のローターアクト会員がいますが、最盛期の3分の1弱まで減少しています。東日本の各地区では会員の減少傾向が顕著で、逆に西日本ではとても活発です。

では、なぜこの様にローターアクトの活動が衰退してしまうのか？もちろん原因は沢山あるでしょうが、一番の理由はロータリークラブの無関心にあるのではないのでしょうか。

当地区内では、1968年に日本で事実上初のローターアクトクラブが岩見沢に誕生し、来年は40周年を迎える事になります。ローターアクトは存亡の危機が4～5年に一度は訪れます。これは、アクトが30才定年を定めている以上避けられません。その為、提唱ロータリークラブは常に会員の増強に努め、「4つのテスト」に代表される、「ロータリーの精神」を繰り返し教えなければなりません。私は、「アクトはいつになったら一人前になるのか？」と、よく質問されます。答えには困ってしまいましたが、「アクトはいつも半人前です。」と答えるしかありません。

私達ロータリアンがアクトに情熱を無くして行けば半人前にもなれないのが実情です。提唱クラブ以外でも、新世代活動の際は近隣のローターアクトクラブに声をかけて頂けないでしょうか。アクト会員が一番望んでいるのは沢山のロータリアンと知り合う事です。

ローターアクトの活動には目に見える結果がなかなか出ません。ロータリークラブは、予算も潤沢なので、地域に寄贈品を贈るなど「目立つ」活動ができます。ローターアクトの場合、ロータリーと同様の活動がほとんどのクラブでは無理です。だからと言って何もしていない訳ではありません。

各種施設への慰問や清掃活動、バス停のペンキ塗りなど無料奉仕が活動の主だった所なので、目立ちませんがしっかり活動をしています。各提唱クラブでは、「結果」の見えるアクト活動を望むのではなく、「ロータリー精神」を持った若者を地域に育てることを主眼において頂きたいと思います。



ロータリー財団セミナーに学んで

地区ロータリー財団委員会

委員長 岩城 秀晴

(札幌南RC.PG)

ロータリー財団セミナー前日の7月7日は、ガバナー懇談会で、会議が3:00の終了となったので、翌日までかなりの時間があり、ノンビリと新宿の街の空気を吸ったが、翌日の7月8日は、ゾーン1、2、3、4(A)のプログラムがピッタリと敷かれており、ガバナーエレクトの国際協議会を思わせるカリキュラムであった。詳細は以下のとおりです。

- その1** 財団の未来と夢と題して、RI理事渡辺好政氏が、ロータリーが財団を通してその実績に思いを馳せ、その実現には財団に寄付をし、そして、人道的、教育的プログラムに参加して初めてロータリアンとしての使命が果たせられ、かつ、実現することが出来ることが未来の夢であり、ロマンであることを述べられた。地区の財団委員長として、この企画に参加することは始めてであり、その財団の理念とするとところに感銘を受ける。
- その2** ロータリーセンター大口寄付推進計画については、寄付増進局長のドンナルド・バルコム氏が、大口寄付者には一つの動きがあって、それに共感する方が寄付をされる方が多いとの話であった。当2510地区では遠藤秀雄氏が第1ゾーンの大口寄付アドバイザーとして指名されて、その任にあたることになった。
- その3** 次いで、世界平和フェロシップのホスト・エリア・コーディネーターの川尻政輝氏より世界平和の重要性の説明を受け、ロータリーが世界平和の担い手となってこれを推進するべく、運動を展開して行くことを唱えておられた。
- その4** 4番手には、ロータリー・ガードの推進をRITS部長のロバート・ミンツ氏が是非、数を増やして制度化をするために、174枚加入し、5,000枚に達すればロータリーのカードが制度化になるのである。当2510地区は、340件が既に加入しており、その目的からは達成される実績となっているのです。
- その5** 次いで、ポリオ・プラスであるが、何といたっても根絶が出来ないのがこの病気であります。協力しても、その根絶には今一つのところがあるようです。御理解を戴きたいと思えます。
- その6** ロータリー財団の学友です。コーディネーターの岡本徳弥氏が説明されていましたが、地区ではその学友会を創設して、奨学生を潰さないように名簿をキッチリと把握することが大切ではないだろうか。
- その7** 税制上の優遇措置として、日本のNPOロータリー日本財団の岩井氏の説明では、人道的、教育的寄付については、1997年頃より外務省を通して、教育的寄付に限定して200,000円以上の寄付に対して控除が受けられるようになるとの説明であったが、どうも最後のところが岩井氏の説明には明確な説明が不足のようである。
- その8** 毎年あなたも100ドルを、RRFC黒田氏が熱気を帯びて説得をしていた。私どもは共感を強くして協力しようではないかと思えます。
- その9** ロータリー財団の財政について、RRFCの北清治氏より、財政についての詳細な説明を受けたが、仔細な為に省略しますが、年次、恒久、用途指定の寄付については、目標をもって寄付するようにお願い申し上げます。
- その10** 国際親善奨学金について、RRFC小島哲氏が説明されたロータリーの奨学金で、海外の大学院に行きませんか。この企画はだんだんと少なくなった。
- その11** 人道的補助金については、財団室長片岡暎子氏が財団の理解を得るためには、我々ロータリアンは、片岡氏の教示を受けないと、事務的な理解を得られないのが実態であります。その取扱いの実態はハンドブックに詳細に示してあるが、これも図表と不一致の部分があり、なかなか理解するには苦労する。マッチング・グラントのプログラムには、クラブがDDFに寄付をして、その金額の50%をもって実践するという。一回聞いても、理解できない面がある。

以上が、財団地域セミナーの要旨であります。新任の故に、未だ々々私自身が理解をしなければならぬと存じますが、これからはこの難関を理解して地区の皆様へ御説明を致したいと考えておりますので、どうかよろしく御指導賜りますことをお願い申し上げます。

タイ チェンマイ地区 チェック ダムレポート 2006 - 2007

札幌西北RC、札幌東RC、余市RC、千歳セントラルRC

地区世界社会奉仕委員長 出 村 知佳子
(札幌北RC)

昨年度、札幌西北RC、札幌東RC、余市RC、千歳セントラルRC、4つのクラブより、当地区WCS事業と致しまして、タイ・チェンマイ地区へのチェック・ダム事業を支援して頂きました。

3340地区ランナチェンマイRCが現地サイドを作業、管理を担ってくださっております。この地区では毎年5月～8月の雨季に大きな洪水の災害に遭い、昨年度も100名以上の方がこれにより、亡くなりました。3340地区ロータリーでは、これを未然に防ぐため現地のチェンマイ大学や学生ボランティアを組織して、このチェックダム事業を実施してきました。昨年度は当地区のこの4つのクラブの御協力により、45箇所のチェックダムを設置することが出来、千歳セントラルRC御支援の事業は、引き続き工事の継続もしております。

今年は今現在雨季の最中にも関わらず、洪水被害は起きていないという大変嬉しいレポートが届いております。この事業の成果が証明されております。

また、昨年度においては、このチェックダムラインの大多数が2510地区の支援により完成し、ランナチェンマイRC、RI3340地区、地元の方たちから、感謝の言葉が届いております。札幌西北RC、札幌東RC、余市RC、千歳セントラルRC、4つのクラブの御協力により、多くの人命が救われました。

事業への支援に心より感謝申し上げます。

また、今年度は当地区の15ものクラブからWCS事業への申請を頂きました。この場を御借りしまして、厚く御礼申し上げます。



2010 - 2011年度

ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

第2510地区ガバナー 酒井正人

地区ガバナー指名委員長 遠藤秀雄

2010 - 2011年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第13条（ガバナー指名と選挙）

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定

（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）

文庫通信（239号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリーの課題

「パネルディスカッション クラブ活性化」

上條 優雄（コーディネーター）2007 9p （D.2790地区大会）

「ロータリーと私」 佐原 元 2007 8p （D.2800地区大会）

「時間に愛を込め、仕事に愛を込めることを」

深川 純一 2006 10p （D.2580地区大会）

「社会奉仕について」 野崎 元治 2006 11p （D.2740地区協議会）

「CLPの一考察」 守川 守彦 2007 10p （D.2640月信）

「CLP研修委員会の報告」 三木 靖 2007 2p （D.2730月信）

「参考!! CLPアンケート」 2007 2p （D.2830月信）

「危機管理委員会設置の目的、経緯・内容」

落合 雅雄 2007 5p （D.2550月信）

「危機管理委員会設置の目的、経緯及び内容等について」

本山 新三 2007 4p （D.2680月信）

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF）]

「ロータリーとは？ - ロータリアンであることの意義」

成川 守彦 宇都宮北RC 2007 40p

[申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ガバナー公式訪問



羽幌町長、舟橋泰博を表敬訪問する酒井ガバナー



羽幌バラ園を散策する酒井ガバナー



羽幌バラ園で酒井ガバナーと一緒に
(向かって右側：舟橋隆宏第1グループAG、左側：有澤 護 羽幌RC会長)



会長、幹事会での酒井ガバナーと舟橋AG



羽幌RC会長、幹事会



留萌RC会長、幹事会



小平RC会長、幹事会



羽幌・小平・留萌3クラブ合同例会で講話する酒井ガバナー



ロータリーソング「手に手つないで」の酒井ガバナーと舟橋AG、各RC会長、幹事



えりもRC会長、幹事会



札幌南RC会長、幹事会



三石RC会長幹事



浦河RC・三石RC合同夜間例会



様似RC・えりもRC合同例会



様似町長表敬訪問



静内RC例会



様似RCでのスポンサーピン授与

ロータリーの友

クラブ雑誌委員長用
2007 - 08年度 ロータリーの友委員会より抜粋

『ロータリーの友』の変遷

創刊まで

1952（昭和27）年4月25日、大阪市で開かれた地区大会では、次年度（1952 - 53年度）から日本が二つの地区に分割されることが決定していました。それまで一つの地区としてまとまっていた日本のロータリアンが2地区に分かれるわけですから、寂しさと期待の入り交じった雰囲気が当時の人たちにはあったようです。そのようなロータリアンの気持ちから、2地区になってからも連絡を緊密にするための共通の機関誌の創刊が企画されました。

第1回の準備会は大阪で開かれました。大阪クラブの星野行則氏がガバナーであったこともあり、同クラブの露口四郎氏が幹事役となって開催されました。東京、横浜、京都、大阪、神戸の各クラブ代表者が出席しました。共通の雑誌ということでしたが、東と西では雑誌に対するイメージがかなり違い違っていました。西の星野氏は謄写版刷りの簡単なものでよから早くという意見でしたし、東では謄写版では手軽すぎて恒久性がない、はじめからある程度きちんとしたものを望むという考えでした。最初の会合では具体案の作成までには至りませんでした。

第2回の準備会が岐阜クラブの遠藤健三氏の世話で、1952年8月16日、岐阜・長良川畔の大竹旅館で開かれました。この時は、第1回の準備会よりも具体的になり、議論も沸騰したようです。ここで下記の内容が決定しました。

- 1．編集委員は合議制とする。
- 2．東京にて発行する。
- 3．定価50円とするが、広告をとって100円の内容のある雑誌とする。
- 4．名称は「ロータリーの友」とする。
- 5．横書きとする（横書き、縦書きで意見が分かれ、各クラブ意向をうかがうため一般投票を行ったところ、2対1の割合で横書きが採用されることになった）。
- 6．創刊は1953年1月号とする。

『ロータリーの友』の名前

第2回準備会で、投票によって遠藤健三氏提案の『ロータリーの友』に決定しました。

この名称に対し、柏原孫左衛門氏がおつまみの「ビール」の友」からヒントを得たのではと発言、爆笑となったそうですが、遠藤氏自身後日談で『主婦の友』からヒントを得たと述べています。

（P4～5より抜粋）

上 出 眞 也
（ロータリーの友）

国際ロータリー日本事務局からのお知らせ

郵便宛先： 〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	業務時間 月 - 金 9:00-17:00
--	--------------------------

事務局長	大島 四郎
------	-------

奉仕室 電話：03-3903-3161 ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	大木 光男	Mitsuo.Oki@rotary.org
	臼杵 大輔	Daisuke.Usuki@rotary.org
	長野 衣里	Eri.Nagano@rotary.org

- ・新クラブの加盟（ロータリー・クラブ、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊）
- ・クラブの名称・所在地域の変更の申請
- ・会員アクセスページに関する問い合わせ
- ・クラブ創立記念の認証（例、50周年、75周年）
- ・ロータリー奉仕50周年を達成したロータリアンの表彰状（要請により作成）
- ・手続きおよび定款規定についての地区ガバナー、クラブおよびロータリアンに対する助言
- ・世界本部との連絡にあたり地区ガバナー、クラブおよびロータリアンを支援
- ・クラブの最近の記録および史料記録を維持

財団室 電話：03-3903-3192 ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	片岡 暎子	Teruko.Kataoka@rotary.org
	清水 優季	Yuki.Shimizu@rotary.org
	山本 律子	Ritsuko.Yamamoto@rotary.org
	長渕 孝久	Takahisa.Nagabuchi@rotary.org

- ・寄付の認証
- ・各種申請書（奨学金、マッチング・グラント、個人向け補助金など）の受理
- ・税制上の優遇措置の手続
- ・地区補助金の申込、最終報告の受理
- ・財団プログラムの説明
- ・財団資料（セミナー・ハンドブック）の作成

経理室 電話：03-3903-3183 ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	斎藤 愛子	Aiko.Saito@rotary.org
	藤野公三子	Kumiko.Fujino@rotary.org

- ・国際ロータリーに対する人頭分担金の徴収とその他の支払い
- ・クラブおよび地区からの次の事項に関する問い合わせについての回答
 - 半期報告書
 - クラブ送金および未払い金
 - 加盟終結処分の後で支払いが行われたことによる復帰
- ・ロータリー財団寄付の領収書の発行

資料室 電話：03-3903-3194 ファクシミリ：03-3903-3781

コーディネーター	森 智洋	Tomohiro.Mori@rotary.org
	縄田 怜	Satoru.Nawata@rotary.org

- ・国際ロータリーの文献、ビデオのご注文ならびに問い合わせ

新入会員の紹介

(敬称略)



小樽銭函RC
石丸 容義
07年7月1日入会
新聞販売



小樽銭函RC
小田 祐之
07年7月1日入会
土木工事



砂川RC
山田 尚二
07年7月1日入会
社会福祉事業一般



新札幌RC
リチャード・スタ
07年7月11日入会
ホテル



札幌北RC
草間 孝廣
07年7月30日入会
神 道



江別RC
宮本 英一
07年8月2日入会
電気事業



苫小牧RC
千葉 俊輔
07年8月3日入会
電力供給



苫小牧RC
前田 浩人
07年8月3日入会
獣医師



苫小牧RC
藤川 俊明
07年8月3日入会
地方銀行

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

江別RC	郷 和平	会員(4回)	7月12日
小樽南RC	浅原 健蔵	会員(2回) / 中嶋 宏	会員(1回) 6月30日

ポール・ハリス・フェロー

小樽南RC	廣部 隆夫	会員 / 梶 健一	会員 / 笥 無関	会員
	前川 勝美	会員 / 長尾 紘行	会員 / 大橋 一弘	会員
	斎藤 仁	会員 / 柴田 達朗	会員 / 清水 人司	会員
				6月30日

ベネファクター

函館五稜郭RC	酒井 正人	会員	7月27日
---------	-------	----	-------

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

砂川RC	小林 公民	会員(4回)	7月26日
札幌真駒内RC	笠原 路子	会員(2回)	7月19日
札幌真駒内RC	吉村 洋吉	会員(17回)	7月19日
室蘭RC	松岡 健一	会員(3回)	7月13日
函館五稜郭RC	酒井 正人	会員(10回)	7月19日

米山功労クラブ

砂川RC	(11回)	7月26日
函館五稜郭RC	(15回)	7月19日

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

余市 R C

7月4日より例会時間・例会場を下記の通り変更しましたので宜しくお願い致します。
 第1水曜日：18：00～19：00
 その他の水曜日：12：30～13：30
 例会場：第1水曜日のみ 前期：みどりや 余市町黒川町3-54
 後期：水明閣 余市町山田町687

恵庭 R C

8月8日より例会場・事務所を下記の通り変更しましたので宜しくお願い致します。
 旧例会場・事務所：恵庭市住吉町2丁目2-1 プラザ壱番館内
 新例会場：恵庭市柏陽町4丁目20番1号 キャッスル恵庭
 電話 0123-33-1919
 新事務所：恵庭市柏陽町4丁目20番1号 キャッスル恵庭4階
 電話 0123-32-2388
 FAX 0123-32-6066

札幌大通公園 R C

10月1日より例会曜日を下記の通り変更しますので宜しくお願い致します。
 旧例会曜日：金曜日 新例会曜日：月曜日
 例会時間、場所は変更ありません。

岩見沢東 R C

9月25日(火)の例会を下記に変更します。
 9月30日(日) 09：00～ 場所：岡山スポーツフィールド

千歳 R C

9月6日(木) 早朝清掃例会 07：00～
 9月20日(木) 移動夜間例会 18：00～ 場所：丸駒温泉
 9月27日(木)の例会を下記に変更します。
 9月25日(火) 移動例会「ガバナー公式訪問」 12：30～ 場所：日航ホテル

室蘭北 R C

9月18日(火) 夜間例会「親睦夜間例会」 18：30～
 場所：ホテルサンルート室蘭

札幌あけぼの R C

石屋製菓の例会場が現在使用できませんので、暫定的ではありますが下記の通り例会を変更致しますので宜しくお願い申し上げます。
 9月7日(金) 定例夜間例会 松よし(18：30例会開始)
 9月14日(金) 普通例会 松よし
 9月21日(金) 移動例会 受付あり(クラブ事務局)
 9月28日(金) 普通例会 松よし
 寿司の松よし：札幌市西区西野2条9丁目5-12 TEL011-662-6411
 砂原設備工業(株)：札幌市西区宮の沢2条3丁目10-2 TEL011-661-1941
 事務局：札幌市西区宮の沢2条3丁目10-3 TEL011-671-6589

苫小牧東 R C

9月6日(木) 夜間例会に変更 18：00～
 (例会終了後第3回クラブ協議会開催)
 場所：グランドホテルニュー王子

苫小牧北 R C

9月11日(火) 夜間例会「クラブ協議会」 18：00～
 場所：グランドホテルニュー王子
 9月20日(木) ガバナー公式訪問
 (苫小牧北 R C・苫小牧東 R C 合同例会) 12：30～
 場所：グランドホテルニュー王子

砂川 R C

9月19日(水) 砂川 R C・滝川 R C 合同夜間例会 18：00～
 場所：砂川パークホテル

苫小牧 R C

9月21日(金)の例会を下記に変更
 9月19日(水) 夜間例会「ガバナー公式訪問、白老 R C・苫小牧 R C 合同夜間例会」 18：30～
 場所：グランドホテルニュー王子

白老 R C

9月11日(火) 移動例会 12：30～ 場所：蛇の目寿し
 9月18日(火)の例会を下記に変更
 9月16日(日) 移動夜間例会「白老八幡神社例大祭見学」 18：00～
 場所：セブンイレブン白老大町店(白老町大町)
 9月25日(火)の例会を下記に変更
 9月19日(水) 夜間例会「ガバナー公式訪問、白老 R C・苫小牧 R C 合同夜間例会」 18：30～
 場所：グランドホテルニュー王子

9月のロータリーレート：1ドル=116円

出席報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.7.31	増 減	内女性	
1	深 川	5	36	37	1	2	83.43
	羽 幌	4	49	51	2	1	88.59
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	83.00
	小 平	4	15	15	0	0	81.67
	留 萌	5	51	51	0	0	88.26
	小 計		161	164	3	3	84.99
2	赤 平	4	30	30	0	1	91.13
	芦 別	4	43	44	1	0	83.51
	砂 川	4	53	53	0	0	93.50
	滝 川	4	99	100	1	0	86.00
	小 計		225	227	2	1	88.54
3	美 唄	4	40	40	0	0	89.00
	江 別	4	34	33	-1	1	90.14
	江 別 西	4	30	30	0	3	94.17
	岩 見 沢	4	90	92	2	0	86.19
	岩 見 沢 東	5	35	35	0	4	85.64
	栗 沢	5	23	23	0	1	96.52
	栗 山	5	32	33	1	2	95.42
	当 別	5	34	34	0	1	81.77
	小 計		318	320	2	12	89.86
4	札 幌	4	123	127	4	0	98.05
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	5	26	26	0	4	77.60
	札 幌 北	4	41	43	2	6	90.48
	札幌モーニング	4	51	51	0	0	75.00
	札 幌 西	5	62	63	1	4	86.66
	札 幌 西 北	4	43	44	1	5	91.31
	札 幌 手 稲	4	35	36	1	1	98.61
	小 計		399	408	9	21	89.71
5	札 幌 東	4	108	108	0	0	98.25
	札 幌 清 田	5	23	20	-3	5	94.71
	札 幌 幌 南	4	68	67	-1	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	35	0	3	93.34
	札 幌 南	4	87	89	2	0	96.16
	札幌大通公園	4	10	10	0	2	85.00
	札幌セントラル	5	18	18	0	7	64.00
	新 札 幌	4	31	32	1	3	97.12
小 計		380	379	-1	20	91.07	
6	岩 内	4	24	25	1	0	77.86
	倶 知 安	4	49	49	0	3	71.00
	小 樽	5	66	67	1	0	88.39
	小 樽 南	4	75	75	0	0	87.13
	小 樽 銭 函	4	22	22	0	2	81.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	81.81
	余 市	4	38	38	0	5	95.20
	小 計		285	287	2	10	83.20

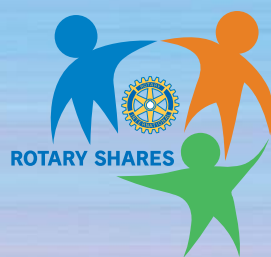
7月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,895人(97人)
増加会員数	34人
当月平均出席率	85.98%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.7.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	67	3	3	83.46
	千歳セントラル	4	29	30	1	0	79.70
	恵 庭	4	40	41	1	0	86.60
	北 広 島	5	17	17	0	0	85.88
	長 沼	4	18	18	0	3	80.55
	由 仁	4	12	12	0	0	93.75
	小 計		180	185	5	6	84.99
8	え り も	4	22	22	0	0	88.64
	三 石	4	15	15	0	1	96.60
	様 似	5	18	18	0	1	78.89
	静 内	4	75	75	0	1	100.00
	浦 河	5	33	33	0	2	80.25
	小 計		163	163	0	5	88.88
9	伊 達	5	53	54	1	0	79.63
	室 蘭	4	46	46	0	0	90.56
	室 蘭 東	4	44	44	0	0	90.82
	室 蘭 北	5	35	35	0	2	90.86
	登 別	4	32	33	1	2	87.50
	洞 爺 湖	4	9	9	0	0	80.60
	小 計		219	221	2	4	86.66
10	函 館	4	89	91	2	0	80.40
	函 館 亀 田	4	43	43	0	2	99.39
	森	4	32	32	0	0	54.00
	七 飯	4	16	16	0	0	72.00
	長 万 部	4	8	8	0	0	78.12
	函館セントラル	4	28	32	4	1	68.75
小 計		216	222	6	3	75.44	
11	江 差	5	18	19	1	1	66.00
	函 館 五 稜 郭	4	61	62	1	0	100.00
	函 館 東	5	43	43	0	4	89.00
	函 館 北	4	29	31	2	0	90.78
	北 斗	4	20	20	0	2	70.00
	松 前	4	5	5	0	0	70.00
小 計		176	180	4	7	80.96	
12	白 老	5	25	25	0	0	84.00
	苦 小 牧	4	53	53	0	2	73.05
	苦 小 牧 東	4	28	28	0	1	84.89
	苦 小 牧 北	4	33	33	0	2	95.34
	小 計		139	139	0	5	84.32
合 計		2,861	2,895	34	97	85.98	

地区カレンダー（9月・10月）

9月 新世代のための月間		10月 職業奉仕月間、米山月間	
1(土)		1(月)	公式訪問(函館亀田RC)
2(日)		2(火)	公式訪問(伊達RC、洞爺湖RC)
3(月)	公式訪問(札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌はまなすRC)	3(水)	公式訪問(室蘭東RC、登別RC)
		4(木)	公式訪問(室蘭RC、室蘭北RC)
4(火)	公式訪問(札幌西RC)	5(金)	
5(水)		6(土)	
6(木)	公式訪問(札幌東RC)	7(日)	
7(金)	～8(土)第9回ロータリー日韓親善会議(青森)	8(月)	体育の日 地区大会記念囲碁大会(札幌)
8(土)	函館東RC創立50周年記念式典(函館)		
9(日)	由仁RC創立15周年記念式典(由仁)	9(火)	公式訪問(函館セントラルRC)
10(月)		10(水)	公式訪問(森RC、長万部RC、七飯RC)
11(火)	公式訪問(小樽RC、小樽南RC、小樽銭函RC)	11(木)	
12(水)	公式訪問(余市RC、岩内RC)	12(金)	公式訪問(函館五稜郭RC)
13(木)	公式訪問(倶知安RC、蘭越RC)	13(土)	公式訪問(江差RC、北斗RC、松前RC)
14(金)	札幌清田RC創立10周年記念式典(札幌) ～15(土)地区親睦野球大会(伊達)	14(日)	
		15(月)	
15(土)	米山奨学生交流会(小樽・仁木)	16(火)	公式訪問(函館東RC、函館北RC)
16(日)	～17(月)第1回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京)	17(水)	
		18(木)	
17(月)	敬老の日	19(金)	地区大会記念ゴルフ大会(北斗)
18(火)		20(土)	地区年次大会(函館)
19(水)	公式訪問(苫小牧RC、白老RC)	21(日)	地区年次大会(函館) 受入GSEメンバーお別れ会 派遣GSEメンバー壮行会
20(木)	公式訪問(苫小牧北RC、苫小牧東RC)		
21(金)			
22(土)	札幌はまなすRC創立15周年記念式典(札幌)	22(月)	
23(日)	秋分の日	23(火)	
24(月)	振替休日	24(水)	
25(火)	公式訪問(千歳RC、千歳セントラルRC)	25(木)	
26(水)	GSEメンバー受入(マレーシア第3300地区) 公式訪問(恵庭RC、北広島RC、長沼RC、由仁RC)	26(金)	
		27(土)	
27(木)	公式訪問(函館RC)	28(日)	
28(金)		29(月)	
29(土)	ローターアクト地区協議会(札幌)	30(火)	
30(日)	地区研修リーダー・セミナー(東京)	31(水)	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

No.04
2007

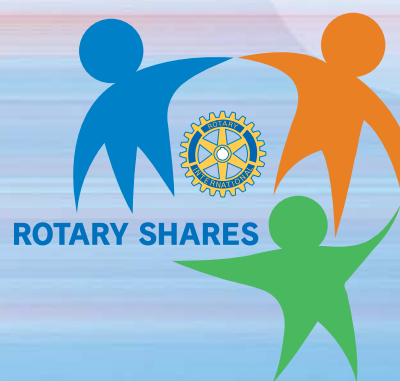
10

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

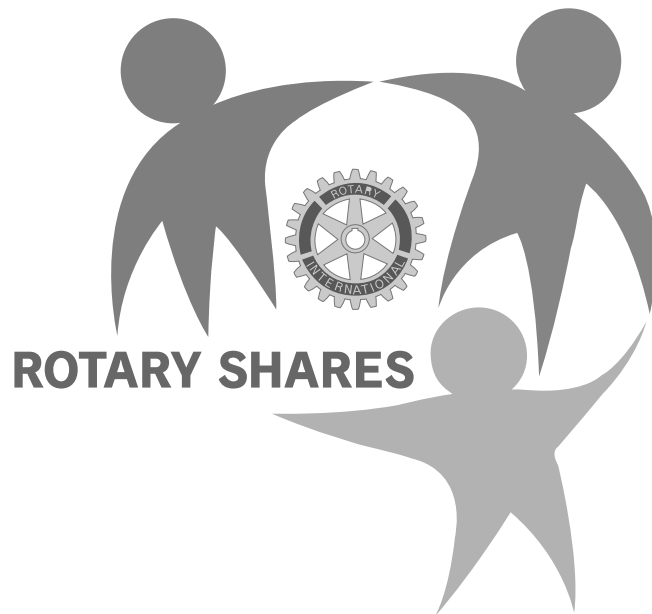
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー-2510地区
2007-2008年度ガバナー 酒井 正人 MASATO SAKAI
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
職業奉仕月間に因んで	2
米山月間に寄せて	3
米山月間に因んで	4
2006 - 2007年度米山奨学生紹介	5
第9回ロータリー日韓親善会議に出席して	6
青少年交換派遣生帰国報告&歓迎会	7
マレーシアとの研究グループ交換始まる	8
新潟県中越沖地震復興支援の募金活動を実施 / 第6回ロータリー囲碁全国大会開催のお知らせ	9
ガバナー公式訪問	10
ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い / ロータリー財団寄付、米山寄付	11
訃報 / 新入会員の紹介 / 中越沖地震災害義援金のご報告とお礼	12
ガバナー・エレクト事務所開設のお知らせ / 文庫通信	13
例会の変更について	14
8月分出席報告	15
地区カレンダー	16



Complianceと職業奉仕

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

最近、企業での不祥事がおきるとマスコミで「企業の倫理」とした事柄が論じられる機会が頻繁に見られます。しかし、その多くはCompliance（企業の法令遵守）であると言うべき事項と思えます。インターネット上で「企業の法令遵守」・「企業の倫理」を検索すると大手企業をはじめとした数多くの社内行動規範を目にすることができます。主な内容としては1) 社会への貢献 2) 社会とのコミュニケーション 3) 良き企業市民としての行動 4) 地球環境保護に積極的な役割を果たすこと 5) 各国法令の遵守 6) 意欲を高め、能力を発揮できる企業風土づくり 7) 反社会勢力との関係遮断、などがもりこまれています。

これらはISO9000やISO14000の組織に対する国際規格を思想の根底にしたものです。解りやすいマニュアルとして麗澤大学経済研究センターが1999年に発表した（企業）倫理・法令遵守マネジメントに関する規格（Ethics Compliance Standard 2000）があります。

しかしながら、私達のロータリクラブは現代のような Compliance（企業の法令遵守）が叫ばれる以前に、1910年「ロータリーの綱領」が制定され、ハーバート J. テーラーが1939-1940年度のクラブ会長になったとき、「四つのテスト」が紹介され、普遍的な信条として支持され広まって現在に至り、いまや、ロータリアンの行動規範となっています。

私達、ロータリアンの宝物に Standard Compliance であるとも言えるべき「ロータリーの綱領」と「四つのテスト」は職業奉仕の指針であります。そして、事業、および専門職務の道徳的水準を高めること、つまり倫理の向上はCompliance（企業の法令遵守）と比較すると、もっと高度なものと言えるのではないのでしょうか。法令遵守は最低限必要なことです。法律を守ることは当たり前のことです。我々の望む倫理は法律で拘束されないソフトの部分ではないのでしょうか。

職業奉仕と社会奉仕を比べる場合、しばしばタクシードライバーを例えとして使います。「ドライバーが高齢のお客様を目的地まで送りました。そこは足下が悪い階段がありましたので、車を下りて玄関まで送り、代金を頂きました。その帰り道、暗闇を小学生が一人で歩いており、物騒なのでその子の家の近くまで送りました。勿論、代金は貰いませんでした」これは、前者が職業奉仕で、後者が社会奉仕だと言われます。つまり、職業奉仕をした場合の受益者は自分であるということになります。私ならばこのタクシードライバーの車に乗りたいと思いますし、その高齢のお客様は指名する可能性があると思います。

10月は職業奉仕月間です。職業奉仕はロータリアン一人ひとりの奉仕活動です。自分の職場を見直す機会にしてはどうでしょうか。そして、この機会にクラブレベルで周りを調べ職業奉仕を実践しているロータリアンやその企業を讃えるプログラムを行ってみませんか。



職業奉仕月間に因んで

地区職業奉仕委員会

委員長 土谷 享

(札幌南RC)

「職業奉仕」は、ロータリーの四大奉仕の第2に掲げられているものであることは、ロータリアンであれば誰もが知っていることです。しかしそれをどう表現するかは、非常にむずかしいといわれてきました。RI理事会はこの重要な奉仕の存在に、より焦点を当てようと、そしてクラブも会員個人も「職業奉仕の理想」を日常実践するよう強調するために、毎年10月を「職業奉仕月間」と決めました。

ロータリー章典8.060.3.

2007～08年度国際ロータリーのウィルフリッドJ.ウィルキンソン会長のテーマは、「ロータリーは分かちあいの心」で、職業奉仕について次のように述べられています。

「私たちが職業奉仕を通じて愛を分かちあうのは、自らの職業を通して私たちはロータリーの声となるからです。私たちはまた、研修、専門的な知識や能力、特技を分かちあいます。そして、取引や仕事上の決定を行う際には必ずロータリーの倫理観に照らすよう自らを律します。」と。さらに、「ロータリーは、私たちの手と心が成し遂げる仕事を通じて示される愛ゆえに素晴らしいと言えるのです。ロータリアンとして、私たちはただ口先で人類愛を語るだけではありません。ロータリアンである私たちは、その愛を実践し、分かちあい、互いに助け合うのです。……思いやる気持ちがロータリーに分かちあいの心をもたらし、ニーズを知ればこそ、ロータリーは分かちあい、『超我の奉仕』を実践すればこそ、ロータリーに分かちあいの心が生まれるのです。」と述べられています。

さらに、今年度RI2510地区酒井正人ガバナーの地区目標三項目の中の、三番目「3) 奉仕を分かちあいましょう。あなたが、クラブに何を誰と分かちあえるか捜して共に実践しよう。」と示されています。

地区職業奉仕委員会としましては、4月函館での地区協議会で、地区内各クラブ職業奉仕委員長予定者にお集まりいただいて、分科会をもちました。当委員会からは「活動方針」「活動計画」を示し、各委員長さんからは、時間のゆるされるいっばいの貴重なご意見をいただきました。そして、その当日のご依頼も含めて、十数クラブからの、職業奉仕に関する「クラブ例会卓話」の講演者の要請を受けています。

職業奉仕は、あくまでも各クラブ、各個人が中心ですが、地区委員会もできうる限りの支援をさせていただきます。



米山月間に寄せて

地区米山記念奨学委員会

委員長 大石春雄
(札幌はまなすRC)

(財)ロータリー米山記念奨学会は、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。

この米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリークラブで構想が立てられたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年に文部省（現文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。これまでに109カ国から13,322人の奨学生を支援し、規模と実績ともに民間で最大の留学生奨学団体となっています。

また、2004年11月に開催されたRI理事会では、米山奨学事業が日本のロータリーにおける多地区合同奉仕活動であることが新たに確認されました。

1. 目的・使命

米山奨学事業は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的としています。

米山奨学生は奨学期間中にロータリーの例会や奉仕活動に参加することによって、日本の文化、習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、世界平和の創造と維持に貢献する人物となることが期待されます。

2. 米山奨学事業の特徴

奨学金による経済的支援だけでなく、世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援が特徴です。ロータリーの豊かな人的支援を活かした世話クラブとカウンセラー制度は、奨学生や大学からの期待も大きく、その充実と強化が望まれます。

3. 寄付金

ロータリアンの皆様から頂いた寄付金は、全額奨学金として使われております。奨学金には普通寄付金と特別寄付金の2種類があります。普通寄付金は国内全クラブから各クラブで決められた金額×会員数です。特別寄付金は、任意の寄付であり会員個人、法人またはクラブからの寄付金です。今年度の酒井正人ガバナーは、普通寄付4,000円、特別寄付金12,000円、合計16,000円を目標とし、お願いしているところです。

4. 表彰制度及び寄付金控除

2003年7月から表彰制度が改正され、特別寄付金の累計が10万円に達すると米山功労者第1回として感謝状が贈られます。第2回から第9回までマルチプル、第10回以降はメジャードナーとなります。

また(財)ロータリー米山記念奨学会は「特定公益増進法人」として認定されているため、当会に対する特別寄付金は、所得税、法人税、相続税の寄付金控除対象となります。2006年度分以降、適用下限額が1万円から5千円に引き下げられ、寄付がしやすくなりました。

本年度は皆様の善意のご寄付により国内では800名、2510地区では18名の奨学生を支援しております。今後とも皆様の暖かいご支援、ご協力をお願い致します。



米山月間に因んで

地区米山学友委員会

委員長 米谷 龍三

(札幌東RC)

日本に於けるロータリークラブの創始者米山梅吉翁は、明治元年和田竹造の三男として、現在の東京新橋の中屋敷で誕生した。早くして父を失った梅吉は、母方の生地である静岡県三島市で幼時過ごし、明治12年米山家の養子となった。その後梅吉が、昭和21年78歳の生涯を閉じるまで、いかに波乱万丈の人生を歩んだかを心に刻んでおくことは、ロータリアンとして是非知っておきたいと思う。

詳細については、点描「米山梅吉」(谷内宏文著)を講読することをお薦めするとして、日本にロータリークラブが誕生し、かつこれ程までに大きな発展をとげるきっかけとなったのは、皮肉にも関東大震災の発生であった。日本のロータリークラブは、帰朝した福島喜三次と米山梅吉によって、大正9年(1920年)10月「東京ロータリークラブ」として初めて誕生した。(10月に米山月間と決定したのはこの理由からだろうか)誕生して3年後の大正12年9月1日(土)午前12時頃、関東大震災が発生した。死者行方不明14万人、全壊建物70万戸という甚大な被害が東京を襲った。被害が拡大した原因は、昼食の準備で七厘を使用していたため、単なる地震だけにとどまらず、大火災で甚大な被害を被ったといわれている。当時東京市が全滅したニュースは、たちまち全世界に広がり、世界中のロータリアンの心を揺るがした。見舞金や大量の救援物資が次々と日本に送り込まれ、東京RCとして何と500以上のクラブからは、10万ドルに達する多大な援助を受ける事が出来た。誕生してわずか3年の東京クラブが発奮したのは言うまでもない。つまりロータリークラブが発展する一つの原動力となったのは、皮肉にも関東大震災であった。この貴重な援助金によって、疲弊した被害者の気持ちが和らぎ、家族を失った孤児のために孤児院の設立をはじめ、各学校への備品の供給に役立てられる等、ロータリアンとしての活動は多大な功績を残したのである。

前提が少し長くなりましたが、米山梅吉の功績により設立された、この(財)ロータリー米山記念奨学会は日本最大の奨学制度事業として、毎年14億円以上の寄付金を集め、その確固たる地位を誇っています。彼の功績に対し感動する学友会員(元奨学生)は、数多くおります。しかし、感動のみならず自らも行動をおこし、師と同様に立派に社会貢献している会員も全国に多数存在しています。その中の一人に2510地区ではギリラムさん(1998-2000・室蘭RC)がいます。

彼は母国ネパールの教育向上を目指し、懸命な努力の結果「北海道マルディコラネパール教育基金」を設立、故国のために活躍されております。又、同時期に奨学生であった黄建榮さん(室蘭東RC・マレーシア)とともに、「視力回復を願う会」を結成し、目に障害のある方の支援活動に邁進されております。

昨今、公務員の国民に対する背信行為が続発しています。私はこういった事件がおこるたびに、米山梅吉翁の「人となり」を思い出します。生涯を通じてこれ程までに、私財を投げうってまで貢献した偉人は、彼を他においていないのではないのでしょうか。今後ロータリアンの方々には是非、米山梅吉翁と米山学友に対する認識を深めていただき、学友会活動に一層のご協力をお願い致します。

2006-2007年度米山奨学生紹介



程紹強君
中国
北海道大学
医博4年
癌医学
Y D奨学生
2006/4 ~ 2008/3
札幌南 R C



姜太煥君
韓国
北海道大学
博士3年
生物資源生産工学
Y D奨学生
2006/4 ~ 2008/3
札幌手稲 R C



姜連甲君
中国
北海道大学
博士1年
法学
C Y奨学生
2006/4 ~ 2008/3
小樽 R C



赫然さん
中国
北海道大学
修士2年
言語文学
Y M奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌大通公園 R C



穆尧芋君
中国
北海道大学
博士3年
現代経済経営
Y D奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌 R C



カーン,
アンジュマン・アラヤズミンさん
バングラデシュ
北海道大学
歯博4年
口腔健康科学講座硬組織
Y D奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌はまなす R C



金甫珉さん
韓国
北海道大学
博士3年
応用生命科学
Y D奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌モーニング R C



任忠完君
韓国
北海道大学
博士3年
環境起学
Y D奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌真駒内 R C



王毅さん
中国
北海道大学
博士3年
環境物質科学
Y D奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌東 R C



李鳳さん
韓国
北海道大学
博士2年
国際広報メディア
Y D奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌西 R C



魏亜男さん
中国
小樽商科大学
修士2年
アントレプレナーシップ
Y M奨学生
2007/4 ~ 2008/3
小樽南 R C



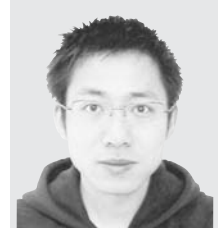
李栄さん
中国
札幌医科大学
医博4年
地域医療人間総合医学
Y D奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌西北 R C



王保富君
台湾
札幌国際大学
修士1年
観光学
Y M奨学生
2007/4 ~ 2008/8
札幌清田 R C



曹迪さん
中国
北海学園大学
修士2年
経済政策
Y M奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌幌南 R C



代一龙君
中国
北海道教育大学
修士2年
教科教育
Y M奨学生
2007/4 ~ 2008/3
札幌北 R C



ダシルワ プブドウ君
スリランカ
室蘭工業大学
修士1年
情報工学
Y M奨学生
2007/4 ~ 2009/3
室蘭北 R C



ンゲレネンジ,
ビリス・マーシャル君
中央アフリカ共和国
室蘭工業大学
学部4年
電気電子工
Y U奨学生
2007/4 ~ 2008/3
室蘭 R C



アニワルアイマイテイ君
中国
酪農学園大学
修士1年
酪農学(家畜飼料)
Y M奨学生
2007/4 ~ 2009/3
江別西 R C

国籍
大学名
課程学年
専攻
奨学金種類
期間
世話クラブ



第9回ロータリー日韓親善会議に出席して

国際ロータリー第2510地区

パスト・ガバナー 丸山 淳士

(札幌真駒内RC)

2007年9月7日 8日、青森市に於いて第9回ロータリー日韓親善会議が開催された。

当日、台風9号が北上しつつあり、東京からの飛行機の発着便は午前中運休となり、新幹線も東北に向かうダイヤがほぼ壊滅状態という有様であった。

北海道から青森に向かう便はかろうじて運行され、時間は遅れたが何とか青森に到着できた。韓国からの便も心配されたが、これも何とかぎりぎり間に合う状態であった。

東京方面からの方々は、朝6時に家を出て、会場に到着したのが会も終わりに近い午後6時頃という大変なご苦労をされた。そのため2～3のプログラムを変更せざるを得ないこととなった。ただ、悪天候にもかかわらず700名以上の参加があり、盛大に開催された。

韓国、日本の会員の現状報告に始まり、新世代、GSE、米山奨学生のスピーチと充実した内容であった。私ども第2510地区と姉妹地区の第3700地区のメンバーとも久しぶりの再会を果たした。

多くの方々が10月に開催される当地区の地区大会に出席を約束してくれた。

当地区からは、伊藤長英PDGご夫妻、岩城秀晴PDGご夫妻、塚原房樹PDG、矢橋温郎DGE、小生夫婦、米山学友の李英愛さんが参加した。



新しい留学生が来日しました！ ～ 派遣生帰国報告会 & 歓迎会 ～ 青少年交換委員会

1年間の留学生活からお帰りなさい！そして、ようこそ北海道へ！

2006～07年度派遣生9人が7月にみんな無事で帰ってきました。また、8月から新しい受入留学生を4人、迎え入れました。受入留学生のリサさん（札幌手稲RC）、ジリアンさん（小樽南RC）、ゴードン君（札幌北RC）、アカキ君（千歳RC）の歓迎会と、村本さん（恵庭RC）、沢田さん（新札幌RC）、佐々木さん（函館RC）、馬場さん（北広島RC）、川幡君（札幌東RC）、安達さん（札幌北RC）、渡邊君（札幌北RC）、宮越さん（札幌西RC）、紺世さん（札幌手稲RC）の帰国報告会が2007年8月26日、地区青少年交換委員会主催により、厚生年金会館で開かれました。

冒頭、2006～07年度派遣生のスピーチがありましたが、紺世さんはフィンランド語で、ほかの8人は英語で1年間の留学の成果を披露してくれました。それぞれが着用したロータリージャケットもさまざまなバッジや記念品でうめつくされていて、充実した留学生活の一端を垣間見せてくれました。

今回の受入留学生はカナダ、アメリカ、フィンランドからで、それぞれ来日してから1～2週間ですから、日本語の習得はこれからです。1年後、どれだけ成長しているか今から楽しみです。今後、機会をとらえて報告したいと思います。（報告者：地区青少年交換委員 西田雅之）



帰国派遣生（左より
渡邊君、宮越さん、沢田さん、安達さん、
馬場さん）



川幡君（左）と紺世さん



左よりソフィさん（オーストラリア）、
リサさん（カナダ）、
ジリアンさん（アメリカ）



ジリアンさんのスピーチ



ゴードン君（アメリカ）



アカキ君（フィンランド）

マレーシアとの研究グループ交換始まる

去る9月26日、国際ロータリー第3300地区・マレーシアからのGSE派遣チーム5名が、新千歳空港に到着。早速その足で、札幌真駒内RCの例会に出席しました。

一行は札幌滞在のあと、江別、苫小牧と移動し、函館の地区大会に出席します。

当地区派遣チーム、地区大会翌日にマレーシアへ

昨年から研修を重ねてきた当地区派遣チーム(清水慧子リーダー：長沼RC 団員5名)は、函館で行われる地区大会の翌日、3300地区派遣チームの帰国と合わせて、マレーシアへ出発します。11月19日帰国の予定。

派遣・受入両チーム共、10月20日の地区大会本会議並びにGSEフォーラムに登場します。

チームリーダー：清水 慧 子

プロフィール : 上智大学文学部教育学科卒業(心理学)
サンタバーバラシティカレッジ卒業(アメリカ)
セントラルクイーンズランド大学大学院修士課程修了
(オーストラリア)
(株)ケイエスインターナショナル 代表取締役



ロータリー歴 : 1991年：長沼ロータリークラブ入会・初代会長
(1991年12月～1993年6月 当地区初の女性会長)
1993 - 95：地区青少年交換委員
1997 - 98：第7分区代理
2000 - 03：地区青少年交換委員長
2003 - 04：長沼ロータリークラブ第12代会長
2006年：地区GSE派遣チームリーダー(当地区初の女性チームリーダー)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(4) 米山功労者

文責：矢橋 潤一郎(地区GSE委員/札幌東RC)

新潟県中越沖地震復興支援の募金活動を実施

千歳ロータリークラブ

社会奉仕委員長 服 部 隆 志

7月16日震度6強の地震に襲われた、新潟県中越沖地震の被害に対し、同クラブは、千歳セントラルロータリークラブと2クラブ合同で災害救助支援のため、7月19日義援金の募金活動をポスフル千歳店前で行い、市民のご協力をいただきました。2時間あまりで11万8千円もの暖かい善意の募金が寄せられました。翌日千歳RC村田幹事と共に、社会福祉法人 千歳市社会福祉協議会を經由、日本赤十字社宛に寄贈いたしました。



『第6回ロータリー囲碁全国大会』開催のお知らせ

囲碁好きのロータリアンで結成するロータリー囲碁同好会(GPFR)日本支部は、以下の要領で「第6回ロータリー囲碁全国大会」を開催いたします。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、囲碁を趣味とする会員各位に大会参加をご案内申し上げます。

大会は上級者(五段以上)、中級者(二段~四段)、初級者(初段以下)の3クラス制の早碁戦です。個人戦のほか、上級者2人の成績によるクラブ対抗戦も行います。初心者、会員ご家族の参加も歓迎いたします。GPFRは台湾、韓国にも支部を持つRI認証の国際親睦グループ(国際奉仕活動)です。大会参加はメイクアップになります。

〔記〕

日 時：2007年11月24日(土) 09:30 / 登録受付 10:00 / 開会式 17:00 / 表彰式

会 場：日本棋院会館(東京・市ヶ谷)

主 催：ロータリー囲碁同好会日本支部

共 催：第2580、2750両地区

ホスト：東京ロータリークラブ

登録料：7,000円(昼食代、賞品等含む)

大会参加のお申し込みは11月16日(金)までに、氏名、地区、クラブ名、年齢、級段位を明記して、所属クラブを通じて下記のGPFR日本支部宛にFAX(03-3452-1652)でご連絡下さい。日本支部より大会参加要領および会場地図等、宿泊予約案内をクラブ宛てにお知らせいたします。会場は参加人数に制限がありますので、お早めにお申し込みをお願いいたします。

日本支部：〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階

国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所内

名誉会長 田中 毅(2680地区PDG)

日本支部長 二上 達也(東京RC)

幹 事 太田 清文(東京RC)

GPFR日本支部へのご連絡は専用FAXへお願いします FAX 03-3452-1652

H P <http://www.gpfr.org>

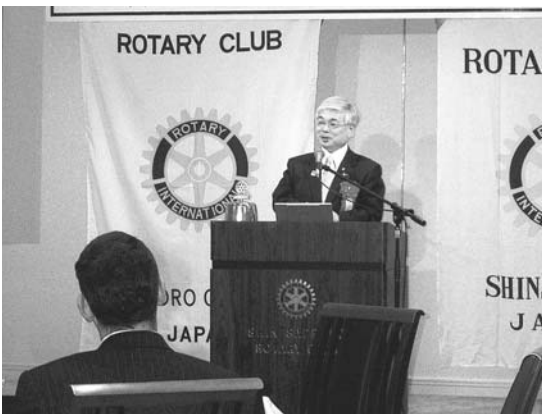
ガバナー公式訪問



8月29日：札幌真駒内RC公式訪問



9月3日：札幌北RC公式訪問



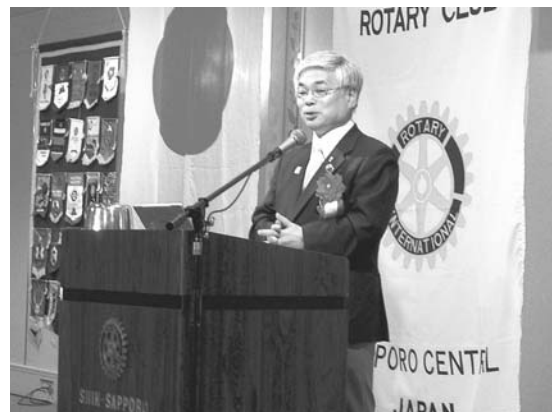
8月28日：札幌セントラルRC・新札幌RC公式訪問



9月3日：札幌モーニングRC公式訪問



9月3日：札幌はまなすRC公式訪問



8月28日：

2010 - 2011年度 ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

第2510地区ガバナー 酒井 正人
地区ガバナー指名委員長 遠藤 秀雄

2010 - 2011年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第13条（ガバナー指名と選挙）

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定
（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャー・ドナー	函館五稜郭RC	酒井 正人 会員	8月20日
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー	札幌あけぼのRC	中嶋 宏 会員（1回）	8月24日
	函館東RC	原 隆俊 会員（1回）	8月3日
ポール・ハリス・フェロー	新札幌RC	石黒 光男 会員	8月31日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札幌あけぼのRC	鈴木 徹雄	会員（2回）	8月24日
札幌はまなすRC	大石 春雄	会員（4回）	8月22日
札幌北RC	小林 俊之	会員（2回）	8月7日
札幌北RC	竹原 巖	会員（8回）	8月7日
札幌清田RC	沼舘 菜	会員（1回）	8月8日
新札幌RC	村田 晃啓	会員（1回）	8月31日
室蘭北RC	川本 康裕	会員（1回）	8月31日
静内RC	中山弘三郎	会員（1回）	8月2日
静内RC	長浜 和也	会員（4回）	8月2日
静内RC	山田 一孝	会員（4回）	8月2日
苫小牧北RC	伊藤 長英	会員（27回）	8月23日

米山功労クラブ

札幌はまなすRC	（4回）	8月22日
静内RC	（8回）	8月2日

新入会員の紹介

(敬称略)



千歳セントラルRC
柏田 欣也
07年7月17日入会
専門学校業



千歳セントラルRC
山本 啓子
07年9月4日入会
酒・調味料小売業



千歳セントラルRC
清水 清光
07年9月4日入会
蔬菜農業



千歳RC
堺 多一郎
07年7月6日入会
自動車部品製造



千歳RC
蔵井 敦人
07年7月12日入会
通信事業



千歳RC
藤川 俊一
07年7月12日入会
総合建設工事



室蘭北RC
野口 淳一
07年7月17日入会
電信・電話業



岩内RC
長谷川陽一
07年9月4日入会
電気事業



苫小牧RC
吉川 尚登
07年9月14日入会
地方銀行

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますと
ともに、心からご冥福をお祈り
いたします。



角掛 晴雄(札幌南RC)
76歳

平成19年7月29日逝去

ロータリー歴

1932年(昭和7年)1月3日生れ

1976年3月5日 入会

1999年～2000年度 クラブ会長

2002年～2003年度 第5Gガバナー補佐

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

中越沖地震災害義援金のご報告と御礼

7月16日に発生しました中越沖地震の被害が甚大であると、被災地である第2560地区(新潟県)の渡辺敏彦ガバナーより報告が寄せられました。

当地区でも義援金を募りたいと、去る8月3日各クラブ会長・幹事様へお願い致しましたところ、64RC様より合計2,198,750円の義援金が集まりました。

早速ガバナー会へ振込致しましたので、ここにご報告申し上げ皆様の善意に厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

第2510地区 ガバナー 酒井 正 人

2008-2009年度

ガバナー・エレクト事務所開設のお知らせ

9月1日より、ガバナー・エレクト事務所を開設致しましたのでご案内申し上げます。今後ともご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

所在地 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階

(2007-2008年度ガバナー事務所内)

TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com

執務時間 10:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

ガバナー・エレクト	矢橋 温郎 (札幌西RC)
次期地区代表幹事	大金 武夫 (札幌西RC)
次期地区幹事	武田 智 (札幌西RC)
次期地区幹事	上出 利光 (札幌西RC)
次期地区幹事	石丸修太郎 (札幌西RC)
次期地区幹事	神部 洋史 (滝川RC)
次期地区財務委員長	北島 清 (札幌西RC)
次期地区財務委員	川端 忠範 (札幌西RC)

なお、当事務所は2008年7月1日よりガバナー事務所となります。

文庫通信 (240号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

先輩のロータリー観 (2)

「サービス思想の意味するもの」	塚本 義隆	大阪R.C.	1972	66p
「フォアウェイ・テストは前進する」		大阪R.C.	1972	42p
「小話「フォアウェイ・テスト」」	塚本 義隆	大阪R.C.	1973	21p
「フォアウェイ・テストの日本語訳は正しいか」	塚本 義隆	D.366	1974	20p
「浪費ひどすぎる《こうして物を大切に》」	塚本 義隆	D.366	1975	49p
「むつかしくはないヴォケーショナル・サービス」	塚本 義隆	大阪R.C.	1976	30p
「ロータリー定礎の三人」	塚本 義隆	大阪R.C. D.266	1979	42p
「ロータリアンのお題目」	塚本 義隆	大阪R.C.	1979	29p

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー / PDF)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

札幌東RC

10月より例会場を下記の通り変更しましたので宜しくお願い致します。
 旧例会場：札幌ロイヤルホテル
 新例会場：札幌パークホテル 札幌市中央区南10条西3丁目
 電話011-511-3131
 例会曜日・例会時間は変更ありません。

江別RC

10月 4日(木)の例会を下記に変更します。

江別西RC

10月 2日(火)の例会を下記に変更します。
 10月 3日(水) 江別RC・江別西RC合同夜間例会 18:30~
 場 所：レストラン マキシドルパ

岩見沢東RC

10月23日(火)休会(定款第5条第1節により)

岩内RC

10月11日(木)夜間例会「観楓会」 18:30~ 会場：ウイング
 10月18日(木)休会(定款第5条第1節により)
 10月25日(木)職場例会「原発3号機工事進捗状況の見学」 12:30点鐘
 場 所：とまりん館

千歳RC

10月18日(木)の例会を10月20日(土)地区大会(函館)に振替

千歳セントラルRC

10月 2日(火)移動例会 12:00~ 場 所：いずみワークセンター
 10月23日(火)移動例会「植樹作業」 12:00~ 場所：指宿公園
 10月30日(火)休会(定款第5条第1節により)

室蘭東RC

10月24日(水)振替休会
 10月31日(水)夜間例会 18:30~ 場 所：室蘭市民会館

室蘭北RC

10月 2日(火)の例会を下記に変更します。
 10月 4日(木)ガバナー公式訪問(室蘭RC合同例会) 12:30~
 場 所：室蘭プリンスホテル
 10月 9日(火)移動例会 12:30~ 場 所：日本環境安全事業(株)北海道事業
 10月30日(火)夜間例会「クラブフォーラム」 18:30~
 場 所：ホテルサンルート室蘭

白老RC

10月 2日(火)移動夜間例会「家族例会」 17:30~ 場所：川田会員宅ガーデン
 10月 9日(火)の例会を下記に変更します。
 10月12日(金)仙台西RC訪問 12:30~ 場 所：仙台ホテル
 10月16日(火)の例会を下記に変更します。
 10月14日(日)白老RC杯少年サッカー大会 8:30~ 場 所：ふれあい広場
 10月23日(火)の例会を10月20日(土)地区大会(函館)に振替

苫小牧RC

10月26日(金)休会(定款第5条第1節により)

10月のロータリーレート：1ドル=116円

お詫びと訂正

ガバナー月信9月号3頁において、宮崎善昭委員長のお名前が、宮 善昭委員長となっております。
 謹んでお詫び申し上げます。

出席報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.8.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	36	36	0	2	83.53
	羽 幌	4	49	51	2	1	91.85
	妹 背 牛	3	10	10	0	0	70.00
	小 平	4	15	15	0	0	75.00
	留 萌	3	51	51	0	0	79.09
	小 計		161	163	2	3	79.89
2	赤 平	3	30	30	0	1	90.48
	芦 別	4	43	44	1	0	80.55
	砂 川	4	53	53	0	0	89.85
	滝 川	5	99	100	1	0	78.80
	小 計		225	227	2	1	84.92
3	美 唄	4	40	39	-1	0	90.30
	江 別	5	34	34	0	1	86.66
	江 別 西	4	30	30	0	3	94.17
	岩 見 沢	5	90	93	3	0	87.63
	岩 見 沢 東	3	35	35	0	4	92.73
	栗 沢	3	23	24	1	1	100.00
	栗 山	3	32	33	1	2	94.40
	当 別	4	34	34	0	1	78.68
	小 計		318	322	4	12	90.57
	4	札 幌	4	123	129	6	0
札幌あけぼの		4	18	18	0	1	100.00
札幌はまなす		3	26	26	0	4	72.00
札 幌 北		3	41	44	3	6	88.64
札幌モーニング		4	51	52	1	0	69.24
札 幌 西		3	62	63	1	4	89.31
札 幌 西 北		4	43	44	1	5	89.56
札 幌 手 稲		3	35	37	2	1	99.07
小 計			399	413	14	21	88.31
5	札 幌 東	4	108	116	8	0	95.80
	札 幌 清 田	3	23	20	-3	5	97.92
	札 幌 幌 南	4	68	67	-1	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	35	0	3	94.12
	札 幌 南	3	87	91	4	0	97.08
	札幌大通公園	4	10	11	1	2	90.91
	札幌セントラル	3	18	18	0	7	61.00
	新 札 幌	4	31	32	1	3	94.23
小 計		380	390	10	20	91.38	
6	岩 内	4	24	25	1	0	64.59
	倶 知 安	4	49	48	-1	3	77.00
	小 樽	3	66	71	5	0	83.94
	小 樽 南	4	75	76	1	0	88.23
	小 樽 銭 函	4	22	21	-1	2	81.00
	蘭 越	3	11	11	0	0	81.81
	余 市	4	38	42	4	5	76.10
	小 計		285	294	9	10	78.95

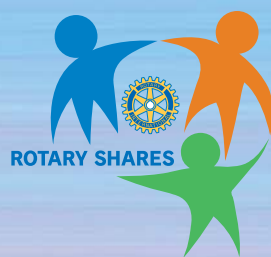
8月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,928人(98人)
増加会員数	67人
当月平均出席率	84.80%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.8.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	67	3	3	80.22
	千歳セントラル	3	29	30	1	0	86.70
	恵 庭	4	40	41	1	0	91.88
	北 広 島	3	17	17	0	0	88.23
	長 沼	3	18	18	0	3	79.62
	由 仁	4	12	12	0	0	80.00
	小 計		180	185	5	6	84.44
8	え り も	5	22	22	0	0	90.00
	三 石	3	15	15	0	1	95.50
	様 似	3	18	20	2	1	81.67
	静 内	4	75	75	0	1	100.00
	浦 河	3	33	33	0	2	79.80
	小 計		163	165	2	5	89.39
9	伊 達	3	53	54	1	0	77.70
	室 蘭	3	46	48	2	0	88.66
	室 蘭 東	4	44	44	0	0	93.30
	室 蘭 北	3	35	36	1	2	100.00
	登 別	4	32	33	1	2	84.85
	洞 爺 湖	3	9	9	0	0	81.50
	小 計		219	224	5	4	87.67
10	函 館	4	89	90	1	0	78.79
	函 館 亀 田	3	43	43	0	2	100.00
	森	3	32	32	0	0	70.00
	七 飯	4	16	17	1	0	76.00
	長 万 部	4	8	8	0	0	71.87
	函館セントラル	3	28	32	4	1	61.46
小 計		216	222	6	3	76.35	
11	江 差	3	18	19	1	1	52.60
	函 館 五 稜 郭	5	61	62	1	0	100.00
	函 館 東	3	43	45	2	5	91.13
	函 館 北	4	29	31	2	0	89.17
	北 斗	4	20	19	-1	2	71.00
	松 前	4	5	5	0	0	50.00
小 計		176	181	5	8	75.65	
12	白 老	3	25	25	0	0	86.70
	苫 小 牧	5	53	56	3	2	74.10
	苫 小 牧 東	4	28	28	0	1	89.28
	苫 小 牧 北	3	33	33	0	2	94.44
	小 計		139	142	3	5	86.13
合 計		2,861	2,928	67	98	84.80	

地区カレンダー（10月・11月）

10月 職業奉仕月間、米山月間		11月 ローターリー財団月間	
1(月)	公式訪問(函館亀田RC)	1(木)	
2(火)	公式訪問(伊達RC、洞爺湖RC)	2(金)	
3(水)	公式訪問(室蘭東RC、登別RC)	3(土)	文化の日
4(木)	公式訪問(室蘭RC、室蘭北RC)	4(日)	
5(金)		5(月)	
6(土)		6(火)	
7(日)		7(水)	
8(月)	体育の日 地区大会記念囲碁大会(札幌)	8(木)	
		9(金)	
9(火)	公式訪問(函館セントラルRC)	10(土)	
10(水)	公式訪問(森RC、長万部RC、七飯RC)	11(日)	
11(木)		12(月)	
12(金)	公式訪問(函館五稜郭RC)	13(火)	
13(土)	公式訪問(江差RC、北斗RC、松前RC)	14(水)	
14(日)		15(木)	
15(月)		16(金)	
16(火)	公式訪問(函館東RC、函館北RC)	17(土)	
17(水)		18(日)	派遣GSEメンバー帰国
18(木)		19(月)	
19(金)	地区大会記念ゴルフ大会(北斗)	20(火)	ロータリー財団地域セミナー(東京)
20(土)	地区年次大会(函館)	21(水)	第2回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京) 第2回ガバナー会(東京)
21(日)	地区年次大会(函館) 受入GSEメンバーお別れ会・ 派遣GSEメンバー壮行会	22(木)	~23(金)ロータリー研究会(東京)
		23(金)	勤労感謝の日
22(月)		24(土)	~25(日)ローターアクト北海道交流会(室蘭)
23(火)		25(日)	
24(水)		26(月)	
25(木)		27(火)	
26(金)		28(水)	
27(土)		29(木)	
28(日)		30(金)	
29(月)			
30(火)			
31(水)			



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

No.05
2007

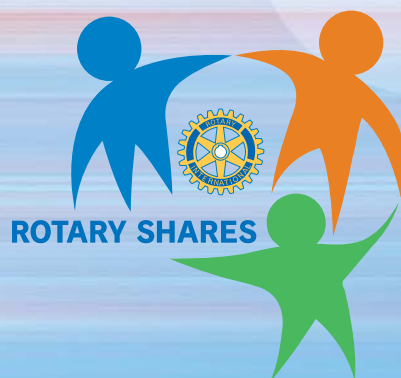
11

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

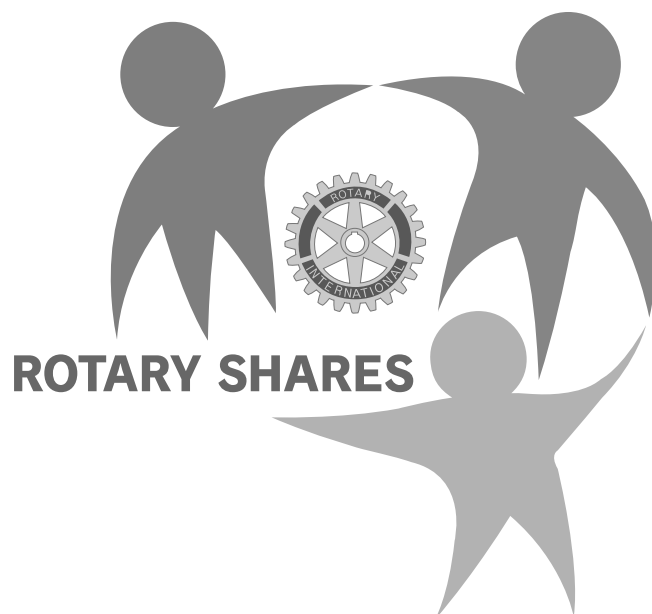
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区 酒井 正人 MASATO SAKAI
2007-2008年度ガバナー
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
ロータリー財団に因んで	2
国際親善奨学金の現状	3
GSEフォーラム報告	4
地区補助金について	5
財団学友会の活動について	6
2510地区 地区大会写真集	7
ロサンゼルス国際大会のご案内.....	8
青少年交換委員会報告	10
WCS委員会報告	11
第2回インターアクト委員会報告	12
ガバナー公式訪問	13
RI会長ノミニー決定 / ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い	15
ロータリー財団寄付、米山寄付 / 文庫通信	16
訃報 / 新入会員の紹介 / 例会の変更について	17
9月分出席報告	18
地区カレンダー	19



ロータリー財団は車輪の片方

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

1917年、国際ロータリー会長アーチ C. クランフ氏によって「世界でよいことをするために」基金の設置を提案され、1917年に26ドル50セントの最初の寄付が贈られました。1928年、5,000ドルにまで成長したこの基金は「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。現在までに、財団には、総額10億ドル以上の寄付が寄せられています。

財団としての最初の仕事は1930年に補助金500ドルを国際障害児協会へ授与しました。

これと同じ年には最初の財団プログラム（後の国際親善奨学金）が設置されました。1956年から1966年の間には、研究グループ交換（GSE）、技術研修奨学金、活動補助金（後のマッチング・グラント）の3つの新しいプログラムが開始されました。1978年には保健、飢餓追放、人間性尊重（3-H）補助金プログラム、1980年にはロータリー・ボランティア・プログラムが設置されました。1984 - 85年度にはポリオ・プラスの設置が発表され、その翌年、大学教員のためのロータリー補助金が設けられました。1987 - 88年度には初の平和フォーラムが開催され、これが財団の平和および紛争解決研究プログラムの創設のきっかけとなりました。こうして、事業が推進されているのは世界中のロータリアンによる積極的な力強い支援と参加のおかげなのです。

この財団の制度により24歳の時に、女性として日本で最初のロータリー財団フェローに選ばれ、ワシントンD.C.にあるジョージタウン大学で国際政治学を学んだ緒方貞子氏はロータリアンの記憶するところです。緒方貞子氏は帰国後、上智大学教授をへて、1969年に国連ゼネラル・アセンブリーの代表になったことに始まり、1971年には日本の国連代表部公使に就任、その後ユニセフの実行委員会委員長や国連人権委員会における日本の代表、そして、1991年に国連から女性で最初の難民高等弁務官に選任されました。緒方貞子氏の言葉を引用します「人間は仕事を通して成長していかなければなりません。その鍵となるのが好奇心です。常に問題を求め、積極的に疑問を出していく心と頭が必要なのです。仕事の環境に文句を言う人はたくさんいますが、開かれた頭で何かを求めていく姿勢がなければなりません。私が国連難民高等弁務官に就任し、組織改革と職員的能力向上プログラムに取り組んでから6年半になります。私は国連機関をサービス機関だと考えています。世界に対してサービスを提供するのが役割ですから、役に立つサービスをしなければ存在意義はありません」

（「私の仕事」草思社、緒方貞子から引用）

このように素晴らしい逸材を生み出すのがロータリー財団プログラムです。ロータリーの主たるプログラムはロータリー財団なしでは存在しなかったと云えるでしょう。今やロータリーを牽引する一方の車輪となっているのです。そしてこれを支えるのがロータリークラブの会員ひとり一人なのです。あなたの100ドルが支えているのです。



ロータリー財団月間に因んで

地区ロータリー財団委員会

委員長 岩城 秀晴

(札幌RC・PG)

前文 国際ロータリーは、1983～1984年度に11月をロータリー財団月間と決めました。以前は11月15日を含む1週間を財団週間と呼んでいました。

財団月間とは、全クラブが財団プログラムを支援、推進し、参加する特別な月間であり、同時に財団の意義を知る月間です。既にご承知と思いますが、この財団は1917年にアーチ・クランプ氏が「社会のために良いことをしよう」と財団の構想を唱え、1928年に「ロータリー財団」と名付けられたものです。

私は、本年度より遠藤正之委員長より引継ぎ致しましたので、十分な理解はできていないと思いますが、皆様方のご理解お願い申し上げまして、ご説明させて戴きます。

その1 2007 - 08年度のロータリー財団目標

ビチャイ・ラタクル財団管理委員長は、今年度のウィルフリッド・ウィルキンソン会長は、「ロータリーは分かちあいの心」というテーマを発表されておりますが、世界全域でロータリー世界を率先し、ロータリーの理念を分かち合うという使命を私たちに授けて下さったのです。そして、財団は1917年の大会でアーチ・クランプが基金の創設を提案した際に言葉は「世界でよいことをする」べく学ぶために、皆さんがおいでになったのです。

この概念によって多数の人々の心を動かす今日のロータリー財団が生まれたのです。財団はロータリーの最も意義深い業績の一つであると思います。

私たちがほかに多くを成し遂げてきたことは事実ですが、財団だけが私たちの功績だとしても、ロータリーの存在価値は十分にあるといえるでしょう。アーチ・クランプは世界でよいことをするという夢を抱いていて、その夢にかかわることのできる私たちは真に幸せです。財団は皆さん一人一人が目標を定めて戴くことがわれらの財団の目標となります。そして、その目標に向けて行動を起こしていただきたい願があります。

どうか、ロータリー財団は思いやりの精神がゆえに、希望と慈愛に満ちた一日が世界のどこかに生じてくるのです。

- (1) ポリオ撲滅に重点をおき、更なるプログラムに精進しましょう。
- (2) 毎年あなたも100ドルを
- (3) 財団の学友に活動の対象を広げよう
- (4) 世界平和と親善

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター
ロータリー平和および紛争解決プログラム

その2 ロータリー財団 第1・2ゾーン、ワークショップにおける重点目標

- (1) 恒久・大口寄付者への寄付
- (2) 財団プログラムの管理合理化
- (3) 財団学友の管理
- (4) ロータリー・カードの増強

以上の目標によってロータリー財団の業務を進めて参りたいと考えておりますが、特に「寄付金の行方」のチャートがハンドブックの最後のページに掲載されておりますので、これによりご理解を戴きたいと存じます。



RI2510地区ロータリー財団国際親善奨学金の現状

地区国際親善奨学金委員会

委員長 菅原 秀二
(札幌大通公園RC)

当地区における国際親善奨学金には、文化研修と呼ばれる3ヵ月または6ヵ月の集中語学研修プログラムと、1学年度またはマルチ・イヤー奨学金という1学年または2年間の主として大学院での勉学を助成するためのプログラムがあります。どの奨学金も、国際理解と世界平和を促進するために、ロータリーの国際親善使節として派遣されるものです。そのために、奨学生は単に資金援助を受けるのみならず、スポンサー地区とホスト地区双方でクラブのカウンセラー（顧問ロータリアン）が任命され、貴重な助言や支援を受けることになるのです。この点が他の奨学金とは異なる本奨学金の大きな特徴である、ということが出来ます。

さて、当地区では2007-08年度に7名の留学生を派遣することになっており、ほとんどの留学生はすでに出発し現地で活動しています。メンバーは次のとおりです。宮崎悠（3ヵ月、ドイツ、札幌手稲RC）、清水侑（6ヵ月、アメリカ、札幌大通公園RC）、厚谷若菜（6ヵ月、アメリカ、新札幌RC）、村上沙織（1学年度、アメリカ、留萌RC）、島垣潤二（マルチ・イヤー、ドイツ、江別RC）、荒生聖乃（マルチ・イヤー、カナダ、小樽RC）、柳沢ゆかり（マルチ・イヤー、カナダ、札幌幌南RC）。現在の活動の一例として、厚谷さんの語学学校での写真をご覧ください。

また、来年度出発する予定の2008-09年度の奨学生候補者も7名決定しており、すでに2回のオリエンテーションを受け、書類はすべて財団本部に提出済みです。あとは本部からの返事を待っているところです。候補生は次の7名で、下の写真は2007-08年度の壮行会の際の写真です。佐藤知香子（3ヵ月、インド、札幌はまなすRC）、池見真由（6ヵ月、ケニヤ、札幌大通公園RC）、伊藤珠代（6ヵ月、ハンガリー、札幌手稲RC）、松橋由佳（6ヵ月、アメリカ、札幌モーニングRC）、佐藤好恵（6ヵ月、カナダ、札幌東RC）、庄美紗恵（6ヵ月、スペイン、北斗RC）、長谷川敬（マルチ・イヤー、フランス、苫小牧RC）。今年は例年になく希望国がバラエティに富んでいますので、スポンサークラブのカウンセラーの方には例年以上のご支援をお願いしたいと思います。

最後になりましたが、2009-10年度の奨学生に関しましては、募集要項やポスターを年内に配布しまして、2008年の1～2月頃から募集を開始いたします。応募に際しましては当地区のロータリークラブの推薦が必要ですので、各クラブに応募があった場合には、面接などのご対応をよろしくお願いいたします。



左より、佐藤知香子、池見真由、伊藤珠代、松橋由佳、佐藤好恵、長谷川 敬、庄 美紗恵（敬称略）



厚谷若菜さんの語学学校

GSEフォーラム、60名の参加

地区GSE委員会

GSEフォーラムが地区大会プログラムのひとつとして10月20日(土)午後、函館市民会館内で開催されました。当初予想していた倍の約60名が参加。急きょ席を増やすなど、直前まで準備に追われました。

まずは当地区GSE派遣チームの登場。清水慧子リーダー(長沼RC)と5名の団員全員が英語でスピーチ。マレーシアへの出発を翌日に控え、意気込みを話してもらいました。

続いてGSEでの経験が現在どのように活かされているかを、学友会のお三方に聞きます。

派遣メンバーが必ずお世話になるのが、ホストファミリー。留萌RCから田中公一会員に、前回・タイからの受け入れ時の思い出を、写真を披露しながら語っていただきました。

最後は、現在来日中の3300地区からのGSEチーム。こちらも10月21日で研修日程を終えるとあって、この4週間の感想をチームリーダーのリッキーさん(Tanjung. Bungah RC)に述べていただきました。日本語で。日本語は来日直前に少し勉強した程度ですが、約1ヶ月間の滞在でとても流ちょうになっていました。

講評は、前の地区ロータリー財団委員長である遠藤正之パスト・ガバナーにいただきました。都合90分間の司会進行は、GSE委員会の矢橋潤一郎委員(札幌東RC)が務めました。





地区補助金について

地区補助金委員会

委員長 朝倉正人
(札幌東RC)

補助金委員会に所属して3年目で最後の年になります。委員会の皆様にお力添えを頂き活動して参りたいと思います。

補助金委員会の活動については、4つ位の活動に対して補助金を支出致しますが、地区ではマッチング・グラントと地区補助金が多く活用されています。

委員会は各クラブから活動計画書、申請書が提出され、それを厳正かつ適切に審査するのが第一の役目でございます。

この第2510地区には73のロータリークラブがあり、各クラブでは職業奉仕、社会奉仕活動をしておりますが独自の奉仕活動、地域に密着した活動に対して、又会員自ら汗を流す奉仕活動に対して補助、援助することになります。

補助金は物を買って差し上げることや、チャリティー等で金品をあげることは遠慮して頂き、継続事業については対象外となります。

毎年、補助金の内容が変更になっており、ハンドブックを参照して頂き、ご質問があれば委員会の方へ問い合わせをお願い致します。

マッチング・グラントは2ヶ国以上のロータリークラブが協力し合い、その奉仕活動に補助するものであり、クラブでは世界社会奉仕委員会との連動になろうと思います。

補助金の支出する目安として3年前のロータリー財団への寄付及クラブの自主申告の実績を参考にし、活動内容を審査し判断して参りたいと思います。

昨年度は29,000ドルの予算で11件の活動に対して予算の補助金を支出致しました。今年度は31,000ドルの予算を用意しておりますので、各クラブからの活動計画書をお待ち申し上げています。

しかし、予算の関係もございまして満足な補助金は出せないかも知れませんが、出来るだけ考えて参りたいと思っています。

内容、予算についてご遠慮して頂くことや減額のお願ひもあると思いますがご理解を頂きたいと思ひます。いずれにしても酒井ガバナー、岩城ロータリー財団委員長、八木補助金監督委員長さんのご助言を頂き活動して参りますので宜しくお願ひ致します。



財団学友会の活動とは

地区財団学友委員会

委員長 高橋 宣充

(札幌清田RC)

今年度8月より財団学友委員会の委員長を担うことになりました札幌清田RCの高橋宣充です。委員としてもまだ経験が浅いのですが、どうぞ宜しくお願いいたします。

また新委員として石見理恵(札幌清田RC)、斉藤博司(千歳セントラルRC)両会員を迎え入れました。あわせて宜しくお願いいたします。

財団学友委員会とは財団学友会の活動に対する支援とロータリー活動への参加促進、また学友に対するロータリークラブ側の理解を深めてもらう活動を中心に行っております。具体的には海外に留学した財団奨学生とGSE団員の帰国体験報告と今後の活動について発表する『帰国財団学友報告会』を毎年行っております。昨年度は60数名の参加があり今年度は2008年2月2日を予定しています。報告会には多くの学友・ロータリアンと派遣予定者、留学生とホストファミリーなどに参加いただいております。財団学友会を理解して戴くうえで、学友達の体験が帰国してからいかに日常生活に反映されているかを知るうえでまたとない機会でありますので多くの会員の参加をお願いいたします。

財団学友会の活動としては各ロータリークラブへの卓話、地区大会、RC行事への参加、新規財団奨学生、GSEへの支援、他地区学友との交流、学友会メーリングリストの充実、活動を知っていただく為の学友会ニュースレターを発行しております。ロータリークラブとしては学友会の賛助会員として位置づけられることから、運営経費として賛助金一口1,000円を支援しております。財団学友が例会時に卓話にお伺いした折りや、報告会などは特段のご協力をお願いいたします。

現在財団学友会は会員が300名を超え、各方面で皆さん活躍されておりますが、中にはロータリークラブの会員として活動している会員もおります。

今後はこのようなかたちでロータリー活動に理解を示し、将来は会員として参加して戴く形がよりよいロータリーの発展に結びつくと思いますので各方面のご理解を戴きたいと思っております。今後とも学友会活動への支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

10 / 19 ~ 21

2510地区 地区大会写真集



地区大会記念ゴルフ優勝者 小野寺隆之 氏



酒井 正人 ガバナー挨拶



3700地区の皆様と



大会実行委員長 今 均 挨拶



函館五稜郭ロータリークラブ
本間 哲 会長挨拶



第2510地区 酒井 正人 ガバナー挨拶



3700地区総裁 張 益 鉉様
令夫人 劉 周 姫様



西尾 正範 函館市長のご挨拶



ロサンゼルス国際大会のご案内

2008年6月15～18日

地区オン・ツー・ロサンゼルス委員会

委員長 塚原 房樹
(札幌東RC・PG)

副委員長 丸山 淳士
(札幌真駒内RC・PG)

2008年RI国際大会は2008年6月15日から18日にかけて、アメリカのカリフォルニア州ロサンゼルスで開催されます。

当地区のオン・ツー・ロサンゼルス委員会は国際大会に参加するためのA・Bの2コースを企画いたしました。

Aコースはロサンゼルス滞在型で、ディズニーランド、ドジャース・スタジアム、ハリウッド、サンタモニカビーチ…見どころいっぱいのロサンゼルスを満喫していただきます。Bコースは開会式参加ののち魅力あふれる情熱の国、メキシコで数々の歴史的世界遺産を訪れます。

一緒に世界大会に参加して、ロータリーの新たな感動を発見しませんか。カリフォルニアの青い空の下で世界中から集まるロータリーの友人たちと知り合いになりませんか。

【Aコース 大会参加6日間 280,000円 旅行期間：6月14日～19日】

【Bコース 大会参加8日間 450,000円 旅行期間：6月14日～21日】

〔お問合せ・お申込先〕 株式会社 日本旅行北海道 札幌支店
札幌市中央区南1条西4丁目 日本旅行札幌ビル4階
電話：011-208-0170 FAX011-208-0174
担当：秋野・斉藤・西村



【国際大会登録に関して】

国際大会の第一次締切日は2007年12月15日です。事前登録の最終締切りは3月31日で、それ以降現地での登録となります。事前登録は登録書式を日本事務局奉仕室までクラブでお取り纏めの上お送り戴いてもかまいません。その際、登録料のお支払いはクレジットカードもしくは銀行振込みとなります。

銀行振込みの場合は、下記の口座にお振込みの上、登録書式をご送付下さい。

(国際ロータリー取り扱い分専用口座) 振込先：三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244

名義：国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎

また、事前登録の締切日は、厳格に定められております。登録書式も締切日必着でございますし、登録料も上記口座に締切日までに着金していることが必要となります(翌日扱いは無効となります)。登録書式は全てアルファベットでご記入下さい。署名は日本語でも結構です。

Aコース：国際大会参加とロサンゼルス6日間 旅行費用お一人様 280,000円

日次	月 日(曜)	都 市 名	現地時間	交通機関	行 程	朝	昼	夕
1	6/14(土)	新 千 歳 発	13:50	航 空 機	国内線にて成田へ	×	×	機 内
		成 田 着 成 田 発	15:25 17:25	航 空 機 専 用 バス	出国審査後、空路ロサンゼルスへ (日付変更線通過)			
		ロサンゼルス着	11:20		着後：入国審査を済ませ、 ロサンゼルス市内観光へ 夜：北海道ナイト (ロサンゼルス泊)	機 内		×
2	6/15(日)	ロサンゼルス滞在	終 日		日本人親善朝食会 (午前7時00分から9時00分) 終日：ロサンゼルス国際大会参加 (ロサンゼルス泊)	ホ テ ル	×	×
3	6/16(月)	ロサンゼルス滞在	終 日		終日自由行動 (ロサンゼルス泊)	ホ テ ル	×	×
4	6/17(火)	ロサンゼルス滞在	終 日		終日自由行動 (ロサンゼルス泊)	ホ テ ル	×	×
5	6/18(水)	ロサンゼルス発	13:20	航 空 機	出発まで自由行動 出国審査後、帰国の途へ (機中泊)	ホ テ ル	機 内	機 内
6	6/19(木)	成 田 着 成 田 発 新 千 歳 着	16:40 18:35 20:15	航 空 機	入国手続き後 国内線にて新千歳空港へ 着後解散	機 内	×	×

ご注意：発着時間、交通機関などは変更になる場合がございます。

ご旅行料金は燃料費等の値上げで変更が生じる場合がございます 宿泊ホテル：ルネッサンス・ハリウッド ホテル又は同等クラス

Bコース：国際大会参加とメキシコ周遊8日間 旅行費用お一人様 450,000円

日次	月 日(曜)	都 市 名	現地時間	交通機関	行 程	朝	昼	夕
1	6/14(土)	新 千 歳 発	13:50	航 空 機	国内線にて羽田へ	×	×	機 内
		成 田 着 成 田 発	15:25 17:25	航 空 機	出国審査後、空路ロサンゼルスへ (日付変更線通過)			
		ロサンゼルス着	11:20	専 用 バス	着後：入国審査を済ませ、ロサンゼルス市内観光へ 夜...北海道ナイト (ロサンゼルス泊)	機 内		×
2	6/15(日)	ロサンゼルス滞在	終 日		日本人親善朝食会(午前7時00分から9時00分) 終日：ロサンゼルス国際大会参加 (ロサンゼルス泊)	ホ テ ル	×	×
3	6/16(月)	ロサンゼルス発 カンクン着	10:00 16:40	航 空 機	ロサンゼルスを後に、カンクンへ 飛行時間4時間35分 着後：ホテルへ (カンクン泊)	ホ テ ル	機 内	×
4	6/17(火)	カンクン チチェン・イツァ メリダ	朝 午前 午後	専 用 バス	陸路、ユカタン半島を代表する遺跡、チチェン・イツァへ 着後：世界遺産チチェン・イツァ遺産観光 観光後、陸路、「白い都」といわれるメリダへ 着後：メリダ市内観光 夕食はメキシコ料理 (メリダ泊)	ホ テ ル		
5	6/18(水)	メリダ発 メキシコシティ着	08:20 10:10	航 空 機 専 用 バス	空路、メキシコの首都メキシコシティへ 着後：世界遺産メキシコシティ歴史地区観光 夕食はマリアッチを聞きながら (メキシコシティ泊)	ホ テ ル		
6	6/19(木)	メキシコシティ 滞 在	終 日	専 用 バス	午前：世界遺産・古代都市テオティワカン遺跡では、 太陽のピラミッド等観光 夕食は、「不思議な家」サンボーンズにて (メキシコシティ泊)	ホ テ ル		
7	6/20(金)	メキシコシティ発	08:20	航 空 機	ロサンゼルス経由にて帰国の途へ 飛行時間3時間50分	ホ テ ル	機 内	機 内
		ロサンゼルス着 ロサンゼルス発	09:50 13:20	航 空 機	ロサンゼルスにて乗継 ロサンゼルスを後に、帰国の途へ (機中泊)			
8	6/21(土)	成 田 着 成 田 発 新 千 歳 着	16:40 18:35 20:15	航 空 機	入国手続き後 国内線にて新千歳空港へ 着後解散	機 内	×	×

ご注意：発着時間、交通機関などは変更になる場合がございます。

ご旅行料金は燃料費等の値上げで変更が生じる場合がございます 宿泊ホテル：ロサンゼルス「ルネッサンス・ハリウッド ホテル」、カンクン「ヒルトン カンクン」、メリダ「ハイアット リージェンシーメリダ」、メキシコシティ「ニッコー メキシコ」又は各地同等クラス

秋季キャンプ報告～青少年交換委員会～

毎年、恒例となっております青少年交換委員会主催の秋季レクリエーションキャンプが、9月15、16日の2日間にわたって、余市のホテル水明閣で開催されました。参加対象者は、海外からの受入留学生7名、過去の青少年交換プログラムの経験者（ROTEX）3名、各ホスト・クラブのロータリアンの方々です。

受入留学生のみなさんは、オーストラリアからのソフィさん（札幌モーニングRC）、デイブ君（札幌はまなすRC）、サンディ君（新札幌RC）、カナダからリーザさん（札幌手稲RC）、アメリカからジリアンさん（小樽南RC）、ゴードン君（札幌北RC）、フィンランドからアカキ君（千歳RC）の7名です。みなさんは毎日、日本語の習得にがんばっていますが、どんなに早い人でも、ある程度日本語を理解するのに3ヶ月以上はかかります。オーストラリアからの3名を除いて、来日してからまだ1ヶ月ぐらいしかたっていないので、この時期はまだ日本語に不自由なため、ホームシックになったりしやすい時期でもあります。ロータリー交換学生規則のなかに、日本での生活や文化に早くなじみ、また、日本の友達をできるだけ早くつくるため、来日後の3ヵ月間は他の外国人留学生との接触をなるべくしないよう求められています。それだけに、今年来日した留学生同士が集まって、宿泊するのはこれが初めてですので、みんなこの日を楽しみにしていました。

初日はまず、ニセコまでラフティングに出かけました。この日は終日、雨降りでも最高気温も20度に達せず、肌寒い一日でしたが、みんな元気に挑戦しました。ラフティングはニセコ・尻別川を1時間半にわたって下る長丁場で、途中、学生同士で水をかけ合ったり、和気藹々の様子でした。夕食後はみな、カラオケに興じ、ROTEXの渡邊君、馬場さん、紺世さんも得意の語学力を駆使し、楽しんでいました。

翌日は、寝不足気味の人もいたようですが、朝早くからブドウ狩り、そして小樽交通博物館を見学しました。博物館では、館長さんの丁寧な説明により、開拓期の北海道とアメリカの深い結びつきを理解することができました。以上で全日程を終了しましたが、半年後のスキーキャンプ、また来年7月のさよならパーティーでの、皆さんの成長した姿を報告したいと思います。

（報告者 地区青少年交換委員 西田雅之）



左より、紺世さん、アカキ君、渡邊君、馬場さん。



左より、ゴードン君、デイブ君、リーザさん、ジリアンさん、ソフィさん。



サンディ君（左）



ブドウ狩り会場にて。



この日は天気も良く、ブドウがおいしかったです。



インドネシア イモギリ県 集会所プロジェクト完成 オープニングセレモニー

北斗RC - マタラムジョグジャカルタRC

地区世界社会奉仕委員会

委員長 出村 知佳子

(札幌北RC)

2006-2007年度WCS事業北斗ロータリークラブ御支援により、インドネシア・イモギリ県の集会所建設が完了し、オープニングセレモニーも開催されました。

イモギリ県は1年半程前の地震災害で大変な被害を受けた地区で、未だ復興の最中であり、この集会所は災害前には伝統的に設置されていたもので、子供達への伝統芸能の継承教育や、健康診断等に使用されていましたが、今まで復興が成されずにおりました。

この度、北斗ロータリークラブの大きな御支援により復興建設され、共同水飲み場と共同トイレも設置されました。今現在子供たちはここで健康診断をうけたり、インドネシアの伝統的染物のパティックを学んだり、また地域の人々が災害に備えた防災教育を受けています。

また、先日もインドネシアで大規模な地震があり20名程の方が亡くなられたとの事です。このような災害に備えた防災教育も、今後更に重要になっていくことと思われまます。

ソフト面のケアといった意味でも、この集会所は地元の方の防災教育、健康管理、また災害に遭った子供達の心のケアの場として、大変重要な場所となっていくことでしょう。また、地元誌でもこの集会所の記事が取り上げられ、地元の方達からも大きな感謝を受けています。北斗ロータリークラブの事業への御支援に厚く感謝申し上げ、現地の様子を紹介させていただきます。各々の国で、支援を必要としている内容も様々ですが、世界社会奉仕委員会ではこのニーズを探り地区内クラブの皆様の支援のお手伝いをさせて頂ければと考えております。今後共事業への御支援、御理解の程宜しく御願ひ申し上げます。





インターアクト委員会を開催

地区インターアクト委員会

委員長 戸部アナマリア

(札幌はまなすRC)

9月の「新世代月間」にちなんで、去る2007年9月29日(土)16時～18時30分まで、札幌市中央区にあるNTTセミナーセンターにおいて、2007-2008年度国際ロータリー第2510地区 第2回インターアクト委員会を開催しました。当日は今年度地区新世代委員長に就任された松見修二氏が函館から出席され、インターアクト委員会が今後益々活性化され、次世代を担う若い人々が健全に成長することを支援するための施策について、地区インターアクト委員と高等学校インターアクトクラブの顧問教諭を交え、熱心な議論が行われました。

インターアクト委員長の戸部アナマリアからも、現在存在する8インターアクトクラブ(9高等学校)の増強について強い意志表示があり、インターアクトクラブ活動の地区大会での積極的なPR、第2510地区内73クラブに対してインターアクトクラブの年次大会や海外(韓国、木浦市にある実質的に日本人女性が築き上げた養護施設との国際交流)研修旅行の成果をPRすることについて、実質的な議論と施策の決定がされました。

インターアクト委員会はこれまで活発にかつ地道な活動を続けてきており、参加しているインターアクターには大きな感動を与えていますが、活動に必要な費用の不足など幾つかの課題も抱えています。今回はこれら課題をブレイクスルーすべく手ごたえのある議論と集約が出来たことに、参加者一同充実感を覚えました。

今後、今回の決議に従って種々の積極的な活動を展開していきますので、地区内各ロータリークラブの皆様のご理解とご支援を切にお願い申し上げます。

ちなみに、インターアクトクラブの活動状況をご理解いただくため、2007年6月に行われた「インターアクト年次大会」と2007年8月に行われた「インターアクト研修旅行」の報告書を10月中に地区内全クラブに送付させていただきますので、ご一読いただければ幸いです。



左から、戸部アナマリアIA委員長、松見修二新世代委員長、中田隆博IA副委員長



左から、久米道雄静内高校教諭、岡部文春札幌龍谷学園高校教諭、福岡ひろみ室蘭大谷高校教諭、中居千文登別大谷高校教諭



左から、石川雅弘IA委員、平澤 誠札幌山の手高校教諭、畑田雅延駒大岩見沢高校教諭



左から、下山恵美子札幌第一高校教諭、大河 幹子札幌龍谷学園教諭、谷口恵美子IA委員

ガバナー公式訪問



10月2日 伊達、洞爺湖RC合同公式訪問



10月2日 伊達RC



10月2日 洞爺湖RC



10月2日 伊達市長訪問



10月4日 室蘭、室蘭北RC合同公式訪問



10月4日 室蘭RC



10月4日 室蘭北RC



10月9日 函館セントラルRC公式訪問

ガバナー公式訪問



10月10日
七飯、森、長万部RC合同公式訪問



10月10日 七飯RC



10月10日 森RC



10月10日 長万部RC



10月12日 函館五稜郭RC公式訪問



10月13日 江差RC



10月13日 松前RC



10月13日 北斗RC



10月16日 函館東、函館北RC合同公式訪問



10月16日 函館東RC



10月16日 函館北RC

2009-10年度 R I 会長ノミニー決定



スコットランド、セントラルのグランジマウスロータリークラブに所属するジョン・ケニー氏が、2009 - 10年度 R I (国際ロータリー) 会長指名委員会により選出されました。対抗候補者がいない場合、12月1日をもってケニー氏が会長ノミニーとなります。

ケニー氏は地元の法学部学長、裁判官、公証人を務めた経歴の持ち主です。スカウト活動では、東欧における新しいスカウト・グループの結成に貢献し、その努力が認められて功労賞を受賞しています。スコットランド教会では長老の役目をはじめ、セッション・クラーク、長老会長老を務めてきました。ケニー氏はまた、女王エリザベス二世より地区の副知事に任命されました。フォー

スバレー青年商工会議所およびスコットランド青年商工会議所連盟では会長を、国際青年会議所では総弁護人を務めました。

1970年にロータリアンとなってからは、グレート・ブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー (R I B I) の会長と副会長を務めました。そのほか、R I においては、理事、執行委員会委員長、ロータリー財団管理委員、研究会モデレーター、ガバナー、国際大会委員会副委員長、グループリーダー、会長代理、各種委員会委員長ならびに委員を歴任してきました。また、規定審議会には、代表議員、委員、議事運営手続の専門家として出席した経験があります。

ロータリー財団の大口寄付者ならびに遺贈友の会会員であるケニー氏は、功労表彰状と特別功労賞の受賞者でもあります。

指名委員会委員は、次の各氏です (敬称略) : レイ・クリングスミス (アメリカ、委員長)、G. ケネス・モーガン (アメリカ、幹事)、ジャック・ベルセ (フランス)、ジョン T. ブラウント (アメリカ)、ヒー・ピョン・チェ (韓国)、ゲルソン・ゴンサルベス (ブラジル)、アブラハム・ゴードン (アメリカ)、スシル・グプタ (インド)、リン A. ハモンド (アメリカ)、ラファエル G. ヘチャノバ氏 (フィリピン)、板橋敏雄 (日本)、ジョルマ・ランペン氏 (フィンランド)、ジェラルド A. メイグス (アメリカ)、デビッド D. モーガン (ウェールズ)、中島治一郎 (日本)、スタン・テンペラス (オランダ)、ルイス F. バレンズエラ (グアテマラ)。

(ロータリーの友ホームページより抜粋)

2010 - 2011年度 ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

第2510地区ガバナー 酒井正人
地区ガバナー指名委員長 遠藤秀雄

2010 - 2011年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長 (地区ガバナー事務所気付) 宛、文書 (書式任意) をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第13条 (ガバナー指名と選挙)

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定

(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

函 館RC	勝 木 俊 彰 会員 (1回)	9月14日
滝 川RC	細 田 光 人 会員 (2回)	9月7日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札 幌 西RC	石 黒 直 文 会員 (2回)	9月4日
札 幌 西RC	森 谷 明 弘 会員 (5回)	9月4日
恵 庭RC	久 野 等 会員 (1回)	9月28日
室 蘭RC	前 田 迪 夫 会員 (3回)	9月28日
函館五稜郭RC	牧 野 康 宏 会員 (1回)	9月28日
函 館 東RC	渡 辺 友 子 会員 (4回)	9月25日

米山功労クラブ

札 幌 西RC	21回	9月4日
---------	-----	------

文庫通信 (241号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えてあります。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

米山月間にあたって

「ロータリー・クラブ」	米山 梅吉	1929	20p
「国際ロータリーの組織に就て」	米山 梅吉	1931	8p
「八十五年前の日本・明治初期の海外留學生と男爵團琢磨」	米山 梅吉	1938	10・10p (「看雲録」より)
「人と為り」	米山 梅吉	1923	5p (「監督ペルリ」より)
「ポールハリスと父米山梅吉」	米山 桂三	東京世田谷R.C.	1977 6p
「ロータリーと父 米山梅吉」	米山 桂三	東京南R.C.	1972 8p
「米山梅吉伝」	長井 盛至	米山記念館	1975 6p
「米山梅吉と雑誌『穎才新誌』『太陽』」	井口 賢明		2007 2p
(米山梅吉記念館館報Vol.9)			
「米山梅吉と「新隠居論」登載誌『実業之日本』」	井口 賢明	2007	5p
(米山梅吉記念館館報Vol.10)			

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー / PDF)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

新入会員の紹介

(敬称略)



栗沢RC
金山 和則
07年7月1日入会
コンクリート製品製造



栗沢RC
五十嵐敏樹
07年7月1日入会
運送業



栗沢RC
柏田 欣也
07年9月1日入会
商工会



様似RC
下條登喜夫
07年8月1日入会
水産物卸



様似RC
工藤 仁
07年8月1日入会
日本酒小売



岩内RC
西内 学
07年9月27日入会
生命保険



札幌北RC
大越 誠幸
07年8月6日入会
造園業



札幌北RC
千田 秀侍
07年10月1日入会
郵政事業



札幌北RC
栗原 清昭
07年10月1日入会
塗装工事



長万部RC
木戸 正春
07年10月1日入会
小売店



苫小牧RC
永井 克彦
07年10月5日入会
機械器具・材料卸売

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、
心からご冥福をお祈りいたします。



越智 丑次(深川RC)
95歳

平成19年8月19日逝去

ロータリー歴

1959年2月3日 入会
チャーターメンバー25名にて深川RC発足
(創立)

1959年2月～1963年6月まで幹事
46年間 100%皆勤出席
ポール・ハリス・フェロー

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

江別RC

11月 1日(木) 移動例会 12:30～ 場所:花寿し(江別市5条7丁目)
11月 2日(木) 休会(定款第5条第1節により)
11月 29日(木) 移動例会 12:30～
場所:勤労者研修センター(江別市緑町西1丁目103)

白老RC

11月 27日(火)を下記に変更
11月 28日(水) 移動夜間例会「夫婦同伴例会(登別RC・白老RC合同)」 18:30～
場所:ホテル平安

苫小牧RC

11月 9日(金) 夜間例会 18:00～
11月 23日(金) 休会(法定休日:勤労感謝の日)

苫小牧東RC

11月 8日(木) 移動夜間例会 18:00～ 場所:中善(苫小牧市表町2丁目2-19)
11月 29日(木) 休会(定款第5条第1節により)

11月のロータリーレート:1ドル=116円

出席報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.9.30	増 減	内女性	
1	深 川	4	36	36	0	2	86.03
	羽 幌	4	49	51	2	1	79.68
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	80.00
	小 平	4	15	15	0	0	73.33
	留 萌	4	51	51	0	0	78.05
	小 計		161	163	2	3	79.42
2	赤 平	4	30	30	0	1	92.85
	芦 別	4	43	44	1	0	78.89
	砂 川	4	53	53	0	0	91.17
	滝 川	4	99	100	1	0	77.25
	小 計		225	227	2	1	85.04
3	美 唄	4	40	39	-1	0	90.90
	江 別	4	34	34	0	1	86.76
	江 別 西	4	30	30	0	3	85.83
	岩 見 沢	3	90	92	2	0	94.76
	岩 見 沢 東	4	35	35	0	4	84.40
	栗 沢	4	23	24	1	1	97.92
	栗 山	4	32	32	0	2	96.43
	当 別	4	34	34	0	1	79.41
	小 計		318	320	2	12	89.55
4	札 幌	4	123	129	6	0	97.61
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	26	0	4	71.00
	札 幌 北	2	41	44	3	6	88.64
	札幌モーニング	4	51	53	2	0	67.02
	札 幌 西	4	62	63	1	4	87.64
	札 幌 西 北	4	43	45	2	5	88.42
	札 幌 手 稲	4	35	37	2	1	97.98
	小 計		399	415	16	21	87.29
	5	札 幌 東	4	108	118	10	0
札 幌 清 田		4	23	20	-3	5	96.88
札 幌 幌 南		4	68	68	0	0	100.00
札幌真駒内		4	35	35	0	3	96.21
札 幌 南		2	87	92	5	0	98.15
札幌大通公園		4	10	11	1	2	70.46
札幌セントラル		4	18	18	0	7	47.00
新 札 幌		4	31	31	0	3	91.52
小 計			380	393	13	20	87.12
6	岩 内	4	24	26	2	0	71.25
	倶 知 安	4	49	48	-1	3	76.00
	小 樽	4	66	71	5	0	86.15
	小 樽 南	4	75	75	0	0	86.40
	小 樽 銭 函	4	22	21	-1	2	79.80
	蘭 越	3	11	11	0	0	93.93
	余 市	4	38	42	4	5	82.10
	小 計		285	294	9	10	82.23

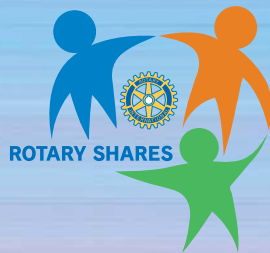
9月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月未会員数(女性)	2,932人(99人)
増加会員数	71人
当月平均出席率	85.13%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.9.30	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	67	3	3	80.97
	千歳セントラル	4	29	32	3	1	81.70
	恵 庭	4	40	41	1	0	91.22
	北 広 島	4	17	17	0	0	86.76
	長 沼	4	18	18	0	3	88.80
	由 仁	4	12	12	0	0	97.91
小 計		180	187	7	7	87.89	
8	え り も	4	22	22	0	0	89.77
	三 石	2	15	16	1	1	96.70
	様 似	4	18	20	2	1	74.38
	静 内	4	75	75	0	1	100.00
	浦 河	4	33	33	0	2	86.36
	小 計		163	166	3	5	89.44
	伊 達	4	53	54	1	0	79.62
9	室 蘭	5	46	48	2	0	100.00
	室 蘭 東	4	44	44	0	0	92.60
	室 蘭 北	4	35	36	1	2	100.00
	登 別	4	32	33	1	2	81.82
	洞 爺 湖	4	9	9	0	0	78.00
	小 計		219	224	5	4	88.67
10	函 館	4	89	90	1	0	74.07
	函 館 亀 田	2	43	43	0	2	100.00
	森	4	32	32	0	0	78.00
	七 飯	4	16	17	1	0	72.00
	長 万 部	4	8	8	0	0	90.62
	函館セントラル	4	28	30	2	1	66.13
小 計		216	220	4	3	80.14	
11	江 差	4	18	19	1	1	48.60
	函 館 五 稜 郭	4	61	62	1	0	100.00
	函 館 東	4	43	45	2	5	89.88
	函 館 北	4	29	31	2	0	96.67
	北 斗	4	20	18	-2	2	74.00
	松 前	4	5	5	0	0	60.00
小 計		176	180	4	8	78.19	
12	白 老	4	25	25	0	0	82.50
	苫 小 牧	4	53	57	4	2	78.84
	苫 小 牧 東	4	28	28	0	1	80.35
	苫 小 牧 北	4	33	33	0	2	91.67
	小 計		139	143	4	5	83.34
合 計		2,861	2,932	71	99	85.13	

地区カレンダー（11月・12月）

11月 ロータリー財団月間		12月 ロータリー家族月間	
1(木)		1(土)	
2(金)		2(日)	
3(土)	文化の日	3(月)	
4(日)		4(火)	札幌RC創立75周年記念式典(札幌)
5(月)		5(水)	
6(火)		6(木)	
7(水)		7(金)	
8(木)		8(土)	
9(金)		9(日)	
10(土)		10(月)	
11(日)		11(火)	
12(月)		12(水)	
13(火)		13(木)	
14(水)		14(金)	
15(木)		15(土)	国際大会第一次締切日
16(金)		16(日)	
17(土)		17(月)	
18(日)	派遣GSEメンバー帰国	18(火)	
19(月)		19(水)	
20(火)	ロータリー財団地域セミナー(東京)	20(木)	
21(水)	第2回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京) 第2回ガバナー会(東京)	21(金)	2008-09年度ガバナーエレクト・ 次期米山奨学委員長合同セミナー(東京)
22(木)	~23(金)ロータリー研究会(東京)	22(土)	
23(金)	勤労感謝の日	23(日)	天皇誕生日
24(土)	~25(日)ローターアクト北海道交流会(室蘭)	24(月)	振替休日
25(日)		25(火)	
26(月)		26(水)	
27(火)		27(木)	
28(水)		28(金)	
29(木)		29(土)	
30(金)	米山学友会(北海道)総会及び懇親会(札幌)	30(日)	
		31(月)	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

No.06
2007

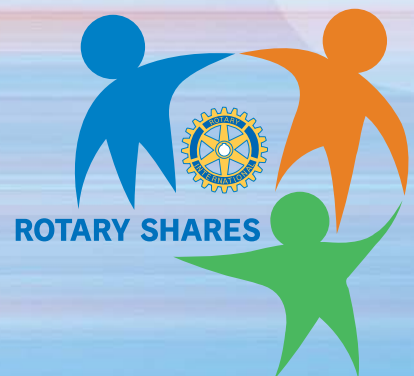
12

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

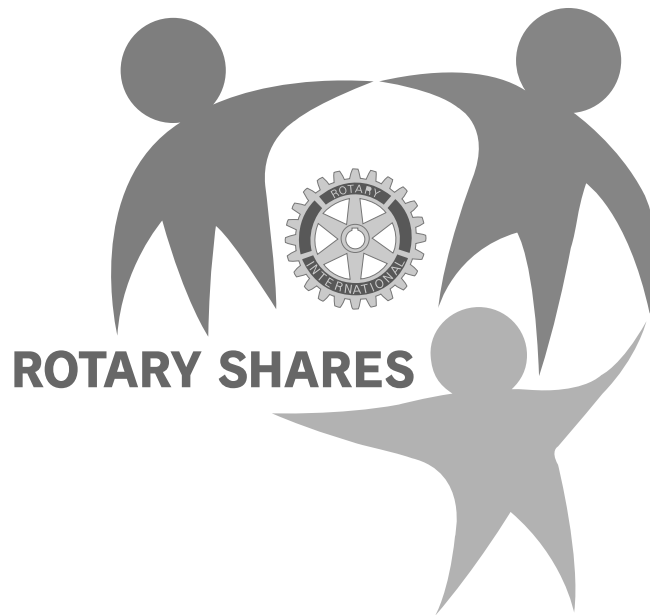
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区 酒井 正人 MASATO SAKAI
2007-2008年度ガバナー
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
国際ロータリー第2510地区大会特集	2
訃報 西條正博パストガバナーを悼んで	4
地区WCS委員会報告	5
ロータリーの友委員会より	6
ハイライトよねやま93号	7
ロータリー財団寄付、米山寄付 / 文庫通信	9
訃報 / 新入会員の紹介	10
事務所移転のお知らせ / 例会の変更等について	11
10月分出席報告	12
地区カレンダー	13



ロータリー家族

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒 井 正 人

グレンE.エステスRI会長(2004-05)は「ロータリーの友」2004年12月号のRI指定記事の中で「ロータリーは、ロータリアンと家族を引き離す方向へ進むのではなく、ロータリアンが家族たちと一緒に連れてくる場であるべきです」とロータリーと家族のあり方について語っております。

ロータリー家族月間は2003年から取り入れられました。では「ロータリー家族」という考え方は、どのような意味を持っているのでしょうか。ロータリアン、そしてロータリーは支援者との間に、家族に似た関係を築くことで、多様性を促進すると共に相乗効果を生み出し、ロータリーの素晴らしいDNAを未来に託すための活動を期待しているのではないのでしょうか。そして、その家族が連帯感と友情をはぐくみ、多様な活動と行事を通して地域社会に奉仕することが大切です。

ロータリーが規定する「ロータリー家族」とは一般的な家族、つまり子供、親、その他の親族、元会員の配偶者および家族、ローターアクト、インターアクト、青少年交換学生、GSE、国際親善奨学生と学友、RYLA参加者、その他ロータリーとかかわりのあるあらゆる人々を「ロータリー家族」としています。

ロータリー家族を支援することで、1) 友好を築き、2) 会員自身の家族関係を向上させます、3) 世界理解と平和を築き、4) 国際的な団結と寛容の精神を助長します、5) 会員増強に貢献します、6) 年齢、性別、人種、民族、文化、宗教、職業といった多様性に貢献します、7) ロータリーの公共イメージを向上させます、8) クラブを充実させその奉仕への熱意を高めることができます。

ロータリアンの仲間と家族同様に接する方法としては、1) 誕生日や記念日を忘れずに祝い、2) 病气や孤独、困難に直面しているロータリアンに手をさしのべ、3) 喪中のロータリアンを励まし、4) 出産、結婚や卒業を共に祝うことで可能です。

家族が参加できるロータリー行事としては、1) 家族向けに特別に企画された社交行事、2) 特別なプログラムが用意されたクラブ会合、3) 募金活動の手伝い、4) 地域社会奉仕活動、5) 青少年交換学生とグループ研究交換学生の受け入れがあります。

亡くなったロータリアンの配偶者を支援する方法としては、1) ロータリーへの入会を勧める、2) 特別なクラブ行事に招待する、3) 「ロータリーの友」を送る、4) クラブ会報を送る、5) 定期的に電話で連絡を取る、6) 誕生日を祝うことができます。

青少年交換学生を家族の一員として迎え入れるには、1) クラブ会員に、青少年交換学生を家族の一員として迎えるよう奨励し、2) 青少年交換学生の母国の家族と連絡を取り合います、3) 青少年交換学生が母国に戻った後も、生涯連絡を取り合うことが大切です。

インターアクター、ローターアクター、RYLA参加者を家族として迎え入れるためには1) 地域社会活動プロジェクト、募金活動、クラブや地区での社交行事、2) クリスマス・パーティ、交替式、3) 地区大会、協議会、4) 他地区のインターアクト、ローターアクト、RYLAの活動や行事に参加者を招待します。

財団学友をロータリー家族として迎え入れるためには、1) ロータリーへの入会を勧め、2) クラブ例会などへ講演者として招き、クラブの活動へ参加するよう求めます、3) 海外に滞在中は定期的に連絡を取り、4) 学友の帰国を歓迎します、5) 「ロータリーの友」やクラブ会報を送ることも有効でしょう。

皆さまのクラブでは、家族と共にどのような活動をされているのでしょうか。皆さまはロータリーに家族を連れてきていますか、この機会に家族と共にロータリー活動の事例を工夫してみましょう。

国際ロータリー第2510地区大会

10月20日(土)、21日(日)の両日に亘り、鄭滙RI会長代理を迎えて函館市民会館、ホテル函館ロイヤルで開催されました地区大会には、地区内各クラブより多数のご参加を賜り盛会裡に終了致しました。

誠にありがとうございました。

RI会長代理歓迎晩餐会（ホテル函館ロイヤル）



地区大会 第1日 会長・幹事会（函館市民会館）



【本会議】



【記念講演】



【懇親会】



地区大会 第2日 地区会員増強セミナー／地区指導者育成セミナー



地区大会記念ゴルフ大会（10月19日）



西條 正博 会員（札幌RC）

平成19年11月7日ご逝去（享年85歳）

【ロータリー歴】

1968年4月 札幌ロータリークラブ入会
 1970～1971年度 クラブ幹事
 1976～1977年度 地区幹事
 1983～1984年度 地区情報資料室室長
 1984～1987年度 地区ロータリー財団委員長
 1986～1987年度 地区ポリオ・プラス委員長
 1987～1988年度 クラブ会長
 1988～1989年度 地区社会奉仕委員長
 1989～1990年度 第4分区代理
 1989～1991年度 地区ロータリー財団推進委員長
 1992～1993年度 ロータリーの友地区委員
 1994～1995年度 地区代表幹事
 1996～1997年度 地区史編纂委員長
 地区会員増強委員長



1998～1999年度 意義ある業績賞選考委員長
 1999～2000年度 地区拡大委員長
 2001～2003年度 地区研修リーダー

【表彰関係】

ロータリー財団 ロータリー財団地区奉仕賞受賞
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 ベネファクター
 米山記念奨学会 米山功労者マルチプル

西條正博パストガバナーを悼んで

パストガバナー 塚原 房 樹（札幌東RC）

札幌クラブの名誉会員、西條正博パストガバナーが平成19年11月7日、85歳の生涯を閉じられました。氏は昭和43年札幌クラブにご入会、幹事、会長を経て1995～96年度に札幌ロータリークラブとしては11人目のガバナーを務められました。ロータリーを真摯に探求されその該博なロータリー知識は、地区内のロータリアンの拠りどころでありました。

氏は小堀憲介氏主宰の千種会の第1回会合以来、会の名主的存在でありその知識は日本のロータリーで五指に数えられるほどでした。私も西條パストガバナーの影の弟子と勝手に自認して、折に触れロータリーの勉強をしてきましたが、いつも西條パストガバナーは遠い存在でした。

クラブ運営、地区運営、その他ロータリーで分からないところがあれば西條パストガバナーにお伺いをしてきました。まさに氏は「歩く手続要覧」「手続要覧が背広を着たような人」という表現どおりの方でした。巨星墜（お）つと言いますが、当地区はかけがえのない人を失いました。

西條パストガバナーの地区に対する功績は数々ありますが、「地区ロータリー文庫（現文献資料室）」の創設と「地区要覧」の発刊は当地区のロータリーの推進に大きく寄与しました。また特筆すべきことはポール・ハリス没後50周年に当たる1997年に、地区の追悼記念事業として、わが地区構成以来64年にして初めて「地区史」を発刊されたことです。それにより、ようやくわが地区も他の地区と肩を並べることができました。いまでも西條地区史編纂委員長のもとで、初めて創刊する「地区史」編集の手探りの苦労が思い出されます。他にも氏は地区の要職を歴任され、地区運営はもとより後進の指導に当たられました。

我々には本来の仕事がありそのほかにロータリーがあると考えがちです。しかし、氏にとってロータリーは仕事の余暇にあるのではなく、我々の仕事や生活の基本がロータリー的でなければならないと考えられ、ロータリーの探求を生涯の課題とされていました。西條パストガバナーはいつも穏やかな温顔を持って接してくださいました。しかし非ロータリー的なものには決して妥協せず厳しい姿勢で臨まれました。またご自分には厳しい方でした。3年前、私がガバナーに推薦された時、氏は若干体調を崩されていましたがことのほか喜ばれて一夕、ガバナーの心構えやこれからの地区運営について親身なアドバイスをいただいたのも昨日のようです。私のガバナー月信に対しても、毎月ご丁寧なお便りを頂戴しました。私が今日あるのは西條パストガバナーのおかげです。長きにわたり多くのことを教えていただき本当にありがとうございました。地区内のロータリアンの皆様とともにひたすらご冥福をお祈りいたします。 合掌

地区世界社会奉仕(WCS)事業チェックダム事業完成報告 - 支援クラブ:千歳セントラルロータリークラブ -

地区世界社会奉仕委員会 委員長 出村 知佳子
(札幌北RC)

「千歳セントラルロータリークラブ」の御支援により、2006-2007WCS事業チェンマイ地区洪水防止用チェックダム事業が完成致しました。この事業は2年前より、2510地区内クラブにて支援を行っており、一昨年前には100名以上の方が5月からの雨季の洪水により亡くなりましたが、今年は毎年続いておりました雨季の際の大きな洪水はなく、チェックダム事業の大きな成果と考えられます。

皆様の温かい御支援により多くの方の人命が救われております。千歳セントラルロータリークラブの皆様の御支援、本当にありがとうございました。

また、千歳セントラルロータリークラブ様には、本年度も継続してこの事業への御支援を頂いております。ここに深く御礼申し上げ、事業完了の御報告をさせていただきます。

今後共、各クラブの皆様のWCS事業への温かい御支援と御理解を宜しくお願い申し上げます。

支援クラブ 千歳セントラルロータリークラブ

パートナークラブ

3360地区ランナ チェンマイロータリークラブ

実施、事業実施援助 ロータリー3360地区、チェンマイ大学、地元警察、3360地区ロータリーユースメンバー、青少年交換派遣学生、チェンマイ地区学生ボランティア
ダム設置場所

Tung Hua Chang 県, Lamphun 地方 設置台数3機



ロータリーの友

クラブ雑誌委員長用

2007-08年度 ロータリーの友委員会より抜粋

● 広告は創刊号より

定価に関して東西が対立し、遠藤氏が仲裁案として50円案をだしました。雑誌の体裁としては東の活版案になったわけですが、活版で作成すると原価が93円75銭かかり、予算が不足することははっきりしていました。遠藤氏は仲裁案を出すときから広告を取って補てんしなければならぬと考えておられたようです。

定価100円は1962年12月号まで続き、その後1974年12月号まで定価110円が続きました。しかし、印刷代諸物価の値上がりにより1975年1月号から定価200円になり現在に至っています。

現在でも『友』にとって広告は大事な収入源で、1975年以来の200円を維持していくためにも、この広告収入が一役かっています。

● その後の『友』の変遷

1953年の創刊当初は、横組みでのスタートでしたが、その後、歌壇など横組みでは具合の悪い記事が出はじめ、これらを縦組みとしたので、縦組み・横組が交ざった雑誌となりました。

1972年1月から従来の形式を一変し、縦組みと横組みに分けた現在の姿になっています。

1977年クラブ定款第10条（現13条）の改正に伴い、公式地域雑誌の規定が設けられ、『ロータリーの友』は、1980年7月から公式地域雑誌（現、ロータリー地域雑誌）となりました。

『友』の記事はモノクロのみでしたが、1986年3月号から「ロータリー・アット・ワーク」（横組み写真ページ）トップの取材ページをカラー

に、縦組みと横組みの巻頭各8ページを2色刷りにしました。同年12月号からカラーは投稿ページを加え8ページとなりました。

1994年3月号から、カラーページを8～16ページとし、「ロータリー・アット・ワーク」のすべての写真をカラーにするとともに、1994-95年度分から「地区大会略報」「インターアクト・ローターアクト・交換学生」もカラーとしました。

1988年11月号から「ガバナーのページ」を、そして翌年には「ガバナー座談会」（4～6ページ）も2色刷りにし、2色のページを大幅に増やしました。

1991年7月号から光線の反射をおさえるマット調の用紙に変えています。

1990年7月号から、「目次」を横組み2ページ、縦組み1ページと従来の3倍のページ数に増やし、文字を大きくしました。

1993年1月号から、記事は従来の活版印刷から写植に変更しました。

2002年7月号からはパソコン編集に切り替え、読みやすさに配慮して一般の雑誌より少し太い文字を使用しています。

2003年7月号から、すべてのページを4色印刷にして、カラー写真の使用を増やし、親しみやすい工夫をしています。

2007年1月から、従来より白い用紙に変更して、カラー写真がより鮮やかに、年齢の高い会員の方のためにコントラストをつけて文字が読みやすいように工夫をしました。

ハイライトよねやま93号

(財)ロータリー米山記念奨学会
2007年11月12日 発行

1 寄付金速報 一米山月間の結果は？

10月までの寄付金は、前年同期に比べ3.3%減、約1千8百万円の減少でしたが、先月(4.6%減)に比べて減少幅が小さくなりました。

普通寄付金が2.7%減、特別寄付金が3.8%減です。

10月の米山月間には、当財団設立40周年を記念して100万円を寄付していただいたクラブもあり、今月の寄付累計額5億3千万円は、2003年度以降5力年の間で2番目に高い金額となっています。

上期の残り2カ月も引き続きご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

2 2008学年度の米山奨学金申込状況

2008学年度の米山奨学金(学部・修士・博士課程奨学金、地区奨励奨学金)には、全国344校から1,378名の応募がありました。

申込者を国・地域別にみると、中国が58.3%(前年度比▲2.1%)、韓国11.7%(▲2.1%)、台湾6.0%(▲0.7%)、その他23.9%(+4.8%)で、「その他」国籍出身者の申込み割合が増加しています。

課程別では、博士課程が30.9%(▲0.7%)、修士課程57.1%(+0.5%)、学部課程11.0%(±0.0%)となりました。

指定校になったにもかかわらず、推薦者0名の指定校が毎年発生します。今年は64校(前年度68校)でした。事前の情報収集など、留学生在籍状況の確認をお願いいたします。なお、「クラブ支援奨学金」には8地区13クラブから、「地区奨励奨学金」は6地区9校の指定校に対し、5校から14名の応募がありました。これから11月下旬～1月下旬にかけて、地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、2月中旬には新規採用者595名(2007年11月現在)が決定します。

3 台湾学友会が中越沖地震へ義援金

7月に発生した新潟県中越沖地震は、台湾でも大きく報道されました。そのニュースを受け、台湾の米山学友会が立ち上がりました。

(社)中華民國扶輪米山会(台湾米山学友会)の阮允恭(ゲンインキョウ)理事長(1971-74/神戸大学大学院/神戸RC)は、9月の理事会で中越沖地震への義援金送付を提案し、全会一致で承認。呼びかけを始めると多くの学友から手が上がり、1週間で目標額30万円に達しました。

阮理事長は「地震の怖さ、復興までの道のりの長さや辛さは私たちもよく知っています。1999年の台湾中部の大地震の救援に、日本から多くのボランティアが駆けつけてくれたことは忘れられません」と、寄付に込めた思いを語ってくれました。

なお、集められた義援金は、陳思乾前理事長が来日した際、坂下事務局長に手渡されました。台湾学友会は、2004年の中部地震の際も30万円の義援金を送っています。

4 ネパールで貧困女性の自立支援に取り組むアルチャナさんが来訪



母国ネパールで、縫製や刺繍の技術を教えて貧困女性の自立を支援する職業訓練施設「ルーザー・トレーニングセンター」を設立した米山学友のアルチャナ・シュレスタ・ジョシさん（2001-02／鈴鹿国際大学／鈴鹿西RC）が10月26日、米山奨学会事務局を訪問してくれました。

彼女の活躍は、「ロータリーの友」よねやまだより（2007年3月号に掲載）や豆辞典などでも紹介してきました。懸命な努力で授業料免除プログラムを継続するアルチャナさんの姿に、世話クラブの頃からのアドバイザーでもある松本裕夫さん（現：芦屋RC会員）はじめ、多くのロータリアンが共感し、支援の輪が広がっています。

（松本さんは、「ルーザー支援の会」を立ち上げています。関心のある方はmatsumoto.ah@gmail.comまで）。

昨年、母国のラリトプールRCに入会し、ロータリアンにもなりました。いつかは専門学校をつくりたいという夢に向かって挑戦を続けるアルチャナさんに、心からのエールを送ります。

5 中国の学友から1,000ドルの寄付【米山学友 張 虞安さん】

アメリカのベンチャー企業で新薬の開発・研究をしている米山学友、張 虞安（チョウイウアン）さん（中国／1998-2000／近畿大学大学院）が、世話クラブの交野RC【第2660地区】を通じて、アメリカから米山奨学会へ1,000ドル（日本円に換算後、11万2,030円）を寄付してくれました。

米山月間の10月は自身の誕生月でもあるという張さんは、半年前に現在の職場へ転職し、奉仕の機会を探していたと言います。交野RCの猪奥年長会長は、海外に居てなおロータリーや米山奨学会へ心を寄せ続ける張さんの行為に感激し、同額の寄付をしました。

当初、匿名での寄付を申し出、表彰を固辞していた張さんですが、会員たちの勧めもあり、来る12月の地区大会では第1回米山功労者として新谷ガバナーから表彰されることになっています。



●張さんからのコメント●

いつか経済的に成功したら米山奨学会へ寄付しようと思いつきながら、なかなか行動にうつせないうちがありました。そんなある日、新聞で“豊かな生活への知恵”という記事を読みました。そこには一つの方法として、収入の1割を社会へ還元することが示されていました。

自分がやっていることは、ただ自分のためだけでなく、人間全体の生活につながり、人へ希望を与える以上に自分の希望を確認できる、と。今回の寄付でそういう感覚を体験することができました。いただいた奨学金の金額より、皆さんの真心と期待の方がもっと重みがあると感じています。恩返しのために米山奨学基金を増やすのは、私が一生をかけて目標とするものの一つです。

今回の寄付は手始めに過ぎません。今後、10倍、また100倍の寄付をしたいと思っています。どれくらい早く達成できるかわかりませんが、一生をかけて頑張ります。

真実によって真心を引き出すロータリアンの皆さんに、改めてお礼を伝えたいと思います。

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌真駒内RC	神谷 英光	会員 (3回)	10月26日
札幌真駒内RC	中山 裕視	会員 (4回)	10月26日
札幌南RC	橋本 耕二	会員 (1回)	10月19日
札幌南RC	西川 哲也	会員 (2回)	10月19日
札幌南RC	島津 宏興	会員 (2回)	10月19日

ポール・ハリス・フェロー

江別RC	笹浪 哲雄	会員	9月19日
栗山RC	桃澤 礼子	さん	10月19日
栗山RC	久住 八郎	会員	10月26日
恵庭RC	中川 富雄	会員	10月 5日
登別RC	寺島紀子夫	会員	10月19日
森RC	向中野貴夫	会員	10月12日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

深川RC	成田 雅敏	会員 (3回)	10月31日
深川RC	棚橋 直登	会員 (1回)	10月31日
深川RC	山田 圭二	会員 (2回)	10月31日
岩見沢RC	西川 昇	会員 (9回)	10月17日
岩見沢RC	大屋 均	会員 (5回)	10月17日
札幌北RC	深浦 信吾	会員 (2回)	10月 2日
札幌北RC	長太 義雄	会員 (2回)	10月 2日
札幌北RC	大西 勲	会員 (1回)	10月 2日
札幌手稲RC	針谷 龍宜	会員 (9回)	10月22日
札幌手稲RC	三戸 義美	会員 (3回)	10月22日
札幌南RC	服部 信吾	会員 (1回)	10月18日
札幌南RC	橋本 耕二	会員 (3回)	10月18日

札幌南RC	クリステン・トーマス	会員 (8回)	10月18日
札幌南RC	佐藤源五郎	会員 (3回)	10月18日
余市RC	谷川 淑郎	会員 (7回)	10月11日
室蘭北RC	日笠 正順	会員 (3回)	10月31日
函館RC	太刀川善一	会員 (12回)	10月11日
函館東RC	松山 茂	会員 (1回)	10月23日
函館東RC	渡辺 正道	会員 (1回)	10月23日
函館東RC	吉田 勤	会員 (1回)	10月23日

米山功労クラブ

函館RC	10回	10月11日
------	-----	--------

文庫通信(242号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から

「二人三脚で乗り越えた介護の日々」	小山 明子	2006	19p (D.2670)
「世界の山々をめざして～世界自然遺産との共生」	田部井淳子	2006	5p (D.2830)
「21世紀のゴールドラッシュと日本」	野口悠紀雄	2006	17p (D.2710)
「豊かなくなるま社会を目指して」	渡辺 捷昭	2006	11p (D.2760)
「環境の世紀 日本の世紀」	小池百合子	2007	6p (D.2740)
「どうする地球環境問題」	北野 大	2007	6p (D.2740)
「社会変動を視野に入れた教育」	能勢 隆之	2007	20p (D.2690)
「世界を旅して～活着している地球～」	星野 知子	2006	4p (D.2560)
「国際社会におけるこれからの日本」	麻生 太郎	2007	7p (D.2580)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー / PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



市町 成寿 会員
(苫小牧東RC)
57歳
平成19年9月30日逝去

ロータリー歴
2004年5月6日 入会
2005～06年度 新世代活動推進委員長
2006～07年度 米山記念奨学副委員長
2007～08年度 米山記念奨学委員長



毛利 吉宏 会員
(余市RC)
62歳
平成19年10月5日逝去

ロータリー歴
1981年8月1日 入会
1989～90年度 幹事
1993～94年度 会長

通算22年100%皆出席
ポール・ハリス・フェロー



帰山 一弥 会員
(函館亀田RC)
76歳
平成19年10月27日逝去

ロータリー歴
1972年7月4日 入会
1975～76年度 幹事
1980～81年度 会長
1989～90年度 分区代理(10分区)
その他各委員長歴任

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



中澤 誠一 会員
(函館五稜郭RC)
54歳
平成19年11月12日逝去

ロータリー歴
2003年7月4日 入会
2005～06年度 職業奉仕委員長
2007～08年度 友好クラブ委員長
他歴任

新入会員の紹介

(敬称略)



札幌大通公園RC
遠藤 雅文
07年7月1日入会
弁護士



伊達RC
中川 哲夫
07年10月16日入会
団体(商工会議所)



滝川RC
白田 富久
07年11月1日入会
小売業



苫小牧東RC
木村 京子
07年11月15日入会
生命保険



岩見沢RC
賀好 守穂
07年11月16日入会
電信電話業

ガバナー月信11月号にて訂正がありましたので再度ご紹介致します。
関係各位に深くお詫び申し上げます。



様似RC
下條 登喜夫
07年8月1日入会
水産物卸



様似RC
工藤 仁
07年8月1日入会
日本酒小売



栗沢RC
片山 義範
07年9月1日入会
商工会



札幌北RC
大越 誠幸
07年8月6日入会
造園業



札幌北RC
千田 秀侍
07年10月1日入会
郵政事業

事務所移転のご案内

苫小牧東RC、苫小牧北RC：〒053-0022 苫小牧市表町2丁目3-18 富士ビル5階
 各々のクラブ電話番号、FAX番号は変更ありません。

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

砂川RC

12月19日(水)夜間例会「夫婦忘年会」18:30～ 場 所：砂川パークホテル
 12月26日(水)休日(定款第5条第1節により)

江別RC

12月 6日(木)移動例会 12:30～ 場 所：勤労者研修センター(江別市緑町西1丁目103)
 12月20日(木)家族例会 18:30～ 場 所：江別市民会館37号室(江別市高砂町6)
 12月27日(木)、1月 3日(木)休会

千歳RC

:事務所所在地のホテル名が変更となりました。
 旧：千歳全日空ホテル 新：ANAクラウンプラザホテル千歳

江別西RC

12月11日(火)移動例会「男の簡単料理実習会」12:30～
 場 所：野幌公民館
 12月25日(火)は下記に変更します
 12月22日(土)クリスマス家族例会 18:00～
 場 所：マキシドルパ

岩見沢RC

12月 7日(金)移動例会 12:30～
 場 所：岩見沢市議会本会議場・市長執務室(岩見沢市鳩ヶ丘1丁目)
 12月21日(金)家族忘年夜間例会 18:00～
 12月28日(金)、1月4日(金)休会(定款第5条第1節により)

岩内RC

12月13日(木)夜間例会「年次総会及び年忘れ夫人同伴懇親会」18:30～
 場 所：ウイング(電話0135-62-3033)
 12月27日(木)休会(定款第5条第1節により)

小樽RC

12月18日(火)移動夜間例会 17:45～
 場 所：ヒルトン小樽(小樽市築港11-3)

室蘭北RC

12月11日(火)夜間例会「クリスマス家族例会」18:30～
 場 所：ホテルサンルート室蘭
 12月25日(火)休会(定款第5条第1節により)

白老RC

12月18日(火)移動夜間例会「忘年会・クリスマス会」18:00～
 場 所：キャメル(白老町大町)
 12月25日(火)、1月1日(火)、1月8日(火)休会

苫小牧RC

12月14日(金)は下記に変更します
 12月13日(木)移動夜間例会「通算第2500回記念例会」18:00～
 場 所：於久仁(苫小牧市若草町4-1-17)
 12月21日(金)移動夜間例会を通常例会に変更 12:30～
 12月28日(金)休会(定款第5条第1節により)

苫小牧東RC

12月13日(木)移動夜間例会「2007 忘年会」19:00～
 場 所：ノーザンホースパーク(苫小牧市美沢114-7)
 12月27日(木)休会(定款第5条第1節により)

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.10.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	36	36	0	2	79.75
	羽 幌	4	49	51	2	1	85.76
	妹 背 牛	4	10	10	0	0	80.00
	小 平	4	15	15	0	0	73.33
	留 萌	4	51	51	0	0	88.27
	小 計		161	163	2	3	81.42
2	赤 平	4	30	30	0	1	91.06
	芦 別	4	43	45	2	0	79.33
	砂 川	5	53	52	-1	0	91.43
	滝 川	4	99	100	1	0	79.00
	小 計		225	227	2	1	85.21
3	美 唄	4	40	39	-1	0	87.87
	江 別	4	34	33	-1	1	91.90
	江 別 西	5	30	30	0	3	85.99
	岩 見 沢	4	90	92	2	0	91.58
	岩 見 沢 東	4	35	35	0	4	88.30
	栗 沢	5	23	24	1	1	96.67
	栗 山	5	32	32	0	2	100.00
	当 別	5	34	34	0	1	78.82
	小 計		318	319	1	12	90.14
4	札 幌	5	123	132	9	0	98.12
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	26	0	4	76.00
	札 幌 北	4	41	45	4	6	86.41
	札幌モーニング	5	51	53	2	0	74.21
	札 幌 西	4	62	63	1	4	90.64
	札 幌 西 北	4	43	45	2	5	88.98
	札 幌 手 稲	4	35	37	2	1	99.33
	小 計		399	419	20	21	89.21
5	札 幌 東	3	108	119	11	0	96.41
	札 幌 清 田	4	23	20	-3	5	98.44
	札 幌 幌 南	4	68	68	0	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	35	0	3	97.01
	札 幌 南	4	87	94	7	0	97.58
	札幌大通公園	4	10	11	1	2	68.19
	札幌セントラル	4	18	18	0	7	65.00
	新 札 幌	4	31	31	0	3	95.90
	小 計		380	396	16	20	89.82
6	岩 内	3	24	26	2	0	69.10
	倶 知 安	4	49	48	-1	3	77.00
	小 樽	4	66	71	5	0	88.46
	小 樽 南	4	75	76	1	0	84.68
	小 樽 銭 函	4	22	21	-1	2	79.80
	蘭 越	4	11	11	0	0	88.62
	余 市	5	38	41	3	5	88.30
	小 計		285	294	9	10	82.28

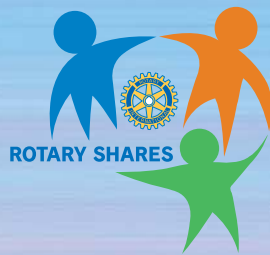
10月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,951人(99人)
増加会員数	90人
当月平均出席率	85.74%

グループ	ク ラ ブ 名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.10.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	67	3	3	75.75
	千歳セントラル	4	29	32	3	1	83.60
	恵 庭	4	40	42	2	0	91.44
	北 広 島	5	17	17	0	0	84.12
	長 沼	3	18	18	0	3	87.03
	由 仁	4	12	11	-1	0	84.09
	小 計		180	187	7	7	84.34
8	え り も	4	22	22	0	0	87.50
	三 石	3	15	16	1	1	92.00
	様 似	4	18	20	2	1	74.00
	静 内	5	75	78	3	1	100.00
	浦 河	5	33	33	0	2	81.82
	小 計		163	169	6	5	87.06
	9	伊 達	4	53	55	2	0
室 蘭		4	46	47	1	0	100.00
室 蘭 東		4	44	44	0	0	93.90
室 蘭 北		5	35	36	1	2	100.00
登 別		5	32	33	1	2	84.85
洞 爺 湖		4	9	9	0	0	100.00
小 計			219	224	5	4	92.52
10	函 館	4	89	91	2	0	77.30
	函 館 亀 田	4	43	45	2	2	100.00
	森	5	32	36	4	0	75.00
	七 飯	4	16	17	1	0	76.00
	長 万 部	4	8	9	1	0	72.17
	函館セントラル	4	28	30	2	1	73.33
	小 計		216	228	12	3	78.97
11	江 差	5	18	19	1	1	49.50
	函 館 五 稜 郭	4	61	63	2	0	100.00
	函 館 東	5	43	45	2	5	89.05
	函 館 北	4	29	31	2	0	90.84
	北 斗	4	20	19	-1	2	67.00
	松 前	4	5	5	0	0	80.00
	小 計		176	182	6	8	79.40
12	白 老	5	25	25	0	0	66.70
	苫 小 牧	3	53	58	5	2	81.05
	苫 小 牧 東	4	28	27	-1	1	94.44
	苫 小 牧 北	4	33	33	0	2	92.99
	小 計		139	143	4	5	83.80
合 計		2,861	2,951	90	99	85.74	

地区カレンダー(12月・1月)

12月 ローターリー家族月間		1月 ローターリー理解推進月間	
1(土)	地区派遣GSE帰国報告会(札幌)	1(火)	元日
2(日)	地区ガバナー補佐会議(札幌)	2(水)	
3(月)		3(木)	
4(火)		4(金)	
5(水)	札幌RC創立75周年記念式典(札幌)	5(土)	
	地区ガバナー指名委員会(札幌)	6(日)	
6(木)		7(月)	
7(金)		8(火)	
8(土)	次期地区ガバナー補佐会議(札幌)	9(水)	
	青少年交換オーストラリア長期受入生送別会(札幌)	10(木)	
9(日)		11(金)	
10(月)		12(土)	2008学年度米山奨学生選考試験(札幌)
11(火)		13(日)	~20日(日)国際協議会(米国・サンディエゴ)
12(水)		14(月)	成人の日
13(木)		15(火)	
14(金)		16(水)	
15(土)	国際大会第1次登録締切日	17(木)	
16(日)		18(金)	
17(月)		19(土)	
18(火)		20(日)	
19(水)		21(月)	
20(木)		22(火)	
21(金)	次期ガバナー・地区米山委員長合同セミナー(東京)	23(水)	
22(土)		24(木)	
23(日)	天皇誕生日	25(金)	
24(月)	振替休日	26(土)	
25(火)		27(日)	
26(水)		28(月)	
27(木)		29(火)	
28(金)		30(水)	
29(土)		31(木)	
30(日)			
31(月)			



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区

2007-2008年度

ガバナー月信

No.07
2008

1

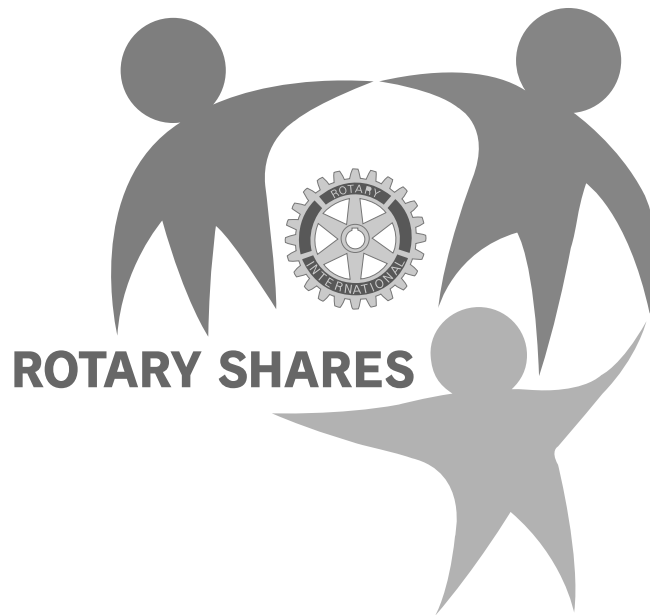
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008

 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区 酒井 正人 MASATO SAKAI
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:riid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
地区大会記念事業「おもしろサイエンスショー」.....	3
地区IC委員会報告	4
ロータリーの友委員会より	5
日本人親善朝食会についてのお願い / 文庫通信	6
ロータリー財団寄付、米山寄付	7
訃報 / 新入会員の紹介 / 例会の変更等について	8
11月分出席報告	9
地区カレンダー	10



ロータリーを知ろう

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

あけましておめでとう御座います。今年度も後半の6ヶ月を残すところとなりましたが皆様には、どうぞ、悔いのない活動をされますことを期待いたします。

街角に白いタキシードに白い山羊ひげをはやした紳士が微笑みをうかべて立っているのをご存じと思います。そうです、カーネル・サンダース、本名ハーランド・サンダースです。世界69カ国9000店余に及ぶフードサービスチェーンの創業者として、あまりにも有名です。このカーネル人形の襟に、ロータリーバッジが輝いているのを皆さんご存じのことと思います。いわばロータリーの広告塔的存在です。彼は1919年、29歳でインディアナ州、ジェファーソンビルRCのチャーターメンバーになりました。その後ケンタッキー州のコービンRCを経て、同州のシェルビービルRCのメンバーとして活躍し、1980年、90歳で生涯を閉じるまでこよなくロータリーを愛しました。

私たちの周りにはカーネル・サンダースを始めとして著名なロータリアンが大勢おられます。しかし、2006年1月号の「ロータリーの友」誌に国際ロータリー指定記事として、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの編集者たちが街頭でインタビューした「ロータリーとは何ですか」という質問に対する回答の例が『ロータリーってなあに?』という記事の中で報告されています。回答例は「年寄りのグループ」、「えらい人たち(VIP)のクラブ」、「慈善団体」、「寄付団体」、「お金持ちの昼食会」などと間違った情報が一般化しています。これは私の体験ですが、国際ロータリー第2510地区の地区大会第一弾として記念囲碁大会が日本棋院札幌支部で2007年10月8日正午に開催されました。開会を待ち望んでいた23名の強者共のロータリアンが勢揃いしたところ、どこからともなく「ロータリーはまだ流行っているのか」と聞こえてきたのです。会場は60人ほどの囲碁を打つスペースをアコーデオンカーテンで二つに仕切っていました。私はガバナーとして開会の挨拶をするため会場の隅で待機をしていたのですが、仕切られたアコーデオンカーテンの隙間から聞こえてきたことに気が付くにはさほど時間は掛かりませんでした。二人の紳士が隣で行われようとしているロータリーの囲碁大会を話題にして、囲碁を楽しみながらの会話でした。二人の紳士はロータリーの存在や、活動の一部については知っているのですが「まだ流行っている」この言葉には100年も続いているロータリーなのにと違和感を覚えました。では、何故このような「流行物」のような表現や、市民から遊離した組織としてとらえられてしまったのでしょうか。それは私達ロータリアン自身にも責任があるのではないのでしょうか。新会員に対して十分な説明や教育をしていたのでしょうか、奉仕の仕方に問題はなかったのでしょうか、正しい広報がなされていたのでしょうか、等と検証しなければならないのではと思います。

1月はロータリー理解推進月間です。この機会に皆でロータリーを理解するためにもう一度、見つめ直して見ませんか。それには、私たち、ロータリアン自身がロータリーをより深く理解しなければなりません。そして、もう一つはその結果をロータリアン以外の方に、知って貰うように働きかけなければならないのです。

私たちの奉仕を知り、情報を共有する

元RI会長ウイリアムB.ボイド氏(2006-07)は「ロータリーの友」2007年1月号RI指定記事の中で「ロータリーの綱領や、奉仕の四大部門のように変わらないものがあり、今もロータリー活動の中心に位置し、今後も中心であり続けるでしょう」と述べています。さらに「私たちの組織は、掲げる目標に合わせ、より良く、効果的な方法を見いだすよう、何十年もかけて変化をし続けてきました」と述べています。

私たちは、ロータリーの原点に戻り、変わらないものを再認識する必要があります。「ロータリーの綱領」をもう一度、読みなおして下さい。「綱領」に該当する原語に「Object」が使用され、単数で表記しています。その意味は「ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成することにある」

このことのみがロータリーの目的であると明記しているのです。そして、その後に記述されている四項目、1) 奉仕の機会として知り合いを広めること、2) 事業及び専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有このことのみがロータリーの目的であると明記しているのです。そして、その後に記述されている四項目、1) 奉仕の機会として知り合いを広めること、2) 事業及び専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること、3) ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に、常に奉仕の理想を適用すること、4) 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門業務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること、とあるのは、前項の目的を達成するための付帯事項ないしは説明であることに留意しなければなりません。ロータリーの綱領の書き出しの部分が唯ひとつのロータリーの目的であります。ですから、これが、ロータリーの根幹は職業奉仕にあるといわれる根拠でもあります。したがって、四大奉仕を同列には考えずに、ロータリアン個人が行う職業奉仕をベースとして、その上にクラブの運営を司るクラブ奉仕を置き、そして上にロータリアンやロータリーが社会に対して貢献する社会奉仕や国際奉仕を配置して考えると、解りやすいのではないのでしょうか。

職業奉仕はロータリアン個人が行うものと、クラブ、つまり組織として行う奉仕とを分離して考え、対応する必要があります。何故ならば、ロータリークラブの会員構成の原則からして、職業の違いによる対応と利害に格差があるからです。職業奉仕はロータリアン個人が自分の職業が倫理的であり、社会に必要とされ、自分や社員が結果とした利益になるように奉仕することであり、これが「I save」と云われる部分です。組織として行う職業奉仕はこれとは異なり、ロータリアンが行う職業奉仕をサポートすることです。例えば、立派に営まれている企業のコンプライアンスを含む職業奉仕を学ぶ事業などを企画することでしょう。

ロータリーを知って貰う、広報と宣伝

私がロータリークラブに入会した頃、先輩ロータリアンから良く聴かされた言葉に「ロータリーは宣伝をしてはならない」とのことでした。しかしこれではロータリーの本当の姿が伝わるはずがありません。今年度の函館市で開催された地区大会の記念事業として、函館及び近郊の小学生を招いて「おもしろサイエンスショー」を2007年12月25日実施した際、報道機関の取材がありました。私自身が記者に対応したのですが、公共放送局のみがニュースの中ではロータリーという言葉を使いませんでした。ただ一つの救いはカメラマンの配慮か、「国際ロータリー第2510」の横幕が画面にしばらく映っていたことです。このような事例は皆さんも経験されたことと思います。

1923年国際大会で採択され、以後の国際大会で改正された社会奉仕に対するロータリーの方針は決議23-34として示されておりますが、その中で広報については「ロータリークラブが奉仕活動を選ぶ場合に宣伝をその主たる目標としてはならないが、ロータリーの影響力を拡大する一つの方法として、クラブが立派に遂行した有益な事業については正しい広報が行われるべきである」と述べています。

一例ではありますが、ロータリーにとって、初めての地球規模の財団プログラムが全世界のロータリアンの協力を得て終結しようとしています。このポリオ撲滅という世界的な大事業の達成を目前にして、世界中から賞賛されている、「ポリオプラス活動」は、ロータリーの誇るべき活動であります。世界中に蔓延していたポリオは、現在インド、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの国々の一部に発症がみられるところまで成果が上がっています。ポリオ撲滅のプログラムについてはWHO、米国疾病管理予防センター、ユニセフと協力して資金の提供と専門家による接種業務を行っていることは皆様ご承知の事ではあります。このポリオ・プロジェクトを国際ロータリーの事業へと推し進めたのには一人の日本人ロータリアンの関与があったことは以外と知られていません。

東京麹町ロータリークラブ所属の山田ツネさんがワクチン投与の重要性を国際ロータリーに説き、自らが南インドで投与活動をしていましたが、残念ながら、思い半ばにして風土病で亡くなりました。この命がけの活動をしたことをロータリアン自身もそして、それ以外の人々にも知って貰うよう努めて行かなければなりません。

私たちのロータリーを正しく広報しなければ誤ったロータリーの姿が伝わり認知されてしまいます。しいては100年を超えるロータリーのDNAに突然変異が生じることになりかねません。クラブの奉仕の機会に併せて広報を工夫してみてください。

地区大会記念事業

「米村でんじろう監修 おもしろサイエンスショー」

12月25日函館市民会館大ホールで開催されました。函館市および近郊の小学生と保護者約1300人が招待され、「空気の不思議大実験」というテーマで、さまざまな実験が行われました。

ほぼ満席の会場で児童は「面白い」「すごい」と歓声をあげ科学の面白さを楽しみながら体験しました。参加された保護者には酒井ガバナー作成の「ロータリーってなに」という小冊子が配られ、みなさん熱心に読まれていました。当日の様子はNHK、ケーブルTV、北海道新聞、函館新聞で報道され市民のみなさんにロータリーの活動の一端を理解してもらいました。



時限破裂風船実験



酒井ガバナー挨拶



司会：北斗RC 渡邊 景 会員



巨大空気砲実験



空気砲実験



満席の場内



ペーパーブーメラン

「5分でできるウェブページ」講習会

地区I C委員会 委員長 坂井 治
(千歳セントラルRC)

担 当 堀江 和美
(砂川RC)

1. クラブ（地区委員会）のウェブページ（一般にホームページといわれている）を作りたいがどうしたら良いかわからない
2. 公開するにはどれくらい費用がかかるのが不安
3. 専門知識やソフトが必要かもしれない
4. 更新していくために専門知識のあるメンバーが必要？



こんな不安をすべて取り除くために、2510地区I C委員会主催の「5分でできるウェブページ」講習会を11月25日、砂川市地域交流センター「ゆう」で開催いたしました。

当日は酒井ガバナー、渡邊ガバナーノミニーにもご参加いただき熱心に講習会にご参加いただきました。今回のウェブページは洋服で言うと「イージーオーダー」といった感じで、ある程度作りこんだものを使っただけのようにしてあります。

従いましてクラブの名称や年度の会長方針などを入れるとトップページが出来上がります。



ブログシステムを利用していますのでIDとパスワードを把握しているメンバーならいつでもどこからでも（特定のパソコンがなくても自宅や会社からでも）更新できます。

またパソコンでメールが打てる程度の知識があれば専門知識や専用ソフトなどが必要とされないため掲載したい内容を事務局員が打ち込んで更新することも可能です。（今回の講習会にも女性事務局員もご参加いただき実際に製作を体験していただきました。）

クラブホームページを運営していくに当たり費用の問題も無視できないと思いますが、今回のこのシステムは地区がその費用を全額負担し、各クラブや地区委員会に一定のスペースを提供いたします。講習会には10クラブから26名のご参加をいただきました。うち5クラブにはまだホームページがありませんでしたので近い将来この5クラブのホームページの運用が始まるのが期待されます。

年度内に再度講習会を開くことを検討していますのでその節は是非ご参加ください。

注：一般にホームページと言われるものはウェブページの表紙に当たるページの事を指します。



ロータリーの友

クラブ雑誌委員長用

2007-08年度 ロータリーの友委員会より抜粋

●創刊50年で、新しい一歩を踏み出す

1953年1月に創刊した『ロータリーの友』は、2003年1月で創刊50周年になりました。創刊50周年を迎えるに当たり、その年度初めにあたる2002年7月号からサイズならびに製本方法を変更しました。さらに投稿欄など内容も一部変更して、新しい時代に合った『ロータリーの友』を目指して第一歩を踏み出しました。

新しい『ロータリーの友』は、B5判をA4変型判（縦280ミリ×横210ミリ）に変更、製本方法も無線綴じから中抹じに変更しました。同号からは本格時にコンピューター編集を採用、ロータリーの友事務所内で原稿整理から段組まで一切の作業ができるようになりました。用紙は、写真中心のページも、文字中心のページもきれいに印刷できる用紙に変更しました。

その後もすべてをカラー印刷にしたり、用紙をさらに変更したり、さらには、新しい欄をつくったりして、より親しみやすい『友』になるよう努めています。

創刊当初は発行部数3,300部だった『ロータリーの友』は、55年後の2007年7月号では約10万7,500部に、および通巻655号を数えています。

2003年7月1日、『ロータリーの友』のホームページwww.rotary-no-tomo.jpを開設しました。印刷媒体にはない電子媒体の特性を生かして、国際大会や国際協議会などの折には現地から、レポートを掲載し、最新の情報をいち早くお届けできるようになりました。

2007年3月からは、名称を『ロータリージャパン』に改称、URLもwww.rotary.or.jpに変更

して、会員への情報提供だけでなく、広報の役割を果たすことができるようになりました。

表紙について

年度初めの7月号は、『THE ROTARIAN』と同じく、その年度の新RI会長の写真を使用することがロータリー地域雑誌としての要件とされています。

8～6月号は、常任委員会で合議の上、決定しています。2006-07年度は、会員から写真を公募し、審査で選ばれた写真を掲載し、その作品についての解説を、縦組みの最後のページに掲載しましたが、2007-08年度も会員からの応募作品で表紙を飾っています。

ロータリアンの購読費で発行されています クラブ単位で送付

- * 『ロータリーの友』誌は1冊・定価・210円（本体価格200円、消費税10円）（会員は送料込）
- * このお金はクラブで会員の皆さまから一括集金していただいたものを、年2回（7月と1月）クラブ事務局からロータリーの友事務所に振込送金していただいています。
- * 『ロータリーの友』は、各クラブ宛に毎月末に送っています。
- * 送付部数は、半期ごとに減部を受けていますが、その締切日については、5月号と11月号の一括発送の『友』誌と一結に手紙でお知らせしています。また、『友』誌の「掲示板」にも掲載をしていますので、気をつけてご確認ください。増部は、その都度お受けしています。

日本人親善朝食会についてのお願い

国際ロータリー理事 渡辺 好政

国際ロータリー理事 小沢 一彦

拝啓 師走の候、貴地区益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。平素は国際ロータリーにご理解とご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご周知の通り、第99回国際ロータリー年次大会がアメリカのロサンゼルスにおいて2008年6月15日～18日に開催されます。

このすばらしい国際大会の開会式が行われる2008年6月15日(日)に恒例の「日本人親善朝食会」を下記要領で開催致します。貴地区から大会に参加されます会員の皆様に、是非この親善朝食会にご参加を賜りますよう、ここにご案内申し上げます。例年通り、国際ロータリーの内外のシニア・リーダーをお迎えして、親しくお話を頂くことになっております。

お申し込みとお支払いは、東日観光(株)、日本通運(株)、(株)ジェイティービー、(株)日本旅行などの旅行社をご利用の方は、それぞれの旅行社を通じてお願い致します。個人で手配される方は、貴地区ガバナー事務所を通じてお願い致します。

会場予約の関係で締め切りは、貴ガバナー事務所宛2008年4月21日(月)必着とさせていただきます。敬具

日 時 2008年6月15日(日) 7:00～9:00

場 所 ホテル ウェスティン・ボナベンチャー

会 費 一人 3,000円(着席・ビュッフェ)

文庫通信(243号)

このたびは、昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫 2006～2007年度会計報告

(貸借対照表)

資 産			負 債		
現 金		62,317	雇 用 保 険 料 預 り 金		8,833
普 通 預 金		3,911,755	社 会 保 険 料 預 り 金		243,754
定 期 預 金		7,000,000	負 債 合 計		252,587
仮 払 金		418,800	正 味 財 産		
現 預 金 合 計		11,392,872	次 期 繰 越 剰 余 金		11,140,285
合 計		11,392,872	合 計		11,392,872

(収支計算書)

収 入		支 出	
会 費 収 入	29,653,050	委 員 会 費	1,841,298
雑 収 入	448,205	業 務 費	2,747,769
		賃 貸 管 理 費	9,426,989
		人 件 費	16,207,628
		予 備 費	0
当 期 合 計	30,101,255	当 期 合 計	30,223,684
前 期 繰 越 収 支 差 額	11,262,714	当 期 収 支 差 額	△ 122,429
収 入 合 計	41,363,969	次 期 繰 越 収 支 差 額	11,140,285

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開 館=午前10時～午後5時 休 館=土・日・祝祭日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

深川RC	伊藤 崇	会員 (6回)	11月30日	長沼RC	古川 大之	会員 (2回)	11月16日
美唄RC	阿部 稔	会員 (1回)	11月30日	室蘭北RC	日笠 正順	会員 (2回)	11月30日
札幌西北RC	三上 直彦	会員 (3回)	11月22日	函館RC	富田 恒一	会員 (1回)	11月 9日
札幌東RC	大 公一郎	会員 (4回)	11月30日	苫小牧北RC	伊藤 竹雄	会員 (4回)	11月 2日

ポール・ハリス・フェロー

深川RC	山脇 一範	会員	11月30日	札幌清田RC	高橋 宣充	会員	11月 2日
札幌清田RC	宮村 素子	会員	11月 2日	札幌清田RC	沼舘 栞	会員	11月 2日

ベネファクター

岩見沢RC	西川 昇	会員	11月 9日
-------	------	----	--------

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

砂川RC	大山 知行	会員 (1回)	11月 7日	札幌東RC	田中 新一	会員 (1回)	11月21日
砂川RC	沖中 馨	会員 (3回)	11月 7日	札幌東RC	大 公一郎	会員 (2回)	11月21日
砂川RC	佐藤正一郎	会員 (1回)	11月 7日	函館セントラルRC	鍋谷 操子	会員 (11回)	11月15日
美唄RC	阿部 稔	会員 (4回)	11月30日				
美唄RC	高橋 誠	会員 (1回)	11月30日				
美唄RC	吉村 誠治	会員 (4回)	11月30日				
札幌はまなすRC	野村 勝隆	会員 (3回)	11月14日				
札幌西北RC	三上 直彦	会員 (9回)	11月 5日				
札幌西北RC	西岡 憲廣	会員 (1回)	11月 5日				
札幌西北RC	谷口 二郎	会員 (33回)	11月 5日				
札幌西北RC	富岡 公治	会員 (4回)	11月 5日				

米山功労クラブ

札幌西北RC	13回	11月 5日
--------	-----	--------

新入会員の紹介

(敬称略)



岩見沢東RC
佐井 雅恵

07年11月13日入会
不動産仲介業



千歳セントラルRC
加藤 正志

07年12月4日入会
眼鏡・ゴルフ用品小売

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、
心からご冥福をお祈りいたします。



柳沢 勝

(函館五稜郭RC)

66歳

平成19年11月21日逝去

ロータリー歴

1970年5月8日 入会

親睦活動委員長

職業分類委員長 他歴任

ポール・ハリス・フェロー

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

砂川RC

1月16日(水) 夜間例会「新年会」 18:30~
場 所: 砂川パークホテル

岩見沢東RC

1月15日(火) は下記に変更します。
1月10日(木) 岩見沢RCとの新年合同交歓会 18:00~
場 所: ホテル・サンプラザ

伊達RC

1月 8日(火) 新年交礼会 18:00~

室蘭北RC

1月 8日(火) 夜間例会「新年交礼会」 18:30~
場 所: ホテルサンルート室蘭

岩内RC

1月 3日(木) 休 会(定款第5条第1節により)
1月10日(木) 新年会 18:30~

苫小牧RC

1月 4日(金) 休 会(定款第5条第1節により)
1月11日(金) 新年家族会 18:00~
場 所: グランドホテルニュー・王子
1月25日(金) 通常例会(12:30~)に変更

江別西RC

1月15日(火) の例会を下記に変更します。
1月19日(土) 新年夜間例会 18:00~
場 所: レストランあおい

小樽RC

1月15日(火) 夜間例会 17:45 点鐘
1月29日(火) 休 会

江別RC

1月31日(木) 休 会(定款第5条第1節により)

1月のロータリーレート: 1ドル = 112円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			07.7.1	07.11.30	増	減	
1	深川	4	36	36	0	2	81.74
	羽幌	4	49	51	2	1	83.41
	妹背牛	4	10	9	-1	0	89.45
	小平	4	15	15	0	0	71.67
	留萌	4	51	51	0	0	74.35
	小計		161	162	1	3	80.12
2	赤平	4	30	30	0	1	94.63
	芦別	4	43	45	2	0	82.22
	砂川	4	53	52	-1	0	93.88
	滝川	4	99	101	2	0	76.00
	小計		225	228	3	1	86.68
3	美唄	4	40	39	-1	0	90.20
	江別	4	34	33	-1	1	84.08
	江別西	4	30	30	0	3	84.99
	岩見沢	4	90	92	2	0	91.71
	岩見沢東	4	35	35	0	5	88.53
	栗沢	4	23	24	1	1	91.48
	栗山	4	32	32	0	2	95.60
	当別	4	34	34	0	1	77.21
	小計		318	319	1	13	87.98
4	札幌	4	123	131	8	0	98.31
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	26	0	4	70.00
	札幌北	4	41	45	4	6	95.56
	札幌モーニング	4	51	53	2	0	65.55
	札幌西	4	62	63	1	4	85.84
	札幌西北	4	43	45	2	5	89.89
	札幌手稲	3	35	35	0	1	96.34
	小計		399	416	17	21	87.69
5	札幌東	5	108	121	13	0	97.64
	札幌清田	4	23	20	-3	5	100.00
	札幌幌南	4	68	68	0	0	99.58
	札幌真駒内	4	35	35	0	3	94.70
	札幌南	3	87	94	7	0	95.58
	札幌大通公園	4	10	11	1	2	90.91
	札幌セントラル	4	18	18	0	7	44.00
	新札幌	4	31	31	0	3	95.50
	小計		380	398	18	20	89.74
6	岩内	5	24	25	1	0	77.30
	倶知安	4	49	50	1	3	76.50
	小樽	4	66	71	5	0	84.23
	小樽南	3	75	76	1	0	88.34
	小樽銭函	4	22	21	-1	2	81.00
	蘭越	4	11	11	0	0	74.99
	余市	4	38	41	3	5	85.30
	小計		285	295	10	10	81.09

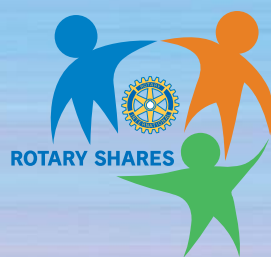
11月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,954人(101人)
増加会員数	93人
当月平均出席率	84.50%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			07.7.1	07.11.30	増	減	
7	千歳	4	64	67	3	3	80.60
	千歳セントラル	4	29	32	3	1	78.13
	恵庭	4	40	43	3	0	90.32
	北広島	3	17	17	0	0	88.23
	長沼	4	18	18	0	3	79.16
	由仁	4	12	11	-1	0	100.00
	小計		180	188	8	7	86.07
8	えりも	5	22	22	0	0	91.82
	三石	4	15	16	1	1	98.00
	様似	4	18	20	2	1	78.13
	静内	4	75	78	3	1	100.00
	浦河	4	33	33	0	2	71.21
	小計		163	169	6	5	87.83
	9	伊達	4	53	55	2	0
室蘭		5	46	48	2	0	61.75
室蘭東		3	44	44	0	0	94.30
室蘭北		4	35	36	1	2	100.00
登別		4	32	33	1	2	81.82
洞爺湖		5	9	10	1	0	91.70
小計			219	226	7	4	84.32
10	函館	5	89	91	2	0	73.31
	函館亀田	4	43	45	2	2	99.43
	森	4	32	36	4	0	73.00
	七飯	4	16	17	1	0	77.00
	長万部	4	8	9	1	0	69.40
	函館セントラル	4	28	30	2	1	63.33
	小計		216	228	12	3	75.91
11	江差	4	18	19	1	1	59.20
	函館五稜郭	5	61	61	0	0	100.00
	函館東	3	43	45	2	5	83.34
	函館北	4	29	31	2	0	87.50
	北斗	5	20	20	0	2	70.00
	松前	5	5	5	0	0	80.00
	小計		176	181	5	8	80.01
12	白老	4	25	25	0	0	78.40
	苫小牧	4	53	58	5	2	84.17
	苫小牧東	4	28	28	0	2	81.01
	苫小牧北	4	33	33	0	2	89.52
	小計		139	144	5	6	83.28
合計		2,861	2,954	93	101	84.50	

地区カレンダー(1月・2月)

1月 ロータリー理解推進月間		2月 世界理解月間	
1(火)	元日	1(金)	
2(水)		2(土)	第4回帰国財団学友報告会(札幌)
3(木)		3(日)	
4(金)		4(月)	
5(土)		5(火)	
6(日)		6(水)	
7(月)		7(木)	
8(火)		8(金)	
9(水)		9(土)	
10(木)		10(日)	
11(金)		11(月)	建国記念の日
12(土)	2008学年度米山奨学生選考試験(札幌)	12(火)	
13(日)	~20日(日)国際協議会(米国・サンディエゴ)	13(水)	
14(月)	成人の日	14(木)	
15(火)		15(金)	
16(水)		16(土)	第9グループIM(室蘭)
17(木)		17(日)	第8グループIM(様似)
18(金)			様似RC創立40周年記念式典(様似)
19(土)			地区チーム研修セミナー(札幌)
20(日)		18(月)	
21(月)		19(火)	
22(火)		20(水)	
23(水)		21(木)	
24(木)		22(金)	
25(金)		23(土)	第5グループIM(札幌)
26(土)	2008-09派遣候補生、受入生 オリエンテーション・歓迎会(札幌)	24(日)	2008年3月終了米山奨学生歓送会(札幌)
		25(月)	
27(日)		26(火)	
28(月)		27(水)	
29(火)		28(木)	
30(水)	第3回ガバナー諮問・指名委員会(札幌)	29(金)	
31(木)			



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

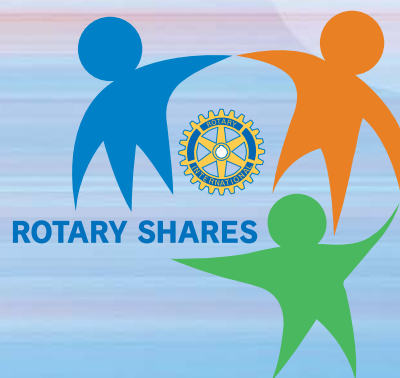
No.07
2008
2

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008

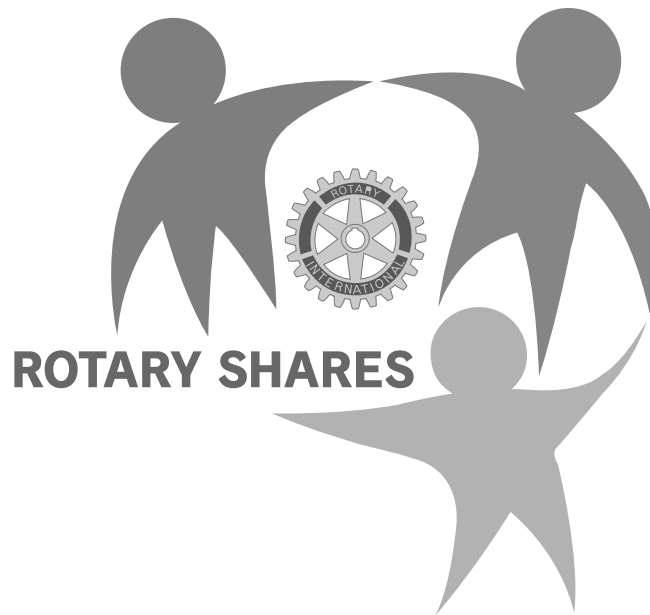


ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



ROTARY SHARES

国際ロータリー2510地区
2007-2008年度ガバナー **酒井 正人** MASATO SAKAI
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
地区WCS委員会報告(インドネシア被災地支援事業)	2
RI 会長が理事ノミネーターを発表 / 日本人親善朝食会についてのお願い	3
ロータリー財団寄付、米山寄付	4
2008-09年度 RI テーマ「夢をかたちに」 / 例会の変更等について	5
訃報 / 新入会員の紹介 / 文庫通信	6
12月分出席報告	7
地区カレンダー	8



人類はただ一つ

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒 井 正 人

1905年に僅か4人で創立されたロータリーは103年の間に200を超える国と地域に32,774クラブ、会員数1,210,047人を抱える組織になりました。

ロータリーが発足した当初は、奉仕の概念は芽生えておらず、定会員制度の社交クラブとしての目的は、会員相互の親睦を深めることでした。殺伐とした都会の中で安らぎを求め友情を育むために、[一人一業種]と[定例の会合]によってお互いに親睦を深めていた社交クラブの中に、やがて会員の事業にお互いが利便を図り合う[相互扶助]の考え方が発生してきます。

1906年1月、ポール・ハリス、マックス・ウルフ、チャールズ・ニュートンの起草によって制定された、シカゴ・クラブの最初の定款には、[親睦の充実]と共に[職業上の利益の向上]がうたわれています。ロータリー運動は、将に、エゴイズムの中から出発したともいえます。ではありますが、その後の100年の間に我々のロータリーは自己から地域社会そして国際社会へと組織の目的と活動の場を広げて行くこととなりました。

私たちの周りの国々には私たちが想像をすることが出来ない環境下で生活を営んでいる方々が数え切れない程います。紛争や貧困そして宗教による対立など原因は様々でしょうが、そこに存在するのは全て人間です。ただ一つの私たちの仲間である人間なのです。ロータリーは膨大な資金と時間をかけてポリオ撲滅のための活動をしてきました。後、三地域を残すところまで成果をあげてきましたが、多くの問題に幾度も妨げられたことも事実です。ワクチンの接種を受けるのも人間です。接種をしようと活動しているのも人間です。そして、これらを阻止したのも人間です。しかし、同じ人間なので互いを理解し合えば受け入れることも出来ます。ねばり強い説得でワクチン投与のため一時停戦に応じた地域もあったと聞きました。

2月はロータリーの暦の上で「世界理解月間」として指定されています。

この月には1905年2月23日に開催された第一回ロータリー例会の創立記念日で、現在は「世界理解と平和の日」と呼ばれています。この機会に私たちのただ一つの仲間である人間を理解し合い、ニーズを分かちあいたいものです。第2510地区でも国際社会への奉仕活動と理解を深める活動をしているクラブが沢山あります。国際地域のニーズに合わせて井戸の建設、浄水器の設置や鉄砲水による慢性的な洪水での死亡例の多い地域にはダムが建設がされています。このダムについてのニーズはタイ国王の発想だそうですが大規模なものではなく、一つの沢に深さ50cm、幅2mの小さなものを多数作ることで斜面に雨水を吸収させて洪水を防ぐというものです。これにより被害が激減しているとのことですので、私も今年度4月にはWCSの検証ツアーに参加して自分の目で確かめたいと思います。どうぞ皆さんもこの機会にどんな小さなことでもかまいませんから、国際問題の討論や計画をしてみようではありませんか。

「インドネシア被災地支援事業 被災地小学校環境災害教育授業」

—栗山ロータリークラブ*ジョグジャカルタロータリークラブ—

地区世界社会奉仕委員会

委員長 出村知佳子
(札幌北RC)

本年度世界社会奉仕事業、栗山ロータリークラブ様によりますインドネシア災害地区支援「小学校環境災害教育事業」の授業実施が終了致しました。

授業は5日間に渡り行われ、小学校5年生の50名を対象に環境の大切さや災害時に備える為の授業が行われました。災害に逢った辛い記憶もまだ新しい中、子供達は授業の大切さを理解し、明るく、元気に、熱心に授業に参加しました。

今回の御支援は、被災地復興支援をハード面ではなくソフト面からサポートしようという新しい形での取り組みでしたが、それが見事に子供達の心に響き、意義ある支援となりました。

特にこのような災害支援では、ハード面での支援と共に、ソフト面での支援も大変大切であり、両サイドから支援の大切さを痛感致します。現在この結果を元に100冊の教科書を作成中で、これを小学校へ寄贈し、この教育事業が今後長期的に行われていくこととなります。



栗山ロータリークラブ様には年度当初より、意義あるWCS支援事業の構築に熱心に取り組んで頂き、久住会長様、今井幹事様、佐藤国際奉仕委員長様を始め会員皆様の熱心なWCS事業の御支援に深く感謝申し上げます。

また2510地区内クラブにて今年度WCS事業 タイ・チェンマイ地区での洪水防止用チェックダム事業、バイオガス事業、タイ・ノンカイ地区、小学校浄水装置支援事業、インドネシア被災地幼稚園教育支援事業も現在工事実施中です。パートナークラブの現地ロータリアンがこの実施をして下さっておりますが、

環境悪化によるノンカイ地区での水質の更なる急速な悪化、チェンマイ地区山岳部地盤の虚弱化によるチェックダムの更なる必要性、環境問題への取組でもあるバイオガス事業など他のWCS事業においても、環境問題とWCS事業が更に大きく関わっており、今後更に大きくなっていくことでしょう。

またこの急速な変化の中での意義ある支援の実施にはこの現地パートナークラブの協力が不可欠です。パートナークラブの皆様と2510地区WCS事業実施クラブ様の両者の御支援はまさにロータリーの2007-2008年度「分かちあいの心」であると強く感じます。今後とも皆様のWCS事業への温かい御支援をどうぞよろしくお願い致します。



RI 会長が理事ノミニーを発表

ゾーン指名委員会の選考に対し、締切日である12月1日の時点で対抗候補者がRI事務総長に選出されなかったことを受け、ウィルフリッド J. ウィルキンソンRI会長は、RI細則に基づき、それぞれのゾーン内の正式な唯一の理事ノミニーとして、以下8名のロータリアンを発表しました。

ロサンゼルスで開催される2008年RI国際大会で理事ノミニーが選挙され、2009年7月1日から2年間の任期が開始されることになります。

第1ゾーン：黒田正宏、八戸南（日本、青森）

第6ゾーン：K. R. ラビンドラン、コロンボ（スリランカ）

第9ゾーン：李奎恒（キュー・ハン・リー）、東安養（韓国、京畿）

第14ゾーン：エックハルト・パンデル、ブッケバーグ（ドイツ）

第19ゾーン：アントニオ・アラジェ、クリチーバ-レステ（ブラジル、パラナ）

第23ゾーン：ジョン T. ブラウント、セバストポール（米国カリフォルニア州）

第27ゾーン：トーマス M. ソーフィンソン、エデン・プレイリー・ヌーン（米国ミネソタ州）

第29ゾーン：フレデリック W. ハーン Jr.、インデペンデンス（米国ミズーリ州）

まだ発表の行われていない第18ゾーンの理事ノミニーの氏名は、後日発表される予定です。

（国際ロータリー・ニュース2007年12月6日より）

日本人親善朝食会についてのお願い

国際ロータリー理事 渡辺 好政

国際ロータリー理事 小沢 一彦

拝啓 厳寒の候、貴地区益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。平素は国際ロータリーにご理解とご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご周知の通り、第99回国際ロータリー年次大会がアメリカのロサンゼルスにおいて2008年6月15日～18日に開催されます。

このすばらしい国際大会の開会式が行われる2008年6月15日（日）に恒例の「日本人親善朝食会」を下記要領で開催致します。貴地区から大会に参加されます会員の皆様に、是非この親善朝食会にご参加を賜りますよう、ここにご案内申し上げます。例年通り、国際ロータリーの内外のシニア・リーダーをお迎えして、親しくお話を頂くことになっております。

お申し込みとお支払いは、東日観光(株)、日本通運(株)、(株)ジェイティービー、(株)日本旅行などの旅行社をご利用の方は、それぞれの旅行社を通じてお願い致します。個人で手配される方は、貴地区ガバナー事務所を通じてお願い致します。

会場予約の関係で締め切りは、貴ガバナー事務所宛2008年4月21日(月)必着とさせていただきます。敬具

日時 2008年6月15日(日) 7:00～9:00

場所 ホテル ウェスティン・ボナベンチャー

会費 一人 3,000円(着席・ピュッフェ)

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

留 萌RC 深瀬 晏男 会員 (2回) 12月21日	千 歳RC 沼山佐太郎 会員 (2回) 12月28日
留 萌RC 佐藤 潔 会員 (3回) 12月21日	千 歳RC 丹治 秀一 会員 (2回) 12月28日
留 萌RC 関野 政人 会員 (2回) 12月21日	静 内RC 不動 信之 会員 (1回) 12月14日
留 萌RC 対馬 健一 会員 (1回) 12月21日	静 内RC 山口 俊秀 会員 (1回) 12月14日
砂 川RC 千葉 清 会員 (1回) 12月7日	室 蘭 北RC 岩本 信平 会員 (1回) 12月28日
栗 沢RC 井形 昇 会員 (2回) 12月28日	室 蘭 北RC 芥藤 義寛 会員 (4回) 12月28日
札幌 東RC 坂東 宗一 会員 (5回) 12月28日	函館セントラルRC 伊藤 道雄 会員 (2回) 12月14日
札幌 東RC 広瀬 清 会員 (3回) 12月28日	苫小牧北RC 高木 一男 会員 (2回) 12月28日
札幌 東RC 山中 樹 会員 (1回) 12月28日	苫小牧北RC 高橋 寛 会員 (2回) 12月28日
札幌 幌南RC 中川 勝之 会員 (2回) 12月28日	
札幌真駒内RC 中原 孝 会員 (1回) 12月14日	
札幌 南RC 南館 全次 会員 (1回) 12月21日	
新札幌 幌RC 清水 昭子 会員 (2回) 12月7日	
千 歳RC 福田 武男 会員 (5回) 12月28日	
千 歳RC 上井 昭一 会員 (2回) 12月28日	
千 歳RC 木村 照男 会員 (2回) 12月28日	
千 歳RC 喜多 清皓 会員 (2回) 12月28日	

ポール・ハリス・フェロー

羽 幌RC 堀川理智子 会員	12月14日
滝 川RC 安立 徳章 会員	12月28日
岩見 沢RC 木元 久嗣 会員	12月28日
栗 沢RC 桃井 正昭 会員	12月28日
千 歳RC 夏山 好一 会員	12月28日
白 老RC 熊谷 威二 会員	12月21日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

留 萌RC 齋藤 清蔵 会員 (1回) 12月18日	新札幌 幌RC 清水 昭子 会員 (3回) 12月7日
留 萌RC 澤井 定七 会員 (2回) 12月18日	由 仁RC 河端 利男 会員 (1回) 12月20日
留 萌RC 鈴木 康伸 会員 (1回) 12月18日	伊 達RC 中嶋 康 会員 (1回) 12月11日
留 萌RC 田中 公一 会員 (8回) 12月18日	函館セントラルRC 伊藤 道雄 会員 (3回) 12月14日
滝 川RC 細田 光人 会員 (4回) 12月25日	函館五稜郭RC 本間 哲 会員 (1回) 12月14日
滝 川RC 泉 敬止 会員 (1回) 12月25日	函館五稜郭RC 福德 勲 会員 (4回) 12月14日
滝 川RC 柳 義文 会員 (4回) 12月25日	函 館 東RC 五十嵐 稔 会員 (3回) 12月11日
滝 川RC 吉田 邦夫 会員 (1回) 12月25日	函 館 東RC 吉村 昭二 会員 (4回) 12月18日
滝 川RC 吉田 正治 会員 (12回) 12月25日	苫小牧北RC 伊藤 竹雄 会員 (4回) 12月26日
岩見 沢RC 倉増 秀昭 会員 (5回) 12月26日	
栗 沢RC 金山 英昭 会員 (2回) 12月25日	
栗 沢RC 氏家 則之 会員 (1回) 12月25日	
札幌 東RC 松宮 國彦 会員 (1回) 12月18日	
札幌 東RC 和田 一仁 会員 (1回) 12月18日	
札幌 東RC 山中 樹 会員 (1回) 12月18日	
札幌 幌南RC 石田 耕嗣 会員 (1回) 12月26日	
札幌真駒内RC 中原 孝 会員 (5回) 12月14日	

米山功労クラブ

留 萌RC	10回	12月18日
滝 川RC	24回	12月25日
札幌 東RC	34回	12月18日
札幌真駒内RC	22回	12月14日
苫小牧北RC	14回	12月26日

2008 - 09年度 RIテーマ「夢をかたちに」

2008年国際協議会において、国際ロータリーの会長エレクトである李東建氏が次期地区ガバナーに向けて講演を行い、子供の死亡率を減らすためにリソースを傾けるよう訴えました。毎日、肺炎やはしか、マラリアといった避けられるはずの病気で命を落とす5歳未満の子供の数が3万人もいると知り、信じられなかった、と李会長エレクトは言います。

「この愕然たる数字の裏にある問題の根源を理解できたとき、私にはやるべきことが見えてきました」と李エレクト。

ここ数年のロータリーの強調事項である「水、保健と飢餓、識字率向上」をそのまま引き継ぐことを伝える一方、こうした各分野の活動において子供に光を当てるよう次期ガバナーに求めました。

「2008-09年度、どうか世界中の子供たちの『夢をかたちに』していただけるようお願いいたします。これが私のテーマであり、皆さんへの挑戦です」「治療可能なはずの病気も、不衛生な環境と栄養失調とが相まっては、子供たちの命を奪う不治の病となります」と述べる李エレクトは、さらに、極貧の家族が、さらに不必要な死に苦しめられるという悪循環から抜け出せないという事実を指摘します。「命をも奪うほどの赤貧の連鎖を断ち切る方法は、教育をおいてほかにはありません」

世界中で子供の死亡率を低下させ、「将来への希望とチャンスをお子たちに与える」ために、自分のできることをしよう、と李会長エレクトは聴衆に語りかけました。

「私たちは、地域社会にきれいな水を提供し、子供たちの保健に取り組む衛生プロジェクトを実施するのです」

次年度のガバナーが就任に向けて研修を受け、意欲を高めるこの国際協議会において、李会長エレクトは、ロータリーの力を強調し、世界で最大の善を成すためにリソースを効果的に用いるよう、ガバナー・エレクトに呼びかけました。



2008年国際協議会において、次期地区ガバナーに向けて2008 - 09年度のRIテーマ、「夢をかたちに」を発表する李東建RI会長エレクト。写真提供：Monika Lozinska-Lee

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

江別RC 2月 7日(木) 移動例会 場所：勤労者研修センター（江別市緑町西1丁目103）
2月21日(木) 移動夜間例会 18：30～ 場所：花寿し（江別市5条7丁目）
2月28日(木) 移動例会 場所：勤労者研修センター（江別市緑町西1丁目103）

江別西RC 2月12日(火)の例会は下記に変更します。
2月 9日(土) スノーフェスティバル参加 11：30～ 場所：スノーフェスティバル会場・マキシドルバ
2月26日(火) 移動例会「男の簡単料理実習会」 12：00～ 場所：野幌公民館

小樽RC 2月19日(火)の例会を下記に変更します。
2月21日(木) 夜間例会（3クラブ合同例会）16：30点鐘 場所：小樽グランドホテル

静内RC 2月 6日(水) 夜間例会 18：30～ 場所：天政

室蘭RC 2月14日(木)の例会を下記に変更します。
2月16日(土) 第9グループIM

白老RC 2月12日(火)の例会を下記に変更します。
2月 9日(土) 第12グループIM 15：00～ 場所：グランドホテルニュー王子

苫小牧RC 2月 8日(金)の例会を下記に変更します。
2月 9日(土) 第12グループIM 15：00～ 場所：グランドホテルニュー王子
2月29日(金) 例会を通常（12：30～）に変更

苫小牧北RC 2月 5日(火)の例会を下記に変更します。
2月 9日(土) 第12グループIM 15：00～ 場所：グランドホテルニュー王子

2月のロータリーレート：1ドル = 108円

新入会員の紹介

(敬称略)



千歳セントラルRC
金山 徹
08年1月15日入会
シティホテル

訃 報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、
心からご冥福をお祈りいたします。



中山 弘三 会員
(滝川RC)
82歳
平成20年1月16日逝去

ロータリー歴

1971年12月1日 入会
1988～89年度 クラブ会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

文庫通信(244号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報資料

「クラブ奉仕を考える」	田中 毅	2007 11p (D.25801M)
「子どもの心を豊かに～ロータリーがいま、できること(座談会)」	松本 壽通 他	2007 8p (D.2700月信)
「韓日から世界の次世代へ」 (第8回 ROTARY韓日親善會議報告書)	今井 鎮雄	2007 5p
「ロータリーの核にあるもの」	深川 純一	2007 18p (D.2610地区大会)
「ロータリーにおけるリーダーシップ」	深川 純一	2007 19p (D.2680月信)
「我等のロータリー...時空を超えて」	関場 慶博	2007 10p (D.2530地区大会)
「より長くロータリーライフを楽しむ仕組みづくりを」	西村 栄時	2007 2p (D.2730月信)
「より良きロータリーとより良きロータリアン」	渡辺 好政	2007 7p (D.2620地区大会)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

「国際ロータリー会長の100の名言集」 R.I. 2007 56p

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.12.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	36	36	0	2	84.47
	羽 幌	3	49	51	2	1	83.37
	妹 背 牛	4	10	9	-1	0	91.67
	小 平	3	15	15	0	0	82.22
	留 萌	3	51	51	0	0	81.75
	小 計		161	162	1	3	84.70
2	赤 平	3	30	30	0	1	95.20
	芦 別	4	43	45	2	0	83.33
	砂 川	3	53	51	-2	0	89.80
	滝 川	3	99	100	1	0	80.00
	小 計		225	226	1	1	87.08
3	美 唄	4	40	39	-1	0	89.40
	江 別	3	34	32	-2	1	96.97
	江 別 西	4	30	28	-2	3	85.83
	岩 見 沢	3	90	92	2	0	87.58
	岩 見 沢 東	3	35	35	0	5	86.47
	栗 沢	3	23	24	1	1	95.77
	栗 山	3	32	31	-1	2	94.05
	当 別	3	34	34	0	1	80.39
	小 計		318	315	-3	13	89.56
4	札 幌	3	123	130	7	0	98.85
	札幌あけぼの	3	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	3	26	25	-1	4	86.67
	札 幌 北	3	41	45	4	6	89.43
	札幌モーニング	3	51	51	0	0	64.00
	札 幌 西	4	62	62	0	4	90.54
	札 幌 西 北	3	43	43	0	5	87.22
	札 幌 手 稲	4	35	35	0	1	99.29
	小 計		399	409	10	21	89.50
5	札 幌 東	4	108	120	12	0	97.06
	札 幌 清 田	3	23	19	-4	5	100.00
	札 幌 幌 南	3	68	68	0	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	3	35	33	-2	3	95.95
	札 幌 南	3	87	94	7	0	95.58
	札幌大通公園	3	10	11	1	2	93.94
	札幌セントラル	4	18	17	-1	7	59.00
	新 札 幌	3	31	31	0	3	95.24
	小 計		380	393	13	20	92.10
6	岩 内	3	24	25	1	0	76.37
	倶 知 安	3	49	50	1	4	78.60
	小 樽	4	66	71	5	0	81.76
	小 樽 南	4	75	76	1	0	80.45
	小 樽 銭 函	3	22	21	-1	2	82.50
	蘭 越	4	11	11	0	0	79.53
	余 市	3	38	41	3	5	87.80
	小 計		285	295	10	11	81.00

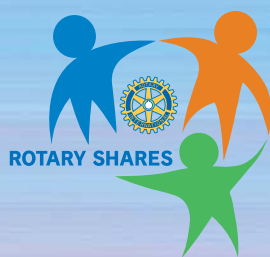
1 2月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,924人(102人)
増加会員数	63人
当月平均出席率	86.02%

グループ	ク ラ ブ 名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	07.12.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	66	2	3	81.34
	千歳セントラル	3	29	32	3	1	83.70
	恵 庭	4	40	42	2	0	90.35
	北 広 島	4	17	17	0	0	91.18
	長 沼	3	18	18	0	3	81.48
	由 仁	4	12	11	-1	0	95.00
	小 計		180	186	6	7	87.18
8	え り も	3	22	21	-1	0	86.36
	三 石	3	15	16	1	1	100.00
	様 似	3	18	18	0	1	79.17
	静 内	3	75	79	4	1	100.00
	浦 河	4	33	33	0	2	86.36
	小 計		163	167	4	5	90.38
	9	伊 達	3	53	55	2	0
室 蘭		3	46	47	1	0	87.23
室 蘭 東		3	44	44	0	0	96.70
室 蘭 北		1	35	36	1	2	100.00
登 別		3	32	33	1	2	81.82
洞 爺 湖		4	9	10	1	0	77.50
小 計			219	225	6	4	87.51
10	函 館	4	89	89	0	0	79.51
	函 館 亀 田	3	43	45	2	2	96.90
	森	3	32	34	2	0	78.00
	七 飯	4	16	16	0	0	68.00
	長 万 部	3	8	9	1	0	88.80
	函館セントラル	4	28	28	0	1	71.43
	小 計		216	221	5	3	80.44
11	江 差	4	18	19	1	1	59.20
	函館五稜郭	3	61	61	0	0	98.29
	函 館 東	4	43	45	2	5	86.91
	函 館 北	4	29	31	2	0	90.84
	北 斗	4	20	20	0	2	72.50
	松 前	3	5	5	0	0	70.00
	小 計		176	181	5	8	79.62
12	白 老	3	25	25	0	0	72.00
	苫 小 牧	3	53	58	5	2	70.05
	苫 小 牧 東	3	28	28	0	2	79.76
	苫 小 牧 北	4	33	33	0	2	89.22
	小 計		139	144	5	6	77.76
合 計		2,861	2,924	63	102	86.02	

地区カレンダー(2月・3月)

2月 世界理解月間		3月 識字率向上月間	
1(金)		1(土)	会長エレクト研修セミナー(札幌)
2(土)	第4回帰国財団学友報告会(札幌)	2(日)	会長エレクト研修セミナー(札幌)
3(日)			地区ロータリー財団・米山セミナー(札幌)
4(月)		3(月)	
5(火)		4(火)	
6(水)	地区WCS委員会(札幌)	5(水)	
7(木)		6(木)	
8(金)		7(金)	
9(土)	第12グループIM(苫小牧)	8(土)	
10(日)		9(日)	
11(月)	建国記念の日	10(月)	
12(火)		11(火)	
13(水)		12(水)	
14(木)		13(木)	
15(金)		14(金)	
16(土)	ガバナー補佐研修セミナー(札幌)	15(土)	
	第9グループIM(室蘭)	16(日)	
17(日)	第8グループIM(様似町)	17(月)	
	様似RC創立40周年記念式典(様似町)	18(火)	
	地区チーム研修セミナー(札幌)	19(水)	
18(月)		20(木)	春分の日
19(火)		21(金)	
20(水)		22(土)	
21(木)		23(日)	
22(金)		24(月)	
23(土)	第5グループIM(札幌)	25(火)	
24(日)	2008年3月終了米山奨学生歓送会(札幌)	26(水)	
25(月)		27(木)	
26(火)		28(金)	
27(水)		29(土)	
28(木)		30(日)	
29(金)		31(月)	国際大会第2回登録締切日



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

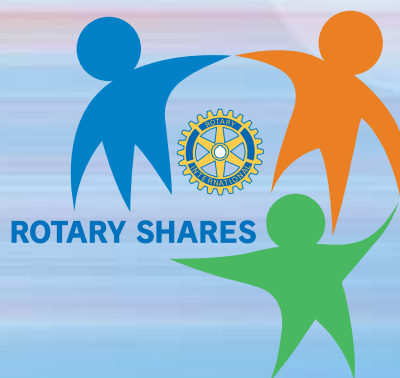
No.09
2008
3

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

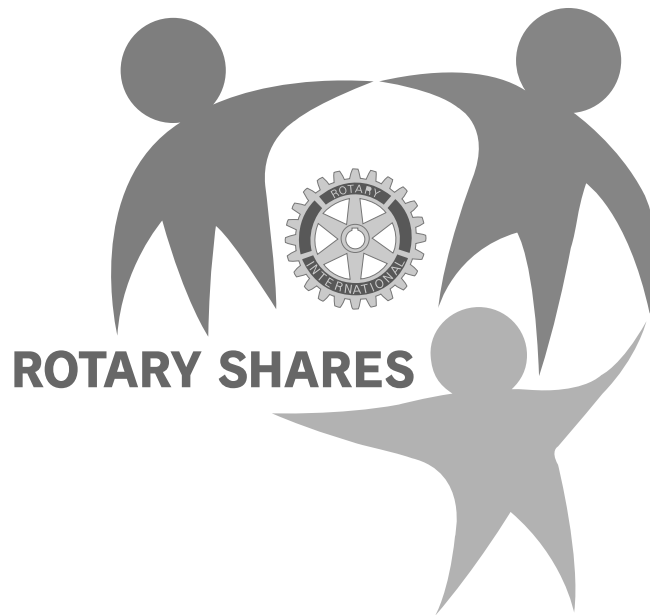
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区
2007-2008年度ガバナー **酒井 正人** MASATO SAKAI
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
2010 - 2011年度ガバナー・ノミネー決定宣言	2
室蘭東RC「あれこれなんでも相談室」 / 留萌RC創立47周年記念夜間例会	3
2007 - 08年度RIの賞・表彰についてのお知らせ	4
ロータリーの友委員会より	5
RI2510第4, 5group Inter City Meeting印象記 / 文庫通信	6
訃報 / 新入会員の紹介 / 第3700地区(韓国・大邱)地区大会のご案内	8
ロータリー財団寄付 / 米山寄付 / 例会の変更等について	9
1月分出席報告	10
地区カレンダー	11



命がけのロータリー活動

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

2007年11月21日から23日まで、東京お台場でゾーン1、2、3、4(A)のロータリー研究会が開催されました。日本各地からガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーが参加する勉強会です。毎年、国際ロータリー会長も出席されるので、今年度もウイルフリッドJ.ウイルクソン会長ご夫妻、マイケルK.マクガン副会長、ロバートS.スコット財団管理委員長ご夫妻はじめ多くの海外からの参加者がおられました。

本会議第1日目、セッション1での出来事です。テーマは「ポリオプラス」です。その質疑応答のさい、第2580地区浅川皓司ガバナー（東京王子RC）が立ち上がりウイルクソン会長とスコット財団管理委員長に対して、あなた方は日本のロータリアンである山田ツネと峰 英二の名前を知っているかとの質問でした。続けて、お二人は東京麹町ロータリークラブのメンバーでしたが、彼らはポリオの大変さを認識して1978年から独自の運動を始め、1982年、83年東京麹町ロータリークラブで南インド・ポリオ免疫プロジェクトを立ち上げワクチン投与活動で大活躍をしました。1985年に初めてロータリー財団のプログラムに組み込まれましたが、彼らはその前から活躍しており、その結果、山田ツネさんはインドでの風土病が原因で命を落とすことになりました。その後を継いで地区WCS委員長になった峰 英二さんもその翌年同じように命を落とすことになりました。このお二人のことは財団のポリオ撲滅の歴史の中に一言も記録されていないのは、はなはだガバナーとして残念であるとの趣旨でした。

この度のロータリー研究会は私にとりまして3回目の参加でしたが、その中で最も衝撃的な体験でした。会場からもオーと驚きの表明とも言える声と共に拍手が湧き上がりました。私たちは日本にそういう先輩がいたという事実を誇りに思わなければならないのと同時に、記憶に留めなければなりません

戸田 孝氏（第2660地区パストガバナー）著「ロータリーに入ってよかったー素晴らしい出逢いよき師、よき友は人生の宝」によると山田さんがポリオ免疫プロジェクトを始めることになった動機を次のように話している。「私が仕事でインドへ行ったときの事です。夜遅くまで続いた会合の帰り、ギョッとして立ち止まった。ガサガサと音がしたのです。犬か猫が餌をあさっているのかと、音の方向を凝視した時、月の明かりで私が見たものは、芝生の上をやせ細った少年が手と肘を使って這っている姿でした。それは、今思い出しても胸が締め付けられるような痛々しい光景でした。多分幼い頃にポリオにかかり、足が麻痺してしまったのでしょう。この少年の姿を見たとき、私は、南インドの子供たちを日本人の手でポリオから救いたいとの思いが生まれたのです」「世界は急速に変わっています。人間が月へ旅行できること、他人の臓器で生命を救うこと、生活水準の向上など、しかし世界の子供たちはみんな健康で幸福に育っているのでしょうか？日本や先進国は恵まれています。然し、発展途上国では想像もつかないほど悲惨な状態が続いています。どうか、皆さんの手で発展途上国の子供を救ってあげてください！お願いいたします」と眼にいっぱい涙をためて、深々と頭を下げて話は終わるのである……………

国際ロータリーはロータリーの最優先事項として、ポリオ撲滅までは新規の事業を行なわず早期決着をと全力で取り組んでおります。そしてこれを受けるように昨年11月の、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からロータリーへの1億ドルの補助金に続き、Google.orgが運営する非営利財団、グーグル財団より、350万米ドルのチャレンジ補助金を受け取りました。1980年代半ばに世界で年間35万人であったポリオ患者数は、2006年にはおよそ2千人にまで減少しました。125カ国あった常在国の数は、現在わずか4カ国（アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン）となっています。北海道に住むものとしてポリオが1960年夕張から始まり、瞬間に北海道全土に広がったのを記憶するものとしては人ごとではない思います。

ガバナー・ノミネー決定宣言

2010-2011年度国際ロータリー第2510地区ガバナー・ノミネーの選出については、地区ガバナー指名委員会より、佐々木正丞君（札幌RC）が選出された旨報告を受け、国際ロータリー細則13.020.8によるクラブからの対抗候補者推薦が期日までにごさいませんでした。

Ⓢよって、国際ロータリー細則第13条第2節（13.020）に基づき、2月26日をもって正式にガバナー・ノミネーに決定されたことをここに宣言します。

2008年3月1日

国際ロータリー第2510地区

ガバナー 酒井 正人

2010-2011年度ガバナー・ノミネー



- さ さ き ま さ つぐ
 Ⓢ会 員 名 佐々木 正 丞（札幌RC）
- Ⓢ生年月日 1934（昭和9）年4月21日生（74歳）
- Ⓢ職業分類 都市ガス供給
- Ⓢ 北海道ガス株式会社 代表取締役会長
- Ⓢ 所在地 〒060-8530
- Ⓢ 札幌市中央区大通西7丁目3番地1
- Ⓢ学 歴 1957（昭和32）年3月
- Ⓢ 横浜国立大学経済学部卒業
- Ⓢ公 職 等 北海道経営者協会会長
- Ⓢ 在札インドネシア共和国名誉領事
- ロータリー歴 入 会 1982（昭和57）年9月8日
- Ⓢ 副 会 長 1991（平成3）～92（平成4）年度
- Ⓢ 会 長 1998（平成10）～99（平成11）年度
- Ⓢ ポール・ハリス・フェロー

室蘭東RC「あれこれなんでも相談室」

専門家が悩みに助言



市民からさまざまな相談が寄せられた、
室蘭東RCのあれこれなんでも相談室

室蘭東ロータリークラブ（佐々木健治会長）
主催のあれこれなんでも相談室が2月9日（土）、
室蘭市民会館で開かれ、法律や税金、医療、教
育、不動産などの専門家が無料で市民の悩み相
談に応じた。

会場には、年金や税金、社会保険、育児、介
護、医療など8ブースが設けられた。会員であ
る各分野の専門家22人が待機し、次々と訪れる
市民の相談に対応していた。弁護士、税理士、
医師ら同RCが誇るマンパワーがフル回転した。

この日は93件の相談が寄せられた。相続問題、介護に関する相談が多かった。

留萌ロータリークラブ 創立47周年記念夜間例会



2008年2月13日（水）親睦活動委員会担当で夜間
例会を開催、当日は悪天候にも関わらず全員出席で、
更なる結束を確認し楽しい時間を過ごしました。

当日の会場には会員の手作りでアイス・キャンドル
と式典横幕が会員を迎えてくれました。



開会点鐘、ロータリーソングを歌う。
会長 関野政人・幹事 山本讓二



宴会・宴もたけなわベテラン会員は
余裕で！



閉会前に「手に手つないで」を声高ら
かに！

2007-08年度 RIの賞・表彰についてのお知らせ

会 長 賞

会長賞プログラムは、RI会長がその年度に選んだテーマに応じて毎年改定されます。今年度のプログラムは、ウィルフリッド・ウィルキンソン会長の「ロータリーは分かちあいの心」のテーマに基づいています。ウェブサイトから入手できる2007-08年度会長賞要項には、受賞資格を満たすためのさまざまなクラブ活動について詳しく説明されています。受賞資格を得るには、クラブは、2008年3月31日までに1名の純増を果たし、要項に記されている6つの分野につき、それぞれ1つずつ活動を実施、完了しなければなりません。各クラブ会長は、会長賞申込書に記入し署名した後、2008年3月31日までに地区ガバナーに申込書を送る必要があります。

ローターアクト・クラブとインターアクト・クラブについても、要項に挙げられた活動の中から全部で少なくとも4つの活動を実行することで受賞の資格を得ることができます。提唱クラブは、ローターアクトおよびインターアクト会長賞申込書に署名した上、2008年3月31日までに地区ガバナーに提出しなければなりません。

広 報 賞

RI広報賞はメディアによって大々的に報道されたり、広報活動を通じてロータリーに対する認識と理解を深めたりしたロータリー・クラブを表彰するものです。2007年3月15日から2008年3月15日までの間に実施された広報活動が、今年度の受賞の対象となります。受賞の資格を得るには、クラブは、地域社会内でロータリーの知名度や、イメージの向上において有意義なメディア・キャンペーンを実施していなければなりません。

効果的な広報を計画するための詳細は、RIウェブサイトから「[会員](#)」>「[クラブの運営](#)」>「[広報活動](#)」をクリックし、広報活動のページをご参照ください。

2010年規定審議会のための立法案の提出について

2007-08ロータリー年度も第3四半期に入りまして、2010年規定審議会のための立法案の提出も12カ月足らずで締め切りとなりました。

立法案は、地区ガバナーにより署名された所定の証明書を添えて、2008年12月31日までにRIに受理されなければなりません。

2010年規定審議会に関するその他の情報や参考資料は、RIウェブサイト (www.rotary.org) の規定審議会のページに掲載されていますのでご参照ください。

ロータリーの友

クラブ雑誌委員長用

2007-08年度 ロータリーの友委員会より抜粋

クラブ雑誌委員長へ『友』を直送

『友』を早く読んで、例会で配布の際、内容を紹介したい、とのクラブ雑誌委員長の要請にこたえて、1991年10月号から希望するクラブ雑誌委員長（自宅）へ『友』を直送しています。

次年度雑誌委員長への『友』誌直送サービス希望の有・無の案内葉書を3月上旬に全クラブあてに送付。準備の都合上4月15日締め切りになっていますが、随時受け付け、間に合う号から送っていますので、ご利用ください。

『友』の発行部数と収入実績2006年7月～2007年6月の発行部数

7月号109,200部	8月号108,500部
9月号108,700部	10月号114,500部
11月号108,900部	12月号109,000部
1月号108,600部	2月号108,200部
3月号108,200部	4月号108,800部
5月号108,300部	6月号108,300部
年度合計 1,308,800部	

1か月平均 109,066部

2006年7月～2007年6月の収入実績

購読料1か月平均 21,234,200円(106,171部)

広告料1か月平均 2,604,900円

投稿原稿

投稿原稿は誌面の都合上、すべて掲載することはできません。また制限字数を超えるものは短縮して掲載しています。

投稿規定は各欄のはじめ、『ロータリージャパン』ホームページに掲載してありますので、多くの会員の投稿をお待ちしています。また、他人を誹謗していると判断された記事や公序良俗に反すると判断された記事は掲載しません。

すべての投稿原稿の取り扱いは、常任委員会・友事務所一任となっています。

●投稿の注意点

■ロータリー・アット・ワーク（写真編）

ロータリークラブ、インターアクト・ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動の様態を写真で紹介。写真は、キャビネ（葉書大）判、説明は簡単に要領よく150字程度にまとめてください。デジタルカメラの場合は、JPEGで150KB以上を目安として、必ずデータを送ってください。記念撮影的内容の写真は関係者以外には興味が薄いので掲載していません。

■ロータリー・アット・ワーク（文章編）

ロータリークラブ、ならびにインターアクト

・ロータリーアクトクラブなどの活動を紹介。600字以内。関連写真があれば添付してください。デジタルカメラの場合は、JPEGで150KB以上を目安として、必ずデータを送ってください。記念撮影的内容の写真は関係者以外には興味が薄いので掲載していません。

■友愛の広場

エッセー、海外RC訪問、時局雑感など。投稿は、1,000字（400字詰め2枚半）以内。

■言いたい 聞きたい

「ロータリー」ならびに『ロータリーの友』について感じたこと、建設的な意見、疑問・質問、問題提起など。また、本欄に掲載の意見・質問に対する、回答・意見など。800字以内。

■卓話の泉

各RCからの『週報』『会報』に掲載された「卓話」の中から、客観的な内容のもの、ミニ知識となるものを主に要約掲載。「卓話」掲載の『週報』『会報』を友事務所に送付してください。

■ロータリー俳壇

稲畑汀子・長谷川権両先生が交代で、選を担当。1982年5月号から掲載。1か月に1人はがき1枚に3句まで。

■ロータリー歌壇

馬場あき子・佐佐木幸綱先生交代で、選を担当。1990年5月号から復活しました。1か月に1人はがき1枚に3首まで。

■ロータリー柳壇

1978年1月号から自選作を掲載していましたが、1993年4月号からは熊本東RCの吉岡龍城先生に選をお願いしています。1か月に1人はがき1枚に3句まで。

■私の好きな一字

好きな文字を肉筆で紹介。好きな文字1字（筆、万年筆、サインペン、その他、筆記用具は自由）。その文字を選んだ理由、好きな理由を50～100字で書いてください。

■私の宝物

家族、ペット、思い出の品、コレクションなどの宝物を写真で紹介。写真と50～100字の説明文。

■内外よろず案内

国内外会員間の趣味、尋ね人、探し物、その他ユニークな投稿をお持ちしています。200字以内。

RI2510 第4,5 group Inter City Meeting印象記

札幌東ロータリークラブ 青木 功喜

今回のIMは札幌東RCと札幌北RCの共催のもと札幌ロイヤルホテルで2月23日大雪の中470人の登録で午後1時から8時まで長時間にわたって行われた。

ロータリーの講演は通常受けていないと言う田中作次財団トラステイが今回特別にIMで最新の情報を講演して頂けた。これは札幌東RC会長大公一郎氏と田中氏が同じ会社の会長社長の関係であったということで実現した貴重な講演であったので、その要旨を報告し、地区内のロ?タリアンの参考にしたい。

1：ポリオプラスの現状：

国際ロータリーは現在ポリオ撲滅に全力を捧げており、アフリカのAIDS問題など興味ある課題も話題になっているが、国際ロータリーと財団はポリオ以外の話題はポリオが絶滅するまではいっさい取り上げない事が理事会決定になっているので協力いただきたいとのことでした。ポリオは1型がすでに撲滅されていますが3型がまだインド、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアに840人残っており、これらの患者が0になった後、3年間新しい患者が発生しないと、始めてポリオ撲滅を宣言できる。さいわいビルゲイツ氏の財団が100億円の資金申し出があったが、その同額は財団も出しmatching grant とする条件がついている。このため更なるロ?タリアンの献金が必要であるとのことでした。このポリオ撲滅は世界的な課題であり、それが達成されればノーベル賞の価値があるという自負で頑張っているとのことであった。

2：ロータリーの未来

ロータリーの未来委員会の創立時からの委員であった田中氏は奉仕活動は陰徳が大切であり、広報活動は控えめに進められて来たが、現代では広報運動は大切であり、効率のあがる様に継続的に進められ、その運動が草の根レベルに盛り上げるためにも広報は大切で、長期的見地ですめることが大切であるという趣旨であった。これは従来の単年度、個人奉仕と言う従来のロータリーの常識とは異なる考えであり、ロータリーも時代に合わせて変革をしているというのが実感であった。ヨーロッパは会員数の減少がないが、今まで増加のコースを取って来たアメリカ、日本、韓国は軒並みに減少して来ている。その背景が何処にあるのかは不明であるが、女性会員が25%を占めるのは米国のみであり、我が国では2%に過ぎない。今後は特に若い年齢層の方が共感を呼ぶ様な活動がより必要になっている。札幌東RCは依然100名台を堅持できているのは、会員のみならず、ロータリーファミリーの団結も一因となっている。すなわち増強にはロ?タリアンのみならず周囲の人たちとの連帯が不可欠である。札幌東RCはイーストハーモニー、エコークラブ、札幌インナーホイールクラブ、ゴルフ同好会、プロバスクラブとロータリーライフをエンジョイしようと言う雰囲気会員数の減少を阻止しながら、本年50周年を迎える。

3：財団の変革

財団は会員からの寄付を4つの世界有数の投資会社に委託して年7.5~16%の利潤をあげており、良い時で100億円の収益を上げているという。このため財団はそれなりに自負が強い。しかし投資であるので良い時だけでなく収益が上がらない時もある。2001~2003年は特にひどかったので赤字になった。財産のmatching grant system は過去35年間で1万件が応募があったが、最近5年間のみで1万件が申請され、世界中のロ?タリアンにこのsystemは受け入れられている。しかし反面、事務手続きが煩雑で、手続きに時間がかかりすぎ、決定が遅すぎるし、またこれにかかる費用が多額になってきている。

これらの多い苦情など山積する問題を解決するため、財団は来年から大きな変革を目指し、新しい活動計画を開始する事が決定した。世界の60地区にパイロット地区を募集し、テストケースとして3年間各地区が自主的に行えるようにする。2510地区も是非名乗りを上げて頂き地区の活性化につとめて頂きたいとのことであった。テストの終了する3年後に評価が確定すれば、各地区は財団の優先順位を良く調べ、それに焦点を当て計画を申請しWFから半額の補助金（Bタイプ）とDDFからは40%の補助金が期待できる（Aタイプ）のでそれを奉仕活動の原資に使える。

4：感想

本部のロータリー情報は従来、日本の事務局も翻訳していたが、現在ではすべての翻訳業務はすべて本部が委託事業としてロータリーの組織とは関係ない外部組織に依頼している。このため翻訳された情報が、翻訳された国々のロータリアンのチェックを必要としている。しかし莫大な情報のためにチェックが充分なされていないのが現状である。このため各国のロータリアンは各自が得た多くの情報の疑問に答えてくれる窓口が必要になっている。そのため共通な理解の場である世界大会などを充分活用する必要がある。従来は多くの情報はガバナー、パストガバナー、事務局など特定の発信源から発信されていたが、最近では英語さえ判れば一般会員でもinternetでいち早くほとんどの情報がつかめる時代になって来た。ただしそれらの情報は正しく理解されねばいけない。すなわち受け身の型でなく各ロータリアンが能動的に活動する態度が要求される。すなわち草の根のロータリアンの建設的な意見が直接本部に反映される様になれば、本部もそれらの声に答えてくれる。従来の教育プログラムから人道プログラム重視に動く世界の流れがある。その意味からも奉仕活動が地元で根付いていく事が必要になっている。我が国の会員がここ30年間で3万人も減少し、より若い世代にロータリー活動を判り易くする広報がより必要になっている。ロータリアンが精神論のみで若い世代とのギャップを埋める事は至難である。ともに汗して行動して得られる感激や達成感を共有してこそこのギャップは埋められる。我々は23-34決議の本意を時代に合わせてリニューアルする必要がある。ロータリーにはその綱領を守りながら、行動する団体である。個人奉仕が優先するという原則論にこだわっている時ではない。実践をともしない精神奉仕は念仏と同じであり、その事自身はいくら正しくとも空念仏では会員は減って行くのではないだろうか。

文庫通信(245号)

ロータリー情報資料2

「基本にもどって」	ピチャイ・ラタクル	2007	8p (D.2630地区大会)
「ロータリーはよいところ」	渡辺 好政	2007	3p (D.2690月信)
「『会員増強』と『ロータリー財団』 - RI長期計画の立場から」	渡辺 好政	2007	1p (D.2690月信)
「増強はクラブとロータリアンの強化が唯一の方法 それは新会員の意識を高めることから出発する」	服部 芳樹	2007	1p (D.2690月信)
「ロータリークラブと女性会員」	多田 宏	2007	8p (D.2580 IM報告書)
「第二世紀を迎えたロータリーの変貌」	田村 亮夫	2007	8p
「ロータリーの新しい魅力を求めて」	小谷 典子	2007	17p (D.2630地区大会)
「自らを省みて諸君に伝えたいこと」	米山 道男	2007	29p
「インターアクトクラブの実践と今後のボランティア活動」 (「ボランティア学習の遊人たち」から)	武笠 和夫	2000	27p

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



ロータリー歴
1972年2月4日 入会
1980～81年度 クラブ幹事
その他理事および各委員長
を歴任
ポール・ハリス・フェロー

澤田 清一 会員（札幌幌南RC）
平成20年1月5日逝去 76歳



ロータリー歴
1981年9月1日 入会
1994～95年度 クラブ幹事
理事・その他各委員長を
歴任
ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
20年間100%皆出席

池田 征紀 会員（静内RC）
平成20年1月7日逝去 63歳



ロータリー歴
2005年4月1日 入会

米田 實 会員（赤平RC）
平成20年1月28日逝去 50歳

新入会員の紹介

（敬称略）



小樽RC
徳永 幸生
07年7月3日入会
終身保険



小樽RC
福村 浩
07年8月7日入会
商業地方銀行



小樽RC
中塚 敏明
07年8月7日入会
新聞発行配布



小樽RC
鉢呂 健市
07年8月7日入会
電力供給



小樽RC
宮本 孝雄
07年8月28日入会
仏教



小樽RC
石田 靖彦
07年12月4日入会
総合リゾート



小樽RC
橋本 斉
08年1月8日入会
社会保険労務士



三石RC
風張 達也
07年7月9日入会
信用金庫



長万部RC
赤塚 章
08年1月16日入会
塗装



千歳セントラルRC
梅原 進
08年2月5日入会
保育園

第3700地区（韓国・大邱）地区大会のご案内

当地区と姉妹地区提携をしております第3700地区（韓国・大邱）の地区大会が下記の通り開催されます。

今年度の函館にて開催しました当地区大会では、張益鉉総裁をはじめ大勢の姉妹地区ロータリアンのご参加を戴きました。

大会プログラムの詳細についてはまだ届いておりませんが、当地区内ロータリアン多数のご参加をお待ちしております。韓国への旅程等についてはガバナー事務所までお問合せ下さいませよう宜しくお願い申し上げます。

大会1日目 2008年4月25日（金） 場所：大邱グランドホテル

大会2日目 2008年4月26日（土） 場所：大邱コンベンションセンター

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌RC 松本 脩三 会員 (4回) 1月31日
 札幌RC 市川 唯行 会員 (4回) 1月31日
 札幌RC 久保田俊昭 会員 (1回) 1月31日
 札幌RC 杉野目 浩 会員 (1回) 1月31日
 札幌RC 高薄 浩志 会員 (2回) 1月31日

ポール・ハリス・フェロー

札幌RC 岩田 圭剛 会員 1月31日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

羽 幌RC 實藤 吉信 会員 (3回) 1月11日	千 歳RC 福田 武男 会員 (12回) 1月25日
札幌RC 岩田 圭剛 会員 (1回) 1月28日	千 歳RC 高橋 都 会員 (1回) 1月25日
札幌RC 高薄 浩志 会員 (2回) 1月28日	長 沼RC 森下 伸 会員 (1回) 1月22日
札幌手稲RC 網干 要 会員 (1回) 1月22日	苫小牧RC 橋本 洋一 会員 (1回) 1月25日
札幌手稲RC 石田 誠 会員 (4回) 1月22日	
札幌手稲RC 高橋 敏雄 会員 (1回) 1月22日	
千 歳RC 曙 恒平 会員 (2回) 1月25日	

米山功労クラブ

札幌RC 24回 1月28日

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

江別西RC 3月11日(火) 休会(定款第5条第1節により)

岩見沢RC 3月7日(金) 炉辺談話夜間例会 18:00~
場所: 割烹・酔月

当別RC 3月25日(火) 夜間例会 18:00~
場所: 田西会館

岩内RC 3月20日(木) 休会(法定休会)

小樽RC 3月18日(火) 休会

小樽銭函RC 3月6日(木) 移動例会 13:00点鐘
場所: 極東ひまわり

室蘭RC 3月20日(木) 休会(定款第5条第1節により)

室蘭北RC 3月18日(火) 夜間例会「クラブフォーラム」 18:30~
場所: ホテルサンルート室蘭

白老RC 3月18日(火) 休会(定款第5条第1節により)
3月25日(火) 移動夜間例会「ロータリー情報オリエンテーション」 18:30~
場所: 蛇の目寿し

苫小牧RC 3月21日(金) 通常例会に変更 12:30~

地区名簿の訂正について

札幌はまなすRCのメールアドレスを下記の通りご変更下さいますようお願い申し上げます。

s-hamanasu.ri.2510@joy.ocn.or.jp

s-hamanasu.ri.2510@joy.ocn.ne.jp

3月のロータリーレート: 1ドル = 108円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.1.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	36	36	0	2	78.70
	羽 幌	4	49	49	0	1	84.04
	妹 背 牛	3	10	9	-1	0	85.20
	小 平	3	15	15	0	0	73.33
	留 萌	4	51	51	0	0	83.20
	小 計		161	160	-1	3	80.89
2	赤 平	4	30	30	0	1	87.50
	芦 別	4	43	45	2	0	76.67
	砂 川	4	53	51	-2	0	96.35
	滝 川	4	99	97	-2	0	76.00
	小 計		225	223	-2	1	84.13
3	美 唄	4	40	39	-1	0	87.90
	江 別	3	34	32	-2	1	84.37
	江 別 西	4	30	28	-2	3	81.24
	岩 見 沢	3	90	91	1	0	89.63
	岩 見 沢 東	4	35	35	0	5	88.30
	栗 沢	3	23	24	1	1	98.90
	栗 山	4	32	30	-2	2	98.15
	当 別	4	34	34	0	1	81.62
	小 計		318	313	-5	13	88.76
4	札 幌	4	123	131	8	0	97.89
	札幌あけぼの	3	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	25	-1	4	70.84
	札 幌 北	3	41	45	4	6	91.11
	札幌モーニング	4	51	51	0	0	71.13
	札 幌 西	4	62	61	-1	4	89.06
	札 幌 西 北	4	43	43	0	5	94.28
	札 幌 手 稲	4	35	35	0	1	96.43
	小 計		399	409	10	21	88.84
5	札 幌 東	4	108	121	13	0	96.19
	札 幌 清 田	4	23	18	-5	4	96.55
	札 幌 幌 南	3	68	67	-1	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	33	-2	3	94.46
	札 幌 南	3	87	94	7	0	95.10
	札幌大通公園	3	10	11	1	2	81.61
	札幌セントラル	4	18	15	-3	6	57.00
	新 札 幌	4	31	32	1	3	95.54
	小 計		380	391	11	18	89.56
6	岩 内	4	24	23	-1	0	65.91
	倶 知 安	4	49	50	1	4	77.00
	小 樽	3	66	72	6	0	85.82
	小 樽 南	3	75	73	-2	0	83.96
	小 樽 銭 函	4	22	22	0	2	77.30
	蘭 越	3	11	11	0	0	81.81
	余 市	4	38	42	4	5	85.10
	小 計		285	293	8	11	79.56

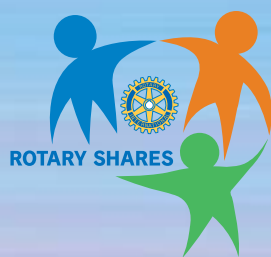
1月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,923人(100人)
増加会員数	62人
当月平均出席率	84.92%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.1.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	70	6	3	78.62
	千歳セントラル	4	29	33	4	1	81.03
	恵 庭	4	40	42	2	0	92.77
	北 広 島	4	17	17	0	0	89.71
	長 沼	2	18	19	1	3	84.21
	由 仁	4	12	11	-1	0	72.50
	小 計		180	192	12	7	83.14
8	え り も	4	22	21	-1	0	88.64
	三 石	3	15	16	1	1	98.00
	様 似	4	18	20	2	1	80.00
	静 内	3	75	78	3	1	100.00
	浦 河	2	33	33	0	2	81.82
	小 計		163	168	5	5	89.69
	9	伊 達	4	53	55	2	0
室 蘭		4	46	48	2	0	72.34
室 蘭 東		4	44	45	1	0	96.32
室 蘭 北		4	35	35	0	2	100.00
登 別		4	32	33	1	2	81.82
洞 爺 湖		3	9	10	1	0	93.30
小 計			219	226	7	4	86.69
10	函 館	3	89	89	0	0	78.26
	函 館 亀 田	3	43	45	2	2	99.26
	森	3	32	35	3	0	80.00
	七 飯	4	16	17	1	0	78.00
	長 万 部	3	8	10	2	0	90.00
	函館セントラル	4	28	28	0	1	67.86
	小 計		216	224	8	3	82.23
11	江 差	4	18	19	1	1	59.20
	函館五稜郭	4	61	61	0	0	100.00
	函 館 東	4	43	45	2	5	87.50
	函 館 北	4	29	31	2	0	90.84
	北 斗	4	20	20	0	2	67.50
	松 前	2	5	5	0	0	80.00
	小 計		176	181	5	8	80.84
12	白 老	3	25	25	0	0	78.00
	苫 小 牧	3	53	57	4	2	72.27
	苫 小 牧 東	4	28	28	0	2	82.14
	苫 小 牧 北	3	33	33	0	2	85.81
	小 計		139	143	4	6	79.56
合 計		2,861	2,923	62	100	84.92	

地区カレンダー(3月・4月)

3月 識字率向上月間		4月 ロータリー雑誌月間	
1(土)	会長エレクト研修セミナー(札幌)	1(火)	
2(日)	会長エレクト研修セミナー(札幌)	2(水)	
	地区ロータリー財団・米山セミナー(札幌)	3(木)	
3(月)		4(金)	
4(火)		5(土)	
5(水)		6(日)	地区協議会(札幌)
6(木)		7(月)	
7(金)		8(火)	
8(土)		9(水)	
9(日)		10(木)	
10(月)		11(金)	
11(火)		12(土)	第6グループIM(小樽)
12(水)		13(日)	2008学年度米山奨学生カウンセラー研修会(札幌)
13(木)		14(月)	2009-10年度国際親善奨学生応募締切り
14(金)		15(火)	
15(土)		16(水)	
16(日)	2008-09年度全国会員増強セミナー(名古屋)	17(木)	
17(月)		18(金)	
18(火)		19(土)	
19(水)		20(日)	
20(木)	春分の日	21(月)	
21(金)		22(火)	
22(土)		23(水)	
23(日)		24(木)	
24(月)		25(金)	
25(火)		26(土)	第3700地区(韓国)地区大会
26(水)		27(日)	第3700地区(韓国)地区大会
27(木)			千歳RC創立40周年記念式典(千歳)
28(金)		28(月)	千歳RAC創立20周年記念式典(千歳)
29(土)		29(火)	昭和の日
30(日)		30(水)	
31(月)	国際大会第2回登録締切日		



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

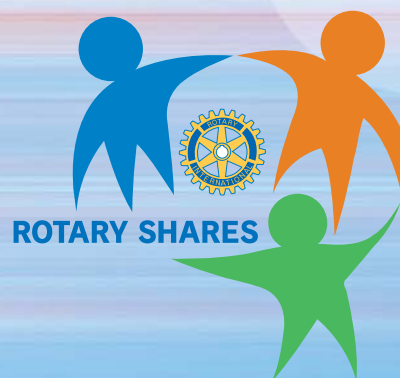
No.10
2008
4

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

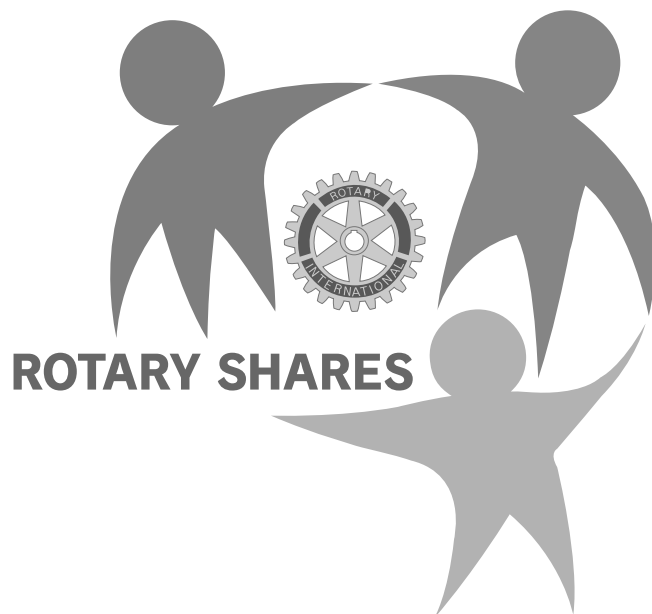
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区 酒井 正人 MASATO SAKAI
2007-2008年度ガバナー
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
WCS事業報告	2
第12グループIM報告	3
札幌西北RC国際奉仕活動	4
2008～2009年度会長エレクト研修セミナー開催される	5
ハイライトよねやま97	6
ロータリー財団寄付 / 米山寄付 / 例会の変更等について	8
新入会員の紹介 / 文庫通信	9
2月分出席報告	10
地区カレンダー	11



ロータリーの心

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

春の遅い北海道にも、「ふきのとう」が顔を出し、やっと春の気配が感じられるようになってきました。皆様のお手元にも、待ちに待った2007年版の手続要覧が届いた頃だと思います。2007年4月21日から28日まで、シカゴで2007年RI規定審議会が開催され各地区から規定審議会代表議員が集まり、審議案件として立法案と決議案が合計336件、内、採択された案件は96件で、我が国から提案された立法案は17件で内、採択された案件は5件でした。当地区からは伊藤長英パストガバナーがご出席をされましたので、その状況等をご周知のことと思います。この度発行の手続要覧に掲載の「ロータリー・クラブ定款」に採択された案件をみますと、一番の目玉と云えるのが第5条・四大奉仕部門の記載です。以下に全文を掲載します。

第5条 四大奉仕部門

ロータリーの四大奉仕部門は、本ロータリー・クラブの活動の哲学的および実際的な規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

この第5条が書き加えられる経緯をみてみますと、規定審議会において07-29制定案として国際ロータリー理事会提案がされ、ロータリー・クラブ定款に四大奉仕部門を含めることが採択されました。これには数年前から話題になっているクラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）が関わっておりました。2000年9月RIリーダーシップ開発研究委員会（Leadership Development Training Committee : LDT）はクラブ組織の骨格を5常任委員会にすることを推奨しました。2002年2月LDTはRI理事会に対して原則としてCLP承認し、クラブによってテストされることを要請しました。2003-04年度には、6か国、18クラブによって試験運用され、その成果を考慮して2004年11月RI理事会で承認され、同時にCLPに準拠した「推奨ロータリー・クラブ細則」も推奨されました。しかしながら、特に日本では、この骨格の5常任委員会には四大奉仕とされるクラブ奉仕委員会、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会が含まれていないことやロータリー財団委員会が強調されていたことから、その導入には慎重論が多くありました。そのため憂慮した重田政信RI理事が理事会に働きかけたと伝えられております。

参考までに規定審議会での「四大奉仕部門をロータリー・クラブ定款に含める件」に対する賛否は賛成423、反対43でした。世界の大部分のロータリアンの心には「四大奉仕」がしっかりと根付いていることがうかがわれます。この項目がロータリー・クラブ定款に今まで掲載されていなかったことは驚きであります。今後は削除されないようロータリーの心を皆で守り続けて行きたいものです。

「インドネシア イモギリ アモン・プトロ幼稚園 学習支援事業 完了」

新札幌ロータリークラブ & ジョグジャカルタロータリークラブ

地区世界社会奉仕委員長 出村 知佳子

2007-2008年度 WCS事業、新札幌ロータリークラブ様によります、インドネシア復興支援幼稚園学習整備事業が完了致しました。

こちらの地区は2年前の地震大災害にて、特に大きな被害を受けましたイモギリ地区の子供達への支援として実施されました。

幼稚園の建物はようやく復興建設されましたが、半年ほど前まで子供達の遊び場は消えたままでした。今回新札幌ロータリークラブ様のご支援により、ジョグジャカルタロータリークラブさんとの協力にて、この被害の大きかった幼稚園の子供達へ遊具6台が送られ、子供達の遊び場が完成しました。園内では、毎日子供達の笑い声が響くようになったという事です。子供達はここで元気に遊び、大きな被害を乗り越えて、今後心身ともに大きく育っていく事でしょう。

新札幌ロータリークラブ様の子供達への温かいご支援、誠に有難うございました。



第12グループIM報告

《ロータリーを語ろう》

平成20年2月9日(土) 苫小牧北ロータリークラブ(伊藤竹雄会長、会員数33名)をホストクラブに、酒井正人ガバナーを迎えて第12グループ「インターシティ・ミーティング」が開催されました。会場は苫小牧グランドホテルニュー王子で苫小牧RC、苫小牧東RC、白老RC、苫小牧北RCから総勢80名を超える会員の出席がありました。

岡田実行委員長の点鐘で始まり、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」の後、高橋ガバナー補佐、岡田実行委員長、酒井ガバナーの挨拶と続き、伊藤長英PGの「ロータリー情報」では昨年11月21～23日に東京のホテルグランパシフィックメリディアンにおいて行われた、第36回ロータリー研究会での、ウィルフリードJ. ウィルキンソンRI会長の『基調講演』の「友人の皆さん」から始まる内容と、ロバートS. スコット ロータリー財団管理委員長の『ご挨拶』、板橋敏雄(財)ロータリー米山記念奨学会理事長の『米山記念奨学会報告』での、お話しされたことについて主に講演されました。



今回のメイン行事、テーブルディスカッションでの「ロータリーを語ろう」では8名ほどで10卓の中で各テーブルにリーダーを配置して5つのテーマ

1. クラブ運営について
2. 奉仕プロジェクトについて
3. 会員増強、会員維持について
4. クラブリーダーシッププランについて
5. ロータリー財団、米山記念奨学会について

ディスカッションしました。一つのテーマについて2卓ずつ分かれて40分の討論をしました。その後、各テーブルリーダーは5分の、まとめ発表を行いました。

40分の討論が短かったようで各リーダーは、まとめるのに苦慮しているようでしたが、討論はとても盛り上がっていました。その後、ガバナーから講評をいただき、第一部は点鐘で閉会しました。この様子は、新聞社3社が取材に来ていただき、後日掲載されました。

第2部では、場所を隣のホールに移し、「懇親を深める会」を、すぐに開会しました。挨拶、乾杯、祝宴、閉会のことば、そして最後はロータリーソング、「手に手つないで」で閉会しました。

この会場では第1部で行ったメンバーと同じテーブル席に着きます。そのせいもあり、会話も大変に盛り上がった懇親会となりました。

この様なフォーラム形式でのIMは、12グループとしては2000年に行われて以来8年ぶりの開催となり、今回の様なプログラム構成については初めての試みでした。

ガバナーからも、今回のIMについて、多くのお褒めの言葉を戴きました、そして「他のクラブへの参考プログラムとして伝える」との事でした。

(IM記録担当副委員長 櫻井 謙二)



札幌西北RC国際奉仕活動 ベトナム・ホーチミンストリートチルドレン友の会支援

札幌西北ロータリークラブ

国際奉仕委員長 渡邊 葉子

札幌西北ロータリークラブでは2月1日、谷口二朗会長ほか会員16名（女性会員2名）、ご夫人6名、幼児1名の計23名でベトナムのホーチミンストリートチルドレン友の会（FFSC）を訪問し資金の援助活動を行った。

ホーチミンストリートチルドレン友の会は日本人ボランティアの女性5名が所属している民間・非営利のベトナムNGOで恵まれない子供たちの生活環境改善と社会からの虐待を受けないように生活設計の指導と援助を提供している団体で1984年に初めて無料援助施設として開設、1997年から公認団体となり、9ヶ所1,500名の子供たちのケアを行っている。主な活動内容は、①生活の場、②能力開発、③レクリエーション活動、④職業訓練、⑤里親制度、⑥健康管理・社会面のケア、⑦ソーシャルワーカーの研修を日本人女性を中心に活動を行っているNGOである。

私たちが訪問した施設では戦争後遺症の親から遺伝と思われる軽い脳障害もある子も居ると聞いたが、子供たちは皆元気で、暗いイメージはなく、伸々とレクリエーションや職業訓練に励んでいた。日本人指導員達の努力によるものと参加した我々は熱いものを感じ、この訪問で子供たちに少しでも勇気を与えることができたことと奉仕の充実感を得て帰国した。



ホーチミンストリートチルドレン施設で子供たちと谷口会長を中心に記念撮影する訪問者たち
訪問者23名全員が充実した表情で



訪問団のアイドル出口会員ジュニア文哉君が子供たちに日本から持参した土産をプレゼント
札幌西北RCの子供大使の大きな奉仕活動ぶりに感激!!

2008～2009年度会長エレクト研修セミナーが開催される

2008年3月1日(土)、2日(日)に標記セミナーが開催され、地区内73クラブの会長エレクトが、ルネッサンス・サッポロホテルに集まりました。



初日は、午前中に矢橋ガバナー・エレクトよりR Iのテーマと地区の目標について説明があり、その後、遠藤正之次期地区研修リーダー(PG)からクラブ運営についてのお話がありました。

昼食の後は6つのグループに分かれての分科会となり、矢橋ガバナー・エレクトから提示された5つのテーマについて討論が行われました。それぞれのグループに次期ガバナー補佐2名と、酒井ガバナー、矢橋ガバナー・エレクト、渡邊ガバナー・ノミニ、遠藤正之PG、伊藤長英PGおよび塚原房樹PGが入り討論をリードされました。

4時間にわたる分科会では様々な意見が出され、非常に有意義な内容ではなかったかと思われます。その後、一堂に会しそれぞれのグループを担当された次期ガバナー補佐から報告が行われ、1日目のセミナーを終了しました。

セミナー終了後は、場所を移して懇親会となり、多いに親睦を深めることが出来たことと思われますが、まずは渴いたのどには大変美味しいビールであったと思います。最後に一つの輪となり「手に手つないで」を歌い親睦の和を強固にしました。

2日目は、前日から引き続きの会長エレクトに各クラブの財団委員長予定者および米山奨学委員長予定者が加わり、ロータリー財団セミナーおよび米山セミナーが開催されました。

財団及び米山に係る担当の各地区委員長さんから活動の内容説明の後、最後に現在、中央アフリカ出身の米山奨学生として学業に励まれている、ンゲレネンジ・ピリス・マーシャルさんからお話をいただきました。全てのプログラムの最後に、酒井ガバナーの講評をもって時間通りに終了しました。



このセミナーの開催に当たっては、ホストの札幌清田RCが、クラブ・メンバー全員にお手伝いを率先していただき、非常にスムーズな運営となったことに心より感謝申し上げます。

(文責：次期地区幹事、石丸 修太郎、札幌西RC)

ハイライトよねやま

(財)ロータリー米山記念奨学会
2008年3月13日発行

1. 寄付金速報 - 3カ月ぶりに前年度を上回る -

2月までの寄付金は、前年同期に比べて0.3%増、約380万円の増加です。普通寄付金が1.0%減、特別寄付金は1.1%増と3カ月ぶりに増加へと転じました。

これからはPETSや地区協議会が各地区で開催されます。米山奨学事業を会員皆様にご紹介いただく良い機会です。米山関係者の皆様には部門セミナー等でご説明いただき、広報活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。

2. ベトナム現地採用奨学生の最新情報

第2期生が決定

すでに日本で学ぶ留学生ではなく、ロータリアンが直接現地へ赴いて優秀な若者を選び、日本へ招へいする「現地採用奨学金」は、早くも2期生を迎えることになりました。2年目となる今回は70人の応募があり、英語筆記試験や書類選考を経て、最終的に下記の2人が合格しました。どうぞ温かくお迎え下さいますようお願いいたします。



ゲン・タイ・ヴィエト・ハーさん(25才) <受け入れ地区：関東のいずれか>

ホーチミン市出身。現在、市内にあるみずほ銀行に勤務しながら、人文社会科学大学修士課程に在籍している。同大学学部4年生の時に、文部科学省の奨学金で1年間、早稲田大学へ留学した経験をもつ。

すでに日本語能力検定1級を取得しており、来日後は日本語研修を受けることなく、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科への入学が予定されている。研究テーマは「グローバル化におけるベトナム若者の10年後のライフスタイルの将来像」。



チャン・ミン・フエさん(26才) <受け入れ地区：2680地区>

タイビン省出身。現在、ホーチミン日本商工会に勤務しながら、貿易大学修士課程に在籍している。6月に修士論文を提出した後、来日を予定している。来日後は(財)アジア学生文化協会の日本語コースで集中研修を受けながら、神戸大学修士課程の研究生として授業を履修し、2009年4月までには同大学修士課程国際協力研究科へ入学する予定。ベトナムの急激な経済成長の弊害をなくし、安定的な発展へ導くために、アジア太平洋地域の投資関係を研究テーマに掲げている。

第1期生は今...

■ タイ・ヴァン・ナムさん(千里ロータリークラブ)

大阪大学工学研究科の博士課程に合格し、4月に入学を控えています。1月には第一子が誕生。第2660地区の米山委員有志とカウンセラーの応援によって帰国が叶い、出産に立ち会うことができました。生まれた娘の名前は「ニュット・ヴィ」。ニュットは「日本」、ヴィは「ベトナム」の意味で、「小さな太陽」という意味もあります。両国の交流が今後ますます進んでいくように、との願いが込められています。



■ ゴ・ホン・ニュンさん(東京神田ロータリークラブ)

日本社会事業大学の修士課程に合格し4月から進学します。勉強のかたわら、ユネスコの文化交流プロジェクトに通訳兼コーディネーターとして参加したり、棚田づくりをしたり、在日ベトナム人留学生の仲間とともに、母国の長期療養者を支援する活動も立ち上げています。

3. すばらしい青年との出会いに感謝 カウンセラーからの便り

3月は別れの季節。今年も多くの奨学生が巣立ちの時を迎えました。それを見送るカウンセラーの胸にも、無事にやり遂げた安堵と、一抹の寂しさが去来しているのではないのでしょうか。

伊勢度会ロータリークラブ（第2630地区）の山本訓兆くによしさんもそんな思いをかみ締める一人です。三重大学博士課程の陳代文わたらいさん（中国）のカウンセラーを2年間務め、先ごろ最後の例会で彼を送り出した心境を、全国のカウンセラーが参加するメーリングリスト¹で報告してくれました。

✉ カウンセラーメーリングリスト

送信者：山本訓兆

件名：[counselor 806] 無事カウンセラーの重責を果たしました

カウンセラーに任命されてから2年経ちました。いろいろお世話になり、ありがとうございました。奨学生・陳代文君との本当に楽しい2年間でした。

昨年の夏、中国・福建省の山あいにある彼の故郷をクラブ会員10人で訪ね、彼の両親や一族の皆さんと交流できたのは、私の人生で最大の出来事でした。中国に行くならもう一度ゆっくり訪ねたい、そう思っています。彼は最後のスピーチで、「両親や家族のために偉い人になりたいと考えていたのが、奨学生になってロータリアンの奉仕の姿勢に接し、だんだん自分が変わってきた。自分の研究が人のためにある、だから頑張らないと...」と語りました。彼はすばらしい研究者になると確信しました。

古稀を迎えた私ですが、これからも彼との付き合いを大切にしていきたいと思っています。こんなすばらしい青年に出会う機会を与えてくれた米山奨学会の皆さんにお礼を申し上げます。



陳さん（左）と山本カウンセラー

学位取得に向けて、引き続き三重大学で研究に励む陳さんに、山本さんをはじめ世話クラブのロータリアンは、大きなエールを送っています。

「留学生のお世話はしたのはこれが初めて。役に立てればという気持ちで引き受けたが、世話をして本当に良かった」と語る山本さん。一方、奨学生の陳さんも「山本さんは優しく“お父さん”のような方。例会に出席するときはいつも駅まで迎えに来てくださり、私の自宅にも30キロのお米をもって何度か遊びに来てくれました。クラブの新年会には家族で呼んでいただき、娘もビンゴゲームに大喜びでした。家族とともに皆さんの輪に溶け込めて、とても嬉しかったです」と振り返ります。

1：米山記念奨学会では、全国のカウンセラーの交流の場として、カウンセラー・メーリングリストを運営しています。パソコンの個人アドレスをお持ちの現役カウンセラーまたは、カウンセラー経験者であれば、どなたでもご参加いただけます。

参加希望の方は、counselor@rotary-yoneyama.or.jpまで、クラブ名とお名前をご連絡ください。

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

赤平RC 岡田 知治 会員 (1回) 2月29日	新札幌RC 有田 京史 会員 (1回) 2月22日
赤平RC 田中 良一 会員 (2回) 2月29日	新札幌RC 石田 茂夫 会員 (1回) 2月22日
赤平RC 藤原 税 会員 (1回) 2月29日	室蘭RC 菊入 剛 会員 (2回) 2月29日
江別RC 山田 誠 会員 (1回) 1月11日	函館セントラルRC 伊藤 道雄 会員 (2回) 1月11日
札幌RC 菊原 幸夫 会員 (1回) 2月8日	
札幌北RC 大西 勲 会員 (1回) 1月11日	
札幌北RC 長太 義雄 会員 (4回) 1月11日	
札幌手稲RC 高橋 敏雄 会員 (1回) 2月22日	

ポール・ハリス・フェロー

美唄RC 本田 俊朗 会員	2月29日
札幌北RC 三味 正明 会員	1月11日
新札幌RC 阿部 敏雄 会員	2月22日
函館RC 中田 泰司 会員	2月29日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

岩見沢RC 北澤 治雄 会員 (2回) 2月6日	新札幌RC 阿部 敏雄 会員 (2回) 2月22日
岩見沢RC 竹内 守 会員 (5回) 2月6日	新札幌RC 有田 京史 会員 (2回) 2月22日
札幌RC 菊原 幸夫 会員 (1回) 2月8日	新札幌RC 嘉屋 輝夫 会員 (1回) 2月22日

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

砂川RC	4月9日(水)移動例会 12:30~	場所:砂川希望学院(砂川市焼山345)
江別RC	4月10日(木)移動例会	場所:勤労者研修センター(江別市緑町西1丁目103)
岩見沢RC	4月25日(金)観桜夜間例会 18:00~	場所:割烹・酔月
岩見沢東RC	4月8日(火)休会(定款第5条第1節により) 4月29日(火)休会(法定休会)	
小樽RC	4月15日(火)の例会を下記に変更 4月12日(土)夜間例会「第6グループIM」15:30点鐘	場所:小樽グランドホテル
千歳セントラルRC	4月1日(火)休会(定款第5条第1節により) 4月15日(火)の例会を下記に変更 4月27日(日)千歳RC創立40周年記念式典・祝賀会	場所:ANAクラウンプラザホテル千歳
	4月29日(火)休会(定款第5条第1節により)	
室蘭RC	4月10日(木)の例会を下記に変更 4月8日(火)3RC合同夜間例会及び職場訪問例会	
室蘭北RC	4月8日(火)夜間例会「3RC合同例会」18:30~	場所:ホテルサンルート室蘭
	4月29日(火)休会(定款第5条第1節により)	
苫小牧RC	4月11日(金)夜間例会を通常例会に変更 12:30~	

4月のロータリーレート:1ドル=98円

新入会員の紹介

(敬称略)



新札幌RC
北村 伸二
08年1月9日入会
総合建設



滝川RC
伊藤 祐一
08年2月28日入会
旅行業



砂川RC
野村 利明
08年3月5日入会
総合建設



砂川RC
山根 正久
08年3月5日入会
接着剤製造

文庫通信(246号)

世界理解月間・ロータリー創立記念日に因んで

「ロータリー創立記念日に寄せて 四つの原点」	渡辺 好政	2008 1p (D.2690月信)
「世界理解月間にあたって」	成川 守彦	2008 5p (D.2640月信)
「世界理解月間にあたって」	海田 司	2008 5p (D.2500月信)
「ロータリーに魅せられて」	藤川 享胤	2007 12p (D.2520地区大会)
「ロータリーの初心」	濱田五左衛門	2008 5p (D.2800地区大会)
「大連宣言にみるロータリーの職業奉仕の心得」	鈴木 政昭	2008 2p (D.2800月信)
「職業奉仕こそロータリーの原点」	道下 俊一	2007 9p (D.2510 IM報告書)
「職業奉仕月間・米山月間によせて(大連宣言と米山基金)」	金子 秀隆	2007 1p
「『今どきの職業奉仕』地区職業奉仕セミナー」	深川 純一	2007 19p (D.2680月信)
「鼎談『職業奉仕 - 企業の社会的責任』」	村田 純一・堀場 雅夫・平井 義久	2007 8p (D.2650地区大会)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

訂正とお詫び

ガバナー月信9号(3月号)P6に掲載致しました『RI2510 第4, 5 group Inter City Meeting 印象記』の上から5行目に誤植があり、正しくはロータリアンです。ご訂正の程宜しくお願い申し上げます。原稿をお寄せ下さいました札幌東RCの青木功喜会員に深くお詫び申し上げます。

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.2.29	増 減	内女性	
1	深 川	4	36	36	0	2	78.97
	羽 幌	4	49	49	0	1	85.10
	妹 背 牛	4	10	9	-1	0	88.89
	小 平	5	15	15	0	0	76.00
	留 萌	4	51	49	-2	0	79.05
	小 計		161	158	-3	3	81.60
2	赤 平	4	30	30	0	1	91.63
	芦 別	4	43	45	2	0	76.67
	砂 川	4	53	51	-2	0	91.67
	滝 川	4	99	97	-2	0	72.50
	小 計		225	223	-2	1	83.12
3	美 唄	4	40	39	-1	0	84.00
	江 別	4	34	32	-2	1	85.16
	江 別 西	4	30	28	-2	3	86.60
	岩 見 沢	5	90	90	0	0	91.42
	岩 見 沢 東	4	35	35	0	5	82.08
	栗 沢	4	23	24	1	1	93.25
	栗 山	4	32	30	-2	2	99.08
	当 別	4	34	34	0	1	78.68
	小 計		318	312	-6	13	87.53
4	札 幌	4	123	130	7	0	98.05
	札幌あけぼの	5	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	25	-1	4	79.18
	札 幌 北	3	41	45	4	6	92.59
	札幌モーニング	3	51	51	0	0	74.67
	札 幌 西	3	62	61	-1	4	92.45
	札 幌 西 北	4	43	43	0	5	93.54
	札 幌 手 稲	4	35	35	0	1	100.00
	小 計		399	408	9	21	91.31
5	札 幌 東	4	108	122	14	0	99.56
	札 幌 清 田	4	23	18	-5	4	96.67
	札 幌 幌 南	5	68	67	-1	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	33	-2	3	92.12
	札 幌 南	3	87	96	9	0	96.12
	札幌大通公園	3	10	11	1	2	69.70
	札幌セントラル	4	18	15	-3	6	66.00
	新 札 幌	4	31	32	1	3	93.86
	小 計		380	394	14	18	89.25
6	岩 内	4	24	23	-1	0	78.54
	倶 知 安	4	49	50	1	4	73.00
	小 樽	4	66	71	5	0	83.40
	小 樽 南	5	75	73	-2	0	92.04
	小 樽 銭 函	4	22	21	-1	2	76.20
	蘭 越	3	11	11	0	0	84.84
	余 市	4	38	42	4	5	85.10
	小 計		285	291	6	11	81.87

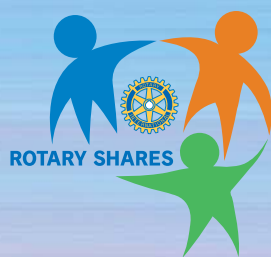
2月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,918人(100人)
増加会員数	57人
当月平均出席率	85.46%

グループ	ク ラ ブ 名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.2.29	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	70	6	3	79.64
	千歳セントラル	4	29	34	5	1	85.30
	恵 庭	4	40	42	2	0	89.48
	北 広 島	3	17	17	0	0	86.27
	長 沼	4	18	19	1	3	89.57
	由 仁	3	12	11	-1	0	80.00
	小 計		180	193	13	7	85.04
8	え り も	4	22	21	-1	0	88.10
	三 石	3	15	16	1	1	98.00
	様 似	4	18	20	2	1	81.90
	静 内	4	75	78	3	1	100.00
	浦 河	4	33	33	0	2	88.64
	小 計		163	168	5	5	91.33
	9	伊 達	4	53	55	2	0
室 蘭		4	46	48	2	0	89.89
室 蘭 東		3	44	45	1	0	96.00
室 蘭 北		4	35	35	0	2	100.00
登 別		4	32	32	0	2	84.38
洞 爺 湖		4	9	10	1	0	90.00
小 計			219	225	6	4	89.74
10	函 館	4	89	88	-1	0	74.56
	函 館 亀 田	3	43	45	2	2	100.00
	森	4	32	35	3	0	78.00
	七 飯	4	16	17	1	0	72.00
	長 万 部	4	8	10	2	0	77.50
	函館セントラル	4	28	28	0	1	67.59
	小 計		216	223	7	3	78.28
11	江 差	4	18	19	1	1	68.50
	函 館 五 稜 郭	4	61	60	-1	0	100.00
	函 館 東	3	43	45	2	5	80.49
	函 館 北	4	29	31	2	0	91.67
	北 斗	4	20	20	0	2	66.00
	松 前	3	5	5	0	0	60.00
	小 計		176	180	4	8	77.78
12	白 老	4	25	25	0	0	80.20
	苫 小 牧	5	53	57	4	2	82.75
	苫 小 牧 東	4	28	28	0	2	83.93
	苫 小 牧 北	4	33	33	0	2	91.75
	小 計		139	143	4	6	84.66
合 計		2,861	2,918	57	100	85.46	

地区カレンダー(4月・5月)

4月 ローター雑誌月間		5月	
1(火)		1(木)	
2(水)		2(金)	
3(木)		3(土)	憲法記念日
4(金)		4(日)	みどりの日
5(土)		5(月)	こどもの日
6(日)	地区協議会(札幌)	6(火)	振替休日
7(月)		7(水)	
8(火)		8(木)	
9(水)		9(金)	
10(木)		10(土)	第3グループIM(江別)
11(金)		11(日)	
12(土)	第6グループIM(小樽)	12(月)	
13(日)	2008学年度米山奨学生カウンセラー研修会(札幌)	13(火)	
14(月)	2009-10年度国際親善奨学生応募締切り	14(水)	
15(火)		15(木)	
16(水)		16(金)	
17(木)		17(土)	
18(金)		18(日)	
19(土)		19(月)	
20(日)		20(火)	
21(月)		21(水)	
22(火)		22(木)	
23(水)		23(金)	
24(木)		24(土)	岩見沢東RC創立25周年記念式典(岩見沢)
25(金)	第3700地区(韓国)地区大会		2009-10国際親善奨学生選考試験(札幌)
26(土)	第3700地区(韓国)地区大会	25(日)	美唄RC創立35周年記念式典(美唄)
27(日)	千歳RC創立40周年記念式典(千歳)	26(月)	
	千歳RAC創立20周年記念式典(千歳)	27(火)	
28(月)		28(水)	
29(火)	昭和の日	29(木)	
30(水)		30(金)	
		31(土)	芦別RC創立50周年記念式典(芦別)
			第2グループIM(芦別)



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

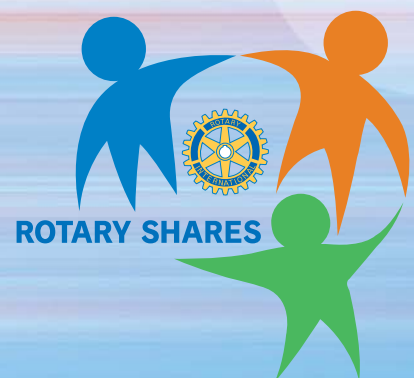
No.11
2008
5

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

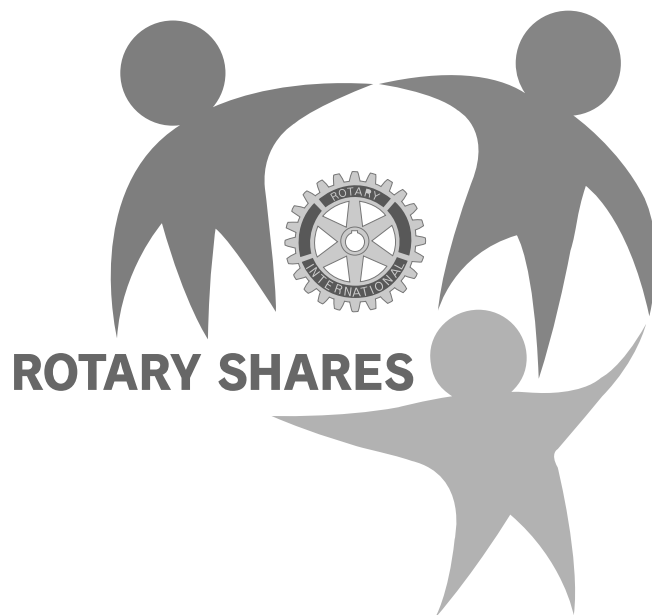
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区
2007-2008年度ガバナー 酒井 正人 MASATO SAKAI
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
第2回「5分でできるホームページ」講習会	3
ハイライトよねやま98	4
札幌東RC: 中華民国(台湾)ロータリー米山会と	6
米山学友が作った台北東海ロータリーとの交流を実現	
留萌RC：論山RC(3680地区)の創立40周年記念式典及び	7
姉妹血縁35周年式典に出席 / ロータリー財団寄付 / 米山寄付	
2009～2010年度 長期青少年交換留学生募集 / 文庫通信	8
訃報 / 新入会員の紹介	9
例会の変更等について	11
3月分出席報告	12
地区カレンダー	13



犬の十戒

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

「北海道の函館で暮らす14歳の少女・あかりの家に一匹の子犬がやって来た。前足の片方だけが靴下を履いたように白いゴールデン・レトリバーに、あかりは“ソックス”と名前をつける。母はあかりに、犬を飼う時には、犬と「10の約束」をしなければならないと教えてくれた。その約束を交わした瞬間から、あかりとソックスは一緒におとなへの道を歩き始める。母の急死、父の突然の辞職、初恋、憧れの仕事、初めての独り暮らし、恋人の事故……あかりの人生を揺さぶる、さまざまな出来事。どんな時も、ずっとそばにいて励ましてくれたのはソックスだった」この文章は私の住む函館を舞台にし、ロケを行った「犬と私の10の約束」フィルムパートナーズ、本木克英監督の映画のストーリーからの引用ですが、犬好きの方にはたまらない珠玉の一編のようでした。この物語の原点はインターネット上で広まった作者不明の短編詩「犬の十戒」ですが、原文は英語ですが、日本語の関連ウェブ・サイトは約80万件あり、翻訳や意味合いも多少の違いがあるようです。一般的なものをご紹介します。

1. My life is likely to last ten to fifteen years. Any separation from you will be painful for me. Remember that before you buy me.

私の一生は10～15年くらいしかありません。ほんのわずかな時間でも貴方と離れていることは辛いのです。私のことを買う（飼う）前にどうかそのことを考えて下さい。

2. Give me time to understand what you want of me.

私が「貴方が私に望んでいること」を理解できるようになるまで時間を与えてください。

3. Place your trust in me - it's crucial to my well-being.

私を信頼して下さい それだけで私は幸せなのです。

4. Don't be angry at me for long and don't lock me up as punishment. You have your work, your entertainment and your friends. I have only you.

私を長時間叱ったり、罰として閉じ込めたりしないで下さい。貴方には仕事や楽しみがありますし、友達だっているでしょう。でも、私には貴方だけしかいないのです。

5. Talk to me sometimes. Even if I don't understand your words, I understand your voice when its speaking to me.

時には私に話しかけて下さい。たとえ貴方の言葉を理解できなくても、私に話しかけている貴方の声で理解しています。

6. Be aware that however you treat me, I'll never forget it.

貴方がどれほど私を扱っても私がそれを忘れないだろうということに気づいてください。

7. Remember before you hit me that I have teeth that could easily crush the bones of your hand but that I choose not to bite you.

私を叩く前に思い出して下さい 私には貴方の手の骨を簡単に噛み砕くことができる歯があるけれど私は貴方を噛まないように決めている事を。

8. Before you scold me for being uncooperative, obstinate or lazy, ask yourself if something might be bothering me. Perhaps I'm not getting the right food, or I've been out in the sun too long, or my heart is getting old and weak.

言うことをきかない、頑固だ、怠け者だとしかる前に私がそうなる原因が何かないかと貴方自身に問い掛けてみて下さい。適切な食餌をあげなかったのでは？ 日中太陽が照りつけている外に長時間放置していたのかも？ 心臓が年をとるにつれて弱ってはいないだろうか？

9. Take care of me when I get old; you, too, will grow old.

私が年をとってもどうか世話をして下さい。貴方も同じように年をとるのです。

10. Go with me on difficult journeys. Never say, "I can't bear to watch it, or, "Let it happen in my absence." Everything is easier for me if you are there. Remember, I love you.

最期の旅立ちの時には、そばにいて私を見送って下さい。「見ているのが辛いから」とか「私の居ないところで逝かせてあげて」なんて言わないで欲しいのです。貴方が側にいてくれるだけで、私にはどんなことでも安らかに受け入れられます。そして、どうか忘れないで下さい、私が貴方を愛していることを。

さて、我々のロータリーにも「犬の十戒」同様にロータリアンの約束である「四つのテスト」があります。これはシカゴのロータリアン、ハーバート J. テーラー氏が、1932年に倒産寸前の会社を再建するさい、モラル向上の方法として草案したものです。1942年から国際ロータリーはこれを職業奉仕にふさわしい短い職業論理訓として認めていることは皆様をご承知のことです。ところで、2007年度版手続要覧に記載されている「ロータリークラブ定款—第12条会員身分の存続—第5節他の原因による終結」をお読みにになりましたでしょうか。

『第5節 他の原因による終結』

(a) 正当な根拠。理事会は、いずれの会員も、本クラブの会員としての資格条件に欠けるようになった場合、もしくは他に十分と認められる根拠があれば、特にその目的のために招集された理事会の会合において、理事会全員の3分の2を下らない賛成投票によって、その会員身分を終結せしめることができる。本会合の指針となる原則は、第7条の第1節および「四つのテスト」とする。』と書かれており、2004年度版と比較すると下線の部分が追加されています。この改正は2007年4月に行われた規定審議会に制定案07-65「会員身分の終結に関する規定を改正する件」としてスウェーデン、Hudiksvall ロータリークラブから提案され出席代議員の3分の2をもって可決したことによるものです。

これを「ロータリークラブ理事会の3分の2の同意を得れば“四つのテスト”に違反した会員を除名できる」と解釈することができます。この度の規定審議会ではガバナー月信、先月号で述べさせて頂いた「ロータリークラブ定款—第5条 四大奉仕部門」そして、「四つのテスト」による倫理基準の導入をみると、一見、喜ばしいように思えるのですが、ペットの飼い方を忘れた現代人への忠告でもあるような、短編詩「犬の十戒」同様、ロータリーの原点を忘れそうになっていることへの警告と感じ取るのは私だけなのでしょうか。

第2回「5分でできるホームページ」講習会

地区IC委員会主催の第2回「5分でできるホームページ」講習会を4月13日(日)北海道職業能力開発大学校(銭函)のご協力をいただき開催しました。

クラブや地区委員会でホームページを開設する時に一番問題になるのが費用のことだと思います。今回も地区委員会で費用を負担しますので開設者には費用負担はありません。

また公開するまでの専門知識、ソフト、公開のための手続きなど面倒なことがたくさんありますがこのシステムを使いますと一切不要です。

講習会に参加してインターネットにつながったパソコンを手順どおりに操作するだけでもうすでに公開されているという簡単さです。

当日は、渡邊ガバナーノミニも熱心に講習会にご参加いただきました。



今回の参加者の最高齢者はなんと82歳とのことでしたが熱心にパソコン操作をされ実際にホームページを作る作業をされました。



講習会終了後、懇親会も開かれ参加者の皆さんも思い思いの感想や今後の要望を楽しく語り合いました。

パソコンでメールが打てる程度の知識があれば専門知識や専用ソフトなどが必要とされないため掲載したい内容を事務局が打ち込んで更新することも可能です。(今回の講習会にも2クラブから女性事務局員にもご参加いただき実際に製作していただきました。)

講習会には12クラブ(地区委員長一名)から26名のご参加をいただきました。

うち6クラブにはまだホームページがありませんので近い将来この6クラブと地区委員会のホームページの運用が始まるのが期待されます。

また渡邊ガバナーノミニのページも開設される予定です。



光銭次期地区IC委員長も次年度、講習会を予定していますのでまたご案内の際は是非ご参加いただきクラブホームページを作りませんか?

今回の開催にあたり藤田ガバナー補佐はじめ小樽銭函、小樽の両クラブさんに多大なご協力を頂きましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。

参加クラブ: 江別西、小樽、小樽銭函、札幌大通公園、札幌清田、札幌西、札幌真駒内、滝川、千歳セントラル、北斗、由仁、砂川、地区国際親善奨学金委員長(敬称略)

地区IC委員会 委員長 坂井 治(千歳セントラルRC)

担当: 堀江 和美(砂川RC)、今泉 栄治(小樽銭函RC)、秦 健一郎(小樽RC)

ハイライトよねやま

(財)ロータリー米山記念奨学会
2008年4月14日発行

1. 寄付金速報 - 2007-2008年度も残り3カ月 -

3月までの寄付金は、前年同期に比べて0.9%減、約1千百万円の減少です。普通寄付金が1.3%減、特別寄付金は0.7%減と、再び減少へと転じました。

「2007-2008年度普通寄付金送金をお願い」を3月21日付で約140のロータリークラブ会長宛にお送りしましたが、4月9日現在、まだ85のクラブから納められておりません。普通寄付金は当奨学会の安定的な財源となっております。普通寄付金をご送金いただいていないクラブはお早めに納入くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

2. 米山奨学生オリエンテーションが全国でスタート

2008学年度の米山奨学生は813名（休学者7名を含む）。各地区では4月初旬から新規奨学生とクラブ支援奨学生を対象としたオリエンテーションが開催されています。今年は4月中旬～下旬の開催が最も多く、奨学生のために早めに開催する地区が年々増えています。

オリエンテーション資料は、各地区の指定先へ送付しています。説明用パワーポイントはEメールに添付して、ガバナー事務所および地区米山委員長宛てに送信しています。ぜひご活用ください。

オリエンテーションの席上で確約書に署名した後、正式な米山奨学生となります。地区・クラブの皆さままで、どうぞ温かくお迎えくださいますようお願いいたします。

3. 米山カウンセラー・ハンドブック / 米山奨学生ハンドブック発行

今年度の『米山カウンセラー・ハンドブック』ができあがりしました。今年は特に、米山カウンセラーの役割について、実務・学生への接し方、連絡が途絶えた学友への対応など、実践的な情報が満載です。初めてカウンセラーをされる方も、すでに経験されている方も、ぜひ一度はお読みください。

また、2008学年度の『米山奨学生ハンドブック』も発行しました。新規採用奨学生にはオリエンテーション時に、継続奨学生には世話クラブを通じて配布されます。なお、『米山カウンセラー・ハンドブック』にも収録されています。

4. 「ハラスメント相談室」を開設しました

ロータリー米山記念奨学会では、ハラスメント防止・対策活動に力を入れています。この4月から、セクシャル・ハラスメント（性的嫌がらせ）やパワー・ハラスメント（地位や権限を利用した嫌がらせ）等の被害者が発生したときの相談窓口、「ハラスメント相談室」を開設しました。

外国人と接するうえでは、文化や習慣の違いによる誤解からハラスメントとなる場合もあります。まずは相談者の話を担当スタッフが聞き、問題解決の手助けをします。ハラスメント相談室については、『奨学生ハンドブック』(p17) や『カウンセラー・ハンドブック』(p10および冊子中央) に掲載したほか、米山奨学生および全クラブに案内チラシを配布します。

【ハラスメント相談室】ロータリー米山記念奨学会事務局内

※プライバシーを厳守します。

相談窓口専用 TEL : 03-6682-8019

Eメール : sos@rotary-yoneyama.or.jp

5. 大佛次郎論壇賞を受賞 米山学友 朴裕河さん(韓国)

日本の政治・経済・社会・文化・国際関係等をめぐる優れた論考を顕彰する「大佛次郎論壇賞」。この第7回受賞作に、世宗大学日本文学科副教授の朴裕河(パク・ユハ)さん(韓国/1987-88年/浦和北RC)の著書『和解のために一教科書・慰安婦・靖国・独島』(平凡社)が選ばれました。本書は、2005年に韓国で出版されたものの日本語訳版です。1月29日に東京・日比谷の帝国ホテルで行われた贈呈式には、朴さんの米山カウンセラーを務めた半田昭雄パストガバナーご夫妻も出席。栄えある受賞の喜びを分かちあいました。

◆受賞に寄せて 朴裕河さんからのメッセージ(要約)◆

この『和解のために一教科書・慰安婦・靖国・独島』は、経済文化交流が進んでもなお難しい日韓関係を根本から見直し、これらの問題をめぐる両国の認識のずれを狭めようと試みたものです。日本に対する韓国の根強い不信は、戦後日本の変化が韓国にあまり知られていないゆえのこととも私は考えたのですが、そのような確信は日本に留学していた大学院時代からのものでした。修士2年の時、米山奨学生として浦和北クラブで1年間お世話いただきましたが、あのときのロータリアンの方々との出会いも、そのような信頼を育む基盤のひとつになったと考えています。毎月の例会で皆さまと話す機会を得て、日本のある上質な部分を見ることができたのは、今思えば貴重な機会でした。授賞式には当時のカウンセラーもご招待しました。受賞スピーチで私は日本を信頼し続けていきたいと述べましたが、そのように言えるようにしてくださった方々に感謝の言葉をじかに聞いていただきたかったからです。ロータリアンの方々には、いまだ何もお返しができていないのですが、そのような気持ちをこの場を借りてお伝えしたいと思います。

6. 日本の若者に「志」を語る 米山奨学生がRYLAで講義

第2670地区【四国】と第2680地区【兵庫】共同開催によるRYLAセミナー(ロータリー青少年指導者養成プログラム)が3月20日~23日、YMCA余島野外活動センターで開催されました。

30回目を迎えた今年は、受講生57名、ロータリアン・関係者約30名と、例年に比べ多くの参加者が自然豊かな余島へ集まりました。当地区のRYLAセミナーは、ロータリアンやロータリアン夫人が「カウンセラー」として3泊4日、若者たちと寝食を共にするほか、大学教授によるハイレベルな講義を特長としています。

今回、その講義の1日目を任されたのが、米山奨学生(現在は学友)の金静希(キム・ジョンヒ)さん(韓国/2006-08/東京大学大学院/東京日本橋RC)でした。金さんは、昨年の日韓親善会議でスピーチを行い(『ロータリーの友』2月号に全文掲載)、その素晴らしい内容が評価されて今回、講師として招かれました。

2時間半にわたる講義は、時に受講生たちを笑いの渦にまきこみながらも、人として生きることの意味や、他人あるいは他国を見るまなざし・姿勢を真剣に問う内容であり、目に涙を浮かべながら聞き入る姿も見られました。

「木が育ち、花が咲き、やがて花は散り、しかし散った花が肥料となって違う花を咲かせます。私も、私のために肥料になってくれた人々の時間を背負って生きていかねばなりません。今頑張らずに、自分の役割も果たせずに、途中で枯れ果ててしまうことはできません。今後、私は学生の教育に力を尽くしたいです。そして韓国で、日本に対して無条件に悪口を言う人が無くなるように働きかけたいです。そしていつか死ぬ時、あなたの志は、あなたの人生は何だったのかという質問に、こう答えられればよいと思います。私の人生は、学生たちのために質のいい肥料として働くものだった、と」。 以上

札幌東RC

中華民国(台湾)ロータリー米山会と 米山学友が作った台北東海ロータリーとの交流を実現!!

私共は、昨年に引き続いて、台北信義ロータリーを訪問し、旧交を温めてきました。

この訪問とは別に、財団法人ロータリー米山記念奨学会から、奨学金の支給を受けた奨学生卒業生が結成された「台湾ロータリー米山会」の幹部の方で、かつ、奨学生卒業生が中心となって結成された台北東海ロータリーの有力会員と夕食を一緒にしながら、台湾ロータリー米山会の経緯・活動状況とロータリークラブの状況などを知ることができました。

学友の方は台湾内外において、各界で活動されているようです。

米山奨学金を受けたことを現在も、とても感謝されており「台湾と日本との人的交流の他、台湾における社会・教育・文化への奉仕活動や社会参加を推進するため



台北東海RCの皆さんとの集合写真

に台湾ロータリー米山会」を1983年に結成されたそうです。

具体的な活動としては、◎近年留学先が欧米に向いているため、米山奨学金に応募するPRに努力されております。◎新潟地震にも義援金を送られ、◎会員有志からの米山奨学金拠出金を財源として、日本で学ぶ学生に奨学金を贈呈する事業を始められました。このように幅広い活動をされていることを知ることができましたので、ご報告いたします。

参考

1 台湾からの米山奨学生は約3000人、台湾ロータリー米山会登録者約1600人、米山会会員は約280人。

2 出席者の概要---敬称略

- ① 社団法人台湾ロータリー米山会理事長 阮允恭 (神戸大学卒)
- ② 社団法人台湾ロータリー米山会前理事長 陳思乾 (大阪大学卒)
- 台北東海ロータリー2001-2002年会長
- ③ 台北東海ロータリー2006-2007年会長 黄仁安
- ④ 台北東海ロータリー2007-2008年会長 何達人
- ⑤ 台北東海ロータリー日本人メンバーの敦賀幹夫・宮本俊明

札幌東ロータリーからの訪問メンバーは

会長	大	公一郎
前会長	奥	貫一之
元会長	青	木功喜
米山奨学委員長	田	中新一



挨拶する大会長と何達人台北東海RC会長(右)
阮允恭台湾米山理事長(左)



黄仁安直前台北東海RC会長(右)の
お嬢さんが現在北大に留学中



郭河順台北信義RC会長(右)とバナーを交換する
大会長

留萌RC

論山RC(第3680地区)の創立40周年記念式典及び 姉妹血縁35周年式典に出席

2008年3月21日～23日にかけて 当クラブと姉妹血縁クラブである論山RC(第3680地区)の創立40周年記念式典・姉妹血縁35周年式典に会長以下7名で参加しました。式典では関野留萌RC会長が祝辞を述べ、姉妹血縁の記念品を授与されました。

会場では民族舞踊・青少年の合唱など論山RCの会員とご婦人方のお出迎えを受け親睦を深めました。

(留萌RC会報・広報委員会 笠原 正昭)



訪韓で関野留萌RC会長へ記念品を授与される



会員7名で式典へ出席



民族舞踊と青少年の歌声で歓迎の式典の催しを受ける

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

江別RC 加藤 正勝 会員(4回) 3月7日
札幌西RC 森谷 明弘 会員(2回) 3月14日
室蘭RC 斎藤 修弥 会員(1回) 3月28日

ポール・ハリス・フェロー

北斗RC 竹原 力也 会員 3月21日
北斗RC 千秋 栄 会員 3月21日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

岩見沢RC 荒木 敏博 会員(3回) 3月5日
岩見沢RC 五十嵐 閣 会員(4回) 3月5日
岩見沢RC 勝井 裕幸 会員(2回) 3月5日
岩見沢RC 木元 久嗣 会員(1回) 3月5日
岩見沢RC 田莉子敬夫 会員(2回) 3月5日
札幌東RC 奥貫 一之 会員(10回) 3月31日
函館東RC 宮崎 裕之 会員(3回) 3月4日

苫小牧北RC 丸屋 憲一 会員(6回) 3月25日
苫小牧北RC 高橋 寛 会員(1回) 3月25日
苫小牧北RC 矢部 繁 会員(6回) 3月25日

功労クラブ

岩見沢RC 26回 3月5日
函館五稜郭RC 16回 3月19日

2009～2010年度 長期青少年交換留学生募集

クラブ会長 様
国際奉仕委員長・新世代委員長 様

青少年交換委員長 宮崎 善昭(札幌西RC)

次年度(2009年)、長期青少年交換留学生を以下の様に募集いたします。ご希望のクラブは応募されますようお願いいたします。尚、本プログラムはロータリアンの子女も応募することが可能なプログラムで、国際理解、コミュニケーション能力、英会話上達の絶好の機会です。留学先の希望は伺いますが、最終決定は面接後になりますのでご理解の上、ご検討、ご応募ください。

(募集内容)

- 1、募集期間 2008年9月30日締め切り
- 2、派遣地区 アメリカ、オーストラリア、カナダ、フィンランド
- 3、派遣期間 2009年7月～8月から 1年間
- 3、募集人数 15歳～19歳未満の男女、7～8名
- 4、面説、説明会 10月上旬予定(委員会より応募者に連絡)
- 5、申し込み 〒004-0021 札幌市厚別区青葉町9丁目4-15
国際ロータリー第2510地区 青少年交換委員会
事務局 土田 義也 TEL 090-8706-4847・FAX 011-802-2512

文庫通信(247号)

記念講演から

「藤沢周平を通して見る庄内山形」	山田 洋次	2006 5p (D.2800地区大会)
「まちを生き活きとさせる建築」	伊東 豊雄	2006 15p (D.2600地区大会)
「日本の進むべき道」	上坂 冬子	2007 9p (D.2590地区大会)
「日本と美と現状」	アレックス・カー	2006 5p (D.2630地区大会)
「税金の使われ方」	浜田 幸一	2007 2p (D.2770地区大会)
「『内助の功』と『大出世』の虚実 - 検証・内山一豊伝説」	渡部 淳	2006 14p (D.2670地区大会)
「河内の英雄『楠木正成』」	永島 龍弘	2007 8p (D.2640地区大会)
「未来を切り拓く経営者たち」	福島 敦子	2007 5p (D.2640地区大会)
「人口減少時代の地域経済」	藻谷 浩介	2007 31p (D.2600地区大会)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



ロータリー歴

2000年12月5日 入会
2004～05年度 クラブ幹事
その他理事および各委員長を歴任

深見 浩会員（千歳セントラルRC）
平成20年4月5日逝去 50歳

新入会員の紹介

（敬称略）



札幌東RC
朝倉 幹雄
07年8月9日入会
ソフトウェア開発



札幌東RC
出倉 恵隆
07年8月30日入会
仏教 - 浄土真宗



札幌東RC
景山 晃
07年8月30日入会
保険



札幌東RC
村上 淳
07年8月30日入会
観光事業



札幌東RC
斉藤 雅文
07年8月30日入会
電子機器製造



札幌東RC
笹川 一彦
07年8月30日入会
不動産売買



札幌東RC
関根 光晶
07年8月30日入会
薬局



札幌東RC
竹内 俊朗
07年8月30日入会
一般建築工事

新入会員の紹介

(敬称略)



札幌東RC
堤 治人
07年8月30日入会
一般建築工事



札幌東RC
島田 保久
07年9月6日入会
整形外科医



札幌東RC
小池 明夫
07年9月20日入会
鉄道運輸



札幌東RC
林 博己
07年10月4日入会
貨物輸送



札幌東RC
村上 英範
07年11月1日入会
自動車レンタリース



札幌東RC
水野 周平
07年11月22日入会
総合警備



札幌東RC
網野 清孝
08年1月17日入会
介護付有料老人ホーム運営業



札幌東RC
熊谷 満
08年2月7日入会
一般建築工事



千歳RC
加藤 輝明
08年1月10日入会
遊技場



千歳RC
合月 宏
08年1月17日入会
ガス工業



千歳RC
入江 武人
08年1月17日入会
不動産管理



千歳RC
佐藤 信明
08年1月24日入会
信用金庫



浦河RC
塩野谷正俊
08年3月18日入会
ホテル



江別RC
武田孝代司
08年4月17日入会
スクリーン印刷

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

深川RC 5月 6日(火) 休会(法定休会)

砂川RC 5月14日(水) 観桜夜間例会 18:30~ 場所: 山小屋(砂川市西2南1)
5月21日(水) 早朝例会 7:30~ 場所: JR砂川駅・中央バス
朝の挨拶運動終了後 8:00~ 場所: 砂川パークホテル

江別RC 5月 1日(木) 休会(定款第5条第1節により)
5月 8日(木) 観桜例会 19:00点鐘 場所: 原始林観光(江別市文京台31-4)
5月15日(木) の例会を下記に変更
5月10日(土) 第3グループIM 14:30点鐘 場所: 江別市民会館(江別市高砂町6)

江別西RC 5月 6日(火) 休会(法定休会)

岩見沢RC 5月 2日(金) 休会(定款第5条第1節により)
5月 9日(金) の例会を下記に変更
5月10日(土) 第3グループIM 14:30点鐘
5月23日(金) の例会を下記に変更
5月24日(土) 岩見沢東RC創立25周年記念式典

岩見沢東RC 5月 6日(火) 休会(法定休会)

当別RC 5月 6日(火) 休会(法定休会)

札幌大通公園RC 例会場の変更について
5月12日より例会場が大通藤井ビル3階・会議室から7階・会議室に変更
例会曜日、時間に変更はありません。

岩内RC 5月 8日(木) 観桜会 18:30~ 場所: ウイング(岩内町字高台81番地の2)
5月29日(木) 早朝例会 7:15~ 場所: 岩内神社(岩内町字宮園41番地)

千歳RC 5月 1日(木) 休会(定款第5条第1節により)
5月 8日(木) 早朝例会 7:00~
5月15日(木) の例会を下記に変更
5月14日(水) 移動例会「6クラブ合同親睦例会」 場所: キャッスル恵庭
5月22日(木) 移動夜間例会 18:30~ 場所: 大地の恵み

千歳セントラルRC 5月13日(火) の例会を下記に変更
5月14日(水) 移動例会「6クラブ合同親睦例会」 場所: キャッスル恵庭
5月20日(火) 移動例会「支笏湖周辺復興の森植え替え作業」

伊達RC 5月 6日(火) 休会(法定休会)

室蘭北RC 5月 6日(火) 休会(法定休会)

白老RC 5月 6日(火) 休会(法定休会)
5月13日(火) 移動夜間例会「観桜会(家族例会)」 18:00~ 場所: 白老八幡神社(白老町本町1-1-11)
5月20日(火) 移動例会「職場訪問例会」 12:30~ 場所: スーパーくまがい(白老町本町)
5月27日(火) の例会を下記に変更
5月28日(水) パットパットゴルフ~チャレンジデーに参加して~ 12:00~
場所: 北海道白老ゴルフリゾート(白老町社台)

苫小牧RC 5月 2日(金) 休会(定款第5条第1節により)
5月30日(金) の例会を下記に変更
5月29日(木) 移動夜間例会 18:00~ 場所: 料亭 於久仁(苫小牧市若草町4-1-17)

苫小牧東RC 5月15日(木) の例会を下記に変更
5月11日(日) ラブアース・クリーンアップin北海道2008「全道一斉ゴミ拾い」に会員・家族一緒に参加。
9:00~ 清掃活動 10:30~ 移動例会
場所: 金太郎池レストハウス

5月のロータリーレート: 1ドル = 102円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.3.31	増 減	内女性	
1	深 川	4	36	35	-1	2	79.52
	羽 幌	3	49	46	-3	1	82.97
	妹 背 牛	4	10	9	-1	0	86.11
	小 平	4	15	15	0	0	78.33
	留 萌	4	51	48	-3	0	70.73
	小 計		161	153	-8	3	79.53
2	赤 平	4	30	30	0	1	90.65
	芦 別	3	43	45	2	0	86.83
	砂 川	4	53	52	-1	0	93.00
	滝 川	3	99	98	-1	0	80.00
	小 計		225	225	0	1	87.62
3	美 唄	3	40	40	0	0	87.25
	江 別	3	34	32	-2	1	85.33
	江 別 西	3	30	28	-2	3	91.66
	岩 見 沢	4	90	90	0	0	89.37
	岩 見 沢 東	4	35	34	-1	5	79.68
	栗 沢	4	23	23	0	1	75.60
	栗 山	4	32	30	-2	2	95.44
	当 別	4	34	34	0	1	73.53
	小 計		318	311	-7	13	84.73
4	札 幌	3	123	124	1	0	98.84
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	25	-1	4	75.00
	札 幌 北	5	41	44	3	6	91.74
	札幌モーニング	4	51	51	0	0	73.72
	札 幌 西	3	62	60	-2	4	92.17
	札 幌 西 北	3	43	43	0	5	91.52
	札 幌 手 稲	4	35	35	0	1	96.43
	小 計		399	400	1	21	89.93
5	札 幌 東	3	108	122	14	0	97.65
	札 幌 清 田	4	23	18	-5	4	96.67
	札 幌 幌 南	4	68	67	-1	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	35	0	3	91.78
	札 幌 南	5	87	95	8	0	96.73
	札幌大通公園	4	10	11	1	2	72.73
	札幌セントラル	4	18	15	-3	6	70.00
	新 札 幌	4	31	32	1	3	90.15
	小 計		380	395	15	18	89.46
6	岩 内	3	24	22	-2	0	77.50
	倶 知 安	4	49	50	1	4	77.00
	小 樽	3	66	72	6	0	84.50
	小 樽 南	4	75	71	-4	0	84.86
	小 樽 銭 函	3	22	21	-1	2	81.00
	蘭 越	5	11	11	0	0	81.81
	余 市	4	38	42	4	5	85.30
	小 計		285	289	4	11	81.71

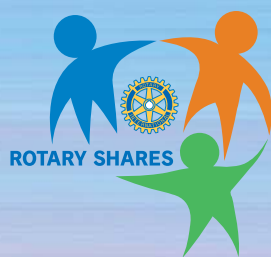
3月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,890人(99人)
増加会員数	29人
当月平均出席率	85.22%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.3.31	増 減	内女性	
7	千 歳	3	64	64	0	3	79.31
	千歳セントラル	4	29	34	5	1	92.60
	恵 庭	4	40	43	3	0	90.93
	北 広 島	4	17	17	0	0	92.65
	長 沼	4	18	19	1	3	84.21
	由 仁	3	12	10	-2	0	86.67
	小 計		180	187	7	7	87.73
8	え り も	3	22	21	-1	0	92.06
	三 石	5	15	16	1	1	98.00
	様 似	4	18	20	2	1	81.30
	静 内	4	75	78	3	1	100.00
	浦 河	4	33	33	0	2	75.00
	小 計		163	168	5	5	89.27
	9	伊 達	4	53	55	2	0
室 蘭		3	46	48	2	0	68.42
室 蘭 東		3	44	45	1	0	98.40
室 蘭 北		4	35	35	0	2	100.00
登 別		4	32	32	0	2	84.38
洞 爺 湖		3	9	10	1	0	75.00
小 計			219	225	6	4	83.76
10	函 館	3	89	86	-3	0	79.24
	函 館 亀 田	5	43	45	2	2	99.09
	森	4	32	35	3	0	75.00
	七 飯	4	16	17	1	0	78.00
	長 万 部	3	8	10	2	0	86.60
	函館セントラル	4	28	25	-3	1	67.31
	小 計		216	218	2	3	80.87
11	江 差	4	18	19	1	1	63.10
	函 館 五 稜 郭	4	61	59	-2	0	100.00
	函 館 東	3	43	43	0	4	75.08
	函 館 北	4	29	31	2	0	91.67
	北 斗	3	20	21	1	2	78.00
	松 前	3	5	5	0	0	80.00
	小 計		176	178	2	7	81.31
12	白 老	3	25	25	0	0	80.30
	苫 小 牧	4	53	55	2	2	81.03
	苫 小 牧 東	3	28	28	0	2	86.90
	苫 小 牧 北	4	33	33	0	2	91.67
	小 計		139	141	2	6	84.98
合 計		2,861	2,890	29	99	85.22	

地区カレンダー(5月・6月)

5月		6月 ロータリー親睦活動月間	
1(木)		1(日)	2008-09地区会員増強セミナー(札幌)
2(金)		2(月)	
3(土)	憲法記念日	3(火)	
4(日)	みどりの日	4(水)	
5(月)	こどもの日	5(木)	(財)ロータリー米山記念奨学会評議員会(東京)
6(火)	振替休日	6(金)	
7(水)		7(土)	札幌モーニングRC創立20周年記念式典(札幌)
8(木)		8(日)	新旧ガバナー補佐会議・新旧委員長合同会議 (札幌)
9(金)			
10(土)	第3グループIM(江別)	9(月)	第18回JGFR北海道大会(小樽)
11(日)		10(火)	
12(月)	日台ロータリー親善会議(東京)	11(水)	
13(火)		12(木)	
14(水)		13(金)	
15(木)		14(土)	
16(金)		15(日)	~18(水)国際大会(米国・ロサンゼルス)
17(土)		16(月)	
18(日)		17(火)	
19(月)		18(水)	
20(火)		19(木)	
21(水)		20(金)	
22(木)		21(土)	~22(日)ローターアクト地区年次大会(赤平)
23(金)		22(日)	
24(土)	岩見沢東RC創立25周年記念式典(岩見沢) 2009-10国際親善奨学生選考試験(札幌) 第13回日本青少年交換研究会・第5回全国 ROTEX会議(東京)	23(月)	
		24(火)	
		25(水)	
25(日)	美唄RC創立35周年記念式典(美唄)	26(木)	
26(月)		27(金)	
27(火)		28(土)	インターアクト地区年次大会(登別)
28(水)		29(日)	
29(木)		30(月)	酒井ガバナー年度終了
30(金)			
31(土)	芦別RC創立50周年記念式典(芦別) 第2グループIM(芦別) 米山学友会家族懇親会(札幌)		



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

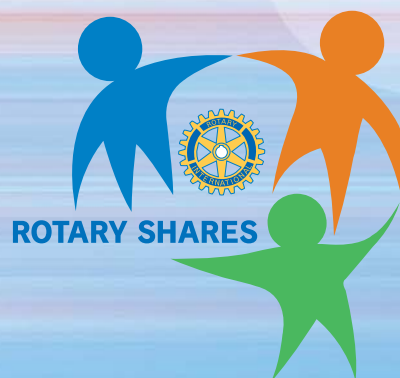
No.12
2008
6

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

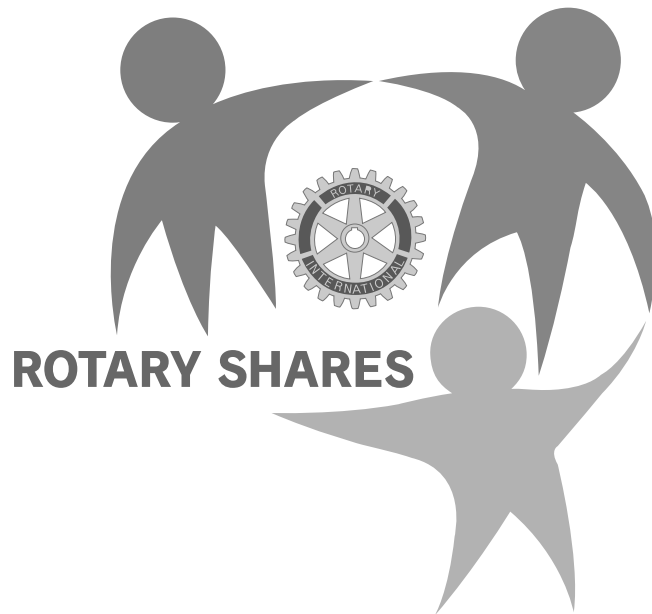
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区
2007-2008年度ガバナー **酒井 正人** MASATO SAKAI
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
2007-2008年度WCS検証ツアー	4
WCS????Q&A	5
世界社会奉仕(WCS)とは	6
チェンマイ バイオガス事業	7
チェックダム事業	8
クリーンウォーター・クリーントイレ事業	9
第1グループIM報告	11
地区会員増強セミナー報告	12
ハイライトよねやま99	13
ロータリー財団寄付 / 米山寄付	15
訃報 / 新入会員の紹介	16
文庫通信(248号)	17
4月分出席報告	18
地区カレンダー / 例会の変更等について	19



WCSの事業を検証 特集

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正 人

5月16日から21日までの6日間WCS事業の検証を行うため本年度事業実施クラブの方々とタイ国訪問をしましたので報告を兼ねて、この度のガバナー月信をWCSの特集と致しました。この機会に世界社会奉仕（World Community Service : WCS）をよりご理解いただければ幸いです。

ロータリーは職業奉仕を第一義としているのは周知のことですが、四大奉仕が示すように国際奉仕や社会奉仕も同等に重要でやりがいのあるロータリー活動であります。

2510地区のWCSはタイ、スリランカ、インドネシア、モンゴル等と水事業、保健衛生事業、教育事業を主として行っております。WCSは国際地域のニーズに合わせて、必要とするところに必要とする事業を行います。

私が今回WCSの検証ツアーに参加するきっかけとなったのはWCSの委員会報告に5万円ほどでタイ・チェンマイにダムを建設するとあったからです。私の認識不足で「不可能だろう」「何の役に立つのか」と思ったからであります。しかし、話を聞いてみますと、タイ北部は山岳地帯が多く、少数民族が点在して生活をしており、経済格差は言うにおよばず、生活用水（含む飲み水）は雨水を使っている状態です。また、乾季と雨季の差は大きく生活は著しく水に影響を受けています。雨季にはスコールで一気に山の斜面を雨水が流れ、山岳地方の民家は洪水の被害に遭い死者もでる状況です（山岳地方の低地に部落があるがそのためか高床式の住居が多く見られる）。大都市チェンマイも街の中心部を流れる川はこの影響を受け洪水で腰まで水に浸かることが有るようでした。国に災害防止と保水のためダムの建設を要求したとありますが、それ相応の資金が必要で、それには至っていません。間々にならないのが現実でしょうか。そこで、タイ国王の発案で竹と石を使い高さ50cm、幅3m程度の小さな関を一つの沢に数十基、数百基と作ることで鉄砲水を防ぎ、地面に浸透させて山の保水力を高めようとするものでした。この話を聞いたとき自分の目で確かめてみたいと思ったからです。

5月16日成田、バンコックを経由して夕方、チェンマイに到着、翌朝（17日）から検証を行いました。検証の第一番目は伊達RCと第3360地区ランナ・チェンマイRCとの共同事業であるバイオガスプロジェクトでした。我々を乗せたバスはチェンマイ市内のタイ陸軍の教育学校に到着しミニタリーポリスのパトカーの先導をうけ施設の奥へと誘導されましたが、私には不可解であるため問いただすと、この施設内にバイオガス装置が設置されているとのことでした。その理由は施設から出るバイオガスの生産材料である残飯等の量が多いことは当然なのですが、この国は徴兵制をとっていて、経済格差の大きい地方から若者が大勢集まるからであり、2～3年の兵役を終えた若者は生まれ故郷へと帰り地元で技術を還元できるチャンスがあるからでした。装置の概略は地中に20名ほどが入る穴を掘りコンクリートでドーム上に作り、空間に残飯等を入れ、メタンガスを発生させ、それをエネルギーとして使用するという簡易なものですが、ガスコンロを1台は賄えるそうです。用済みの残飯等は肥料として畑に再利用しておりました。この引き渡し式典には在チェンマイ日本国総領事・横田順子氏も出席され、共に設備を検証しタイ国営放送TVの

取材を受けておりました。次の検証はチェックダムのため山の中へ入るので、横田順子総領事にお礼を申し上げ出発しようとしたら、私も行くので私の車に乗りなさいと、声をかけていただき、同乗させていただきました。車中、ロータリーやロータリーの奉仕活動について質問等がありましたが、慈善団体、寄付団体との認識もあるように感じ取れましたので、ここはとばかり、ロータリーの説明をさせていただきました。総領事も日本国がタイ国に行っている援助事業の資料を持ってきており、私に手渡してご教示してくださいましたので、その資料は早速WCS委員会に渡すこととしました。

さて、チェックダムプロジェクトはランナ・チェンマイRCと札幌東RC、千歳セントラルRC、静内RCとの共同事業として行われました。横田順子総領事から車中で「実は私はこのチェックダムを作るとき(着工時)参加した」と話されたのです。日本からの参加がなく、勿論2510地区の会員も現地には来ておりませんので、その代わりをしたとのことでした。話は続いて、工事は乾期に行ったので全く水は有りませんので消防車を使い、その後はランナ・チェンマイRCのメンバーと、地元住民、動員された学生によって水、セメント、鉄筋を担いで運び込んだとのことでした。

チェックダムは高さ約50cm、幅3～5mの小さなもので鉄筋と石とセメントで固められたものですが、十分な機能を果たしていました。私達の訪問したのは丁度雨季にあたりましたが、チェックダムには、ほどよく貯水され、現在のところ洪水による死者は出ていないとのことでした。

18日はチェンマイからバンコック、ウドンタニを経由してノンカイへの移動日になり、19日は早朝から3340地区ノンカイRCとの共同事業の検証を行いました。この地区には白老、札幌はまなす、留萌、札幌手稲、札幌南、新札幌、三石、札幌北、小樽南、登別、砂川RCがクリーンウォーター事業を札幌南RCがクリーントイレ事業を実施しました。(詳しくは出村知佳子地区WCS委員長の報告をご覧ください) 検証のためラオス国境近くに点在する集落をバスで移動する途中の景色には、どの家にも大きなタンクというか、水瓶が数個軒下に並べられているのが印象的でした。雨期に屋根を流れる雨水を貯めるためのものようです。雨水を生活用水や飲み水としているのが伺い知れます。集落の学校敷地内には高さ5m程の貯水タンクの下に小屋があり給水ポンプとステンレス製のフィルター方式の浄水装置が設置されていました。30m程度の地下水をくみ上げて浄化して飲料用としています。地下水は塩分が多く含まれていると、私は地元の人から報告を受けました。これで乾期も安心して、安全な水を飲むことが出来ると喜んでいました。これらの検証時は休日ではありましたが、児童の他、地元住民やお坊さん(タイではお坊さんは特別扱いで空港にも特別待合室が有るくらいです)が集まり「サワディー カー」「コップ クン クラップ」と手を合わせていたのが印象的でした。

20日は午前中にノンカイ県知事Chadej Musigavong氏を県庁舎に表敬訪問をしましたが、タイの一般国民のトイレ事情は劣悪であることを皆様ご存じのことと思いますが、特に知事からトイレとトイレの設置されている場所であるレストルームの持つ意味を強調され感謝の意を伝えられ、自分のレストルームとトイレを見てくれと、わざわざ知事室の知事専用の場所を案内して頂きました。知事はタイ語ではなく英語で話されたので、ご承知のように日本でトイレは便所を意味しますが、トイレは便器を意味し、便所はレストルームと表現するのが英語では一般的です。同日午後の便でウドンタニからバンコックを経由して夜の便で帰国しました。

この度の検証旅行そのものを検証してみたいと思います。

WCSの事業はクラブ単独でも実施することは可能だと思いますが、2510地区が地区として関与し、お手伝いをしているケースにつきましては①と②のケースがあります。

①クラブ50%、特別地区資金(WCS事業)より50%の同額の補助で事業を実施し、相手国クラブにも何割かの補助をお願いしている。(必ずパートナークラブが必要)

②複数のクラブが共同で支援をする場合、クラブ資金総計で50%、特別地区資金(WCS事業)より50%で行い、同じく相手国クラブにも何割かの補助をお願いしている。(必ずパートナークラブが必要)

この他にもありますので、詳しくはWCS委員会にお問い合わせ下さい。

チェックダム事業には各クラブの負担が5万円、バイオガス事業には10万円、クリーンウォーター事業には10万円、クリーントイレ事業には20万円程拠出しております。

今回の検証旅行には各自20万円から30万円の負担をして参加をいたしました。参加したクラブのある会長さんから参加するにあたってクラブ内で「参加費用をプロジェクトに回した方がより成果が上がり、大きな事業が出来るのではないか」と言われたそうです。実は私もそのように思った時期がありました。しかし、思い出して下さい。「ロータリーの仕事はお腹を空かした人に食事を施すことではない、共に食卓に招いて食事をする事だ」とWilfrid J. Wilkinson RI会長が言ったとお伝えしたはずですが。自分たちの成し遂げた事業の成果を間接的に聴いても、それなりの感動をもらうことしか出来ないのです。そして、ロータリーは慈善団体でも寄付団体でもないのです。国際地域社会が必要としているニーズを私達に手で、ロータリー以外にも伝え広めなければならぬ責務があるのです。それには“又聞き之又聞き”では感動は薄れることでしょう。私も現に参加し、在チェンマイ日本国総領事・横田順子氏にお逢いするまでは私達RI第2510地区のためにご尽力をいただいているとは全く知るよしもなかったのですから。私達のロータリーはニーズにあわせ社会への奉仕をしていかなければなりません。そのためには「Rotary Shares」のテーマが示すように喜びも苦しみも共有しなければなりません。

結びに今回のツアー途中、夕食までの僅かな時間を利用し、休む間もなくWCSのメンバーはオファーのあった、必要とされている支援事業の下見に出かけました。下見から帰ってきて、そっと耳打ちされた内容は人道的にも大変重要な問題だと思われることでありました。委員会として十分な検討や調査を終えていないようですので、ここではお知らせできないのが残念ですがメンバーは一生懸命その職分を果たしております。そして在チェンマイ日本国総領事・横田順子氏、視察に同行された第3340地区、3360地区ガバナーをはじめ地元クラブの会員、参加した2510地区の会員に感謝と敬意の念を表したいと思います。

2007 - 2008年度WCS検証ツアー 「ロータリーは分かち合いの心」

地区WCS委員長 出村 知佳子（札幌北RC）

はじめに

去る5月16～5月21日、酒井正人2510地区ガバナーを団長に32名のメンバーがWCS検証ツアーとしてタイ・チェンマイ、ノンカイを本年度WCS事業の検証に訪問をしました。現地では、3340地区、3360地区の皆様の大きな歓迎を受け、事業の検証へ現場を訪れ、地元の人々との交流をし、意義ある事業と親睦を分かち合い参加メンバー一同帰国致しました。

事業に御理解を頂き御参加頂きました、酒井正人ガバナーはじめメンバーの皆様、事業へ御支援を頂きましたクラブ皆様にWCS委員一同心より感謝申し上げます。

この場を御借りして、WCS事業とは？という事についても少しでも御伝えできれば委員一同大変嬉しく存じます。

今後共、WCS事業への御支援の程宜しく御願ひ申し上げます。



「ノンカイ県知事から水事業、トイレ事業についての感謝の言葉を受ける酒井正人2510地区ガバナー」



「メコン河をバックに、ノンカイRCメンバー、通訳補助ボランティアの学生さん達と」

WCS ? ? ? ? Q&A

Q1、どんな活動をするのですか？

A . 世界中の安全な水を確保できなかつたり、衛生的なトイレがなかつたり、教育の環境が整っていない子供達、人々等へ人道的な支援をしています。

我々の小さな支援が、地元の多くの子供達、人々へ多くの恩恵をもたらす事が出来ます。

Q2、現在2510地区内クラブでは具体的にどんな活動をしていますか？

A . * 水事業、(浄水システム事業、チェックダム事業) * トイレ衛生事業、(クリーントイレの建設)
* 復興支援教育整備支援事業、(小学校教育・災害環境支援事業、幼稚園復興支援遊具設置事業)
* 教育事業(黒板事業、移動図書館支援事業)

水事業、保健衛生事業、教育事業を中心に行っています。

Q3、現在2510地区内クラブではどのような国で事業をしていますか？

A . 本年度ではタイ、スリランカ、インドネシア、モンゴルにて実施致しました。

ロータリーのある国で、支援を必要としている国で行なうことが出来ます。



チェックダム視察

Q4、ロータリーのある国で、各クラブにて世界中の何処でも事業を行えますか？

A . 支援が必要な国において出来ます。ただし相手国のパートナーロータリークラブが必要です。このパートナークラブは大変重要な役割をしてくれます。

事業実施の管理、予算の管理、完成の報告、レポート等を担ってくれます。

このクラブと蜜にコミュニケーションを取り、事業実施へのアドバイス、手伝いをしていく事が、WCS事業成功において大変重要です。

Q5、相手ロータリーや支援実施国がない場合、クラブでWCS事業に参加できないでしょうか？

A．海外に姉妹クラブ、友好クラブがある場合は是非共に事業の実施を検討してみてください。ない場合には、地区WCS委員会で、いくつかの事業案、相手国、クラブのプランがありますのでお問い合わせ下さい。また、RIにて支援を必要としている国、クラブの事業案のリストもありますので、これを参照にまずはメール等でコンタクトを取る事から始めてみる事も可能です。

Q6、国内、海外の姉妹、友好クラブと共同でWCS事業をするのは可能ですか。

A．はい、可能です。2つ以上の国のロータリークラブが共に事業を実施し、そのうち1つが事業実施国である事が基本となります。

世界社会奉仕（WCS）とは？

地区WCS副委員長 志比川 武（蘭越RC）

世界社会奉仕（WCS）とは？ワールド・コミュニティ・サービスの略であります。WCSプログラムは、2つ以上のクラブによる海外での社会奉仕活動で、ロータリアンは、この活動を通じて、人々の生活を改善し、人々のニーズに応えるプロジェクトを実施する。そして物質的、技術的、専門的援助を通じて、国際理解と親善を推進する。またWCSプログラムの目標として、援助を必要としている人々の生活の質を、ロータリーの国際奉仕活動を通して高めることが出来、支援したロータリアン自身も、これを通して大きな喜びを得る事ができるのです。



チェックダム視察

チェンマイ バイオガス事業

伊達RC - 3360地区ランナ・チェンマイRC

(2008年5月17日検証)

地区WCS委員 東 晃平 (伊達RC)

伊達クラブからは新井田会長以下4名が参加しチェンマイ地区におけるバイオガス事業の検証を行いました。バイオガスとは家畜の糞尿、食べ物の残飯等を発酵させメタンガスを生成する、化石燃料に代替す



「バイオ装置に、食べ残しを投入し、燃料を作る」

る燃料として今注目されているエネルギー資源です。この度は現地の中学校の給食の調理燃料として利用する事業で、非常に簡易な施設ではありますが、環境への負荷も全くなく非常に利便性がある、コストも安価であると大変喜ばれておりました。

当日はこのシステムを習得するために地域内外から勉強に来ていた学生も加わって、歓迎のセレモニーが開催されました。

ここで学習した学生さん達はこのシステムを地元の集落に持

ち帰り、今後の生活への力とする事もできます。現地のロータリアンはもとより地域住民との交流を通してこの事業のすばらしさを改めて確信したところです。

今後もさらなる交流の礎として、この事業が継続されることを期待するところです。



「バイオガス事業(伊達RC)について、タイ国営放送より取材をつける伊達RCの新井田会長」



「バイオガスの装置の説明と、伊達RC、3360地区ランナ・チェンマイクラブの名前の入った看板」



「バイオガスの生成後の堆肥で作ったバナナを見て効果を確認する酒井ガバナー、伊達RCの新井田会長、菅会員」

チェックダム事業「この小さな関のもつ大きなパワー」

(ランナ・チェンマイRC - 札幌東RC、千歳セントラルRC、静内RC 5月17日検証)

地区WCS委員 田 口 廣 (千歳セントラルRC)



「ツアー参加者32名全員で、完成したチェックダムの検証を行う。まるでジャングルのよう」

2007 - 2008WCSタイ・チェンマイ事業検証

(2008年5月17日Mae Hia Nai県)

札幌東RCの米谷WCS委員長と共に行った千歳セントラルRCが支援するチェックダム事業の視察では、5月でするので雨季に入っていて、ダムのある山岳地帯は湿度も高く足元も滑りやすくなっていました。以前は雨季の時期になると、洪水により100名以上の方が亡くなっていましたが、昨年からは雨季の際の大きな洪水水害もなく、

多くの人命が救われたという報告に、このチェックダムの大きな成果があったと実感しました。

今回2510地区支援の(札幌東RC、千歳セントラルRC、静内RC)の完成セレモニーと視察に、3360地区パートナークラブ、ランナチェンマイRCの皆さん、当地区30名のメンバーに参加していただきまして、大変ご苦労様でした。

また、チェンマイ日本総領事の横田順子様と同席を頂き、国境を越えた社会奉仕に有効に繁栄したと思われます。

今回私は2年続けてこの検証ツアーに参加させていただき、ロータリーを通じてタイの皆様と更なる友好が深まる事を確信しました。この美しいチェンマイに降る雨が大地を潤し人々の生活に恵みの雨となる事を祈念いたします。



「一つ一つは小さいけれど、多くの人命を救う雨季で水かさの増したチェックダム」



「チェックダム入口の看板前にて、酒井ガバナー、横田順子チェンマイ日本総領事と共に完成を祝う札幌東RCの米谷委員長、千歳セントラルRCの田口委員」



「自身のクラブの事業の検証を行う千歳セントラルRCの坂井会員、田口委員」

クリーンウォーター事業、クリーントイレ事業(2008年5月18日検証)

ノンカイ県におけるクリーンウォーター事業、クリーントイレ事業の完成セレモニーを8つの支援先学校にて行いました。

タイ東北地区ではタイ国内でも特に水源、水質の確保に大きな問題を抱えています。安全な水の確保、衛生整備は子供達、村人の育成、健康維持は重要な課題です。

今年度2510地区クラブの御支援にて、11の小中学校にクリーンウォーターシステムの設置、1校にクリーン・トイレの設置が完了致しました。このうち御参加頂いたクラブ支援先の8校へセレモニー検証に為訪問しました。当日は祝日にもかかわらず、地元の教育委員会、先生方、子供達の大きな歓迎、感謝の言葉を受けました。時間の都合で今回訪問できなかった4校においても、データで検証を終え、今年度実施の全ての検証を終えました。

このきれいな水、トイレによる子供達の健やかな成長を祈り、支援クラブ様、参加クラブ様に心より感謝申し上げます。

地区WCS委員長 出村 知佳子(札幌北RC)

** 2007 - 2008年度 ノンカイ地区WCS事業(水事業、トイレ事業 完了) **

パートナ - クラブ 3340地区 ノンカイロータリークラブ

- 1 Kham pong peng khotisarn withaya 学校
(白老RC 生徒数 69人 集落人口 1,145人)
- 2 Chan tra ram 学校(水事業、トイレ事業実施)
(札幌はななすRC 生徒数 109人 集落人口 1,274人)
- 3 Bann Na Klong 学校
(留萌RC 生徒数 115人 集落人口 2,231人)
- 4 Bann Bird Wittaya 学校
(札幌手稲RC 生徒数 232人 集落人口 3,040人)
- 5 Bann Nong Bua Ngon 学校
(札幌南RC 生徒数 270人 集落人口 1,331人)
- 6 Nong Dang Shang Pra Try Pattana 学校
(新札幌RC、三石RC 生徒数 109人 集落人口 751人)



「完成した札幌はななすRCクリーントイレ前で、子供達、先生方と。中山国際奉仕委員長、佐藤会員、大石会員」



「完成したクリーンウォーター前で子供達と共に乾杯をする新札幌RCの石黒会長、三石RCの山田会長」

7 Bann Na Kor 学校
 (札幌北RC 生徒数 131人 集落人口 1,098人)

8 Bann Somsanook School
 (札幌南RC 生徒数 88人 集落人口 599人)

9 Bann Sang 学校
 (小樽南RC 生徒数 75人 集落人口 987人)

10 Chanthana wanrot 学校
 (登別RC 生徒数 145人 集落人口 664人)

11 Bann Nong Bua Wittaya School
 (砂川RC 生徒数 130人 集落人口 1,420人)



「事業実施校（前年度分も含む）を2つ訪問し、学校関係者から大歓迎をうける札幌南RCのクリステンセン国際奉仕委員長」



「完成した手稲RC支援クリーンウォーターシステム前で2510、3340両ガバナーと共に。札幌手稲RCの高橋会長、小山副会長、三戸国際奉仕委員長、福尾会長エレクト、渡邊会員」

第1グループIM報告 語りあおう分かちあいの心

ガバナー補佐（第1グループ担当）
舟橋 隆 宏（羽幌RC）

平成20年5月11日（日）、羽幌サンセットホテルに於いて、羽幌ロータリークラブをホストクラブに第1グループの合同研修・交流会『語りあおう分かちあいの心』が深川、妹背牛、留萌、小平、羽幌クラブの多数の会員参加のもと開催されました。

舟橋ガバナー補佐の点鐘で始まり、石川実行委員長の挨拶、有沢会長の歓迎の挨拶の後、研修に入りました。各クラブの代表者より「特色のある委員会活動」と題して事例発表をしてもらいました。発表後、ガバナー補佐より「厳しい地域事情の中、これからも会員の減少が続いて行く。そんな事を頭に入れながら今後とも地域にあった、背伸びしない委員会活動をして下さい」との講評がありました。



講師：金田 幸次郎 氏

引き続き「羽幌みんなで作る自然空間協議会」代表の金田幸太郎氏の基調講演「子供達へ伝えるもの」に入りました。

氏の「環境破壊が叫ばれている現在、環境問題の解決は、ひとりひとりの実践によるところが大きい。私達は環境を創造、復元していくプロセスの重要性について学びながら、行政に頼らず地域住民自らが森と川、そしてその先につながる海、自然環境を見つめていく為、ビオトープをつくりたいと考えた」との話に参加会員一同真剣に耳を傾けていました。

講演の後懇親会になりました。会場は同じ場所でビンゴなどをしながら楽しい時間を過ごしました。最後に参加者全員で「手に手つないで」を合唱して閉会となりました。



国際ロータリー第2510地区2008～2009年度 地区会員増強セミナー報告 2008年6月1日開催

- 塩釜から桑原次期国際ロータリー地域会員組織コーディネーターを迎えて -
(会員増強は神頼み、仏様頼みか？ いやAsk Ask Askである。)

矢橋ガバナー・エレクト、酒井ガバナーの挨拶の後、講師である次期国際ロータリー地域会員組織コーディネーター(RRIMC)である第2520地区PG桑原茂氏の紹介が次期地区研修委員の塚原PGにより行われた。平易な物言いではあるが、大変力強い桑原氏の話しぶりで、まずは、ロータリーの現状分析がなされた。



桑原 茂次期RRIMC

日本のロータリーの特徴の分析、そして我々2510地区が属するゾーン1が他のゾーンと比べてどのような特徴を有するかと話が進んでいった。世界的に見て、日本は(1)50歳以下、特に30歳以下の会員が圧倒的に少ない。(2)女性会員の割合がこれまた世界の4分の1から5分の1である。女性会員が参加することによる多くのメリットを挙げ、今後の会員増強の切り札であることを強調された。ちなみに今回のセミナーの参加者約70名の内女性会員は1名であった。

ポール・ハリスが友人と語らって4人で始めたロータリーであるが、その中の2人は後に退会しており、会員維持の問題は、ロータリーの歴史そのものであるらしい。3年以内の退会が最も多く、入会時のロータリーに関する情報の提供の不十分さによるロータリーへの期待と現実のギャップも一因である。

会員の死亡退会後の後継者の入会が意外に苦戦している。会員は日ごろから月信、週報を自宅に持って帰り、家族の共通の話題とすることで、後継者にロータリーの何たるかを理解してもらうことの大切さが紹介された。何れにせよ会員維持、会員増強に特效薬は無いらしい。



それでは神頼み、仏様頼みか？というところ、いやロータリアンとしては、Ask Ask Askであると桑原氏は主張されたのである。これは、まずは **聞いてみる。勧めてみる。誘ってみる。** と言うことらしい。

次年度の国際ロータリーの目標は、(1)10%会員増強、(2)地区で2つの新クラブの設立である。目標は高く掲げ、桑原氏の掛け声に参加者全員で声高らかにAsk Ask Askと唱和して氏の講演を終わった。

若干の休憩後、地区増強委員長丸山PGの講演を拝聴した。

桑原氏の1時間に及ぶ熱い講演の後であり少々疲れ気味の会員であったが、お風邪を召されているという丸山PGは声を嚙らしながらの巧みな話術に、爆笑の会場は、和やかな雰囲気にもまれ30分も瞬間に終了となった。多くの有益な話を承ったが、その中でやはり基本は、**「増強委員長、そしてクラブ会長は、笑う、いつも笑顔で」**ということであった。これで例会が和やかになる。楽しい、和やかな例会を持つことこそが会員増強、会員維持の基本であると強調された。

最後に渡邊ガバナー・ノミニーによる挨拶で地区会員増強セミナーを定刻に終了した。

北海道厚生年金会館にて

(文責：次期地区幹事 上出 利光)

ハイライトよねやま

(財)ロータリー米山記念奨学会
2008年5月14日発行

1. 寄付金速報 再び前年同期比より増加

4月までの寄付金は、前年同期に比べて0.4%増、約470万円の増加です。普通寄付金が0.7%減、特別寄付金は0.9%増と再び増加へと転じました。4～6月は毎年、クラブ創立記念特別寄付が多くなります。4月も25クラブから合計539万円のご寄付をいただきました。10万円以上ご寄付をされたクラブには記念の盾をお贈りしておりますので、是非ともご協力ください。

また4月末時点で普通寄付の下期分をまだ納めていないクラブが48クラブあります。(前年度66クラブ)今年度も残りあと1カ月半です。地区関係者の方々もご協力賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

【速報】5月12日、都内で開催された第1回ロータリー日台親善会議で、台湾から参加した蔡衍榮氏(台北仁愛RC)から300万円の特別寄付金をいただきました。また、同日に開催された東京白金RC(旧東京五反田RC)の創立15周年記念式典において、奇しくも同じ300万円がクラブ創立記念特別寄付金として贈られました。心より感謝申し上げます。

2. 米山奨学生の博士号取得状況

今年も卒業式を終えた米山学友から、博士の学位を取得したとの嬉しい報告が届いています。2007学年度(2007年4月～2008年3月)に博士号を取得した米山学友は58人、これまでの累計は3,051人です(5月9日現在)。博士号取得者には、米山記念奨学会からお祝いの腕時計をお贈りします。世話クラブ・カウンセラーの皆様からも是非ご報告いただきますようお願い申し上げます。

米山奨学生・学友が博士号を取得したら「学位記」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へFAXしてください(FAX:03-3578-8281)。

既に学友となっている方も対象です。

※ただし、国内のみの発送となります。

3. 日本の民間助成財団で今年も第1位に!

(財)助成財団センターが毎年実施している「日本の助成財団の現状—2007年度調査結果—」が今年も発表されました。

ロータリー米山記念奨学会は「助成等事業費上位100財団」で第5位と、昨年の3位から後退したものの、民間財団では今年も第1位となっています。

■資料提供 (財)助成財団センター<http://www.jfc.or.jp/>

■助成等事業費上位100財団リストhttp://www.jfc.or.jp/bunseki/rank_grant.html

4. ラオスの子どもたちの読書推進活動に貢献 チャンタソン・インタヴォンさん

米山学友のチャンタソン・インタヴォンさん(ラオス/1983-86年/東京銀座RC)は、26年前に「ラオスの子供に絵本を送る会」を立ち上げました。現在はNPO法人「ラオスのこども」となり、ラオスでの絵本や児童書の出版、学校図書室の整備、教員や教員を目指す学生への研修を通じた読書習慣の普及など

に取り組んでいます。その活動はラオスの教育省をも動かし、教員養成学校のカリキュラムに読書推進活動が導入されるまでになっています。

このたび、「ラオスのこども」の長年にわたる活動が国際的に認められ、青少年の読書推進活動に貢献している市民団体に贈られるIBBY・朝日国際児童図書普及賞を受賞しました。授与式は、9月9日、デンマーク・コペンハーゲンで行われます。

「この賞をいただくことができたのは、多くの日本人とラオス人のスタッフや支援者の皆さんのすばらしい協力のお陰です。とても光栄に思います」とチャンタソンさん。米山奨学生時代、東京銀座RCで、日本の経済界のトップの方々と接し、事業経営精神や奉仕精神を学んだことが、現在の活動に大いに役立っていると言います。今後の抱負については、次のように語ってくれました。

「これまでいろいろな活動に取り組んできましたが、NGOの活動だけでは全国の状況を改善することはできませんので、これからのことを一緒に考えていける次世代のリーダー育成に、残りの人生を賭けて取り組みたいと思っています。既在の教育機関には期待できないため、自分で私立学校を作って、ラオスの地方の若者、特に少数民族の若者を教育したいと考えています。彼らには、自分たちのアイデンティティを形成させ、自分たちの村や民族の将来を考えてもらえるように教育するつもりです。今まで、通訳として働いてコツコツ貯めたお金でヴィエンチャン郊外に学校用地を準備しましたが、私一人では建物を建てる資金がなくてなかなか始められませんので、ぜひとも皆さんにご協力いただければと思います」

● 「ラオスのこども」の活動については、こちらをご覧ください⇒<http://deknoylao.org/>

5. ミャンマーのサイクロン、四川省の大地震へのお見舞い

2日夜からミャンマーを直撃した大型サイクロンにより、最大都市ヤンゴン（旧首都）をはじめとする各地では深刻な状況が続いています。事務局では、ミャンマー出身の米山奨学生・学友101人のうち、メールアドレスが登録されている70人へお見舞いのメールを発信しました。12日現在、18人から感謝を込めた返信がありましたが、中には「現地と連絡がとれない」と不安をのぞかせる内容のメールもありました。ミャンマー在住学友からの応答はまだありません。

また、12日に中国・四川省で発生した大地震についても、同省出身あるいは在住の米山奨学生と学友69人のうち、メールアドレスが登録されている53人へ安否確認のメールを出しました。

被災地出身、もしくは在住する米山奨学生・学友がいましたら、どうぞ温かい励ましの言葉をかけて下さいますようお願いいたします。

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

大口寄付者

札幌東RC 塚原 房樹 会員 4月15日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

砂 川RC 瓜 俊雄 会員 (1回) 4月18日

美 唄RC 円子 保 会員 (1回) 4月11日

札幌東RC 奥貫 一之 会員 (8回) 4月18日

札幌東RC 松宮 國彦 会員 (4回) 4月30日

札幌東RC 関堂 勝幸 会員 (3回) 4月30日

札幌幌南RC 羽部 大仁 会員 (4回) 4月18日

札幌幌南RC 鷹木 光雄 会員 (1回) 4月30日

札幌南RC 朝妻 邦雄 会員 (1回) 4月11日

札幌南RC 金井 英明 会員 (1回) 4月11日

札幌南RC 片山 英男 会員 (1回) 4月11日

札幌南RC 小林 昌志 会員 (2回) 4月11日

恵 庭RC 日下 健三 会員 (1回) 4月11日

函館亀田RC 柴田 明知 会員 (1回) 3月28日

函館亀田RC 堀 好夫 会員 (1回) 3月28日

函館亀田RC 寺田 真三 会員 (1回) 3月28日

函館亀田RC 西川 忠弘 会員 (1回) 3月28日

函館亀田RC 鳴海 昭憲 会員 (1回) 3月28日

函館五稜郭RC 光銭 裕二 会員 (6回) 4月25日

ポール・ハリス・フェロー

滝 川RC 坂田 秀昭 会員 4月30日

江 別 西RC 野村 義次 会員 4月25日

岩 見 沢RC 松村 亮哉 会員 4月30日

岩 内RC 井戸 幸夫 会員 4月30日

函館亀田RC 遠藤美根雄 会員 4月25日

函館亀田RC 井上 司 会員 4月25日

函館亀田RC 坂本 幸夫 会員 4月25日

函館亀田RC 土永 均 会員 4月25日

苫 小 牧RC 市町 峰行 会員 4月11日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札幌あけぼのRC 笠原 嘉郎 会員 (1回) 4月25日

札幌南RC 小林 昌志 会員 (8回) 4月23日

小樽南RC 廣瀬 保男 会員 (2回) 4月28日

小樽南RC 笥 無関 会員 (1回) 4月28日

小樽南RC 中嶋 宏 会員 (2回) 4月28日

小樽南RC 大倉 俊一 会員 (1回) 4月28日

小樽南RC 山田 幸雄 会員 (1回) 4月28日

函 館RC 加藤健太郎 会員 (5回) 4月10日

七 飯RC 上野 一義 会員 (4回) 4月16日

北 斗RC 渡邊 眷龍 会員 (1回) 4月1日

功労クラブ

札幌南RC 33回 4月23日

北 斗RC 1回 4月1日

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



ロータリー歴
1964年1月 富良野RC入会
(9年間在籍)
1973年4月 留萌RC入会
1983~84年度 クラブ会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者マルチプル(2回)

澤井定七会員(留萌RC)

2008年3月17日逝去 77歳



ロータリー歴
2000年2月 入会
2007年 理事その他各委員長

片石哲男会員(恵庭RC)

2008年4月23日逝去 49歳



ロータリー歴
1978年7月 入会
1983~84年度 クラブ幹事
1990~91年度 クラブ会長
その他理事および各委員長を歴任

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

鳴海馨誠会員(岩内RC)

2008年4月14日逝去 73歳



ロータリー歴
1978年3月 入会
1991-92年度 親睦活動委員長
1995-96年度 SAA委員長
1999-2000年度 職業奉仕委員長
2002-03年度 ローターアクト委員長
2003-04年度 新世代委員長

喜多清皓会員(千歳RC)

2008年5月13日逝去 73歳

新入会員の紹介

(敬称略)



留萌RC

奥 俊信

07年7月4日入会
製麺卸売



留萌RC

宮尾幸之助

07年7月4日入会
乳酸菌飲料卸売



留萌RC

久木 隆生

07年7月4日入会
情報サービス



留萌RC

松崎 裕二

08年5月1日入会
信用金庫



小樽RC

清河 智英

08年3月31日入会
地方商業銀行



小樽RC

三浦 政彦

08年5月13日入会
都市ガス供給



小樽RC

新谷 聖

08年6月3日入会
電話通信事業



小平RC

伊藤 義晴

08年4月1日入会
信用金庫



苫小牧北RC

新井田俊憲

08年4月22日入会
損害保険



岩見沢東RC

玉山 博士

08年4月15日入会
板金工業業

新入会員の紹介

(敬称略)



岩見沢RC
古御堂 弘
08年4月15日入会
税理士



岩見沢RC
南雲 啓至
08年4月25日入会
生命保険



滝川RC
鎌仲 政光
08年5月1日入会
建設業



砂川RC
山崎 晃
08年5月14日入会
電気事業



新札幌RC
武田 充広
08年4月2日入会
飲食業



新札幌RC
関山 伸男
08年4月23日入会
消化器科医



千歳RC
井上 勝訓
08年4月10日入会
ビール製造



千歳RC
尾崎伊智朗
08年4月10日入会
電力事業



千歳RC
沼田 常好
08年4月10日入会
石油製品



千歳RC
下山 徹哉
08年4月17日入会
ホテル



千歳RC
夏山 健治
08年5月29日入会
遊技場

文庫通信(248号)

先輩のロータリー観(3)

「心の温かさこそロータリーの推進力」	松本 兼二郎	1973	4p
「どうしてあなたはロータリアンになっているのですか」	中山 義之	1997	6p(横浜東RC週報)
「ロータリーよ、いずこへ?」	村田 善明	1984	4p
「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神とロータリーの理念」	濱川 金兵衛	1986	4p
「ロータリーの精神を振るい起こすには」	前原 勝樹	1974	4p
「職業奉仕のお話」	神守 源一郎	1981	18p
「良き市民とは.....>その心得十カ條」	伊藤次郎左衛門編輯	-	12p
「四つのテスト」	刈谷 RC	1998	9p

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

6月のロータリーレート:1ドル=102円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.4.30	増 減	内女性	
1	深 川	4	36	35	-1	2	82.07
	羽 幌	4	49	48	-1	1	84.58
	妹 背 牛	4	10	9	-1	0	83.33
	小 平	4	15	15	0	0	75.00
	留 萌	4	51	47	-4	0	83.41
	小 計		161	154	-7	3	81.68
2	赤 平	4	30	30	0	1	92.30
	芦 別	4	43	45	2	0	88.75
	砂 川	5	53	52	-1	0	90.24
	滝 川	4	99	98	-1	0	79.50
	小 計		225	225	0	1	87.70
3	美 唄	4	40	40	0	0	89.70
	江 別	4	34	33	-1	1	85.44
	江 別 西	4	30	27	-3	3	91.06
	岩 見 沢	4	90	89	-1	0	91.65
	岩 見 沢 東	3	35	36	1	5	90.70
	栗 沢	4	23	24	1	1	96.68
	栗 山	4	32	28	-4	2	96.96
	当 別	4	34	34	0	0	81.62
	小 計		318	311	-7	12	90.48
4	札 幌	5	123	125	2	0	97.80
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	25	-1	4	69.81
	札 幌 北	3	41	44	3	6	93.02
	札幌モーニング	4	51	51	0	0	71.98
	札 幌 西	4	62	60	-2	4	92.11
	札 幌 西 北	4	43	43	0	5	93.59
	札 幌 手 稲	4	35	35	0	1	97.15
	小 計		399	401	2	21	89.43
5	札 幌 東	4	108	122	14	0	99.12
	札 幌 清 田	3	23	18	-5	4	100.00
	札 幌 幌 南	4	68	67	-1	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	35	0	3	94.83
	札 幌 南	4	87	95	8	0	96.34
	札幌大通公園	4	10	11	1	2	79.55
	札幌セントラル	4	18	15	-3	6	65.00
	新 札 幌	4	31	34	3	3	95.97
	小 計		380	397	17	18	91.35
6	岩 内	3	24	21	-3	0	75.51
	倶 知 安	5	49	50	1	4	77.00
	小 樽	4	66	69	3	0	80.16
	小 樽 南	4	75	72	-3	0	90.44
	小 樽 銭 函	4	22	21	-1	2	82.10
	蘭 越	4	11	11	0	0	86.35
	余 市	4	38	42	4	5	88.05
	小 計		285	286	1	11	82.80

4月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,898人(98人)
増加会員数	37人
当月平均出席率	86.70%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.4.30	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	68	4	3	83.14
	千歳セントラル	3	29	33	4	1	85.70
	恵 庭	4	40	42	2	0	87.82
	北 広 島	4	17	17	0	0	86.75
	長 沼	4	18	19	1	3	78.95
	由 仁	4	12	10	-2	0	91.67
	小 計		180	189	9	7	85.67
8	え り も	4	22	21	-1	0	92.86
	三 石	4	15	16	1	1	98.40
	様 似	3	18	20	2	1	86.67
	静 内	5	75	78	3	1	100.00
	浦 河	4	33	33	0	2	92.42
	小 計		163	168	5	5	94.07
	9	伊 達	3	53	55	2	0
室 蘭		4	46	49	3	0	97.92
室 蘭 東		4	44	45	1	0	95.20
室 蘭 北		4	35	35	0	2	100.00
登 別		4	32	32	0	2	84.38
洞 爺 湖		4	9	10	1	0	95.00
小 計			219	226	7	4	91.48
10	函 館	4	89	87	-2	0	78.36
	函 館 亀 田	3	43	45	2	2	96.21
	森	4	32	35	3	0	75.00
	七 飯	4	16	17	1	0	70.00
	長 万 部	4	8	10	2	0	87.50
	函館セントラル	4	28	26	-2	1	62.35
	小 計		216	220	4	3	78.24
11	江 差	4	18	19	1	1	59.20
	函 館 五 稜 郭	4	61	59	-2	0	100.00
	函 館 東	4	43	45	2	4	84.55
	函 館 北	4	29	31	2	0	88.80
	北 斗	4	20	20	0	2	70.00
	松 前	4	5	5	0	0	80.00
	小 計		176	179	3	7	80.43
12	白 老	4	25	25	0	0	85.00
	苫 小 牧	4	53	55	2	2	78.87
	苫 小 牧 東	4	28	28	0	2	82.14
	苫 小 牧 北	4	33	34	1	2	88.86
	小 計		139	142	3	6	83.72
合 計		2,861	2,898	37	98	86.70	

※沢RCの3日出席率を95.60%に訂正下さい。3日の当地区平均出席率を85.50%に訂正します。

地区カレンダー(6月)

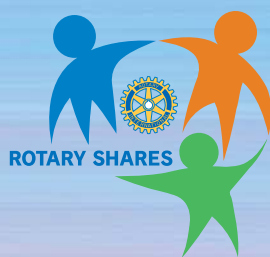
6月 ローター親睦活動月間			
1(日)	2008-09地区会員増強セミナー(札幌)	16(月)	
2(月)		17(火)	
3(火)		18(水)	
4(水)		19(木)	
5(木)	(財)ロータリー米山記念奨学会評議員会(東京)	20(金)	
6(金)		21(土)	~22(日)ローターアクト地区年次大会(函館)
7(土)	札幌モーニングRC創立20周年記念式典(札幌)	22(日)	
8(日)	新旧ガバナー補佐会議・新旧委員長合同会議 (札幌)	23(月)	
9(月)	第18回JGFR北海道大会(小樽)	24(火)	
10(火)		25(水)	
11(水)		26(木)	
12(木)		27(金)	
13(金)		28(土)	インターアクト地区年次大会(登別)
14(土)		29(日)	
15(日)	~18(水)国際大会(米国・ロサンゼルス)	30(月)	酒井ガバナー年度終了

前号でローターアクト地区年次大会を赤平とお知らせ致しましたが、正しくは函館です。

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

- 砂川RC** 6月18日(水)夜間例会 18:30~ 場所:砂川パークホテル
6月25日(水)休会(定款第5条第1節により)
- 江別西RC** 6月24日(火)さよなら夜間例会 18:00~ 場所:マキシドルパ
- 岩見沢東RC** 6月10日(火)の例会を下記に変更
6月8日(日)創立25周年記念事業・サッカー教室 場所:赤レンガホール
6月17日(火)例会時間の変更 12:30~
6月24日(火)例会時間の変更 18:00~
- 岩内RC** 6月12日(木)夜間例会「新旧理事・役員激励慰労会」18:30点鐘
場所:松尾ジンギスカン
- 室蘭RC** 6月12日(木)の例会を6月8日(日)に変更
6月19日(木)夜間例会 18:00~
- 室蘭北RC** 6月24日(火)夜間例会 18:30~ 場所:ホテルサンルート室蘭
- 苫小牧RC** 6月27日(金)最終夜間例会 18:00~ 場所:グランドホテルニュー王子

酒井ガバナー事務所は6月30日の年度終了後、引き続き残務整理のため、2008-09年度ガバナー事務所内で9月30日まで業務を行います



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー 第2510地区
2007-2008年度

ガバナー月信

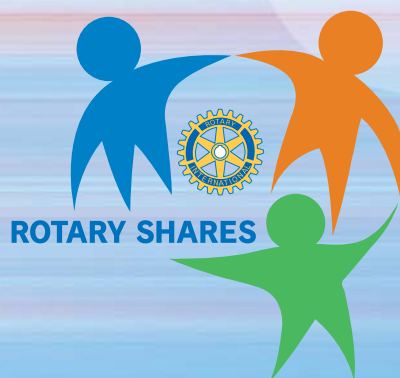
No.13
2008
7

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

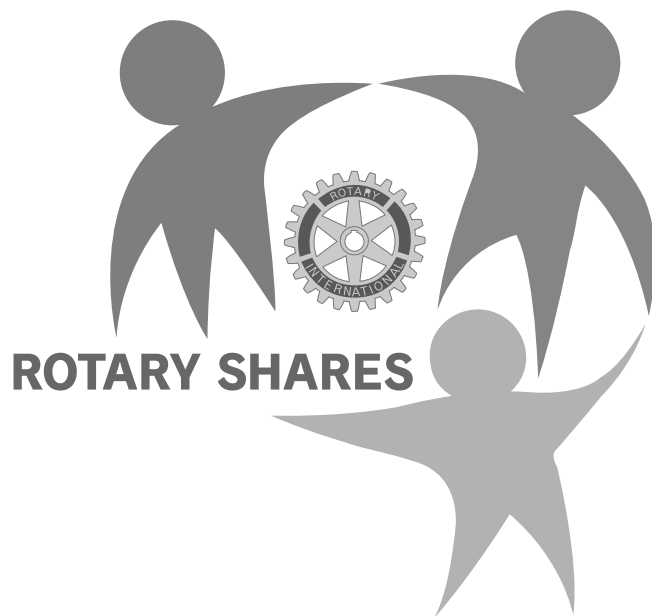
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区 酒井 正人 MASATO SAKAI
2007-2008年度ガバナー
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

CONTENTS

酒井ガバナー挨拶	1
ガバナー補佐挨拶	3
地区委員会委員長挨拶	9
韓国地区大会参加報告	21
静内RC・WCS事業報告	22
国際友好委員会ニュース	23
岩見沢東RC・サッカー教室開催／訃報／新入会員の紹介	24
ロータリー財団寄付／米山寄付	25
2007-2008年度クラブ別ロータリー財団寄付一覧	26
2007-2008年度クラブ別米山記念奨学会寄付一覧	28
5月分出席報告	30
6月分出席報告	31



感謝をこめて

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒井 正人

昨年1月ガバナーエレクトとして、サンディエゴで開催された国際協議会に出席してウィルキンソン会長から「Rotary Shares = ロータリーは分かちあいの心」を教示されてから準備にかかり、会長エレクト研修セミナー、地区協議会を通してクラブ会長を始めとしてクラブの運営に関わる方々に示されたテーマの意味をお伝えしました。当該年度においては、公式訪問、地区大会、各種地区委員会と職務全うに全力で努めて参りました。そして、あっという間にガバナー年度の一年間が過ぎてしまいました。それは諸先輩を始めとした多くのロータリアンのご支援とご協力のお陰であると感謝しております。そして、地区運営に尽力をして活動されました全ての方々に衷心よりお礼申し上げます。

私はこの間、多くの方とお会いしました。ロータリーについて沢山の意見を交換させて頂きました。そして、私の頭の中にある霧の中にあるロータリー観が少しずつハッキリして行くのが感じられました。しばしば聴く言葉に「ロータリーは親睦が全て」「クラブ運営は取りあえず親睦をやっていれば良い」等々。確かに国際ロータリーのプログラムにも、世界に90以上あり、共通の関心を持つロータリアンやその配偶者、ローターアクターで構成されている世界ネットワーク活動グループとして、ロータリー親睦グループ（職業別、趣味別グループ）とロータリー行動グループ（奉仕活動関連グループ）があります。クラブにおいては親睦活動委員会があり、例会での親睦にとどまらず、夜間例会での飲み会やゴルフにと大活躍をしています。インターネットの辞書検索ページで「親睦」と入力して見ましたら、プログレッシブ和英中辞典及びニューセンチュリー和英辞典では「friendship」と表示されました。事実「friendship=親睦」として一生懸命クラブ会員の親睦のため活動しています。

ここで、ロータリーの歴史を振り返って見ますと、1905年2月23日、シカゴのマダム・ガリのレストランでポール・ハリス、シルベスター・シールの二人が新しいクラブの構想について話し合い、その後ガスターバス・ロアー、ハイラム・ショーレーを加えて4人の友人がロータリー創設の最初の会合を持ったことは皆様ご承知のことと思います。まさにこの時期が「friendship=親睦」であると私は考えます。やがてメンバーを増やしていく中でガスターバス・ロアーは健康上の理由で、ハイラム・ショーレーは3回目の例会でと、二人はかなり早い時期に退会をしてしまいます。

さて、ロータリーで現在親睦に相当する言葉は「fellowship」が使用されています。では「friendship=親睦」と「fellowship=親睦」とは全く同じ意味でしょうか。「friendship」は「友人の親しさ」を意味するのに対して「fellowship」は呉越同舟とは言いませんが、「ある目的のために集まる仲間の親しさ」を意味しているのではないのでしょうか。ある方から私に「ロータリーは親睦が一番だと思うのですが」と問いかけられました。私は「違います。親睦は当然のことで、順番を付けるようなものではなく、目的遂行のための手段」と答えたのを記憶しています。つまり、ゴルフや麻雀、飲み会をやり、友達づきあいをして特定の人間関係を作ることではないのです。ロータリーに入会し、まもなく退会した会員のアンケートに「排他的で馴染めなかったから」とあったのを記憶のことと思います。「fellowship」はクラブ例会やロータリー運営において、仕事上のしがらみや、友人間のしがらみを超越してロータリーの目的である「奉仕」を語り、実践するために、相手を思いやり、節度ある対応をすることではないかと思えます。

ゴルフや麻雀、飲み会を否定するものでは有りませんが、あくまでも「fellowship」を補足するものと位置づけるべきだと思います。

1927年アーサー・フレドリック・シェルドンにより職業奉仕の概念が取り入れられることでロータリーは大きな転換期を迎えます。ロータリーは哲学であると言われる部分なのだと思いますが、他の類似団体との明確な違いを理論づけるものなのでしょう。しかし、「親睦」→「職業奉仕」と概念は変化するもののベクトルの向く先は自己であります。つまり自分や自分達のための発想です。1906年のドナルド・カーター事件をご記憶でしょうか、特許弁理士ドナルド・カーターに「物質的互惠」の特典を説明して、シカゴ・クラブへの入会を薦めたとき、「彼は職業を持って社会で生活している以上、職業を通じて社会に貢献することが、自分が存在する証になるのであって、自分たちだけの利益にこだわって、社会的に何もしない団体に将来性も魅力もない」と述べ、入会を断りました。1917年にはアーチ・クランフが「ロータリーが基金を作り全世界的な規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野で、何か良いことをしよう」と提案したのがロータリー財団の始まりとされています。この二つの事柄はそれまでのロータリーからすると、正反対の考え方です。ベクトルの示す方向は自己から他人に変わることとなります。そして、現在のロータリーはこの部分である社会奉仕や国際奉仕に注目しているのです。そのため、ロータリーの看板である職業奉仕が、ないがしろにされていると嘆く方が多いのも事実であります。では、本当に職業奉仕が、ないがしろにされているのでしょうか。私はそうは思いません。前述の「親睦」と同様に職業奉仕をすることはロータリーにとって、あたりまえのことであり、会員自分自身の責任であると思います。それはロータリーの綱領が不変であるからです。しかし、今年度は食肉偽装、賞味期限の改ざん、食べ残しの再利用、産地偽装と挙げればきりがなくらい職業奉仕に関わる事件が取り上げられましたが、これらは職業奉仕以前のコンプライアンス（法令遵守）の問題です。

ロータリーを取り巻く社会が、ロータリーに求めているのはニーズに対応した社会奉仕であり、世界社会奉仕であります。ポール・ハリスはロータリーの設立当初から「ロータリーは変化しなければならない」と言っておりました。ダーウィン等の進化論にも見られるように、環境に適応しなければ淘汰されることになるでしょうし、適応していくことが進化とも言えます。ロータリーの歴史は100年を超えました。世界は100年間の間に大きな変化をしています。多くの類似奉仕団体が活躍するようになりました。また、個人でも奉仕活動をしています。ロータリーに入会し、まもなく退会した会員のアンケートに「活動に期待はずれ」とあったのをご記憶のことと思います。私達のこの素晴らしいロータリーの理念であるDNAを受け継いでもらうためには社会に適応しなければなりません。

ウィルフリッドJ. ウィルキンソン国際ロータリー会長が「Rotary Shares = ロータリーは分かちあいの心」つまり「超我の奉仕」の実践をロータリアンに求めました。私達の持てるものを全ての人々と共有するようにと。つまり、個々のロータリアンが親睦や職業奉仕を幹として育った樹木の収穫物である林檎や、梨のように、その成果を外に向けて、奉仕活動として、必要な人々と共有して行こうということです。ロータリーの徽章を付けて、仲間との親睦だけをはかり、ロータリーの理念だけを語るのではなく、共に汗をかいて求められる活動の実践を今後も進めて行こうではありませんか。ロータリーのテーマはその年度だけものではありません。それはロータリーの心だからです。皆様のロータリー人生がより満足できますことを心よりお祈り申し上げます。

地区ガバナー補佐ご挨拶

1年間を振り返って



地区ガバナー補佐（第1グループ担当）
舟橋 隆宏（羽幌RC）

1年間ガバナー補佐を引き受け、自分なりに一生懸命にやってきました。クラブ訪問など自分が目標としていたようにはいきませんでした。楽しく1年間を過ぎて戴きました。クラブ訪問は、今迄ほとんど経験がありませんでしたので大変緊張しましたが、各クラブ会員の友情に支えられて緊張しながらも楽しいクラブ訪問となりました。会員の多いクラブ、少ないクラブと様々でしたが、それぞれ個性的な活動をしていると感心した事がございます。

また、酒井ガバナーに同行した公式訪問は緊張しながらも酒井ガバナーの人柄に触れる大変良い機会でした。羽幌での公式訪問が終り、次の日深川へ向かう時に腰痛を起し、その痛みをおして目的地に向かう姿は任務とはいえ大変な事だと思いました。

一連のクラブ訪問を通して感じた事は、どのクラブも会員増強については厳しい状況にあるという事でした。今後クラブ運営については、工夫が必要になって来ると思し、当然事業のあり方についても考え直していかなければならない時期が来ると思っています。

今年の5月11日に「語りあおう分かちあいの心」と題して第1グループのIMが開催されました。各クラブ全員登録で多数の会員が出席し、成功裡に終了する事が出来ました。

お蔭様で一年間無事に終わる事が出来ました。第1グループの皆様のご指導があった事、そして羽幌クラブの皆さんの支えがあった事と心から感謝しております。一年間本当にありがとうございました。

ガバナー補佐としての一年



地区ガバナー補佐（第2グループ担当）
齋木 達雄（芦別RC）

一昨年10月末に、会長とガバナー補佐経験者に2007-2008年度のガバナー補佐を引き受けてくれとの頼みがありましたが時間的な余裕を取る自信がなくお断りしたところ、時間の都合がつくときだけ出れば良いという事でお引き受けし、2007年1月に次期ガバナー補佐研修セミナーに出席したところ、その席上でガバナーエレクトから非常に大変な役目だからと一括、そのときから大変なガバナー補佐活動が始まりました。

2月に第2回目のガバナー補佐研修セミナーを行い、3月のPETSでは我々次期ガバナー補佐が各セクションに別れ、各会長エレクトに多数の発言を求め、各セクションのまとめを行い報告書を出すというコーディネーターの役目をさせられたことから始まり、第2グループの次期会長・幹事会、4月に函館で地区協議会、6月に新旧ガバナー補佐引継ぎ会議、7月に入りガバナー公式訪問、10月に地区大会を行い、本来ならここで補佐の仕事も一段落のところですが第2グループでは周年行事とIMが残っています。

私のクラブの周年行事、IMを同一クラブで2回行うのは経済的にも大変なことになるので、50周年記念式典とIMを同時開催するに当たり、会長・幹事会で同日に行う事で了承を頂き、2008年5月31日に道内外のロータリークラブ及び第2グループの皆様協力により、芦別ロータリークラブ創立50周年記念行事とIMを早朝よりゴルフ、都市連合会、50周年行事、懇親会を行い無事終了することが出来ました。誠にありがとうございました。

この一年間お世話になりました第2グループの皆様方に深く感謝申し上げ、退任のご挨拶と致します。

やめようと思ったRC踏みとどまった自分



地区ガバナー補佐（第3グループ担当）

安孫子 建雄（江別RC）

思いがけなく補佐を引き受けてあっという間の一年間が過ぎ去ろうとしています。第3グループの各クラブを担当して改めて近隣のメンバーの多彩さを知りました。2007-08年度は私のロータリー人生の記念すべき年度になりました。不安や苦労の後、にめぐってくる、ほっとした達成感は何ものにも代えられません。2007年の年の初めからの研修にはじまりガバナーからの方針をうけ各クラブとの連絡調整など、次々に行事をこなしただけと思っていたのですが、私にとってこの間多くの新しい発見がありました。

恥をしのんで申しあげれば、ロータリーはインターナショナルであるということに改めて認識した事があります。とかく毎週ホームクラブへ通ってばかりいて身近な存在としてのロータリーしか見ていませんでした。

財団寄付や米山記念奨学会寄付もなんとなく義務として後ろ向きにとらえていましたが、奨学生や交換留学そしてGSEのお世話をしながら国を超えた人間関係にかかわれた事がとても良い経験であり、国際理解を深め国際協調を進めることにつながるのだと思いました。

ロータリーで得られる貴重な考え方はもっと多くの人たちと共有できたらと思います。ロータリーを一部の特別な人々のものにとどめることなく発展させていくのは私たち自身ではないでしょうか。もう少しロータリーにとどまって仲間を増やせればと思えるようになった一年でした。

酒井ガバナーとご縁を結ぶことができたことに心から感謝しております。皆様にまだまだお会いできる機会はあるかと思いますがひとまず退任のお礼を申しあげるしだいでございます。有難うございました。

1年を振り返って



地区ガバナー補佐（第4グループ担当）

若狭 吉範（札幌北RC）

一昨年11月下旬、所属する札幌北クラブの時の会長より電話が入り、次年度のガバナー補佐を受けて欲しいとのことでした。永年札幌北クラブから分区代理、ガバナー補佐を出していない為今回は受けざるを得ないとの事です。困りました。自分のロータリーの知識は勿論、何よりも情熱が足りない事です。併し周りの状況から受けざるを得なくなり、お受け致しました。

其處で永いロータリー歴の中で理事役員、クラブ会長も経験している為、勝手に年間の流れを想定し、第4グループの各クラブに余り迷惑を掛けずに責任を果すべく腹をくくりました。

処がガバナー補佐研修1回、2回、地区チーム研修セミナー、PETSと進むに従って自分が勝手に想定していたものと、ガバナー、地区幹事が進めるそれとは大きな差があることが判りました。アメリカでの国際協議会の進め方やRIが進めているDLP、CLPを実行するとこのようになるとの説明です。ロータリーの歴史の流れを感じさせられた次第です。

2008年2月23日、ロータリー財団トラスティの田中作次氏をお迎えして、札幌東ロータリークラブ、ホストのもとで開催された第4・第5グループ合同のIMでも、ロータリーは大きく変質している事を実感させられました。職業奉仕の哲学がロータリーの看板と信じ、又賛同して者にとってロータリーはこのままで良いのかと危惧を感じざるを得ない状況です。

ともあれ、ガバナー補佐の肩書きを戴いて1年間多くの方々とお付き合いをさせて戴きました。我が人生には大変有意義な体験をさせて戴きました。関係各位に心から厚く御礼を申し上げ退任の御挨拶と致します。

1年を振り返って

地区ガバナー補佐（第5グループ担当）

関 堂 勝 幸（札幌東RC）



任期終わりに当たりまして、ご挨拶を申し上げます。振り返って見ますと私なりの目標として「ロータリーを理解して奉仕活動を分かち合おう」を掲げて活動を始め、第5グループの会長・幹事様には第1回から第5回までの合同会長・幹事会にご出席いただきまして有難う御座いました。お陰様にてガバナー補佐としての役目と地区行

事に理解を戴きスムーズに活動が出来ました。

又、本年度はクラブ協議会に補佐が立ち会うこととなり予定を合わせて戴き無事に役目を果たせました。お陰様にて各クラブの奉仕活動がクラブの力量に併せて活発に行われていることを実感いたしました。

さらに年度初めにお願い致しておりました第4グループ・第5グループIM(合同のインターシティ・ミーティング)には地区委員会からパネリストの協力、そして各クラブの会長様はじめ会員皆様のご協力により計画通り実施することが出来ました事を心より感謝申し上げます。これもロータリアンの友情と理解からなるご協力の賜と感じております。終わりに各ロータリークラブの発展とロータリアンの益々の奉仕活動をご祈念申し上げまして意は尽くせませんが御礼のご挨拶とさせていただきます。

目標に向かい1年を終えて

地区ガバナー補佐（第6グループ担当）

藤 田 政 昭（小樽銭函RC）



ガバナー補佐役として1年間務めて来ました。ロータリーの原点に立ち、酒井ガバナーの人柄に引かれ、私なりにクラブ及び会員の親睦を重点に頑張ってきたつもりです。ホームクラブの会員、第6グループ各会長、幹事そして会員各位の皆様に変えて大変温かく迎えられ、私としては分区代理を含め3回目のクラブ訪問をさせて戴きました。

分区代理の時から見ると、かなり会員も若くなっておりました。分区代理とガバナー補佐の違いこそあれ、心に残る貴重な一時を送らせて戴いたことに対し、各クラブの会員皆様に改めて感謝と御礼を申し上げます。

第6グループの中では、夫れ夫れのクラブの特性があり、各クラブがクラブの特性を生かした奉仕活動を実践していることがよく解かりました。私が望んだ友情と親睦を深めて人の輪が広がり、有意義な1年でありました。

昨今の社会の中でロータリーの存在感が高く評価される時代が来たと思っています。会員増強の難しさも時代の流れで、それが逆に現在の大きな力になっていると思います。今後、酒井ガバナーの示された教訓を生かし、第2510地区が大きく発展することと思います。

最後に、御教授戴きました酒井ガバナー、第6グループの各会長、幹事、会員の皆様そしてホームクラブの会員の皆様の温かい友情と御支援のお陰で無事に大役を終えることが出来ました。重ねて心から感謝と御礼を申し上げ、ガバナーはじめ、第6グループロータリアンの御健勝を祈念し挨拶と致します。ありがとうございました。

多くの会員の友情に支えられて



地区ガバナー補佐（第7グループ担当）

久野 等（恵庭RC）

第7グループ・ガバナー補佐を引き受けて、短いようで長い1年がようやく終わりましたが、その職責が充分果せなかったと思いますが、今はほっとしております。

酒井ガバナーとの公式訪問、補佐としての各クラブへの訪問、又会長・幹事会等、5月の第7グループの親睦合同例会には、ゴルフ・パークゴルフ大会と懇親会には、大勢のロータリアンの参加を戴き、会員相互の親睦と交流をはかり、ロータリーの友情を深められた事と思います。

各クラブ訪問の時には、会長・幹事、各会員には歓迎をして戴き、又特に夜間例会は色々と楽しませて下さりまして、大いに話が盛り上がり心よりお礼申し上げます。

最後になりましたが、当クラブの会長・幹事を始め全会員の皆様方には、ガバナー補佐としての1年間を支えて戴き無事に退任出来ました事に感謝申し上げ、ご挨拶と致します。

誠にありがとうございました。

ガバナー補佐の1年を振り返って



地区ガバナー補佐（第8グループ担当）

小野 哲弘（様似RC）

第8グループのガバナー補佐を引き受け、大変不安な門出でしたが、あっという間の1年でした。ガバナー公式訪問、クラブ例会訪問、会長・幹事会、2月17日はIMの開催。今、話題になっています「裁判員制度について」の講演を、スライドを使いながら90分致しました。質疑の時間も取り大変好評でした。又、同日午後5時から

私のホームクラブ、様似RC創立40周年記念式典を来賓の皆様、OB、多くの第8グループの皆様ご出席のもと盛会に終える事が出来ました。グループ内各クラブ会員の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

私がガバナー補佐をやって一番良かった事は、やはり酒井正人ガバナーとの出逢い。そして第2510地区11人のガバナー補佐との出逢い。さらに第8グループ各クラブの会長、幹事、そして多くの会員の皆様との出逢いでした。これからは第8グループを自分の庭のつもりで各クラブを訪問したいと思っております。

終わりに当たり、前第8グループ・ガバナー補佐の中山弘三郎様には色々教えて戴きました。又、私のクラブに於いては、ガバナー補佐委員会を設置して戴き、田中委員長には常に私に同行、支え戴きました事、誠にありがとうございました。

意を尽くしませんが、第8グループの会員の皆様の温かい御指導、御協力に心から感謝申し上げ、御礼のご挨拶と致します。ありがとうございました。

ガバナー補佐の1年を顧て

地区ガバナー補佐（第9グループ担当）

岩田 弘志（室蘭RC）



ロータリー歴13年で、クラブの会長や米山奨学会で地区の運営一部には触れていたが、昨年1月以降ガバナー補佐として初めて全体の運営に関係する立場となり、幾つかのボランティア団体の役員の立場はあっても、この1年半はロータリーを第一に動いてきたが、それぞれ考えの違うメンバーをまとめて考えている方向に進ませるのは、忍耐と押しと行動力が必要と感じている。

この1年間、テレビや新聞には度々地球環境の恐るべき深刻な状態が報道されており既にアメリカ、中米を襲った巨大ハリケーン、ミャンマーのサイクロン襲来、オーストラリアの大旱魃などの自然災害が起こっている。

一方インド、アフリカ全土に居るマラリア患者3億人、4百万の子供が亡くなっており、エイズの蔓延も叫ばれているのに、RIはもっと早期にポリオからマラリアとエイズ対策に転換すべきでなかったのか。アフリカ、中南米、南アジアの多くの国にこれらの問題が多いのは、遠因に欧州諸国の殖民政策が資源のみの獲得だけで、教育や社会基盤の整備を行わなかったこともあるが、これら諸国は独立以来宗教や部族間の対立で内戦状態が長く続き、教育はもとより産業や社会基盤の整備が遅れたことが原因である。

RI会長が示した活動の重点は依然として水保全、保健と飢餓、識字率向上だけしか取上げておらず、世界の緊急課題である「地球環境対策」や沢山の子供が、働き盛りの大人が亡くなっているエイズやマラリアに全く触れていないのは、メンバーとして我慢ならないRI指導層の無能ぶりである。

この度中国四川省で起こった巨大地震などの世界各地の自然災害に各国が即刻対応出来る体制を作っておくことも緊急の課題である。

日本の各地区ガバナーはRIが示すべき運動方針について、事前に重点課題を協議し積極的に提言すべきであろう。

岩田弘志地区ガバナー補佐は、7月29日に逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

ガバナー補佐退任に寄せて

地区ガバナー補佐（第10グループ担当）

西川 忠弘（函館亀田RC）



早いもので、RI第2510地区、酒井正人ガバナーのスタッフとしてのガバナー補佐の任期が過ぎようとしております。

緊張の中で最初のガバナー補佐会議に臨み、その後PETS、地区協議会、ガバナー補佐のクラブ訪問、ガバナー公式訪問、地区大会、IMと進んでゆくうちに酒井ガバナー初め、他グループのガバナー補佐、第10、11グループの会長、幹事さんとも大変仲良くなり、これがロータリーの友情かと思えるような楽しい1年であったと思います。

私は基本的にロータリーとは信頼できる仲間と楽しく、時にまじめに、親睦を深めることと思っておりますので、今回の経験は生涯忘れられない大きな財産になったと思います。特に第10グループの会長、幹事さんは私の大好きな人ばかりで、すっかり甘えて、何でも皆さんにお任せしてしまいました。籠に乗る人、担ぐ人とよく言いますが、心地よく籠に乗せて戴きました。

関係各位には、紙面を借りて厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

この1年のご協力に感謝

地区ガバナー補佐（第11グループ担当）

小野 孝良（函館東RC）



過ぎてみれば早いものです。果して大役を務めることが出来るか不安な船出でしたが、グループ内各クラブ会長、幹事、会員の温かい迎え入れによりどうやらその任を終えることが出来ました。深く感謝申し上げます。

今年度は当グループから15年振りのガバナー誕生です。酒井ガバナーとは曾て会長、幹事会でご一緒させて戴いた仲だけに応分のお手伝いをしようと思気込んで引受けたものの逆に迷惑をかけてしまいました。ガバナー訪問を3クラブ合同で開催するところ、1クラブの会長・幹事が突然欠席したため、そのクラブの例会が成立せず、改めて当該クラブを訪問することとなったのです。地元出身のガバナーであればこそ出来た対応でした。

地区大会は15年振りにガバナーの出身地函館で開催されました。地区内ロータリアンには南端の地まで足を運んで戴きご苦労様でした。お陰で盛会裡に終えることができました。この大会の諸準備を担当された函館五稜郭ロータリークラブの皆様には心から労いの言葉を申し上げます。

当グループのIM開催に当たっては当初、地区大会で物心両面の負担が大きかったので中止してはとの声もありましたが、そこはロータリアン、ガバナーの立場を勘案して開催することとなりました。主題は「ロータリーの勉強会」、基調講演は酒井ガバナーの「ロータリーに求めるもの、ロータリーが求めるもの」でした。この後グループ討論を行い、参加者にはロータリーの基礎知識を教わったと好評でした。ガバナー補佐の専権事項であるIMが成功裡に終えたことを第10グループ西川ガバナー補佐と共に安堵し合ったものです。

最後に素晴らしい第11グループ、ロータリアン皆様の温かいご支援、ご協力に重ねて感謝とお礼を申し上げます。

退任のご挨拶

地区ガバナー補佐（第12グループ担当）

高橋 寛（苫小牧北RC）



昨年の1月にガバナー補佐に任命されて、初めは私がガバナー補佐という大役を1年間やっていけるかと不安でした。

それでもガバナー補佐研修セミナー、PETS、地区協議会等で、酒井正人ガバナーから強かに指導されたおかげで、なんとか1年間無事に終わることができました。

この1年間で印象深かったのはGSEメンバーの受け入れとIMの開催でした。マレーシアからのGSEメンバーは、第12グループの協力のおかげで、大変楽しく過ごさせてもらいました。特にイスラム教の儀式であるラマダンを初めて体験したことでした。留学生たちが皆で食材を調達して、私たちに料理を振舞ってくれて、マレーシアの民族衣装を身にまとい歌と踊りを披露してくれました。一生、心に残る思い出となりました。

また、IMは今までのスタイルとは違って、全員討論に参加して戴き、ロータリーの未来について話し合うことができ、実のあるものになったと思っています。

1年間応援を戴きました第12グループの会員の皆様には心から感謝申し上げます。

地区委員会委員長ご挨拶

地区会員増強委員会報告

地区会員増強委員会

委員長 丸山 淳 士 (札幌真駒内RC・PG)



例年8月は年度初めでもあり、会員増強月間となっている。

今年度は数クラブから会員増強に関する卓話の依頼があった。数年前から、全国的に会員減少傾向が止まらない現状がある。特に日本と米国における会員減少が目立っている。日本での減少の大きな原因は経済の停滞に寄るところが大きい。

しかし、私たちが会員になったのも、熱心な勧誘によるところが大きく、率先して会員になった人は少ないであろうと思われる。従って、会員増強の一番要は各会員の熱心な勧誘行動が基本である。

会員がロータリーライフを如何に楽しんでいるか、如何に意義を感じ取って行動しているかが根底にあるものと思われる。増強セミナーや地区委員会が増強を絶叫しても効果は上がらない。各クラブが実のある楽しい活動を展開していれば、自ずと道は開けてくるものである。

ロータリアンほど個性を大事にする集団はないと思っている。いろいろな個性が「モザイク」となり全体として美しく輝いている。1業種一人という最初の考えがそれを表しているものであろう。

自分の個性を押しつけるのではなく、いろんな個性を幅広く受け入れて、いろんな奉仕の形があることを学び実践することが自分を大きく成長させ充実した人生を創り出していくものと思っている。

一緒にロータリーの楽しみを味わうことが出来る仲間には是非積極的に話しかけることが必要です。

オン・ツー・ロサンゼルス委員会報告

地区オン・ツー・ロサンゼルス委員会

委員長 塚原 房樹 (札幌東RC・PG)



2008年、RI国際大会は6月15日から18日まで、アメリカのロサンゼルスで開催されました。当委員会では、Aコース（大会参加とロサンゼルス5日間）とBコース（大会参加とメキシコ周遊8日間）の2コースを企画しました。

札幌東RCの会員を中心に両コース合わせて約30人が参加されました。あいにく私は腰痛のため急きょ参加できなくなり、副委員長の丸山PGに団長の大役を押し付けてしまいました。丸山PGと参加された皆さんに深くお詫び申し上げます。参加者全員国際大会の場で、各国のロータリアンと親睦を深められ、無事に帰国されたとの知らせを受け喜んでおります。

委員長としての任務を全うできなかったことを再度お詫びして退任の挨拶とします。

地区文献資料室活動報告



地区文献資料室

委員長 肘 井 博 行 (札幌手稲RC)

1. 地区文献資料室には、ロータリーを紹介するビデオテープ80本、同じくスライド20セット提出文庫約200冊を備えております。地区レベルでこうした文献を所持、そして各クラブに利用を供している組織（委員会）を有しているのは全国でも稀少であります。
2. 今期、各クラブの利用状況は次のとおりです。

2007～2008年度 R I 第2510地区文献資料室（2008.6.9現在）

【ビデオ貸出し状況】

No.	タイトル	貸出数	クラブ名
1	ようこそロータリーへ	4	室蘭北②、岩見沢東、留萌
3	ロータリー財団	3	栗山、岩見沢東、千歳セントラル
4	それはあなたに始まる	2	栗沢、深川
5	最も重要な人物	3	室蘭北②、留萌
6	相違が生じるか	1	深川
7	世界社会奉仕	1	美唄
11	ロータリー入門	3	室蘭北②、留萌
12	ロータリーの歯車たち	1	栗沢
13	約束を果たす道	1	美唄
14	ロータリー紹介	3	室蘭北②、留萌
15	ザ・ロータリアン善意の歴史	1	赤平
16	万物の共有財産地球を守ろう	1	美唄
18	ポールハリスの生い立ちと信念	3	室蘭北②、留萌
19	われらのつとめ 四つのテストとは何か	1	余市
20	シルバーライフのニューデザイン	1	留萌
22	水漫々…米山梅吉その生涯	1	岩見沢東
23	堅固な財団	2	札幌東、芦別
29	ロータリーニュースネットワーク I	1	留萌
30	ロータリーニュースネットワーク II	1	留萌
35	(財)ロータリー米山記念奨学会	2	留萌、岩見沢、
37	憶えていて下さい～ロータリー災害の救援	1	留萌
39	渋沢栄一翁とRCの職業奉仕	1	栗沢
41	活動するロータリー 災害救援	2	留萌、札幌幌南
42	活動するロータリー 保険と治療	1	留萌
43	活動するロータリー ボランティア	1	美唄
45	ロータリー財団：ロータリーの国際的ビジョン	3	札幌東、栗沢、千歳セントラル

46	人類は大地に属する	1	留萌
47	ローターアクトの活躍	2	岩見沢②
48	インターアクト・奉仕の仲間	2	岩見沢②
49	広報；活動しているロータリーのイメージ	2	栗山、札幌清田
50	奉仕の物語	2	札幌真駒内、深川
56	ポールハリスの生い立ちと信念 第2巻	3	室蘭北②、留萌
59	新世代のためのロータリープログラム	3	岩見沢②、札幌真駒内
61	活動する国際奉仕 WCSに関するビデオによる研修	1	栗沢
62	タイ・ノンカイRCとの共同奉仕（WCS）	1	岩見沢
88	米山月間によせて	1	芦別
104	ロータリーとは	1	芦別
109	国際親善奨学金プログラム	1	静内
111	ポール・ハリス・フェロー：世界中で善行を行う人々	3	静内、新札幌、千歳セントラル
113	ロータリー財団：参加しよう	2	静内、新札幌

【図書貸し出し状況】

068	ロータリーの理想と友愛	1	札幌手稲
-----	-------------	---	------

【その他貸し出し状況】

ロータリーソングCD	1	札幌南
ロータリーソングカセットテープ	1	札幌南

3. 今年度の地区大会で、ガバナー、パストガバナーにロータリアンの学習すべき必須文献として、下記の文献を推薦していただきました。

	文 献 名	著者ないし編集者	推 薦 者
1	ロータリー・モザイク	ハロルド T. トーマス著	塚原PG、丸山PGご推奨
2	ロータリーでいう職業奉仕	神守源一郎著	塚原PGご推奨
3	ロータリー・クラブ ーその理論と実態と批判ー	小堀憲助著	塚原PGご推奨
4	ロータリー通解	ガイ・ガンディカー著	塚原PGご推奨
5	ロータリー思想の理論構造	小堀憲助著	塚原PGご推奨
6	わがロータリーへの道	ポール・ハリス著 鈴木徹・竹山涼一・若佐武司共訳	丸山PGご推奨
7	点描「米山梅吉」	谷内宏文著	丸山PGご推奨
8	ロータリー哲学	アーサー F. シェルドン著	丸山PGご推奨
9	ロータリー情報マニュアル2007	RI2650地区 瀧上勝夫編集委員長	丸山PGご推奨

4. 次年度は、各クラブの利用状況についての経験交流を活発に行いたいと思いますし、またロータリー文献の合同学習会など実施できればと考えています。

地区クラブ奉仕委員会報告



地区クラブ奉仕委員会

委員長 堅田 進 (伊達RC)

R I テーマ「ロータリーは分かちあいの心」を基に活動計画を作成検討してきました。今年度も引続き、DLP、CLPの理解を深めると共に、将来的な視野に立ち、即全面的に移行するのではなく各クラブの自らのクラブの分析を行い、各会員の理解を得て行わなければならないと思います。また今日までのロータリーの形式を否定するのではなく、クラブの存続、クラブの発展、クラブの活性化のために考慮していくべきと思います。

クラブの会員が百名を超えるクラブであれば、数多くの委員会も成り立ち、委員会も活発に活動できます。しかしそれ以下の特に50名以下のクラブは、委員会の見直し、統合など組織の考え方、CLPの研究を始めても良いのではないかと思います。

委員会の数を少なくし、奉仕委員会を少なくし、とは考えず、自らのクラブの在り方から検討してみてください。

これに対応する地区の組織の在り方も同時に進行していかなければならないですが、その対応が遅れているように思われます。

今ロータリーの変革の時代にあると思われます。百年を超えたとはいえ、その変化があまりにも激しすぎているように思います。ある一面、本来のロータリーではなくなっているように感じるのは、私だけではないのではないだろうか。

今年の地区協議会では、山本次期委員長を中心に分科会を開催しました。CLP並びに例会の持ち方、単に面白おかしくするのが例会ではなく、率直な意見の交換や職業観、人生観を得る貴重な時間でもありますので、是非例会に出席してください。

山本副委員長はじめ各委員の皆様を支えられ楽しい委員会でありました事を申し上げ、心より感謝申し上げます。

地区IC委員会報告



地区IC委員会

委員長 坂井 治 (千歳セントラルRC)

今年度は4回の委員会、地区大会ブース出展、11月と4月には「5分で出来るホームページ講習会」を開催しました。

このシステムをご利用いただき3クラブ、1地区委員会、ガバナーエレクトのページが新たに開設されました。この結果2006-2007年度のホームページ開設クラブは25クラブでしたが、2007-2008年度は28クラブになりました。IC委員会のホームページも本来の機能を持ったものにリニューアルしました。

現在さらに1クラブと地区2委員会が製作中とお聞きしています。(いずれも講習会で使用しているブログを使ったシステムです)

また本年度は6クラブで卓話をさせていただきました。

メールマガジン、メーリングリスト登録のお願い、地区ホームページ閲覧のお願いなどと合わせてクラブ情報の発信のためのホームページの開設のお願いや微力ながら、クラブの経費節減のためのIT活用のアドバイスなどをさせていただきました。

地区ホームページの閲覧数も5月末現在で約12000件となりすでに昨年度一年間の閲覧数の11477件を超えました。次年度以降も「ホームページ講習会」の開催などを引き続き行っていく予定になっていますので今後どうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様のご支援をたまわり無事任期を全うできましたこととお礼申し上げます。

1年を振り返って

地区米山記念奨学委員会

委員長 大石 春雄 (札幌はまなすRC)



昨年7月に第1回委員会を開催しもう1年が過ぎようとしています。酒井ガバナーの方針により委員会の行事にはガバナーはもとより、ガバナー補佐にもご出席頂くよう連絡致しましたところ、多くの皆様に出席頂き有意義な委員会活動が出来ました。9月15日に行われました米山奨学生の研修旅行では、小林昌志委員(札幌南RC)と半田善行委員(小樽RC)の計画により、小樽水族館見学の後小樽湾クルーズ。4艇のクルーザーに分乗し、小雨ふりしきる海上を波しぶきを上げてのクルージングは全員が大喜びでした。クルーザーをただ同然で提供して下さいました小樽RCの会長始め、会員の皆様に心より感謝を申し上げます。又今回も丸山淳士パストガバナーのご厚意によりバスを提供して頂き楽しい1日を過ごすことが出来ました。心優しきロータリアンに触れることが出来、この委員会に今いることの喜びを感じた1日でした。

1月12日には、次年度の奨学生選考試験、16名の奨学生を新しく迎えることになりました。しかし別れの季節でもありました。2月24日、2008年終了者の歓送会では、奨学生となった喜びと世話クラブ、カウンセラーへの感謝の言葉と共に新天地に向け羽ばたいて行った15名の奨学生。今後の活躍に期待！！

酒井正人ガバナー、伊藤長英常務理事、山下信行副委員長を始め、米山記念奨学委員皆様に心よりの感謝を申し上げます。

米山学友委員長の役割を終えて

地区米山学友委員会

委員長 米谷 龍三 (札幌東RC)



今から約3年前、私は地区米山学友委員長を委嘱されました。多くのロータリアンが感じたであろう、初めての経験に戸惑いを感じながら、活動を開始致しました。初代委員長である、小樽南RCの見延庄三郎さんの、熱意のこもったきめ細やかなご指導により、様々な問題も克服できたことは、私にとって大きな自信につながりました。“師匠”である見延様に心から感謝を申し上げます。

米山学友会は、米山奨学受給期間を終了後、引続き米山学友会会員としてロータリアンと共に、各地区で開催されるイベントや家族懇親会などに参加し、交流を深める組織です。日本の他には、現在、台湾と韓国に組織されておりますが、米山奨学会(本部)との連携もスムーズに行われており、最近では、東京で中華民国扶輪米山会とのシンポジウムが開催されております。

米山学友会の活動の中で、会員として私が強く印象に残ったお二人をご紹介します。

黄詩淳さん

台湾のご出身で、現在北大法学部助手で、8月にはハーバード大学へ留学予定です。米山奨学生として、2006年9月、台北で行われた「思考日本留学」というシンポジウムでは、パネリストとして中心的な役割を果たしました。彼女の素晴らしさは学業にとどまらず、日本に於ける様々なシンポジウムにも積極的に参加、その人柄の良さはロータリアンからも多くの信頼を得ています。

李英愛さん

2002年の奨学生として韓国から来日。学友会員として現在北海学園大学講師。第2510地区とのつながりは深く、韓国との記念行事や公式行事には通訳として活躍され、歴代のガバナーからは常に、その活躍ぶりに称賛を得ております。

お二人に共通している点は、単に抽象的な「架け橋」を論ずるだけでなく、心から奨学制度に対する感謝の気持ちを、行動で表している点ではないかと思えます。私としても、学友会の活動に参加でき、本当に良い経験ができたことを嬉しく思っております。

最後になりますが、2008-09年度から新委員長として、私と同じクラブの村上淳さんが引き継ぐことになりました。今後とも宜しくお願い致します。

地区職業奉仕委員会報告

地区職業奉仕委員会

委員長 土谷 享 (札幌幌南RC)



RI会長のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」と、酒井ガバナーの地区目標「奉仕を分かちあいましょう」に従い、ロータリーの根幹ともいえるべき「超我の奉仕」の理念に基づいて、各クラブで、各自の職場で、各地域社会で「職業奉仕」の普及と実践の呼びかけをいたしました。

今年度の活動の成果として

- ・昨年度は、地区内各クラブの会員の中から職業奉仕を通し、地域社会に貢献された事例とか、委員会活動についてのご報告の寄稿をお願いし、それを小冊子にまとめ発刊し、各クラブ、各関係機関に送付しました。今年度は、そのような地区内各クラブの職業奉仕活動を参考にされながら、それぞれのクラブで、それぞれの考えと方法で、会員に職業奉仕の意識と実践が高まるよう、職業奉仕に関する「クラブ・フォーラム」、「勉強会」や行動を奨励しましたが、各クラブで多くの実践をいただきました。
- ・前年度に引き続き今年度も、地区内各クラブから多くの「職業奉仕」に関する「例会卓話」の要請が入りましたので、地区委員で分担して11クラブで要請に応えさせていただきました。ありがとうございました。

この1年をふりかえって

地区社会奉仕委員会

委員長 小山 秀 昭 (札幌手稲RC)



社会奉仕活動は会員が自ら行う奉仕とクラブ会員全員が行う奉仕とがありますが、いずれの奉仕も地域とロータリアンが地域住民のために役立つ奉仕活動であることが大切です。

各クラブはそれぞれの地域に必要な活動をしております。

本年度を含め3年間に亘り各クラブの社会奉仕委員会の「活動計画書」を取りまとめ小冊子にして、それを基に地区内を4ブロックに分け意見交換会を行い、他のクラブの活動を参考としていただきました。それぞれのクラブでロータリアンと地域の皆さんが一緒に行事を行い、地域に密着した事業を行っていることに頭の下がる思いでありました。

また、子ども奉仕活動の「出前事業や職場体験」に「ロータリークラブ協力会員」にご登録いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

懸案でありました、「ロータリークラブ協力会員名簿」のIT化についても、各会員様から「個人情報公開」のご承諾を得て、今後この事業を引き継いでくださる地区職業奉仕委員会と打ち合わせの上ホームページを立ち上げ、その中に載せて第2510地区ホームページとリンクして、閲覧出来るように致しました。

この一年間、地区委員会は各クラブ委員会の活動に必要な情報を提供することを目標にまいりましたが、ご期待にお応えできなかったところも多々あったらこうと思っております。

ご協力いただきましたクラブ社会奉仕委員会の皆様に感謝申し上げます。

地区世界社会奉仕（WCS）委員会報告

地区世界社会奉仕（WCS）委員会

委員長 出村 知佳子（札幌北RC）



委員長初年度であります今年度の目標は、地区内各クラブの皆様へWCS事業の素晴らしさを少しでも御理解頂き、意義あるWCS事業に御参加を頂く事でした。地区協議会分科会にて、酒井ガバナー、国際分科会担当委員長の皆様へ御理解を頂き、WCS活動についての説明をする貴重な時間を頂き、また各クラブの皆様へ卓話にお招き頂き、多くのクラブの皆様へWCS事業についての御理解を頂き今年度は16のクラブの皆様へ事業へ御参加を頂く事が出来ました。

御存じのように、WCS事業は現地ニーズを探り現地ロータリーと共に事業を進めるわけですが、それぞれの国、地域で各々の問題ニーズを抱え、事業の方法、支援の仕方はそれぞれ。同じ水事業であっても、井戸、浄水システム、小さなダム、パイプ等有効な事業夫々です。しかし、そこに暮す人々にとってベストな事業でなくてはなりません。それを現地ロータリーと共に実践でき、この目で現地の方のきらきら光る瞳を見ることのできる喜びは、私達ロータリアンにとって至福であります。ニーズを探って、調査をし、事業を実施し、検証し、またそれが最終的にニーズあったのかを確認していくWCS事業は、寄付団体ではなく奉仕を実践するロータリーの形であると信じて止みません。それを御理解頂くにはWCS委員会の広報の仕方が大変重要であり、より良い広報を次年度の更なる目標として行きたいと思っております。

最後に、この実践していくロータリーのWCS活動に御理解を頂き、実践して頂きました酒井正人ガバナー、いつもこれに努力を惜しまないWCS委員、国際合同委員会メンバー、そして事業に御参加を頂き、また共に検証ツアーに御参加を頂きました各クラブの素晴らしいメンバーの皆様へ深く深く感謝をし、年度終了のご挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

地区国際友好委員会活動報告

地区国際奉仕委員会

委員長 矢橋 温 郎（札幌西RC）



当初の活動計画では、ローターアクト、インターアクト、青少年交換、GSE交換等、主に新世代を中心とした友好関係の他に東京で成功している女性会員同士の交流を実現したいと考えていた。

計画通りにはいかなかったが、お互いに地区大会に於ける交流を主とし、10月の函館大会には張益鉉総裁御夫妻を始めとする27名の来訪があり、4月の大邸での第3700地区大会には当方から酒井正人ガバナーを含め12名の出席があった。

先方第3700地区から再三に亘りGSEの交換を求められたが、当方の都合によりお断りをする事になり大変残念であった。

次年度から国際友好委員会は国際奉仕委員会に担当者を置き廃止されますが、姉妹地区韓国第3700地区との活発な交流を今後も望みたいと思っております。

地区新世代委員会活動報告

地区新世代委員会

委員長 松見 修二 (函館北RC)



地区新世代組織図のくくりは、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、青少年交換委員会が有ります。それぞれの委員会は独自の基本的計画に沿って活動をしているので地区新世代委員会は、これらの委員会の活動調整を行なうものと理解していましたが、現実には地区内の各クラブが新世代、或いは、新世代に関連した社会奉仕をどのように推進しているかを知ることがより重要であると思われ、次の三項目を

重点事項として当初の計画に挙げました。

1. 新世代のプログラムをロータリアン一人ひとりに広く理解して頂くことに努める。
2. 次世代を担う新世代の人々に今、ロータリーは何をすべきかを検証します。
3. インサイドワークを充実してアウトサイドワークへ拡大を図ります。

この三点を検証する手法として、上半期が終える時点で各クラブへ新世代関連と思われる報告書、或いは下期に予定される計画書の提出を求めました。

その結果は地区内73クラブ中32クラブからの報告がありました。これらの結果報告書は各クラブへ送達いたしましたが、未だ手元に届いていないクラブが有りましたなら、地区へ申し出てください。総じてスポーツ少年団に乗じた活動が多くを占め、何れも継続事業と思われ。各クラブは会員減少に伴いクラブ予算が窮屈となり、クラブによっては新世代委員会が無いクラブが有ることも視えます。

いま、ロータリーが地域の子供たちに何ができるか、なにが必要かを考え、プログラムを再構築する時期に来ているものと思います。

次にインターとローターの現状について少し記述します。

何れも提唱クラブに起因することが浮上しています。インターについては顧問の先生が指導しているので比較的順調に活動しているやに見受けられますが、提唱クラブは実情を把握しているのでしょうか。より確かな情報と実情を検証願います。

次にローターについては、インター同様に提唱クラブがその存在性をどのように理解しているのでしょうか、特にローターは大人の青年男女で構成されています。彼らは親クラブをどのように理解しているのでしょうか、今一度、コミュニケーションを諮ることが肝要です。これらは理想と現実、実像と虚像を見るように思われます。

活動報告にならないものと成りましたが何れもクラブが基本であり各クラブの計画は現状を捉えることが大切です。今後も皆様のご理解とご協力をお願い致します。

地区青少年交換委員会報告

地区青少年交換委員会

委員長 宮崎 善昭 (札幌西RC)



今年度も新世代、国際奉仕ロータリアン、派遣生在籍高校、日本語ボランティア、ホームステイの関係者の皆様にご協力、ご尽力いただき無事事業を終了することができ感謝申し上げます。

委員長3年目を迎え、委員会活動の組織化、システム化を目指して活動してまいりました。

青少年交換事業は、18～20歳までのロータリアンの子女が参加できる唯一のプログラムで、参加者が留学先でロータリー精神が世界各地で如何に実践されているかを体感し、自らの国際理解、人間理解の経験を深め、生き方を見つめる絶好の機会であると思います。これは国内にあっては決して経験のできない、ロータリーの絆によるプログラムで、未来のロータリアン育成にもつながるものであると思います。生え抜きのロータリアンを育てる努力は今後とも地区とクラブが協働して継続していきたいものです。

地区において最も忙しい委員会の一つではありますが、各委員は事務局と共に役割に応じて主体的に機能を果たし青少年交換活動全体が円滑且つ、効果的に行われましたことを最後に申し添えます。

この1年を振り返って

地区インターアクト委員会

委員長 戸部アナマリア (札幌はまなすRC)



この1年間インターアクト (INTERACT は INTERNATIONAL ACTIONの略) 委員会の委員とスポンサークラブの皆様は、インターアクトクラブ (IAC) の顧問の先生及インターアクターの方々と交流を重ねることにより、ロータリーの奉仕活動についての理解を深めてもらう事でIACの活動が更に活発になり発展していくように努めました。又、この間酒井ガバナー、松見新世代委員長外、多くのロータリアンの方々のご指導、ご協力を戴きました事に深く感謝している次第です。ありがとうございました。

ご承知の通りIACは14歳から18歳迄の青少年で構成されており、ロータリーが提唱する奉仕クラブでインターアクターを意義ある奉仕活動に参加する機会や国際理解と親善の活動を通して指導力と誠実な人格を育成する機会を与える組織です。

ここで簡単ですがIACの歴史を述べさせて戴きます。世界で最初のIACは1962年10月にアメリカ・フロリダ州のメルボンRCがメルボン高校の協力のもと創立。日本では1963年6月に仙台東RCが仙台育英高校に、北海道は1963年12月に旭川西RCが道立旭川西高校にIACをつくっています。現在の第2510地区でのIACは1965年5月に室蘭東RCがスポンサークラブとなり室蘭大谷高校に創立したのが最初となります。当地区の現況ではIACは9クラブ、スポンサーRCは8クラブ (静内RCが2クラブのスポンサーRC) で立派に活動しています。

後日、本年度の当委員会で作成した海外研修旅行及年次大会の報告書を配布致しますので、ご一読戴ければインターアクター達の素晴らしい活動がお分かり戴けると存じます。

最後になりましたが、この歴史ある当地区のIACへの積極的なご支援、ご協力を戴きたくお願い致します。

酒井年度の終了にあたって

地区ロータリー財団委員会

委員長 岩城 秀 晴 (札幌南RC・PG)



私にとっては、財団委員長として初めての年度でありまして、無我夢中で財団の仕組みを理解するのが精一杯といったお粗末な委員長であったと自己反省を致しております。然しながら会員の皆様には、財団の金の流れを「ロータリー財団への寄付金の行方」をハンドブックの最後のページに掲載されておりますものを少し拡大して見やすくしまして理解して戴くように致しまして、皆様方からの貴重な寄付金についての御説明を致しました。

寄付金を大別しますと

1. 恒久基金へ寄付
2. 年次寄付
3. 使途指定寄付

となりますが、総収入は2億388万ドルとなっております。それを更に大別しますと寄付が56%で投資収益は44%で成り立っているようです。(2006-07年度)

財団の総支出は、1億3780万ドルで、そのうち1億1880万ドルがプログラムに充てられています。プログラム別の使用割合は

- | | | | |
|----------------|-----|----------------|-----|
| 1. 人道的補助金と運営 | 39% | 2. 教育的プログラムと運営 | 22% |
| 3. ポリオプログラムと運営 | 19% | 4. その他のプログラム | 6% |
| 5. 運営費 | 14% | | |

以上、概念的な数値を述べましたが、当地区としては、

- ①国際親善奨学金委員会には14万ドルを使用して7名を選抜しております。
- ②GSE委員会は清水チームリーダー外5名の団員がマレーシアとの交流に成果を納めて参りました。
- ③補助金委員会につきましては、人道的な社会奉仕事業の補助金をクラブからの申請がありましたので、その補助金を支出しました。

その他、ロータリー財団地域セミナーが2007年7月18日に開催されましたので出席し、財団の研修を受けました。

以上、この1年間の概要を皆様方の御指導を戴きながら遂行致しましたので、感謝を申し上げながら報告と致します。

今期GSEプログラムを終えて

地区GSE委員会

委員長 岡崎 芳明 (小樽南RC)



今期GSE委員会の事業はRI第3300地区とのGSE交換プログラムでした。決定していた派遣リーダーがご病気のため派遣リーダー不在となり、急遽長沼RCの清水慧子会員に当地区最初の女性派遣チームリーダーとしての大役をお引き受け頂きました。

マレーシアの地区大会が当地区と同じ10月に行われる為に、短い期間の派遣チームの研修を経て10月の函館地区大会が終わった次の日に約28日間マレーシアへ出発しま

した。

国際人として一回り以上大きくなり帰国した派遣メンバーからはRI第3300地区での歓待の様や、今後のGSE活動に役立つ意見を聞く事が出来、派遣の成果を頼もしく感じております。これからはGSEプログラムで受けた経験を生かして地域に貢献して頂きたいと思ひます。

また受け入れたRI第3300地区からのGSEチームは120人の中から選ばれた優秀な4人で有った事もあり、素晴らしい人達ばかりでした。当地区内のロータリアンの皆様とすぐにうち解け、地区内にマレーシアの涼風を吹かせて帰国していきました。

地区内の評判も良くロータリアンの方々と親交を深められた事は、国際親善の上においても地区と地区との相互理解の上でも大変効果的であったと思ひます。リッキーチームリーダーはじめチームメンバーの聡明なスピーチや規律正しい行動はこれからのGSEプログラムを考える上でも参考になりうる重要なポイントでした。

今回のGSEプログラムを終えて色々考えさせられる点多々ありました。

現在わが地区では地区予算の関係と派遣メンバーが1ヶ月以上仕事を休まなければならないと言う事情で、最低実施期間である4週間のプログラムをおこなっていましたが、規定で滞在中の職業研修プログラムは最低5日間と決められております。4週間の受け入れで4グループの担当では、どこかのグループに2日間の職業研修プログラムを作って頂かなければ規定を満たせまいという問題があります。今回は函館RCの小林コーディネーターにご無理を申し上げ、2日間の職業研修を作って頂きました。本当にありがとうございました。やはり5週間の受け入れ派遣を視野に入れて検討すべきと思ひます。

又RI第3300地区のメンバーは120名から選ばれた4名と聞いております。国としての違いも有りましようが、我が地区は10名に満たぬ応募者の中より5名という状況です。派遣メンバー募集方法を再考すべきです。その他派遣国の言語をもう少し勉強すべきだとか、プレゼンテーションは長いものより短いものが必要だとか、正装のジャケットばかりではなく、ロータリーマーク入りのTシャツやポロシャツなどの軽装も必要な様です(今回は小林コーディネーターの機転で揃いのTシャツを送って頂きました。ありがとうございます)。また、アトラクション(歌や踊り楽器演奏など)も日本文化を紹介し親交を深める意味においてかなり重要であるという事が分かって参りました。

今回のプログラムは酒井ガバナーがノミニー時代より函館での地区大会を念頭におき計画したプログラムでした。受け入れ中心と思われがちなGSEプログラムを、派遣メンバーを函館地区より募集する事で、受け入れと派遣が有ってこそGSE交換というイメージを我が地区に知らしめる事が出来ればという期待を持って行いました。

この度も当地区内のロータリークラブの皆様には本当にお世話になりました。特に派遣団員をご推薦して下さった札幌清田RC、札幌幌南RC、函館RC、函館五稜郭RC、北斗RCの皆様には札幌と函館という距離の為に色々ご負担をお掛けしました事、申し訳なく思うと共に心より御礼を申し上げます。

又受け入れをお引き受け頂いた札幌清田RCをホストRCとした第4・第5グループの関係RCの皆様方、江別RCをホストRCとした第3グループの関係RCの皆様、苫小牧北RCをホストRCとした第12グループ内の関係RCの皆様、最後に函館RCをホストRCとした第10・第11グループの関係RCの皆様方には改めて心より御礼を申し上げます。

後先になりましたが、丸山パストガバナー、酒井ガバナーはじめ地区関係者の皆様、受け入れグループのガバナー補佐の皆様、併せて受け入れコーディネーターの皆様等には多大なるお力添えを頂戴いたしました事に対しまして、篤く御礼を申し上げます。どうぞ地区と地区との親睦や地域に貢献できる人間を育てるGSEプログラムに、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます、皆様からのご協力に対し御礼を申し上げます。

この1年を振り返って



地区国際親善奨学金委員会

委員長 菅原 秀二 (札幌大通公園RC)

瀧川前委員長より委員会をあずかって、1年間が過ぎ、あと残された行事は2008-09年度の奨学生の壮行会を残すのみとなった。ちなみに、壮行会は年度末の6月には国際大会などの行事で、ガバナーや要職にある方々が出席できないので年度明けの7月5日に開催される予定である。

引継ぎの前に、2年ほど委員をやらせていただき、前委員長からは実に整理された資料をいただいたので、当初、あまり不安は感じなかった。しかし、実際にやってみるとかなりの量の書類仕事があり、またロータリー財団の本部や東京の財団室にも問い合わせなければならないことなどが出てきて、結構大変であった。前委員長の苦労を実感した次第である。

ただ、残念だったのは2009-10年度の奨学生の応募が思ったより少なかったことである。特に、文化研修の応募者がいつになく少なかった。この点に関して、次年度は各クラブの一層のご協力をお願いしたい。

いずれにせよ、まだ1年間ではやめるわけにもいかず、もう少しこの仕事を続けさせていただく。今後は前委員長が整備されたシステムを引き継ぎながら、私自身の改良も加えていけたらと思うと同時に、私自身が奨学生の出身であるという利点を活かすべく、財団学友委員会や財団学友会との協力もなお一層進めていこうと考えている。引き続き、当委員会へのご支援をいただければ幸いである。

地区財団学友委員会報告



地区財団学友委員会

委員長 高橋 宣充 (札幌清田RC)

ようやく年度末を迎えることとなり少しほっとした気持ちと、次年度も委員長を担うことになり、新たに気を引き締める時期でもあります。今年度は地区の皆様方、学友の皆様には大変お世話になりました。まだ委員としても経験が浅い私ですが、どうか皆様方に助けられながら活動ができました。

まずは本年2月2日にルネッサンスサッポロホテルで行われた「第4回帰国財団学友報告会」がロータリアン、学友、派遣候補者など懇親会も含め64名の参加により盛会に行われましたことを厚く感謝する次第です。国際親善奨学生・文化研修奨学生4名の報告に続き2007-08年GSEチーム報告がありました。演者の海外留学での経験は人生を変えるものになったであるとか、ロータリーのおかげで初めての留学の不安も随分軽減されたとの声が聞かれました。岩城地区財団委員長より講評を戴き、酒井ガバナーよりはもっと多くの奨学生の声を知りたいのでこれからも発表の機会を増やすようにとの御指示を戴きました。このような貴重な体験をしてきた学友をもっとロータリアンに知っていただき、このプログラムの素晴らしさを次世代へと継承するべく委員会も動かねばと思った次第です。詳しい内容は学友会ニューズレターを発行しておりますのでご覧下さい。

当地区の財団学友会が発足して今年7年目となります。当地区には40年余りの間に300余名の学友を輩出しております。道内にはおよそ半数あまり在住していると思われまますので、今後も学友と連絡、情報を密にして活性化に努めて参りたいと思っております。おりしも先の規定審議会により財団学友が条件を満たせば正会員となる資格が認められた訳ですから、今後もロータリー活動をもっと理解する機会を多くすることは、将来会員増加につながると確信しております。それぞれのクラブで学友との交流を図り、会員として参加していただく形がよりよいロータリーの発展に結びつくと思っておりますので、各方面のご理解を戴きたいと思っております。今後とも財団学友会活動への支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

地区補助金委員会報告

地区補助金委員会

委員長 朝倉 正人 (札幌東RC)



この第2510地区には73のRCがありますが、各クラブでは日頃より社会奉仕活動、各奉仕活動を実行していますが、クラブ独自の奉仕活動、地元地域に密着した活動、又自ら会員が汗を流す活動に対して、支出、補助させて頂きました。

クラブでの卓話を1回、セミナー等で広報活動をさせて頂き、少しずつクラブにおいて認識されて来ていると思います。

酒井ガバナー、岩城ロータリー財団委員長、八木補助金監督委員長の出席を頂き、委員会を2回開催し、各クラブからの活動計画書・申請書が提出され、目安となる基準を考慮し、厳正かつ公正に審査致しました。

今年度は31,000ドルの予算でございましたが、9クラブ10件の申請があり、検討の上支出致しました。活動内容はサッカー大会、家族奉仕、植樹等の活動が見られました。コンサートを計画し、承認された活動がございましたが、サミットの警備で多忙ということで中止になったのが残念です。

又、出村WCS委員長より、久しぶりにマッチング・グラントの要請があり、委員会として協力出来ました。支出額を早く各クラブへ連絡するよう考え、作業をして参りました。

多くの活動申込書が提出されることは、活発に奉仕活動が実行されていることなので、今後ともこの委員会を理解して、活用して頂きたいと思います。

韓国3700地区 地区大会に参加して

国際ロータリー第2510地区

パストガバナー 丸山 淳 士 (札幌真駒内RC)

2004年、遠藤秀雄地区ガバナー年度に友好地区提携してから早くも4年目を迎え、今年度も第3700地区の地区大会に当地区から、酒井ガバナーご夫妻をはじめ函館より元米山奨学生を含め数名の他、矢橋ガバナーエレクト、元米山奨学生李さん、小生夫妻が参加した。

地区大会は例年通り韓国大邱市において、4月25日～26日に開催された。酒井ガバナーは前日の会長招宴と翌日の大会で韓国語を交えユーモアあふれる挨拶を述べ、万雷の拍手の元和やかに友好の和を確認して参りました。

大会前日のR I会長代理歓迎晩餐会では、古くから伝わる韓国の伝統舞踊などのアトラクションがあり、和やかな雰囲気の中で旧知の方々との親交を深めました。終了後にはバスが用意されており、一行は2次会のカラオケ会場へと例年同様案内されました。

R I会長代理は台湾の方で日本語がおわかりになったので楽しい宴の一夜を過ごすことが出来ました。地区大会本会議は翌日コンベンションセンターでの開催です。会場の広いスペースは数十個の円卓がぎっしりとおかれており、各地域からの参加者はすでに着席し、テーブルには飲み物と軽いつまみ類が用意されており、開会前から盛り上がっていますのは例年通りであります。そんな中で、来賓の紹介があり、各クラブの会長の紹介もあり、そのたびに歓声が上がりあたかも有名歌手グループのイベントのような雰囲気です。

それと比較すると私たちの地区大会は彼らにとってはちょっと物足りないかもしれません。それぞれの地域の特徴を生かしながら相互理解を深めていかなければなりません。

これからも友好関係を継続していくためにもなるべく多くの会員がその眼で現地の様子を体験し、理解していく必要があるものと思われまます。



「静内RC WCS事業」
タイ チェンマイ チェック・ダム工事
2008年6月26日完了

地区WCS委員会

委員長 出村 知佳子（札幌北RC）

RI第3360地区ランナ・チェンマイRCより、静内RC〔全体予算10万円（クラブ5万円）御支援のうちの8万円分の御支援によります、最終工事がBaan Mae Hia 県のチェックダムラインにて行われ、475人のチェンマイ大学等のボランティアの協力を得て、本格的な雨季を前にチェックダム建設工事が行われ、合わせてこのオープンセレモニーがRI第3360地区Anuwatガバナー（ランナチェンマイメンバー）の参加の下開催されました。

この度も地元の協力で、洪水防止にも有効である周辺の緑化も合わせて行われております。



昨年、今年はまだ大きな洪水による災害は起きていないとの事で、チェックダム事業の有効性を感じる場所です。

静内RC皆様のWCS事業への御理解、御協力をありがとうございました。これにて、2007-2008年度タイチェンマイ地区チェックダム事業は全て完了致しました。

このチェックダムがチェンマイの大地を潤し、またこれによる水の恵が地元の村人達の生活を支え続けることを祈ります。



国際友好委員会ニュース

第18回日本ロータリー親睦ゴルフ（JGFR）北海道大会が2008年6月9日（月）小樽カントリー倶楽部にて全国のロータリアンとご家族、80名が参加され開催されました。天候にも恵まれゴルフを楽しみ親睦を深め、プレー終了後、酒井ガバナーにご出席いただき懇親会（表彰式）が行われました。

成 績 表 (敬称略)

	A 部 門			B 部 門		
	氏 名	所属クラブ	NET	氏 名	所属クラブ	NET
1 位	内田 正	吹田江坂	71.8	木村 幹良	湯河原南	73.2
2 位	坂田 知樹	岩見沢東	72.2	池野 兵	上田西	74.2
3 位	谷口 智治	東京世田谷	72.8	北 征十郎	大阪西北	74.2
4 位	加藤 敦	豊田中	72.8	村田 茂	四日市	74.6
5 位	堀田 稔	吹田江坂	73.0	金子 賢一	岩見沢東	75.0
BG賞	谷口 智治	東京世田谷	G 74	金子 賢一	岩見沢東	G 75

(敬称略)

	C 部 門 (女性)			ゲ ス ト 部 門		
	氏 名	所属クラブ	NET	氏 名	所属クラブ	NET
1 位	堀田 全子	吹田江坂	76.6	枝吉 俊輝		73.8
2 位	山村 恭仔	呉	77.0	山口 和雄		74.6
3 位	未永 京子	大垣中	77.4	大久保利高		79.0
4 位	内田 久子	吹田江坂	78.8	州崎 昭圭		79.4
5 位	新子美代子	大阪なにわ	79.2	白石 正弘		79.8
BG賞	堀田 全子	吹田江坂	G 97	枝吉 俊輝		G 81

ベストペア賞 1位 山村貞夫、山村恭仔（ 呉 ）

岩見沢東ロータリークラブ コンサドーレ札幌の選手を招きサッカー教室を開催

岩見沢東RCでは、地域のニーズに応えた奉仕プロジェクト社会奉仕、青少年の健全育成の取り組みとして、6月15日に創立25周年を記念した事業の一環として「こどもサッカー教室」を開催しました。

当日、小学生約100人が参加し、コンサドーレ札幌の岩見沢市出身の鈴木智樹選手(MF)、横野純貴選手(FW)の2選手とコーチ3人が指導に当たりました。

この教室には保護者の皆様の多数ご参加下さり、こども達は約2時間、ボールの蹴り方やボールコントロールについてアドバイスを受け、ミニゲームでは試合中のコミュニケーションの取り方などを学びました。



(岩見沢東RC：松重 彰伸広報委員長)

鈴木選手(左)からボールの蹴り方の指導を受ける参加者

新入会員の紹介

(敬称略)



千歳セントラルRC
菊池 孝
08年5月27日入会
住宅建築工事業



深川RC
秋田 祐二
08年5月27日入会
乗用自動車販売



江別RC
麻田 信二
08年6月12日入会
学校経営

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



館内辰男会員(恵庭RC)

2008年6月16日逝去 73歳

ロータリー歴

1993年12月 入会
1996～2003年度 青少年、会報、出席、
プログラム、社会奉仕、SAA、
環境保全各委員長歴任
2006～07年度 クラブ会長

ポール・ハリス・フェロー



佐藤寿夫会員(室蘭RC)

2008年6月17日逝去 76歳

ロータリー歴

1989年8月 入会
1991～92年度 職業奉仕委員長
1994～95年度 親睦委員長
1997～98年度 職業分類委員長
1999～00年度 広報委員長
2000～01年度 幹事及びプログラム委員長兼任
2002～03年度 出席委員長
2003～04年度 米山記念奨学委員長
2004～05年度 地区幹事
2005～06年度 クラブ会長(60代)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者マルチプル(3回)
100%出席表彰17年

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

岩見沢東RC	長田 正文	会員 (1回)	5月30日	札幌西RC	伏木 忠了	会員 (3回)	6月27日
札幌北RC	小林 俊之	会員 (2回)	5月9日	札幌西RC	高下 泰三	会員 (4回)	6月27日
札幌北RC	大西 勲	会員 (2回)	5月9日	札幌幌南RC	和田 壬三	会員 (2回)	6月27日
札幌北RC	城木 浩一	会員 (4回)	5月9日	室蘭東RC	荒井 孝亘	会員 (1回)	6月13日
小樽南RC	廣部 孝雄	会員 (1回)	5月2日				
小樽南RC	浜口 貞男	会員 (1回)	5月2日	ポール・ハリス・フェロー			
小樽南RC	上野 雅之	会員 (1回)	5月2日	当 別RC	松田 進	会員	5月30日
小樽南RC	中川 克彦	会員 (1回)	5月2日	当 別RC	大澤 勉	会員	5月30日
小樽南RC	廣瀬 康夫	会員 (1回)	5月2日	当 別RC	島田 裕司	会員	5月30日
函館RC	佐藤 公夫	会員 (1回)	5月9日	札幌モーニングRC	加我 稔	会員	5月16日
函館RC	柴田 繁夫	会員 (1回)	5月9日	札幌西北RC	谷口 二郎	会員	5月30日
苫小牧北RC	山崎 正俊	会員 (1回)	5月30日	岩見沢RC	青野 茂俊	会員	6月13日
苫小牧北RC	山本 正明	会員 (2回)	5月30日	札幌はまなすRC	遠島 芳然	会員	6月27日
岩見沢RC	長谷川暢一	会員 (1回)	6月13日	室蘭東RC	北村 則男	会員	6月13日
岩見沢東RC	田口 剛志	会員 (1回)	6月20日	室蘭東RC	板東 晃	会員	6月13日
滝川RC	松原 章	会員 (1回)	6月20日	様似RC	久野 俊昭	会員	6月27日
札幌モーニングRC	篠原 達雄	会員 (3回)	6月27日	函館北RC	石橋 輝夫	会員	6月20日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

砂川RC	瓜 俊雄	会員 (2回)	5月29日	札幌清田RC	中島 永昭	会員 (1回)	6月27日
札幌西北RC	加藤 武久	会員 (2回)	5月16日	札幌幌南RC	針谷 毅	会員 (4回)	6月24日
札幌西北RC	小川 真治	会員 (3回)	5月29日	小樽RC	西條 文雪	会員 (2回)	6月10日
札幌東RC	野村 昭光	会員 (12回)	5月30日	函館五稜郭RC	能戸 彰	会員 (3回)	6月20日
札幌幌南RC	鎌田 洋	会員 (1回)	5月12日	函館東RC	宮崎あけみ	会員 (1回)	6月10日
千歳RC	森本 裕紀	会員 (3回)	5月13日	苫小牧北RC	伊藤 長英	会員 (28回)	6月26日
室蘭RC	濱中 實	会員 (1回)	5月9日	功労クラブ			
岩見沢RC	本間 純	会員 (2回)	6月11日	江別RC		8回	6月9日
札幌はまなすRC	遠島 芳然	会員 (1回)	6月18日	函館亀田RC		3回	6月23日
札幌西RC	伏木 忠了	会員 (4回)	6月27日	函館北RC		5回	6月18日
札幌西RC	高下 泰三	会員 (4回)	6月27日				
札幌手稲RC	小山 秀昭	会員 (1回)	6月23日				

2007 - 2008年度 クラブ別ロータリー財団寄付額

2008年6月30日現在(暫定)

単位:ドル

グループ	クラブ名	会員数 2007年7月 半期報告	2007～2008年度寄付額					年次寄付	
			年次寄付	使途指定寄付	恒久基金寄付	合計	会員一人当たり	自主申告額	達成率(%)
1	深川	36	4,984.56	0.00	0.00	4,984.56	138.46	3,700.00	134.72
	羽幌	49	3,200.00	0.00	0.00	3,200.00	65.31	2,400.00	133.33
	妹背牛	10	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00	100.00	1,000.00	100.00
	小平	15	1,500.00	0.00	0.00	1,500.00	100.00	1,500.00	100.00
	留萌	48	3,920.00	0.00	0.00	3,920.00	81.67	4,600.00	85.22
	小計	158	14,604.56	0.00	0.00	14,604.56	92.43	13,200.00	110.64
2	赤平	31	4,365.93	0.00	0.00	4,365.93	140.84	3,300.00	132.30
	芦別	43	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,400.00	0.00
	砂川	52	5,400.00	0.00	0.00	5,400.00	103.85	5,200.00	103.85
	滝川	99	7,700.00	0.00	0.00	7,700.00	77.78	10,000.00	77.00
	小計	225	17,465.93	0.00	0.00	17,465.93	77.63	22,900.00	76.27
3	美唄	41	2,200.00	0.00	0.00	2,200.00	53.66	4,000.00	55.00
	江別	34	3,494.00	0.00	0.00	3,494.00	102.76	3,700.00	94.43
	江別西	30	2,800.00	0.00	0.00	2,800.00	93.33	3,200.00	87.50
	岩見沢	90	8,590.00	0.00	1,000.00	9,590.00	95.44	9,000.00	95.44
	岩見沢東	35	3,714.27	0.00	0.00	3,714.27	106.12	3,700.00	100.39
	栗沢	21	1,900.00	0.00	0.00	1,900.00	90.48	546.00	347.99
	栗山	32	2,784.31	0.00	0.00	2,784.31	87.01	3,000.00	92.81
	当別	33	4,000.10	0.00	0.00	4,000.10	121.22	3,500.00	114.29
小計	316	29,482.68	0.00	1,000.00	30,482.68	93.30	30,646.00	96.20	
4	札幌幌	123	16,310.00	0.00	0.00	16,310.00	132.60	12,000.00	135.92
	札幌あけぼの	18	2,000.00	0.00	0.00	2,000.00	111.11	1,800.00	111.11
	札幌はまなす	26	3,172.16	0.00	0.00	3,172.16	122.01	2,600.00	122.01
	札幌北	41	8,271.43	0.00	0.00	8,271.43	201.74	4,100.00	201.74
	札幌モーニング	51	6,818.00	0.00	0.00	6,818.00	133.69	5,200.00	131.12
	札幌西	62	7,133.42	0.00	0.00	7,133.42	115.06	7,000.00	101.91
	札幌西北	43	4,645.74	0.00	0.00	4,645.74	108.04	5,000.00	92.91
	札幌手稲	35	4,952.21	0.00	0.00	4,952.21	141.49	3,700.00	133.84
	小計	399	53,302.96	0.00	0.00	53,302.96	133.59	41,400.00	128.75
5	札幌東	108	20,761.02	0.00	0.00	20,761.02	192.23	8,500.00	244.25
	札幌清田	23	2,408.00	0.00	0.00	2,408.00	104.70	2,500.00	96.32
	札幌幌南	68	6,782.35	0.00	0.00	6,782.35	99.74	6,800.00	99.74
	札幌真駒内	35	4,637.14	0.00	0.00	4,637.14	132.49	4,000.00	115.93
	札幌南	87	9,930.73	0.00	1,000.00	10,930.73	114.15	9,000.00	110.34
	札幌大通公園	14	1,180.00	0.00	0.00	1,180.00	84.29	1,400.00	84.29
	札幌セントラル	18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,500.00	0.00
	新札幌	31	5,150.00	0.00	0.00	5,150.00	166.13	3,300.00	156.06
小計	384	50,849.24	0.00	1,000.00	51,849.24	132.42	37,000.00	137.43	
6	岩内	24	1,722.22	0.00	0.00	1,722.22	71.76	1,740.00	98.98
	倶知安	48	5,000.00	0.00	0.00	5,000.00	104.17	5,000.00	100.00
	小樽	66	1,448.21	0.00	0.00	1,448.21	21.94	6,000.00	24.14
	小樽南	74	3,400.00	0.00	0.00	3,400.00	45.95	7,500.00	45.33
	小樽銭函	20	2,200.00	0.00	0.00	2,200.00	110.00	2,100.00	104.76
	蘭越	11	1,100.00	0.00	0.00	1,100.00	100.00	1,100.00	100.00
	余市	38	1,700.00	0.00	0.00	1,700.00	44.74	3,900.00	43.59
小計	281	16,570.43	0.00	0.00	16,570.43	58.97	27,340.00	60.61	

グループ	クラブ名	会員数 2007年7月 半期報告	2007～2008年度寄付額					年次寄付	
			年次寄付	使途指定寄付	恒久基金寄付	合計	会員一人当り	自主申告額	達成率(%)
7	千歳	64	8,913.00	0.00	0.00	8,913.00	139.27	6,600.00	135.05
	千歳セントラル	29	3,200.00	0.00	0.00	3,200.00	110.34	2,900.00	110.34
	恵庭	40	3,852.00	0.00	0.00	3,852.00	96.30	4,100.00	93.95
	北広島	17	3,244.26	0.00	0.00	3,244.26	190.84	1,800.00	180.24
	長沼	18	1,800.00	0.00	0.00	1,800.00	100.00	1,200.00	150.00
	由仁	12	1,100.00	0.00	0.00	1,100.00	91.67	1,100.00	100.00
	小計	180	22,109.26	0.00	0.00	22,109.26	122.83	17,700.00	124.91
8	えりも	22	2,200.00	0.00	0.00	2,200.00	100.00	2,200.00	100.00
	三石	15	1,771.43	0.00	0.00	1,771.43	118.10	1,600.00	110.71
	様似	18	2,800.00	0.00	0.00	2,800.00	155.56	1,800.00	155.56
	静内	75	9,168.09	0.00	0.00	9,168.09	122.24	7,900.00	116.05
	浦河	34	3,300.00	0.00	0.00	3,300.00	97.06	3,600.00	91.67
	小計	164	19,239.52	0.00	0.00	19,239.52	117.31	17,100.00	112.51
9	伊達	53	5,500.00	0.00	0.00	5,500.00	103.77	5,500.00	100.00
	室蘭	46	5,000.00	0.00	0.00	5,000.00	108.70	5,000.00	100.00
	室蘭東	47	3,750.00	0.00	0.00	3,750.00	79.79	4,500.00	83.33
	室蘭北	35	3,808.00	0.00	0.00	3,808.00	108.80	3,700.00	102.92
	登別	32	4,200.00	0.00	0.00	4,200.00	131.25	3,200.00	131.25
	洞爺湖	8	925.93	0.00	0.00	925.93	115.74	160.00	578.71
	小計	221	23,183.93	0.00	0.00	23,183.93	104.90	22,060.00	105.09
10	函館	89	11,195.00	0.00	0.00	11,195.00	125.79	9,100.00	123.02
	函館亀田	43	4,900.00	0.00	0.00	4,900.00	113.95	4,400.00	111.36
	森	32	2,500.00	0.00	0.00	2,500.00	78.13	3,500.00	71.43
	七飯	16	1,517.86	0.00	0.00	1,517.86	94.87	1,445.00	105.04
	長万部	8	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00	125.00	800.00	125.00
	函館セントラル	28	2,847.00	0.00	500.00	3,347.00	101.68	3,000.00	94.90
	小計	216	23,959.86	0.00	500.00	24,459.86	110.93	22,245.00	107.71
11	江差	18	1,700.00	0.00	0.00	1,700.00	94.44	1,800.00	94.44
	函館五稜郭	61	13,498.00	0.00	1,100.00	14,598.00	221.28	6,200.00	217.71
	函館東	43	4,486.00	0.00	0.00	4,486.00	104.33	4,000.00	112.15
	函館北	29	3,404.00	0.00	100.00	3,504.00	117.38	3,100.00	109.81
	北斗	20	2,000.00	1,000.00	0.00	3,000.00	100.00	1,900.00	105.26
	松前	5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	500.00	0.00
	小計	176	25,088.00	1,000.00	1,200.00	27,288.00	142.55	17,500.00	143.36
12	白老	25	2,600.00	0.00	0.00	2,600.00	104.00	2,600.00	100.00
	苫小牧	53	3,717.82	0.00	0.00	3,717.82	70.15	5,400.00	68.85
	苫小牧東	28	3,648.35	0.00	0.00	3,648.35	130.30	2,900.00	125.81
	苫小牧北	33	6,174.84	0.00	0.00	6,174.84	187.12	3,500.00	176.42
	小計	139	16,141.01	0.00	0.00	16,141.01	116.12	14,400.00	112.09
地区寄付額			0.00	0.00	0.00	0.00			
地区計	2,859	311,997.37	1,000.00	3,700.00	316,697.37	109.13	283,491.00	110.06	

2007-2008地区年次寄付 自主申告 \$ 283,491.00 実績 \$ 311,997.37 (110.06%達成)

注1. クラブからの送金とズレがある場合があります。ご留意下さい。

注2. 会員一人当りの寄付合計上位3クラブは年次寄付のみです。

1位 函館五稜郭RC 2位 札幌北RC 3位 札幌東RC

2007 - 2008年度 クラブ別米山記念奨学金寄付額

2008年6月30日現在

単位:円

グループ	クラブ名	普通寄付金 単 価 (年額)	2007 - 2008(2007.7 ~ 2008.6)年度 入金額			過 去 累 計 額		
			普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
1	深 川	3 000	108 000	380 000	488 000	5 192 400	12 830 000	18 022 400
	羽 幌	2 000	100 000	18 000	118 000	2 695 500	2 770 284	5 465 784
	妹 背 牛	4 222	40 000	0	40 000	1 423 000	299 000	1 722 000
	小 平	3 000	45 000	0	45 000	1 180 000	20 000	1 200 000
	留 萌	3 000	153 000	320 000	473 000	7 499 500	10 072 810	17 572 310
	小 計		446 000	718 000	1 164 000	17 990 400	25 992 094	43 982 494
2	赤 平	4 000	120 000	0	120 000	3 601 300	3 136 700	6 738 000
	芦 別	4 000	172 000	0	172 000	5 696 300	1 480 000	7 176 300
	砂 川	4 000	208 000	500 000	708 000	4 300 000	11 351 000	15 651 000
	滝 川	4 000	398 000	742 000	1 140 000	10 033 850	24 606 450	34 640 300
	小 計		898 000	1 242 000	2 140 000	23 631 450	40 574 150	64 205 600
3	美 唄	4 000	160 000	220 000	380 000	3 304 500	8 810 000	12 114 500
	江 別	4 000	132 000	180 000	312 000	6 042 350	8 011 597	14 053 947
	江 別 西	3 000	87 000	0	87 000	2 572 000	1 420 000	3 992 000
	岩 見 沢	2 000	181 000	960 000	1 141 000	6 659 850	26 258 300	32 918 150
	岩 見 沢 東	9 000	281 000	0	281 000	2 313 000	2 734 290	5 047 290
	栗 沢	3 000	70 500	190 000	260 500	3 101 150	4 331 000	7 432 150
	栗 山	3 000	93 000	0	93 000	3 503 500	591 500	4 095 000
	当 別	3 000	102 000	0	102 000	2 914 500	723 000	3 637 500
	小 計		1 106 500	1 550 000	2 656 500	30 410 850	52 879 687	83 290 537
4	札 幌	3 000	379 500	1 015 000	1 394 500	14 804 300	24 224 200	39 028 500
	札 幌 あ け ぼ の	4 000	72 000	220 000	292 000	1 888 000	6 598 000	8 486 000
	札 幌 は ま な す	4 000	102 000	651 000	753 000	1 457 100	4 510 200	5 967 300
	札 幌 北	5 000	215 000	597 600	812 600	7 683 250	23 768 539	31 451 789
	札 幌 モ ー ニ ン グ	4 000	202 000	601 000	803 000	3 812 000	13 637 700	17 449 700
	札 幌 西	3 000	184 500	615 000	799 500	11 488 200	21 497 049	32 985 249
	札 幌 西 北	3 000	129 000	715 000	844 000	4 623 750	13 495 365	18 119 115
	札 幌 手 稲	4 000	140 000	542 250	682 250	6 741 750	21 592 550	28 334 300
		小 計		1 424 000	4 956 850	6 380 850	52 498 350	129 323 603
5	札 幌 東	3 000	342 000	1 462 000	1 804 000	11 747 900	34 553 000	46 300 900
	札 幌 清 田	4 000	82 000	200 000	282 000	1 032 000	2 853 000	3 885 000
	札 幌 幌 南	4 000	272 000	350 000	622 000	8 836 450	16 717 800	25 554 250
	札 幌 真 駒 内	3 000	102 000	900 000	1 002 000	4 947 500	22 145 424	27 092 924
	札 幌 南	4 000	362 000	750 000	1 112 000	13 558 450	33 076 200	46 634 650
	札 幌 大 通 公 園	3 000	31 500	76 000	107 500	310 900	207 000	517 900
	札 幌 セ ン ト ラ ル (半)	3 500	63 000	0	63 000	606 500	150 000	756 500
	新 札 幌	3 000	93 000	560 000	653 000	2 893 000	13 777 921	16 670 921
	小 計		1 347 500	4 298 000	5 645 500	43 932 700	123 480 345	167 413 045
6	岩 内	3 000	72 000	61 000	133 000	3 617 400	2 061 000	5 678 400
	倶 知 安	2 000	98 000	0	98 000	2 931 100	700 000	3 631 100
	小 樽	4 000	276 000	150 000	426 000	8 270 450	7 498 741	15 769 191
	小 樽 南	4 000	296 000	760 000	1 056 000	6 177 500	8 951 704	15 129 204
	小 樽 銭 函	4 000	88 000	100 000	188 000	1 487 000	237 337	1 724 337
	蘭 越	2 000	22 000	0	22 000	1 533 800	91 227	1 625 027
	余 市	3 000	118 500	198 000	316 500	3 508 700	2 878 000	6 386 700
	小 計		970 500	1 269 000	2 239 500	27 525 950	22 418 009	49 943 959

グループ	クラブ名	普通寄付金 単 価 (年額)	2007 - 2008(2007.7 ~ 2008.6)年度 入金額			過 去 累 計 額		
			普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
7	千 歳	2 000	130 000	600 000	730 000	5 900 700	5 865 754	11 766 454
	千歳セントラル	2 000	61 000	64 000	125 000	1 365 000	2 314 000	3 679 000
	恵 庭	3 000	125 000	100 000	225 000	3 925 000	5 118 540	9 043 540
	北 広 島	2 000	34 000	0	34 000	1 173 000	770 000	1 943 000
	長 沼	4 000	74 000	140 000	214 000	1 502 000	2 960 000	4 462 000
	由 仁	4 600	50 600	110 000	160 600	857 700	1 460 000	2 317 700
	小 計		474 600	1 014 000	1 488 600	14 723 400	18 488 294	33 211 694
8	え り も	4 000	86 000	0	86 000	2 192 700	374 000	2 566 700
	三 石	4 000	60 000	0	60 000	1 887 750	1 688 000	3 575 750
	様 似	3 000	57 000	0	57 000	2 516 100	308 239	2 824 339
	静 内	2 000	153 000	300 000	453 000	3 840 200	8 260 700	12 100 900
	浦 河	3 000	99 000	0	99 000	3 893 500	4 019 761	7 913 261
	小 計		455 000	300 000	755 000	14 330 250	14 650 700	28 980 950
9	伊 達	3 000	162 000	100 000	262 000	5 423 300	8 684 718	14 108 018
	室 蘭	4 000	184 000	500 000	684 000	8 191 800	6 944 688	15 136 488
	室 蘭 東	4 200	184 800	405 000	589 800	6 368 850	5 511 865	11 880 715
	室 蘭 北	3 000	105 000	302 000	407 000	4 284 750	5 467 644	9 752 394
	登 別	4 000	130 000	0	130 000	3 871 500	4 658 791	8 530 291
	洞 爺 湖	2 000	18 000	0	18 000	1 192 500	662 249	1 854 749
	小 計		783 800	1 307 000	2 090 800	29 332 700	31 929 955	61 262 655
10	函 館 館	3 000	267 000	641 000	908 000	10 503 600	10 581 102	21 084 702
	函 館 亀 田	2 000	88 000	216 180	304 180	2 981 250	3 138 863	6 120 113
	森	2 000	66 000	0	66 000	2 625 600	300 000	2 925 600
	七 飯	3 000	51 000	100 000	151 000	2 915 500	3 559 000	6 474 500
	長 万 部	2 000	18 000	0	18 000	1 578 450	14 000	1 592 450
	函館セントラル	3 000	84 000	360 000	444 000	288 000	1 500 000	1 788 000
	小 計		574 000	1 317 180	1 891 180	20 892 400	19 092 965	39 985 365
11	江 差	2 104	39 995	0	39 995	1 768 095	70 000	1 838 095
	函 館 五 稜 郭	2 000	122 000	1 995 000	2 117 000	4 619 750	16 696 220	21 315 970
	函 館 東	4 000	176 000	880 000	1 056 000	9 621 000	20 887 092	30 508 092
	函 館 北	2 000	60 000	186 000	246 000	4 109 250	5 137 575	9 246 825
	北 斗	2 000	40 000	100 000	140 000	905 000	1 073 303	1 978 303
	松 前	2 000	10 000	0	10 000	634 250	0	634 250
	小 計		447 995	3 161 000	3 608 995	21 657 345	43 864 190	65 521 535
12	白 老	2 000	50 000	50 000	100 000	2 004 500	784 426	2 788 926
	苦 小 牧	4 000	222 000	200 000	422 000	7 765 650	4 346 000	12 111 650
	苦 小 牧 東	4 000	112 000	318 071	430 071	1 613 000	5 424 301	7 037 301
	苦 小 牧 北	4 000	132 000	952 000	1 084 000	5 401 750	14 551 891	19 953 641
	小 計	4 000	516 000	1 520 071	2 036 071	16 784 900	25 106 618	41 891 518
地 区 寄 付 額		0	0	0	0	2 546 575	2 546 575	
地 区 計		9 443 895	22 653 101	32 096 996	313 710 695	550 347 185	864 057 880	

寄付総額上位5クラブ

1位 函館五稜郭RC	4位 岩 見 沢RC
2位 札幌東RC	5位 滝 川RC
3位 札幌RC	

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.5.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	36	36	0	2	90.32
	羽 幌	5	49	48	-1	1	86.22
	妹 背 牛	4	10	9	-1	0	74.98
	小 平	4	15	15	0	0	81.67
	留 萌	4	51	47	-4	0	85.33
	小 計		161	155	-6	3	83.70
2	赤 平	3	30	30	0	1	94.90
	芦 別	4	43	45	2	0	91.25
	砂 川	4	53	52	-1	0	94.68
	滝 川	5	99	99	0	0	79.00
	小 計		225	226	1	1	89.96
3	美 唄	3	40	40	0	0	90.27
	江 別	4	34	33	-1	1	87.00
	江 別 西	3	30	26	-4	3	82.71
	岩 見 沢	4	90	89	-1	0	95.93
	岩 見 沢 東	3	35	36	1	5	91.93
	栗 沢	4	23	24	1	1	100.00
	栗 山	3	32	28	-4	2	100.00
	当 別	3	34	34	0	0	85.36
	小 計		318	310	-8	12	91.65
4	札 幌	3	123	125	2	0	98.17
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	3	26	25	-1	4	73.61
	札 幌 北	3	41	44	3	6	89.15
	札幌モーニング	4	51	51	0	0	77.07
	札 幌 西	3	62	60	-2	4	93.98
	札 幌 西 北	4	43	43	0	5	92.62
	札 幌 手 稲	4	35	35	0	1	97.14
	小 計		399	401	2	21	90.22
5	札 幌 東	4	108	122	14	0	97.59
	札 幌 清 田	4	23	18	-5	4	100.00
	札 幌 幌 南	4	68	67	-1	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	35	0	3	94.79
	札 幌 南	3	87	95	8	0	95.73
	札幌大通公園	3	10	11	1	2	81.82
	札幌セントラル	3	18	15	-3	6	91.00
	新 札 幌	4	31	34	3	3	92.69
	小 計		380	397	17	18	94.20
6	岩 内	5	24	21	-3	0	86.00
	倶 知 安	4	49	50	1	4	79.00
	小 樽	3	66	70	4	0	82.05
	小 樽 南	4	75	73	-2	0	88.31
	小 樽 銭 函	4	22	22	0	2	79.50
	蘭 越	3	11	11	0	0	90.90
	余 市	4	38	42	4	5	86.00
	小 計		285	289	4	11	84.54

5月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,902人(98人)
増加会員数	41人
当月平均出席率	86.89%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.5.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	68	4	3	73.06
	千歳セントラル	3	29	34	5	1	77.80
	恵 庭	4	40	42	2	0	88.15
	北 広 島	3	17	17	0	0	88.24
	長 沼	3	18	19	1	3	89.47
	由 仁	5	12	10	-2	0	86.67
	小 計		180	190	10	7	83.90
8	え り も	5	22	21	-1	0	84.76
	三 石	3	15	16	1	1	95.83
	様 似	3	18	20	2	1	83.30
	静 内	3	75	78	3	1	100.00
	浦 河	3	33	33	0	2	85.86
	小 計		163	168	5	5	89.95
	9	伊 達	3	53	55	2	0
室 蘭		4	46	48	2	0	82.57
室 蘭 東		4	44	45	1	0	94.10
室 蘭 北		3	35	35	0	2	100.00
登 別		4	32	32	0	2	84.38
洞 爺 湖		5	9	10	1	0	94.00
小 計			219	225	6	4	88.87
10	函 館	4	89	88	-1	0	77.40
	函 館 亀 田	3	43	45	2	2	96.97
	森	4	32	35	3	0	75.00
	七 飯	3	16	17	1	0	78.00
	長 万 部	4	8	10	2	0	87.50
	函館セントラル	3	28	26	-2	1	61.02
	小 計		216	221	5	3	79.32
11	江 差	3	18	19	1	1	68.40
	函 館 五 稜 郭	4	61	59	-2	0	100.00
	函 館 東	3	43	45	2	4	87.66
	函 館 北	4	29	31	2	0	88.80
	北 斗	4	20	20	0	2	63.70
	松 前	4	5	5	0	0	80.00
	小 計		176	179	3	7	81.43
12	白 老	3	25	25	0	0	75.00
	苫 小 牧	4	53	54	1	2	73.50
	苫 小 牧 東	5	28	28	0	2	78.57
	苫 小 牧 北	3	33	34	1	2	86.29
	小 計		139	141	2	6	78.34
合 計		2,861	2,902	41	98	86.89	

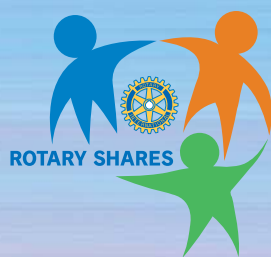
出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.6.30	増 減	内女性	
1	深 川	4	36	33	-3	2	81.56
	羽 幌	4	49	48	-1	1	89.67
	妹 背 牛	4	10	9	-1	0	91.66
	小 平	4	15	15	0	0	75.00
	留 萌	4	51	45	-6	0	84.90
	小 計		161	150	-11	3	84.56
2	赤 平	4	30	30	0	1	95.37
	芦 別	4	43	44	1	0	86.88
	砂 川	3	53	52	-1	0	97.22
	滝 川	2	99	99	0	0	84.50
	小 計		225	225	0	1	90.99
3	美 唄	4	40	40	0	0	90.44
	江 別	4	34	34	0	1	89.59
	江 別 西	4	30	26	-4	3	91.34
	岩 見 沢	4	90	88	-2	0	90.41
	岩 見 沢 東	4	35	34	-1	4	88.65
	栗 沢	4	23	23	0	1	98.90
	栗 山	4	32	28	-4	2	93.88
	当 別	4	34	33	-1	0	83.09
	小 計		318	306	-12	11	90.79
4	札 幌	4	123	117	-6	0	97.68
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	25	-1	4	67.71
	札 幌 北	4	41	43	2	6	91.07
	札幌モーニング	4	51	49	-2	0	77.49
	札 幌 西	4	62	61	-1	4	92.03
	札 幌 西 北	4	43	39	-4	5	94.10
	札 幌 手 稲	4	35	34	-1	1	97.84
	小 計		399	386	-13	21	89.74
5	札 幌 東	3	108	120	12	0	97.10
	札 幌 清 田	4	23	18	-5	4	100.00
	札 幌 幌 南	4	68	65	-3	0	100.00
	札 幌 真 駒 内	4	35	35	0	3	96.33
	札 幌 南	5	87	92	5	0	94.88
	札幌大通公園	5	10	11	1	2	78.18
	札幌セントラル	4	18	15	-3	6	58.00
	新 札 幌	4	31	32	1	3	89.69
	小 計		380	388	8	18	89.27
6	岩 内	4	24	21	-3	0	80.67
	倶 知 安	4	49	50	1	4	81.00
	小 樽	4	66	67	1	0	79.17
	小 樽 南	4	75	73	-2	0	94.00
	小 樽 銭 函	4	22	22	0	2	75.00
	蘭 越	5	11	11	0	0	85.43
	余 市	4	38	40	2	4	88.75
	小 計		285	284	-1	10	83.43

6月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月末会員数(女性)	2,823人(96人)
増加会員数	-38人
当月平均出席率	86.94%

グループ	ク ラ ブ 名	例 会 数	会 員 数				出席率
			07.7.1	08.6.30	増 減	内女性	
7	千 歳	4	64	63	-1	3	74.62
	千歳セントラル	4	29	34	5	1	80.14
	恵 庭	4	40	39	-1	0	88.87
	北 広 島	3	17	16	-1	0	88.24
	長 沼	5	18	19	1	3	76.84
	由 仁	4	12	10	-2	0	86.11
	小 計		180	181	1	7	82.47
8	え り も	4	22	20	-2	0	85.71
	三 石	5	15	16	1	1	98.75
	様 似	4	18	19	1	1	88.80
	静 内	4	75	73	-2	1	100.00
	浦 河	4	33	33	0	2	81.06
	小 計		163	161	-2	5	90.86
	9	伊 達	4	53	53	0	0
室 蘭		4	46	46	0	0	94.62
室 蘭 東		3	44	41	-3	0	96.90
室 蘭 北		4	35	35	0	2	100.00
登 別		4	32	32	0	2	84.38
洞 爺 湖		4	9	10	1	0	97.50
小 計			219	217	-2	4	92.45
10	函 館	4	89	87	-2	0	81.20
	函 館 亀 田	5	43	45	2	2	98.14
	森	4	32	34	2	0	75.00
	七 飯	4	16	17	1	0	95.00
	長 万 部	4	8	10	2	0	80.00
	函館セントラル	4	28	24	-4	1	72.00
	小 計		216	217	1	3	83.56
11	江 差	4	18	19	1	1	85.50
	函 館 五 稜 郭	4	61	55	-6	0	100.00
	函 館 東	4	43	45	2	4	81.16
	函 館 北	4	29	30	1	0	88.40
	北 斗	4	20	20	0	2	52.50
	松 前	3	5	5	0	0	80.00
	小 計		176	174	-2	7	81.26
12	白 老	4	25	25	0	0	84.40
	苫 小 牧	4	53	50	-3	2	72.60
	苫 小 牧 東	4	28	25	-3	2	83.03
	苫 小 牧 北	4	33	34	1	2	84.93
	小 計		139	134	-5	6	81.24
合 計		2,861	2,823	-38	96	86.94	



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2007-2008
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510